

令和元年度

富士市 男女共同参画に関する調査  
報 告 書

富士市役所 市民部 多文化・男女共同参画課

- 目 次 -

<b>I 調査の概要</b> .....	1
1. 調査の目的 .....	2
2. 調査設計 .....	2
3. 回収結果 .....	2
4. 報告書の見方 .....	2
<b>II 質問と単純集計結果</b> .....	3
<b>III 調査結果</b> .....	16
1. あなたご自身のことについて .....	17
2. 男女平等に関する意識について .....	21
3. 家庭生活について .....	43
4. ワーク・ライフ・バランスについて .....	67
5. 女性の社会進出について .....	76
6. 地域・教育について .....	90
7. 子育て・介護について .....	97
8. LGBT など性的少数者について .....	109
9. 人権と性・暴力について .....	117
10. 男女共同参画行政について .....	134
<b>IV 自由回答</b> .....	143
<b>V 集計表</b> .....	163

# I 調査の概要

---

## 1. 調査の目的

この調査は、男女共同参画に関する市民の意識を把握し、次期富士市男女共同参画プラン策定のための基礎資料を得ることを目的として実施した。

## 2. 調査設計

- (1) 調査対象 富士市に在住する 18 歳以上の方
- (2) 標本数 3,000 人
- (3) 標本抽出方法 住民基本台帳による層化無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布・郵送回収
- (5) 調査期間 令和元年 6 月
- (6) 調査機関 株式会社トムス

## 3. 回収結果

サンプル数	3,000 人
有効回収サンプル数	1,399 人
有効回収率	46.6%

## 4. 報告書の見方

- 調査結果の比率は、その設問の回答者を基数として、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出している。四捨五入の関係で、合計が 100%にならない場合がある。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常 100%を超える。
- 図表中の「n」(net) とは、その設問への回答者数を表す。小数点以下 1 位まで示した数値は、回答比率 (%) である。
- 性別不明者が 3 人いるため、回答者総数 1,399 人に対し、男女別合計数は 1,396 人である。
- 選択肢の語句が長い場合、本文中や表・グラフでは省略した表現を用いている。
- 報告書に掲載された「前々回調査」の実施時期は 2009 年、「前回調査」の実施時期は 2015 年である。

## II 質問と単純集計結果

---

## 富士市 男女共同参画に関する調査

### ～ご協力のお願～

日ごろから市政の推進に多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、男女共同参画プランの見直しをするため、富士市における男女共同参画に関する意識・実態把握のための調査をすることとなりました。

アンケート調査の実施に当たっては、満18歳以上の市民の中から無作為に3,000人を選ばせていただきました。結果につきましては統計的な処理をいたしますので、あなたのご意見が外部に漏れたり、ほかの目的に使用されたりすることは決してありません。

大変お忙しい折、恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年5月 富士市長 小長井 義正

#### 【ご記入にあたってのお願い】

- ご記入は、必ず封書宛名のご本人にお願いいたします。
- あなた自身の考え方を、ありのままにお答えください。
- 回答は、用意された項目の中から当てはまるものを指示された回答数だけ選んで、その番号を○で囲んでください。
- 回答が「その他」の場合は、番号に○をつけ、( )内に具体的にご記入ください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、6月21日（金）までにご投函願います。
- アンケートの中でご不明な点がございましたら、恐縮ですが次のところへご連絡ください。

#### 問合せ先

富士市役所 市民部多文化・男女共同参画課

電話 0545-55-2724

(受付時間：月～金 8:30～17:15 ※土日祝を除く)

アンケートの  
ご投函期日

**令和元年6月21日（金）まで**

同封の返信用封筒にてご返信ください（切手は不要です）。

■ **最初に、あなたご自身のことについてお伺いします。**

F1. あなたの性別はどちらですか。(1つに○) n=1,399

1 男性 43.6	2 女性 56.2	3 その他 0.0	無回答 0.2
-----------	-----------	-----------	---------

F2. あなたの年齢は次のどれにあたりますか。(1つに○) n=1,399

1 18～19歳 1.8	2 20～29歳 7.9	3 30～39歳 14.0	4 40～49歳 15.4
5 50～59歳 17.3	6 60～69歳 22.9	7 70歳以上 20.4	無回答 0.2

F3. あなたは、仕事をしていますか。次の中から選んでください。(1つに○) n=1,399

1 フルタイム 38.5	2 パートタイム 14.4	3 自営業主 5.9
4 家族従業者 (家族が営む自営業に従事) 3.6	5 内職 0.6	6 無職 18.7
7 家事専業 12.6	8 学生 2.6	9 その他 2.3
無回答 0.7		

F4. あなたは結婚されていますか。(1つに○) n=1,399

1 既婚 (事実婚などを含む) 67.8	2 既婚 (離別・死別) 14.9	3 未婚 17.2	無回答 0.1
----------------------	-------------------	-----------	---------

【F4で1に○をつけた方に伺います】

→F5. あなたのご家庭は、夫婦とも職業をお持ちの家庭ですか。それともどちらか一方が働いている家庭ですか。次の中から選んでください。(1つに○) n=948

1 共働き (パート・内職などを含む) 51.6	2 夫のみ就業 23.8
3 妻のみ就業 5.5	4 とともに無職 17.2
5 その他 ( ) 1.5	無回答 0.4

F6. あなたは、お子さんがいらっしゃいますか。いる人は、一番下のお子さんについてお答えください。(1つに○) n=1,399

1 乳児 (1歳未満) 1.6	2 幼児 (6歳未満) 7.1	3 小学生 6.8
4 中学生 3.0	5 高校生 4.1	6 大学生・大学院生 3.9 (短大・専門学校・浪人を含む)
7 学校は卒業 (社会人含む) 46.0	8 子どもはいない 22.3	無回答 5.3

## ■ 男女平等に関する意識について

問1 あなたは「男女共同参画」という言葉を知っていますか。(1つに○) n=1,399

1 知っているし意味もわかっている	28.7	2 言葉だけは知っている	48.4	3 知らない	18.9
-------------------	------	--------------	------	--------	------

無回答 4.0

問2 あなたは、次の(1)~(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○) n=1,399

※ 横方向にお答えください ↓ 下記について、当てはまる番号それぞれ1つに○をつける	男性が非常に優遇	男性が優遇とされれば	平等	女性が優遇とされれば	女性が非常に優遇	わからない	無回答
【記入例】	1	2	3	4	5	6	
(1) 家庭生活で	8.4	41.8	33.8	5.1	1.3	5.7	3.8
(2) 職場で	10.9	38.7	26.7	6.0	1.6	10.2	5.9
(3) 学校教育の場で	1.1	11.7	56.6	3.3	0.6	20.1	6.6
(4) 地域活動の場で	4.1	30.5	37.5	7.3	0.7	15.1	4.8
(5) 政治の場で	27.0	42.3	12.8	1.4	0.4	11.5	4.6
(6) 法律や制度の上で	9.8	32.4	31.2	4.5	1.1	15.8	5.2
(7) 社会通念・慣習・しきたりなどで	18.8	49.2	13.2	2.6	0.5	11.0	4.7
(8) 社会全体で	9.2	56.1	15.6	3.4	0.8	10.7	4.2

【問2で1または2に○をつけた方に伺います】

→ 問3 男性が優遇されている原因は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○) n=1,205

1 社会通念や慣習やしきたりなどの中には、男性優位にはたらいっているものが多いから	68.5
2 日本の社会は仕事優先、企業中心の考え方が強く、それを支えているのは男性だという意識が強いから	66.0
3 男女平等を進めていこうという男性の意識がうすいから	39.2
4 男女平等を進めていこうという女性の意識がうすいから	14.1
5 男女の差別を人権問題としてとらえる意識がうすいから	28.0
6 女性の能力を発揮できる環境や機会が十分でないから	40.1
7 能力を発揮している女性を適正に評価する仕組みが十分でないから	38.3
8 専業主婦に有利な税制や年金制度が男女の役割分担を助長しているから	14.0
9 育児、介護などを男女が共に担うための体制やサービスが充実していないから	48.5
10 女性の意欲や能力が男性に比べて劣っていると考える人がいるから	22.7
11 その他 ( )	5.0
12 わからない	1.4
	無回答 3.5

問4 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたの考え方は次のどれにあたりますか。次の中から選んでください。(1つに○) n=1,399

1 同感するほう	12.9	2 同感しないほう	41.2	3 どちらともいえない	40.3	4 わからない	1.5
----------	------	-----------	------	-------------	------	---------	-----


無回答 4.1



## ■ 家庭生活について

現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。  
（それぞれ1つずつ○） n=948

※ 横方向にお答えください 	主に妻	夫も分担 主に妻だが、	夫と妻が同程度	妻も分担 主に夫だが、	主に夫	妻・夫以外	や親がいない 同居の子ども	無回答
下記について、当てはまる番号それぞれ1つに○をつける								
【記入例】	1	2	3	4	5	6		
(1) 食事の支度	74.2	16.0	4.2	1.1	0.9	1.6		2.0
(2) 食事の後片付け、食器洗い	59.7	22.7	8.1	3.2	3.6	0.9		1.8
(3) 掃除	59.2	22.3	9.7	1.7	3.8	0.9		2.4
(4) 洗濯	71.6	14.8	6.2	2.4	2.1	0.9		1.9
(5) 育児	33.8	24.4	10.0	0.3	0.2	0.3	22.7	8.3
(6) 子どもの教育方針や進学目標を決める	13.8	16.7	33.3	3.6	1.9	0.6	22.2	7.9
(7) 保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加	33.2	19.4	11.5	2.1	2.1	0.4	21.9	9.3
(8) 自治会・町内会などの地域活動を行う	15.9	16.5	19.8	17.2	22.6	1.8		6.2
(9) 親の世話（介護をする）	17.9	14.7	20.4	1.8	1.6	1.8	32.1	9.8
(10) 家計を支える（生活費を稼ぐ）	3.8	2.7	16.9	26.9	43.2	0.3		6.1
(11) 日々の家計の管理をする	60.2	14.0	11.1	5.5	6.9	0.1		2.2
(12) 高額の商品や土地・家屋の購入を決める	4.3	4.4	42.3	16.6	27.4	0.5		4.4

問6 家庭における役割分担について、あなたの考えに近いものをお答えください。（1つに○）  
n=1,399

1 夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する	63.0
2 夫も妻も働き、家事・育児・介護は主に妻が行う	10.6
3 夫も妻も働き、家事・育児・介護は主に夫が行う	0.8
4 夫が働き、妻が家事・育児・介護を行う	13.6
5 妻が働き、夫が家事・育児・介護を行う	0.4
6 その他（	） 5.1
	無回答 6.6

問7 男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することについて、どう思いますか。（1つに○）  
n=1,399

1 賛成する	66.8	2 反対する	3.4	3 どちらともいえない	27.8	無回答	2.1
--------	------	--------	-----	-------------	------	-----	-----

問8 今後、男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためにどのようなことが必要だと思いますか。（3つまでに○） n=1,399

1 家事・育児などに参加する男性自身の抵抗感をなくす	43.1
2 男性が家事・育児などに参加することについての、女性の抵抗感をなくす	8.2
3 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかる	44.8
4 年配層やまわりの人が、夫婦の役割分担などについて当事者の考え方を尊重する	24.7
5 社会の中で、男性による家事・育児などについても、その評価を高める	29.4
6 男性による家事・育児などについて、職場における上司や周囲の理解を進める	40.2
7 労働時間短縮や休暇制度、在宅勤務といったテレワークなどの多様な働き方を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにする	27.7
8 男性の家事・育児などについて、啓発や情報提供、相談窓口の設置、技能の研修を行う	10.6
9 男性が家事・育児などを行うための、仲間（ネットワーク）作りを進める	6.4
10 その他（	） 2.9
	無回答 7.9

## ■ ワーク・ライフ・バランスについて

問9 「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」の推進が求められています。  
あなたは「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という言葉を知っていますか。  
（1つに○） n=1, 399

1 内容まで知っている 18.0	2 聞いたことはある 36.5	3 知らない 44.1	無回答 1.4
------------------	-----------------	-------------	---------

問10-1 仕事と生活の関係について、あなたの理想とする形はどれですか。次の中から選んでください。（1つに○） n=1, 399

1 生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先したい 7.1	
2 仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先したい 29.7	
3 仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立したい 60.4	無回答 2.8

問10-2 あなたの仕事と生活の関係は、現実ではどれにあたりますか。次の中から選んでください。（1つに○） n=1, 399

1 生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先している 37.8	
2 仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先している 24.8	
3 仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立している 31.0	無回答 6.4

## ■ 女性の社会進出について

問11 女性が職業を持つことについて、あなたはどのように考えますか。  
※女性の方はあなたご自身について、男性の方は、配偶者、パートナーについて、  
未婚の方は結婚したと仮定して、お答えください。

(1) あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方として、理想とする形はどれですか。  
（1つに○） n=1, 399

1 女性は職業を持たない方がよい 0.9	
2 結婚するまで職業を持つ方がよい 2.1	
3 子どもができるまでは職業を持つ方がよい 4.8	
4 子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ方がよい 40.7	
5 ずっと職業を続ける方がよい 36.9	
6 その他（ ） 5.0	
7 わからない 7.3	無回答 2.3

(2) あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方は、現実ではどれにあたりますか。  
（1つに○） n=1, 399

1 職業を持たない 5.8	
2 結婚するまで職業を持つ 6.3	
3 子どもができるまでは職業を持つ 5.5	
4 子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ 33.9	
5 ずっと職業を続ける 30.6	
6 その他（ ） 5.1	
7 わからない 9.9	無回答 2.9

問12 女性が仕事を続けていく上での障害は何だと思いますか。(3つまでに○) n=1,399

1 結婚・出産退職等の慣行 27.1	8 家族の反対、協力が得られないこと 12.8
2 職場の理解が得られないこと(育児・介護休業が取得しにくい環境など) 43.3	9 夫の転勤や本人の転勤 7.2
3 子どもは母親が育てるべきという価値観 29.1	10 病人及び高齢者の看護・介護 20.6
4 育児・介護休業の制度が整っていないこと 34.9	11 その他( ) 2.7
5 育児・介護施設の不足 23.9	12 わからない 2.4
6 長時間労働や残業 23.7	13 特に障害はない 2.0
7 雇用形態にパートタイムや臨時雇が多いこと 13.9	無回答 4.0

問13 子育て、介護、家事などのために一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合、どのような援助や対策が役に立つと思いますか。(3つまでに○) n=1,399

1 再雇用制度(育児・介護などの理由で退職した従業員を再び元の職場で雇用する制度) 59.7	
2 育児・介護休業制度 33.2	
3 子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム制度 53.1	
4 再就職のための講座やセミナー 4.4	
5 再就職のための職業訓練にかかる費用の助成制度 8.6	
6 保育所、学童保育など子育てしやすい環境の充実 52.5	
7 ホームヘルパーや介護福祉施策の充実 14.3	
8 求人情報の提供 8.3	
9 家族の理解 22.2	
10 その他( ) 1.4	
11 特に必要な援助や対策はない 1.4	無回答 3.1

問14 企業において、男性に比べ女性の管理職が少ない現状にあります。あなたは、その主な理由は何だと思いますか。(3つまでに○) n=1,399

1 女性自身が希望しないから 21.7	
2 家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、責任のある仕事に耐えられないから 55.0	
3 社会的・文化的に、管理職は男性という考え方や意識が残っているから 48.5	
4 女性管理職の前例が少ないから 13.4	
5 転勤がある(全国)から 17.9	
6 時間外労働が多くなることがあるから 32.3	
7 女性は勤務年数が短く、管理職になる前にやめてしまうから 20.4	
8 必要な知識や経験、判断力を有する女性が少ないから 5.9	
9 女性管理職を育成する研修が少ないから 12.7	
10 上司・部下・同僚など周囲が快く思わないから 17.7	
11 その他( ) 2.4	無回答 3.3

## ■ 地域・教育について

問15 地域活動において、女性が自治会の長などの役職につくことが少ないのが現状です。あなたは、その主な理由は、何だと思いますか。(3つまでに○) n=1, 399

- |    |                                      |      |         |
|----|--------------------------------------|------|---------|
| 1  | 女性自身が長などの役職につくのに消極的だから               | 46.2 |         |
| 2  | 家族の理解や協力が得られないから                     | 16.8 |         |
| 3  | 社会的・文化的に、性別によって役割を固定する考え方や意識が残っているから | 46.1 |         |
| 4  | 家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、自治会の仕事まで負えないから | 57.5 |         |
| 5  | 活動時間帯が女性に合っていないから                    | 18.2 |         |
| 6  | 女性の指導的な資質に不安があると考える人がいるから            | 14.7 |         |
| 7  | 世間一般から快く思われないから                      | 9.4  |         |
| 8  | 前例となる女性の自治会長が少ないから                   | 25.0 |         |
| 9  | その他 ( )                              | 2.3  |         |
| 10 | わからない                                | 2.8  | 無回答 2.5 |

問16 東日本大震災や熊本地震などの教訓から、男女共同参画の視点が必要だと指摘されています。災害に備えるために、これからどのような施策が必要だと思いますか。(3つまでに○)

n=1, 399

- |   |   |      |         |
|---|---|------|---------|
| 1 | 自主防災組織の役員・リーダーを男女両方が担う  | 38.0 |         |
| 2 | 自主防災組織の業務の分担を決める時、男女の役割を固定的に考えないようにする   | 24.6 |         |
| 3 | 災害時に、性別や年齢、妊産婦、乳幼児、介護が必要な人、障がいの有無などに応じた配慮ができるよう、あらかじめ避難所運営マニュアルなどで体制や対応を決めておく | 61.6 |         |
| 4 | 日ごろの近所づきあいで顔を見知っておき、いざという時に助け合える関係をつくる  | 45.7 |         |
| 5 | 女性や、乳幼児などが必要とする物資を、災害に備えて地域でも備蓄をしておく  | 33.2 |         |
| 6 | 性別や立場によって異なる災害時の備え(生活環境・物資・安全など)について知識を得ておく                                   | 37.8 |         |
| 7 | その他 ( )   | 1.1  |         |
| 8 | わからない   | 3.6  | 無回答 2.4 |

問17 あなたは、学校における男女平等を推進する教育を進める上で、必要な取組は何だと思いますか。(3つまでに○) n=1, 399

- |   |                                  |      |         |
|---|----------------------------------|------|---------|
| 1 | 学校生活全般において男女平等についての意識を高める        | 50.7 |         |
| 2 | 家庭科などを通じて、男女ともに家庭生活に必要な知識・技術を教える | 39.5 |         |
| 3 | 互いの性を尊重しあうことや子どもを生み育てることの大切さを教える | 50.3 |         |
| 4 | 教材の登場人物・役割など、男女平等の観点からの見直し       | 8.8  |         |
| 5 | 性別によって役割や順番を固定しない                | 37.0 |         |
| 6 | 女性の校長や教頭を増やす                     | 10.2 |         |
| 7 | 校長や教頭、職員に対し、男女平等についての研修を行う       | 11.0 |         |
| 8 | 進路指導など、男女の別なく能力を生かせるよう配慮する       | 34.0 |         |
| 9 | その他 ( )                          | 2.6  | 無回答 3.5 |

## ■ 子育て・介護について

問18 あなたは、子どもの育て方についてどのように考えますか。(1つに○) n=1,399

- |   |                                |      |         |
|---|--------------------------------|------|---------|
| 1 | 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい       | 6.1  |         |
| 2 | ある程度は、男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい | 19.1 |         |
| 3 | 男の子も女の子も区別なく、同じように育てる方がよい      | 12.8 |         |
| 4 | 本人の個性や能力、希望に応じて育てる方がよい         | 55.8 |         |
| 5 | その他 ( )                        | 0.4  |         |
| 6 | わからない                          | 2.4  | 無回答 3.3 |

問19 あなたは、出生率が低下している原因は何だと思えますか。(3つまでに○) n=1,399

- |    |   |      |         |
|----|---|------|---------|
| 1  | 子育てに経費がかかりすぎる                                 | 46.3 |         |
| 2  | 子育てと仕事を両立させる社会的な仕組み(雇用条件・保育等)が整っていない          | 48.5 |         |
| 3  | 医療体制(産科・小児科等)が整っていない                          | 5.3  |         |
| 4  | 女性の高学歴化や社会進出                                  | 15.7 |         |
| 5  | 結婚年齢の上昇                                       | 37.6 |         |
| 6  | 子どもは少なく産んで、十分手をかけて育てたいという人が増えた                | 10.6 |         |
| 7  | 子どもより仕事や余暇等を充実したいと考える人が増えた                    | 19.2 |         |
| 8  | 結婚しない人が増えた                                    | 50.1 |         |
| 9  | 出産・子育てに対する男性(夫)の理解・協力が足りず、女性(妻)の精神的・肉体的負担が大きい | 18.9 |         |
| 10 | 住宅事情が悪い                                       | 2.6  |         |
| 11 | その他 ( )                                       | 4.1  | 無回答 3.0 |

問20 あなたは、晩婚化が進んでいる原因は何だと思えますか。(3つまでに○) n=1,399

- |    |                          |      |         |
|----|--------------------------|------|---------|
| 1  | 独身生活の方が自由である             | 52.5 |         |
| 2  | 結婚しないことへの世間のこだわりが少なくなった  | 37.2 |         |
| 3  | 仕事のためには、独身の方が都合がよい       | 8.6  |         |
| 4  | 仕事をもつ女性が増えて、女性の経済力が向上した  | 38.8 |         |
| 5  | 仕事が忙しすぎる                 | 10.4 |         |
| 6  | 家事、育児に対する負担感、拘束感が大きい     | 22.6 |         |
| 7  | 相手に高望みをしている              | 8.7  |         |
| 8  | 異性と知り合うチャンスが少ない          | 20.7 |         |
| 9  | 異性につきあうことが苦手な人が増えた       | 12.0 |         |
| 10 | 異性に限らず、対人関係をうまく築けない人が増えた | 28.0 |         |
| 11 | 兄弟姉妹の数が減ったことや一人っ子同士が増えた  | 9.5  |         |
| 12 | その他 ( )                  | 3.4  |         |
| 13 | わからない                    | 2.1  | 無回答 2.1 |

問21 あなたが、もし介護が必要になったときはどうされますか。現状のことも含めてお答えください。(1つに○) n=1,399

- |   |                        |      |         |
|---|------------------------|------|---------|
| 1 | 配偶者(パートナー)に介護してもらう     | 25.6 |         |
| 2 | 子どもや子どもの家族に介護してもらう     | 7.0  |         |
| 3 | その他の親族に介護してもらう         | 1.1  |         |
| 4 | 友人・知人に介護してもらう          | 0.4  |         |
| 5 | ホームヘルパー(家事援助者)に介護してもらう | 19.1 |         |
| 6 | 介護施設に入り、介護してもらう        | 38.8 |         |
| 7 | その他 ( )                | 4.6  | 無回答 3.4 |

## ■ LGBT\*<sup>1</sup>など性的少数者\*<sup>2</sup>について

※1 LGBTとは…

性的少数者の一部である「レズビアン（女性同性愛者）」「ゲイ（男性同性愛者）」「バイセクシュアル（両性愛者）」「トランスジェンダー（性別違和）」の頭文字を並べた略称。

※2 性的少数者とは…

性的指向（どの性別を恋愛・性愛の対象とするか）あるいは性自認（自己をどの性別と認識するか）に関するマイノリティのこと。

問22 LGBTなど性的少数者について、どの程度知っていますか。（1つに○）n=1,399

1 言葉と意味の両方を知っている 45.7	2 言葉は知っている 38.5	3 知らない 14.0	無回答 1.8
-----------------------	-----------------	-------------	---------

問23 あなたの周りにLGBTなど性的少数者の方はいますか。（1つに○）n=1,399

1 いる 10.1	2 いない 53.5	3 わからない 35.0	無回答 1.5
-----------	------------	--------------	---------

問24 現在、LGBTなど性的少数者の方々にとって、偏見や差別などの人権侵害により、生活しづらい社会だと思いますか。（1つに○）n=1,399

1 そう思う 28.7	3 どちらかと言えばそう思わない 13.8	
2 どちらかと言えばそう思う 44.0	4 そう思わない 8.5	無回答 5.0

【問24で1または2に○をつけた方に伺います】

→問25 なぜ、生活しづらい社会だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）n=1,017

1 いじめ（悪口、いがらせなど）を受ける 40.0	7 就職、仕事、待遇等で不利・不当な扱いを受ける 29.3	
2 偏見・差別がある 83.5	8 同性パートナーとの関係を、夫婦と同様に認めてもらえない 41.8	
3 カミングアウト* <sup>3</sup> 後、周囲の態度が変化する 36.8	9 法整備が不十分である 38.1	
4 家族、友人など周囲の人に相談できない 31.4	10 行政機関などの相談・支援体制が不十分である 22.4	
5 周囲の人の理解が得られない 53.6	11 申請書などの性別について、記入を求められる 16.9	
6 自らが認識する性とは異なる性の行動を強要される（トイレ、着替え、服装、言葉遣いなど） 36.7	12 その他（ ） 1.1	無回答 3.8

※3 カミングアウトとは…

これまで公にしていなかった自らの出生や病状、性的指向等を表明すること。

## ■ 人権と性・暴力について

問26 過去1年間に、セクシュアル・ハラスメント（セクハラ・性的嫌がらせ）について経験したことや、見聞きしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○）n=1,399

1 セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある 5.4	
2 身近にセクシュアル・ハラスメントを受けた人がいる 7.5	
3 セクシュアル・ハラスメントを受けた人から相談されたことがある 4.0	
4 身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある 30.0	
5 テレビや新聞などで問題になっていることを知っている 68.5	
6 経験したり見聞きしたことはない 20.7	
7 その他（ ） 0.9	無回答 3.6

問27 過去1年間に、マタニティ・ハラスメント<sup>\*4</sup>又はパタニティ・ハラスメント<sup>\*5</sup>について経験したことや、見聞きしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- ※4 マタニティ・ハラスメントとは…  
女性に対し、妊娠・出産、育児休業にまつわることを理由として、職場において本人の意思によらない不利益な扱いを行うこと。
- ※5 パタニティ・ハラスメントとは…  
男性に対し、子どもの看護休暇や育児休業を取得しようとするときなどに、職場において妨害、誹謗・中傷、嫌がらせ等を行うこと。

n=1, 399

1	マタニティ・ハラスメントを受けたことがある	1.4
2	パタニティ・ハラスメントを受けたことがある	0.3
3	身近にマタニティ・ハラスメントを受けた人がいる	2.4
4	身近にパタニティ・ハラスメントを受けた人がいる	1.3
5	マタニティ・ハラスメントを受けた人から相談されたことがある	0.6
6	パタニティ・ハラスメントを受けた人から相談されたことがある	0.4
7	身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある	21.8
8	テレビや新聞などで問題になっていることを知っている	54.4
9	経験したことや見聞きしたことはない	25.9
10	その他 ( )	0.9
		無回答 7.6

問28 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○) n=1, 399

※ 横方向にお答えください	受けたことがある	身近に受けた人がいる	ある	相談されたことがある	相談された人から相談されたことがある	経験はない	したことがある	無回答
下記について、当てはまる番号それぞれ1つに○をつける								
【記入例】	1	2		3		4	5	
(1) 殴ったり、蹴ったり身体に対する暴力	1.5	1.8	0.9	85.6	1.7	8.6		
(2) 暴言や脅迫など精神的な暴力	5.6	2.9	1.5	79.3	2.1	8.5		
(3) 嫌がっているのに性的行為の強要	1.5	1.0	0.6	87.1	1.1	8.8		
(4) 生活費を渡さないなど、経済的負担の強要	1.7	1.9	0.9	85.5	1.1	8.9		
(5) その他 ( )	0.1	0.0	0.0	22.7	0.4	76.7		

▶ 問29 あなたは、このような暴力を受けたことを誰かに相談しましたか。(1つに○) n=95

1 相談した 47.4	2 相談できなかった 15.8	3 相談しなかった 33.7	無回答 3.2
-------------	-----------------	----------------	---------

▶ 次ページの間31へ

▶ 問30 実際にどこ(誰)に相談しましたか。(1つに○) n=45

1 家族 35.6	5 公的機関(相談窓口・電話相談) 4.4
2 友人・知人 33.3	6 医師・カウンセラーなど 0.0
3 同じ経験をした人 4.4	7 民間の機関など(NPOなど民間支援グループ) 0.0
4 裁判所、弁護士、警察など 6.7	8 その他 ( ) 4.4
	無回答 11.1

【問30で2または3に○をつけた方に伺います】

問31 その理由はなんですか。(1つに○) n=47


1	どこ(誰)に相談したらよいか分からなかった	10.6	
2	相談する人がいなかった	8.5	
3	はずかしくて誰にも言えなかった	4.3	
4	相談しても無駄だと思った	17.0	
5	相談したことが分かると、仕返しやもっとひどい暴力を受けると思った	0.0	
6	自分さえ我慢すれば、このままやっていけると思った	12.8	
7	子どもに危害が及ぶと思った	2.1	
8	自分にも悪いところがあると思った	6.4	
9	相談するほどのことではないと思った	4.3	
10	そのことについて思い出したくなかった	4.3	
11	世間体が悪い	0.0	
12	その他( )	2.1	無回答 27.7

## ■ 男女共同参画<sup>※6</sup>の行政について

※6 男女共同参画とは…

男女の性別に関係なく、誰でも自分の意志によって、社会のあらゆる分野に参加でき、自由な活動や生き方ができること。

問32 富士市で行っている次の取組を知っていますか。(それぞれ1つに○) n=1,399

※ 横方向にお答えください 	知っている内容まで	聞いたことがある	知らない	無回答
下記について、当てはまる番号それぞれ1つに○をつける				
<b>【記入例】</b>	1	2	3	
(1) 富士市男女共同参画条例	1.7	27.2	65.3	5.7
(2) 富士市男女共同参画センター	1.7	25.8	66.6	5.9
(3) 富士市男女共同参画宣言都市	1.9	21.7	70.2	6.2
(4) 富士市女性のための相談室	1.4	21.5	71.4	5.7

問33 男女共同参画社会の実現を図るために、市の施策としてどのようなことに力を入れた方がよいと思いますか。(3つまでに○) n=1,399

1	講座など学習機会の充実	16.7	
2	情報提供の充実	37.2	
3	富士市男女共同参画センターの充実	12.2	
4	就業で役立つ訓練・相談の実施	12.4	
5	子育て支援の充実	39.7	
6	介護支援の充実	35.3	
7	学校での男女平等教育の推進	21.6	
8	セクシュアル・ハラスメント対策	3.5	
9	マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント対策	3.4	
10	配偶者・恋人などパートナーとの間の暴力(ドメスティック・バイオレンス)対策	5.8	
11	LGBTに対する理解を深めるための啓発活動などの支援対策	5.3	
12	市の審議会などへの女性の登用の推進	8.0	
13	その他( )	2.6	
14	特にない	2.9	
15	わからない	9.3	無回答 6.1



問 34 男女共同参画についてのあなたのご意見を自由にお書きください。

[ ]



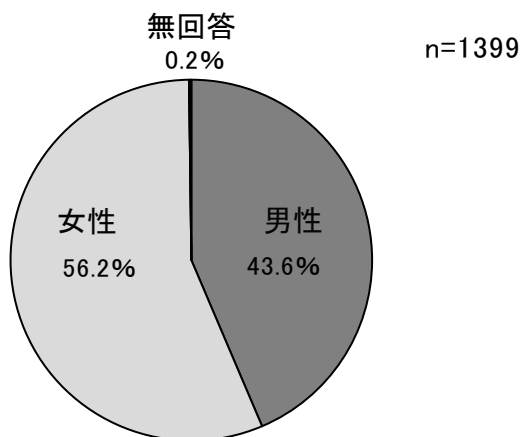
### Ⅲ 調査結果

---

# 1. あなたご自身のことについて

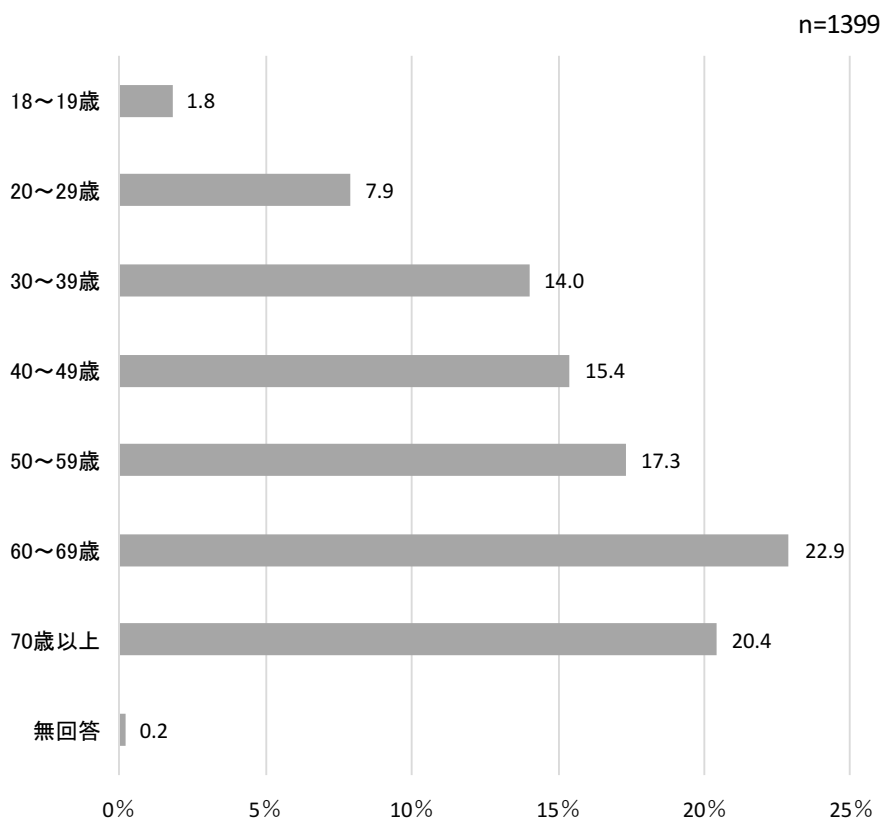
F1. あなたの性別はどちらですか。(1つに○)

「男性」43.6%、「女性」56.2%で女性の比率が半数以上となっている。



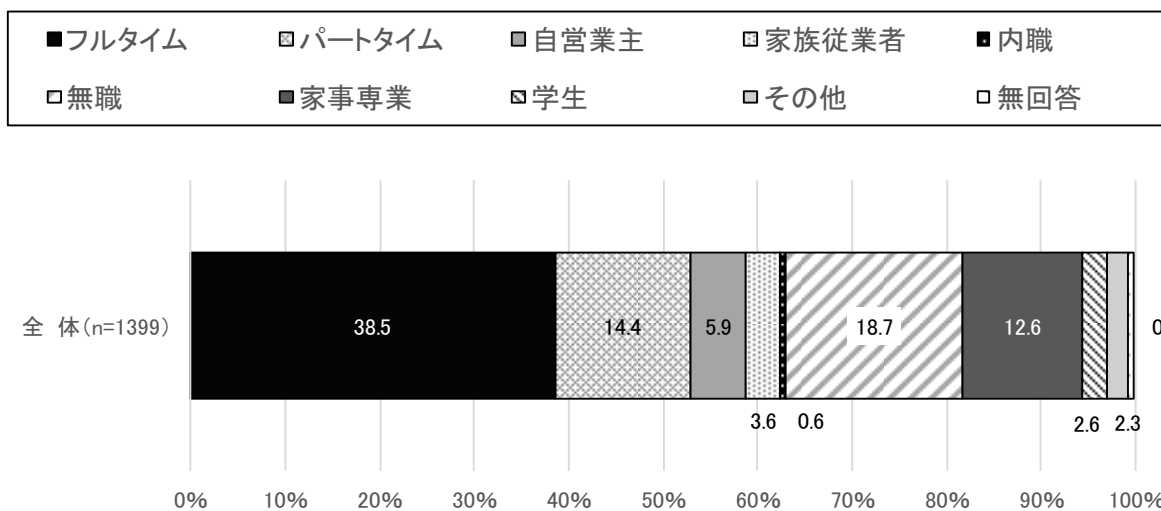
F2. あなたの年齢は次のどれにあたりますか。(1つに○)

「60歳代」が22.9%と最も多く、次いで「70歳以上」20.4%、「50歳代」17.3%、「40歳代」15.4%、「30歳代」14.0%、「20歳代」7.9%、「10歳代」1.8%の順となっている。



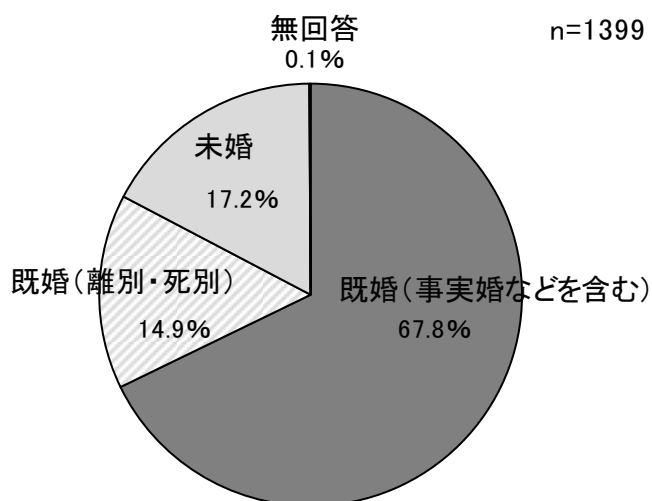
F3. あなたは、仕事をしていますか。次の中から選んでください。(1つに○)

全体でみると、「フルタイム」が38.5%で最も多く、次いで「パートタイム」14.4%、「家事専業」12.6%、「自営業主」5.9%、「家族従業者」3.6%、「学生」2.6%、「その他」2.3%、「内職」0.7%の順となっている。また、「無職」は18.7%である。



F4. あなたは結婚されていますか。(1つに○)

「既婚（事実婚などを含む）」が67.8%と最も多く、次いで「未婚」17.2%、「既婚（離別・死別）」14.9%の順となっている。



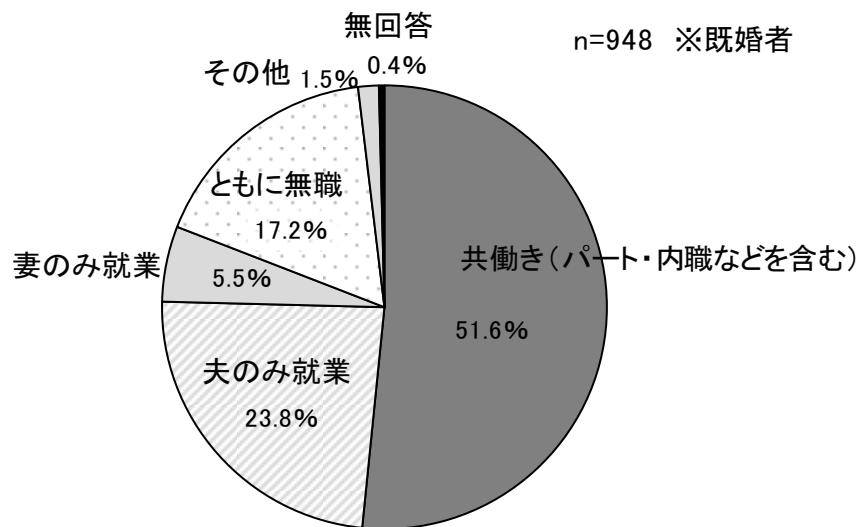
【F4で1に○をつけた方に伺います】

F5. あなたのご家庭は、夫婦とも職業をお持ちの家庭ですか。

それともどちらか一方が働いている家庭ですか。次の中から選んでください。

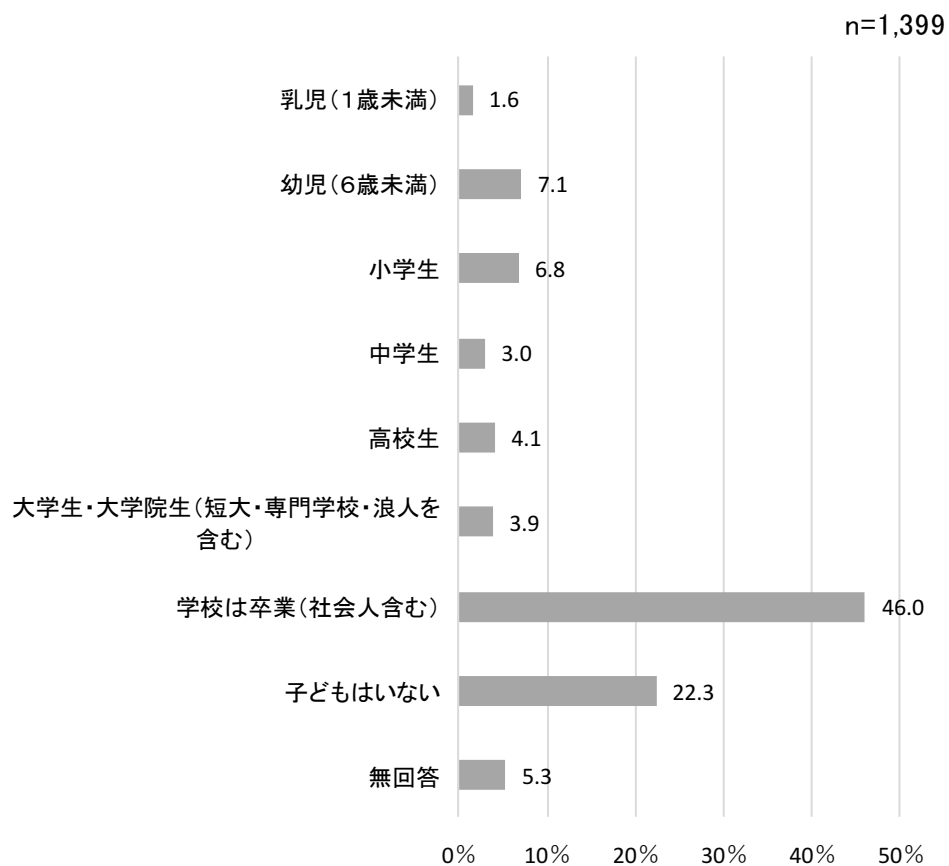
(1つに○)

「共働き家庭(パートタイム・内職などを含む)」が51.6%と半数以上で最も多く、次いで「夫のみ就業家庭」23.8%、「ともに無職」17.2%、「妻のみ就業」5.5%の順となっている。



F6. あなたは、お子さんがいらっしゃいますか。いる人は、一番下のお子さんについて  
お答えください。(1つに○)

「学校は卒業(社会人含む)」が46.0%と最も多く、次いで「幼児(6歳未満)」7.1%、「小学生」6.8%、「高校生」4.1%、「大学生・大学院生(短大・専門学校・浪人を含む)」3.9%の順となっている。なお、「子どもはいない」は22.3%である。



## 2. 男女平等に関する意識について

問1 あなたは「男女共同参画」という言葉を知っていますか。(1つに○)

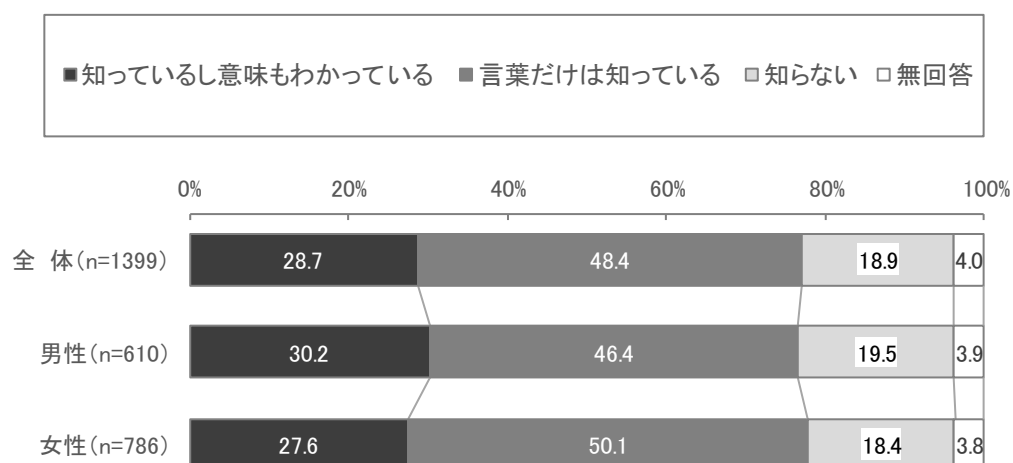
男女ともに30歳代から40歳代で「知らない」の割合が高く、認知度が低い。

### 【全体】

「言葉だけは知っている」が48.4%で最も高い。また、「知っているし意味も分かっている」は28.7%であり、それらを合わせた『認知度』は77.1%である。対して、「知らない」は18.9%である。

### 【性別】

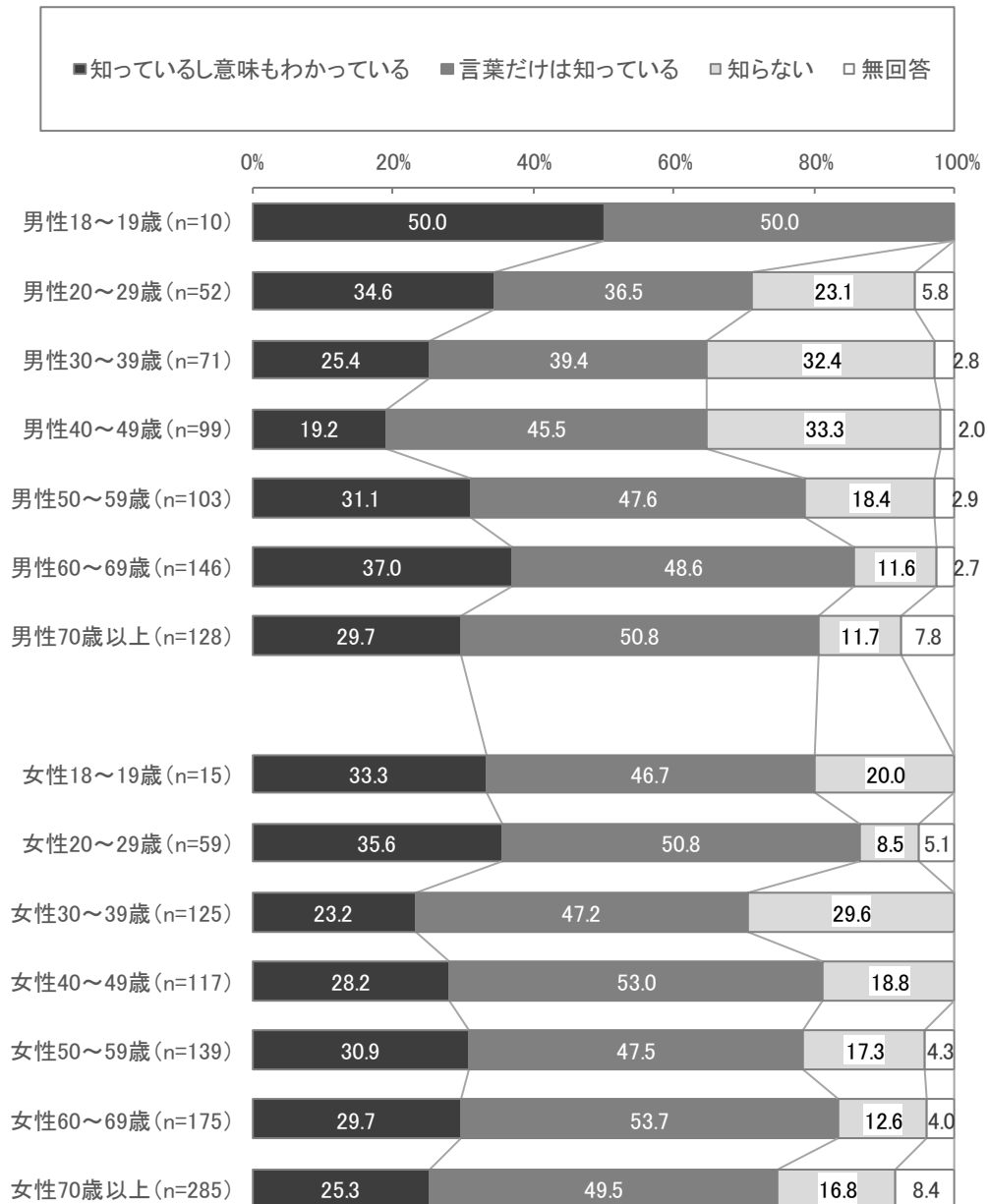
『認知度』は男性76.6%、女性77.7%で、女性が男性をやや上回る。





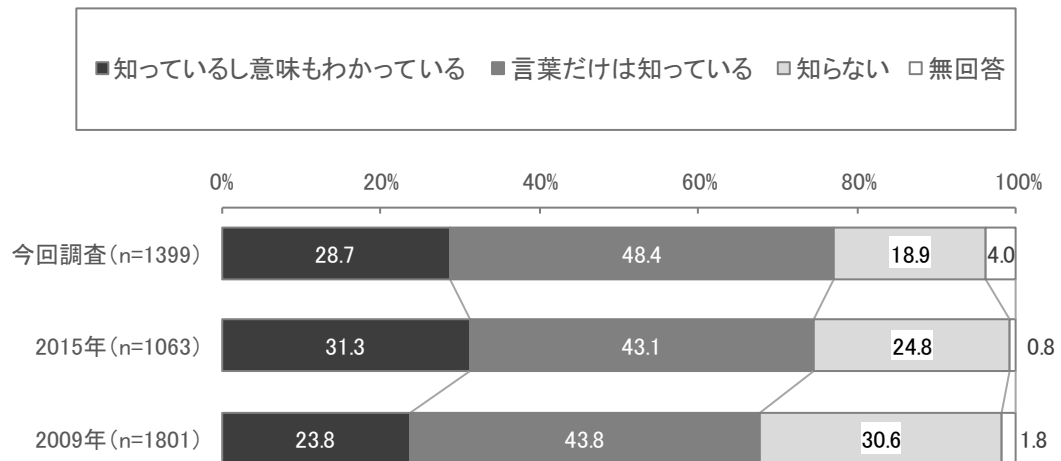
【性・年齢別】

「知らない」が男性40歳代で33.3%、女性30歳代で29.6%と、男女とも30歳代・40歳代で認知度が低い傾向にある。



## 前回・前々回調査との比較

「言葉だけは知っている」と「知っているし意味も分かっている」を合わせた『認知度』は前回調査（2015年）・前々回調査（2009年）と比較して若干増加している。



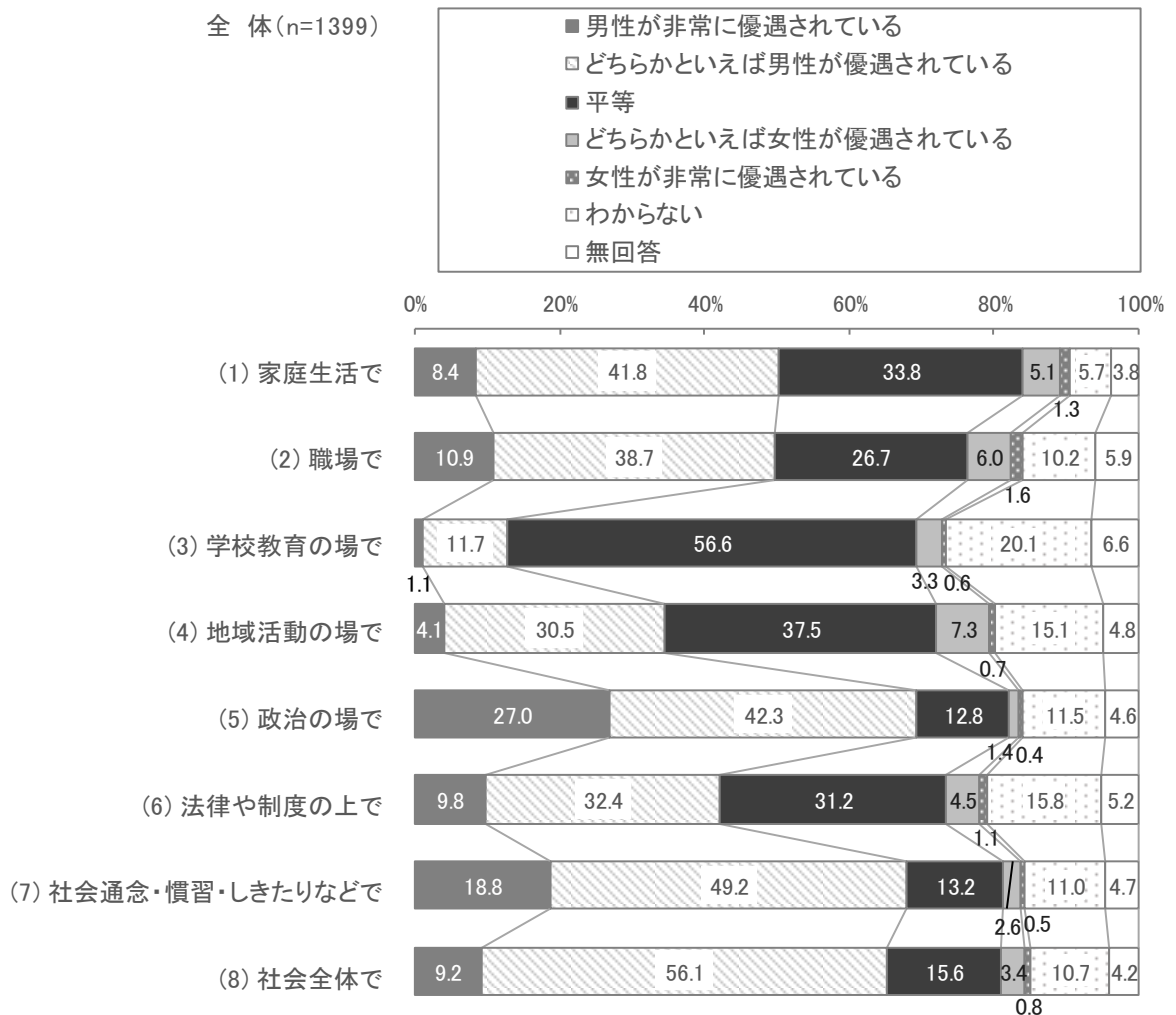
問2 あなたは、次の(1)～(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

「平等」をみると、半数を超えるのは「学校教育の場で」のみとなっている。また、『男性が優遇』は「政治の場で」が最も多く、『女性が優遇』は「地域活動の場で」が最も多い。

**【全体】**

「男性が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた『男性が優遇』は「政治の場で」が69.3%で最も多く、次いで「社会通念・慣習・しきたりなどで」68.0%、「社会全体で」65.3%の順となっている。これに対して「女性が非常に優遇されている」と「どちらかといえば女性が優遇されている」を合わせた『女性が優遇』は「地域活動の場で」8.0%が最も多い。

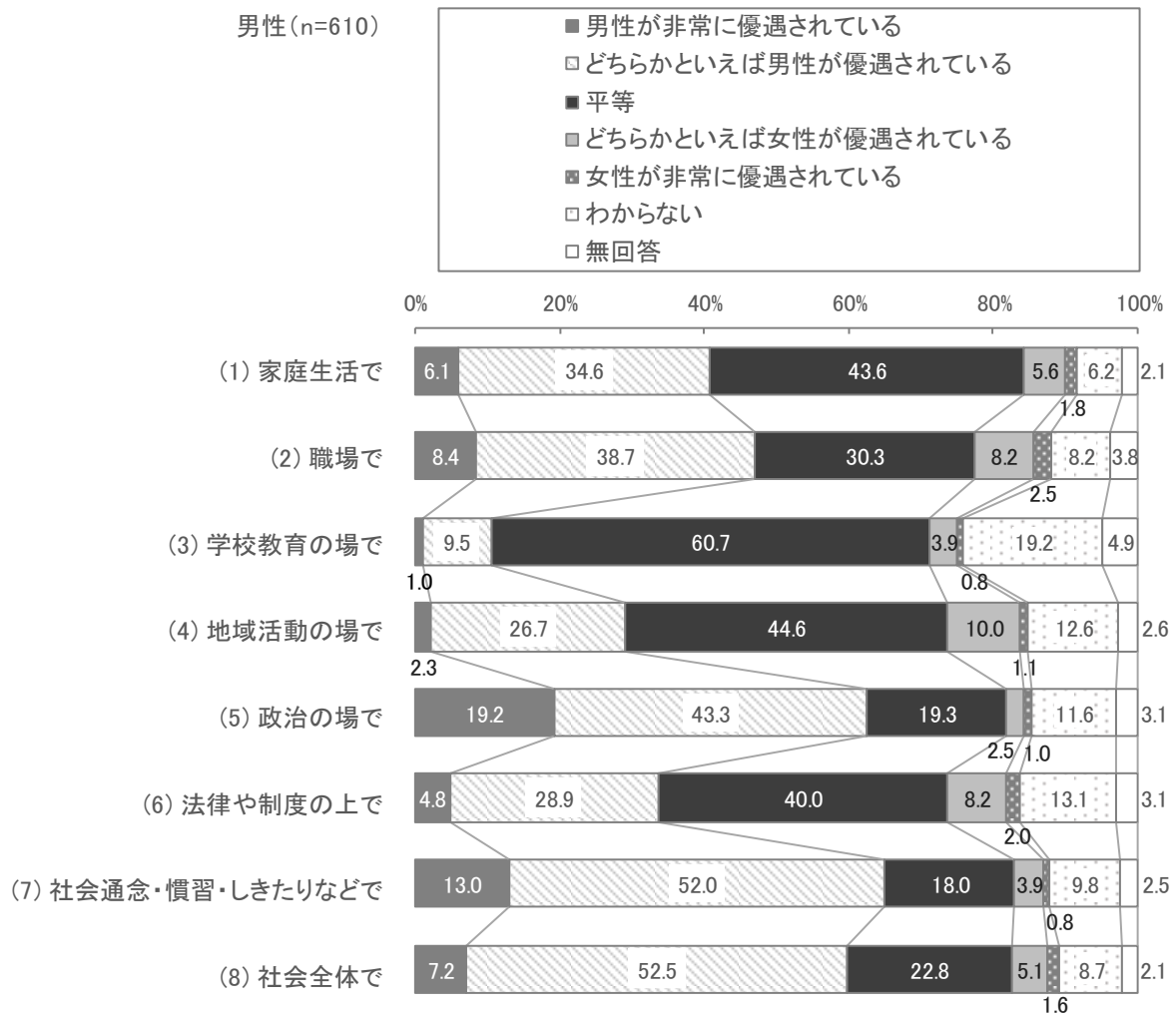
「平等」が最も多いのは「学校教育の場で」56.6%で、次いで「地域活動の場で」37.5%、「家庭生活上で」33.8%、「法律や制度の上で」31.2%の順である。



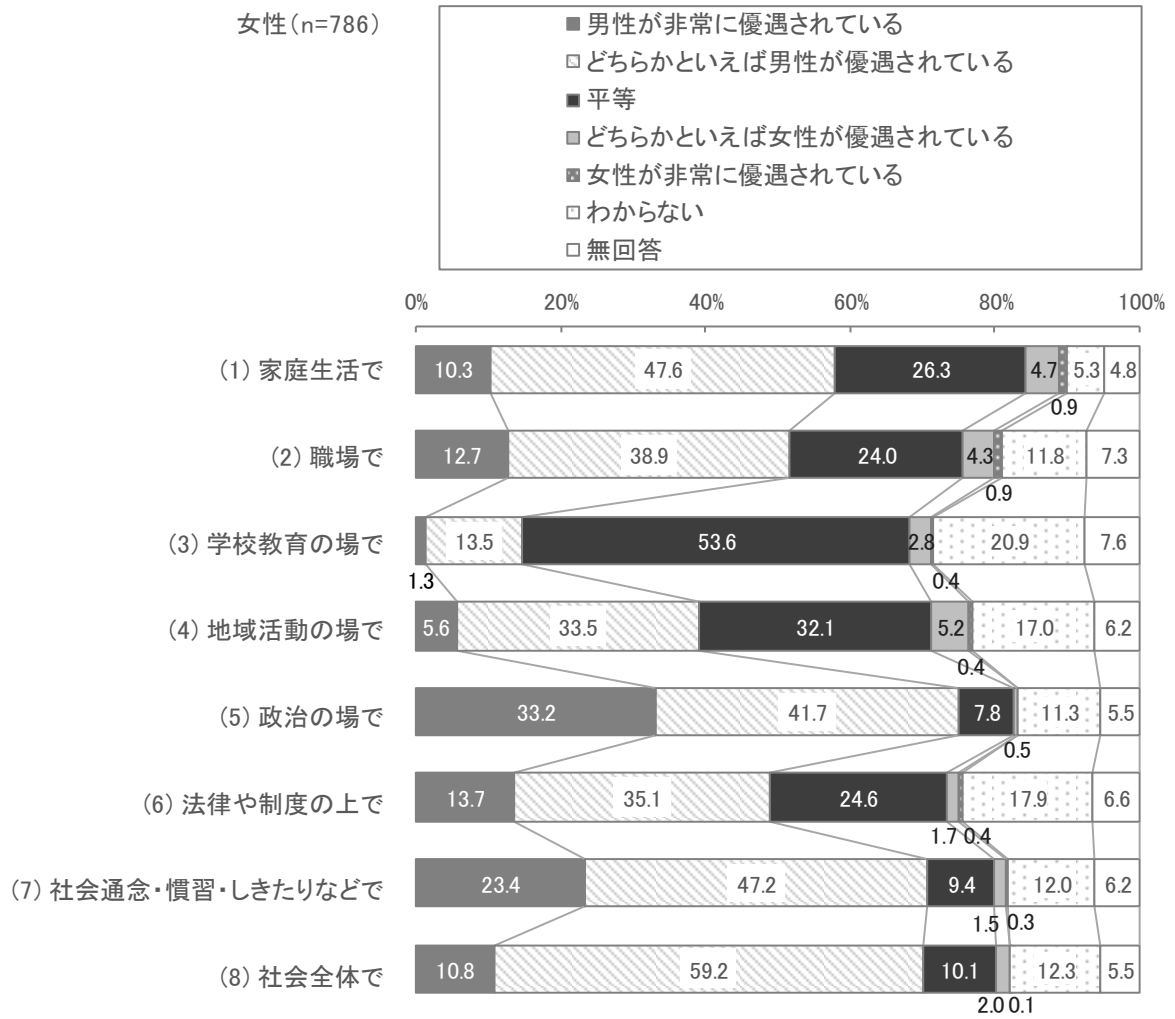
【性別】

男性における『男性が優遇』は「社会通念・慣習・しきたりなどで」が 65.0%で最も多く、次いで「政治の場で」62.5%、「社会全体で」59.7%の順で割合が多い。また、女性における『男性が優遇』は「政治の場で」が 74.9%で最も多く、次いで「社会通念・慣習・しきたりなどで」70.6%、「社会全体で」70.0%の順で割合が多い。

「平等」に関しては、男女差の最も大きいのが「家庭生活で」の 17.3 ポイント差である。次いで「法律や制度の上で」15.4 ポイント差、「社会全体で」12.7 ポイント差となっている。「学校教育の場で」は男女いずれも「平等」との回答が最も多いが、男性 60.7%、女性 53.6%であり、その差は 7.1 ポイントである。



女性(n=786)

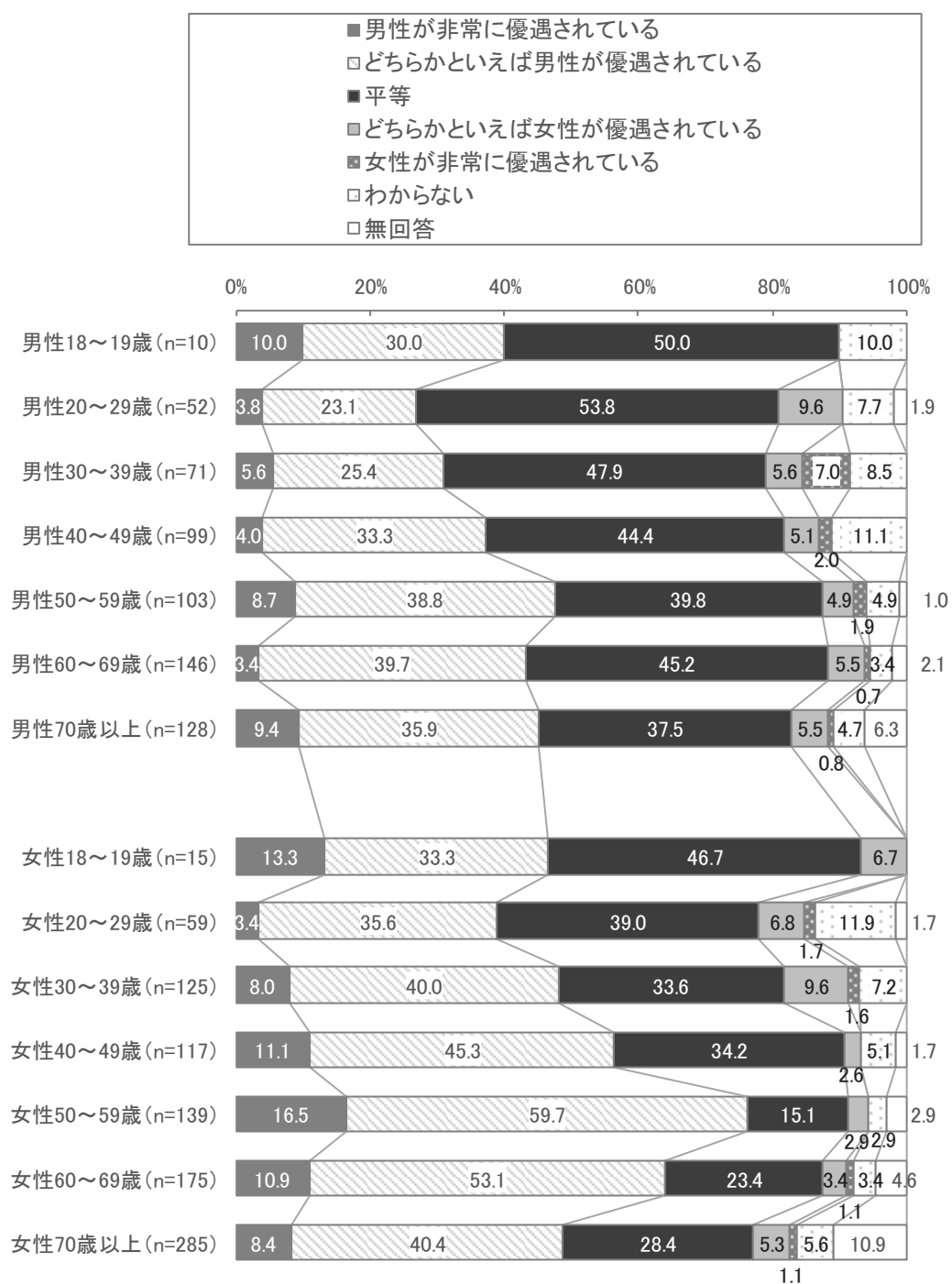


## (1) 家庭生活で

### 【性・年齢別】

『男性が優遇』の割合は、女性 50 歳代の 76.2%、女性 60 歳代の 64.0%、女性 40 歳代の 56.4%の順である。

「平等」に関しては、男性 20 歳代の 53.8%で最も高く、どの年代も 3 割以上の割合となっている。女性では 10 歳代から 40 歳代にかけて 3 割以上の割合となっており、若年層で平等の意識が高い。

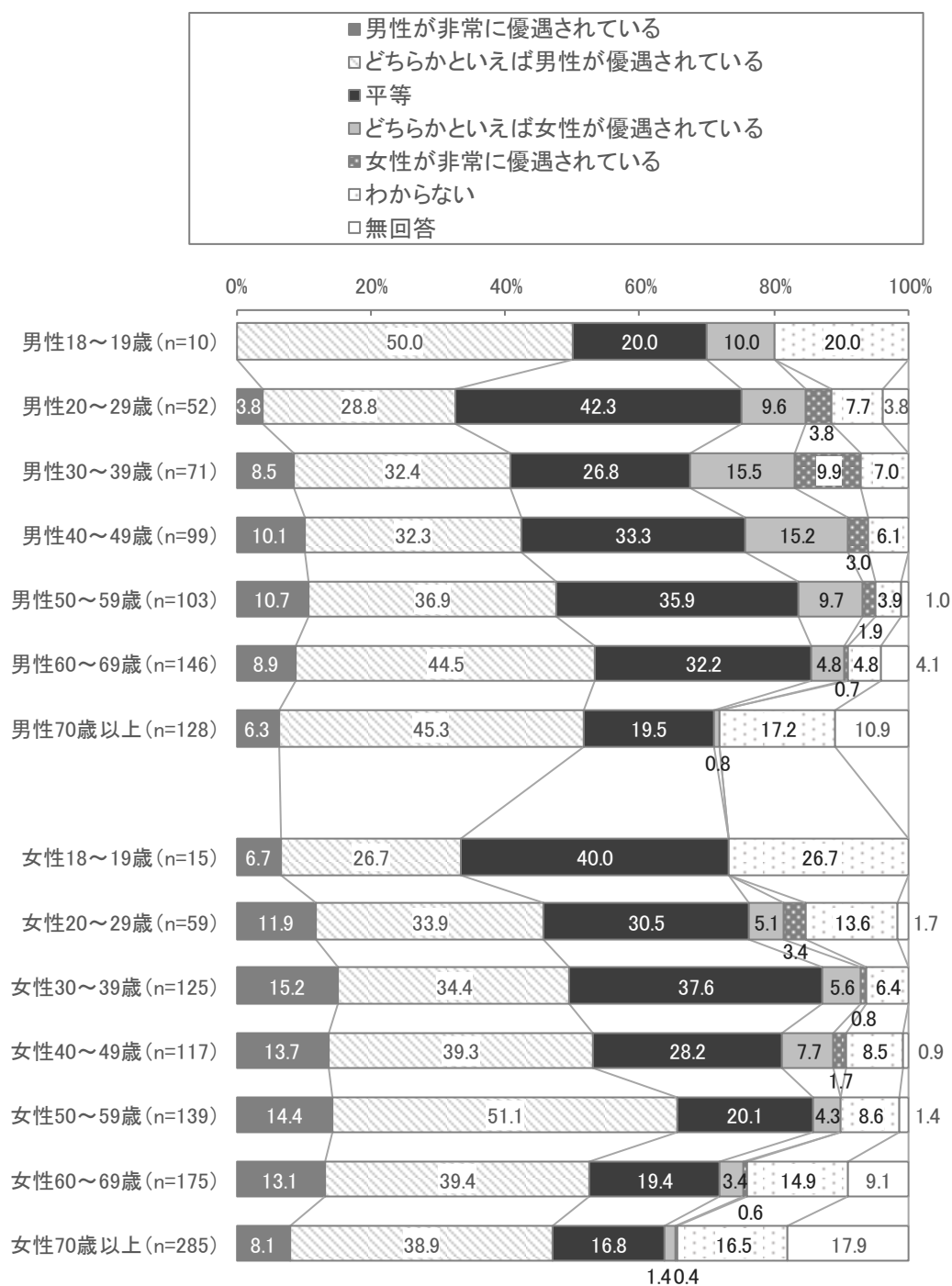


## (2) 職場で

### 【性・年齢別】

『男性が優遇』の割合は、女性 50 歳代の 65.5%、男性 60 歳代の 53.4%、女性 40 歳代の 53.0%の順である。なお、女性の 40 歳代から 60 歳代にかけて割合は半数を超える。

「平等」の割合は男性 20 歳代が 42.3%と最も高い。また、男性では 40 歳代から 60 歳代にかけて 3 割以上の割合となっており、働き盛りの世代で平等の意識が高い。

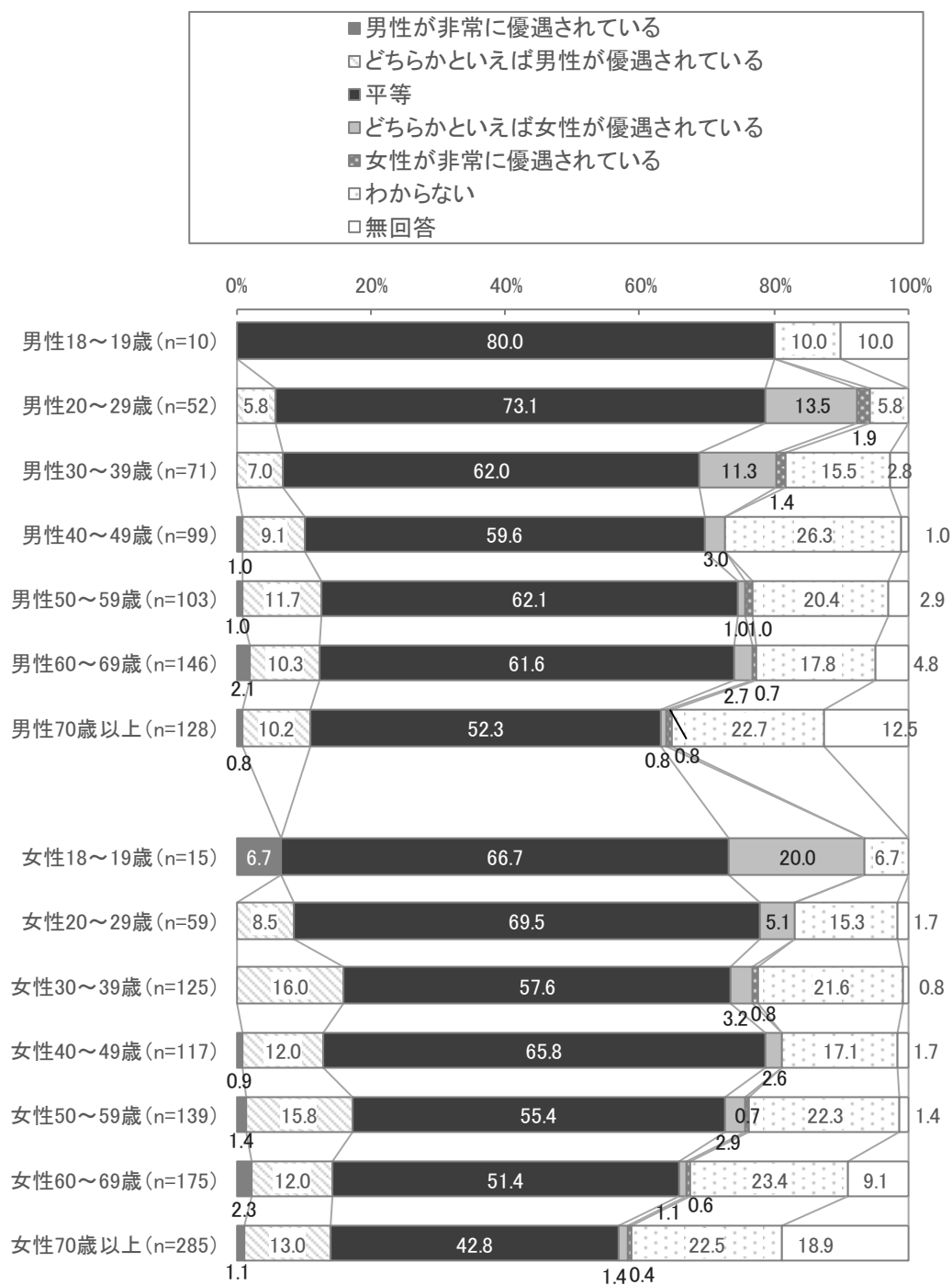


### (3) 学校教育の場で

#### 【性・年齢別】

『男性が優遇』の割合は、女性 50 歳代の 17.2%、女性 30 歳代の 16.0%、女性 60 歳代の 14.3%の順である。

「平等」の割合は女性の 70 歳以上を除いては男女とも半数を超える。

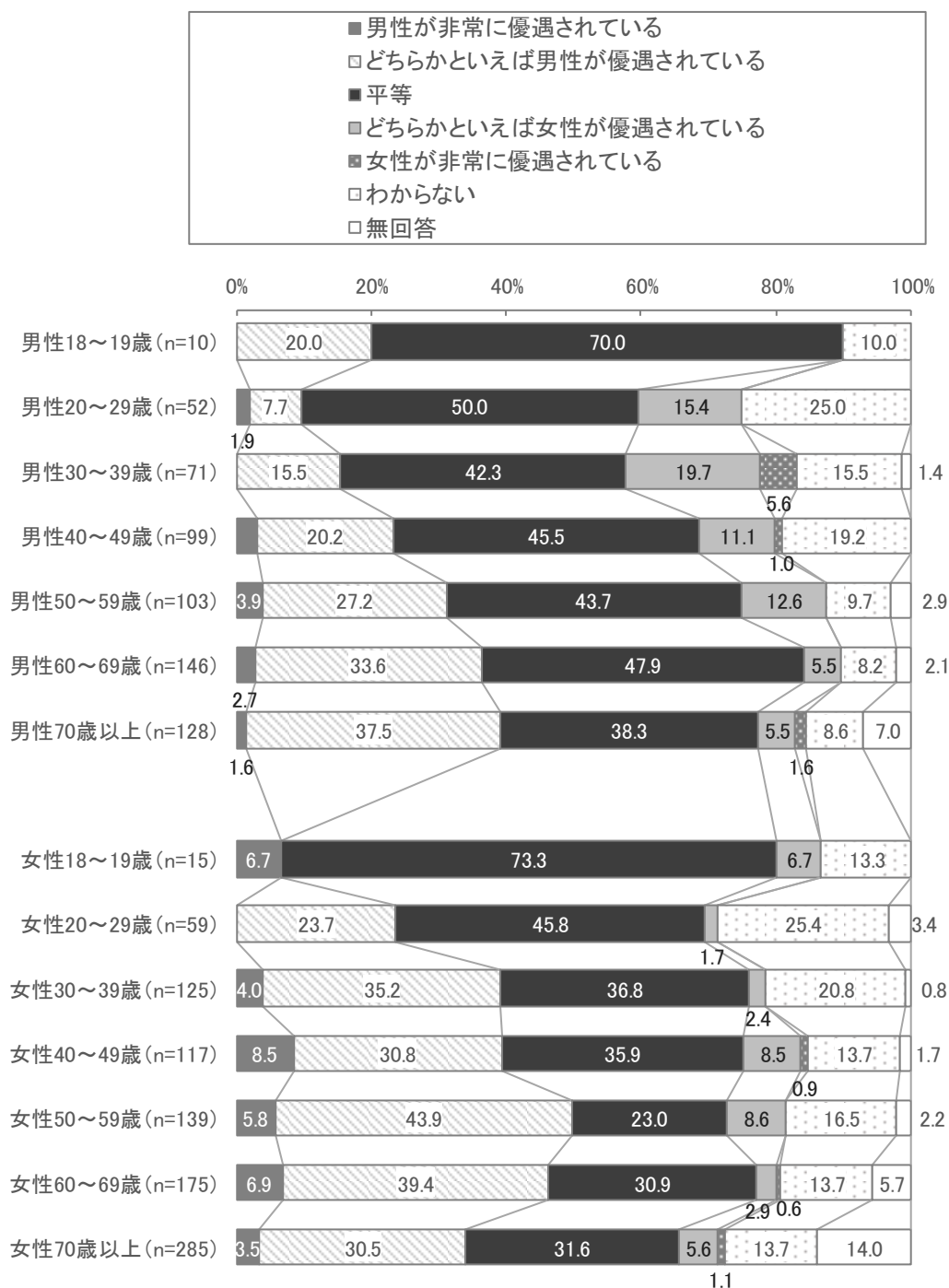




#### (4) 地域活動の場で

##### 【性・年齢別】

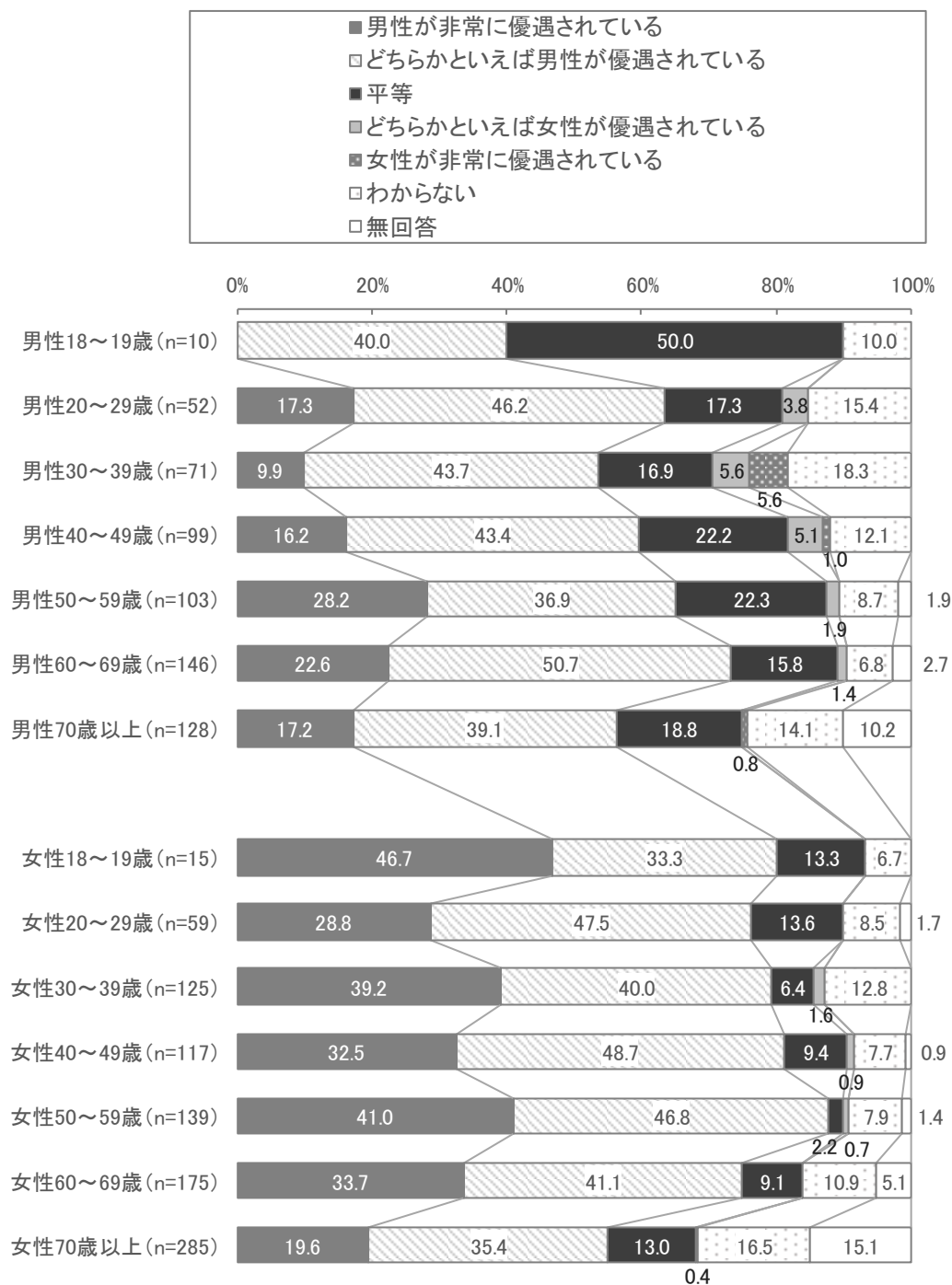
『男性が優遇』の割合は、女性 50 歳代の 49.7%、女性 60 歳代の 46.3%、女性 40 歳代の 39.3%の順である。



## (5) 政治の場で

### 【性・年齢別】

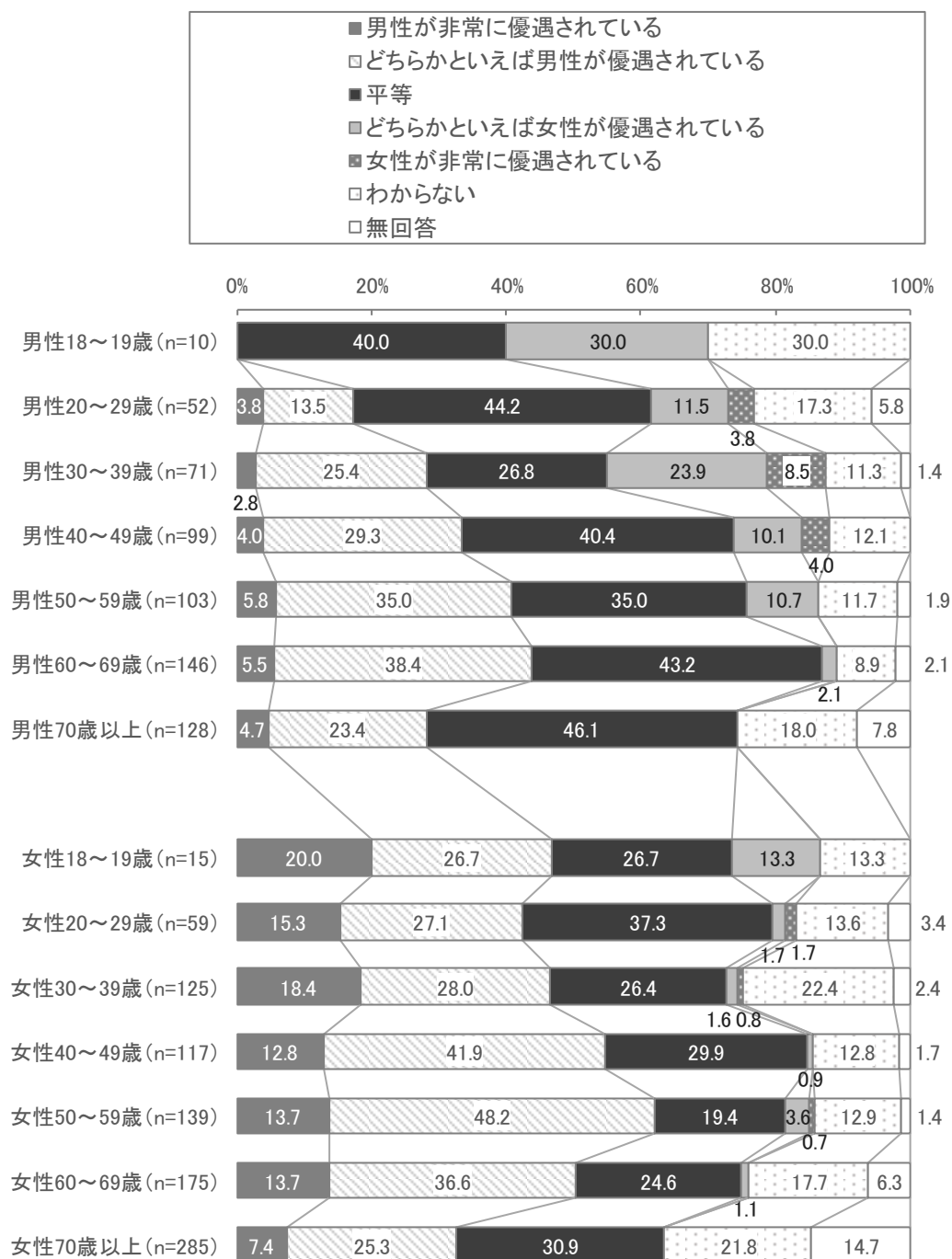
『男性が優遇』の割合は、女性については70歳代を除いて全ての年代で7割を超える。男性については60歳代で7割を超える。



## (6) 法律や制度の上で

### 【性・年齢別】

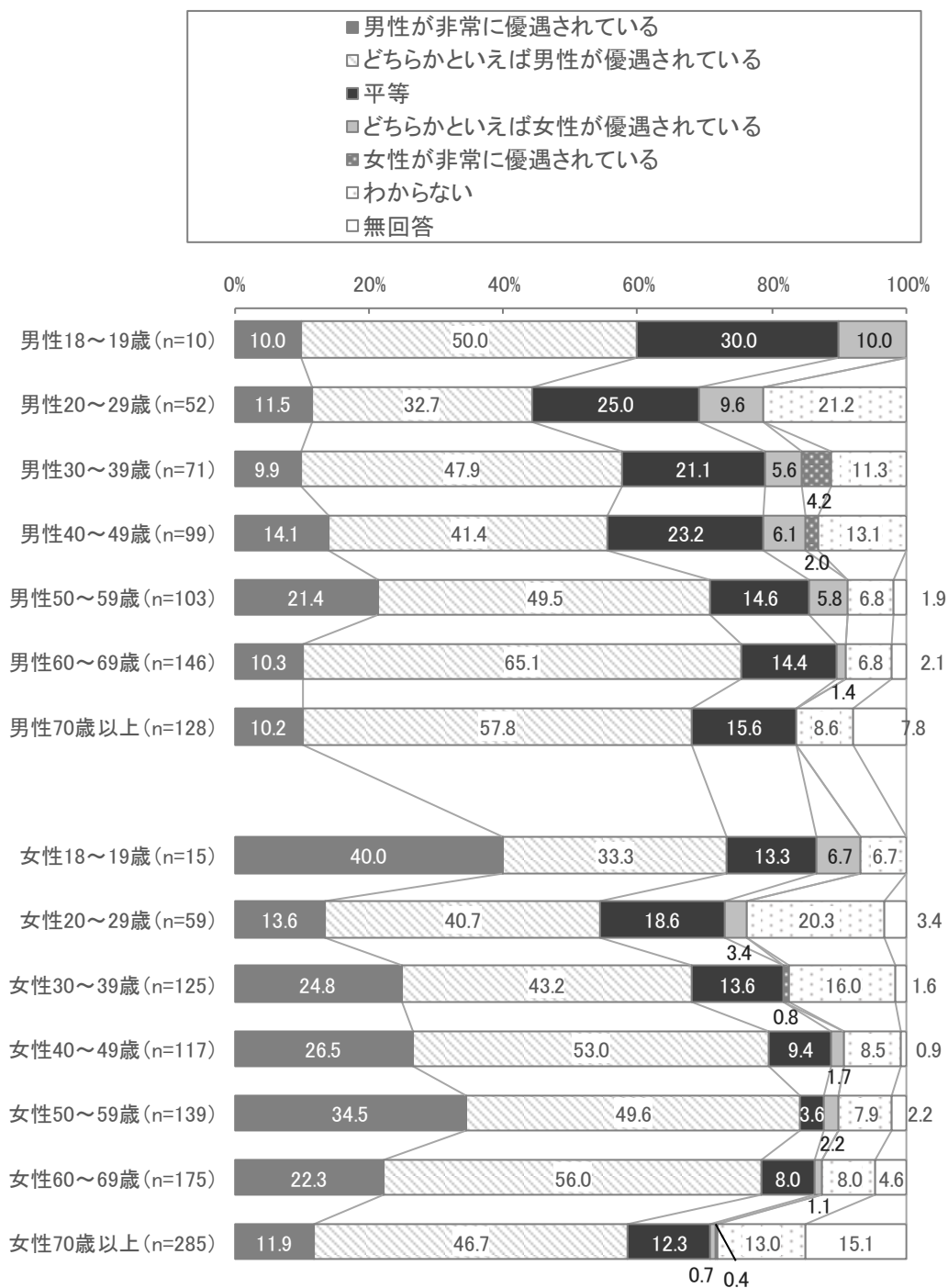
『男性が優遇』の割合は、女性 50 歳代の 61.9%、女性 40 歳代の 54.7%、女性 60 歳代の 50.3%の順である。



(7) 社会通念・慣習・しきたりなどで

【性・年齢別】

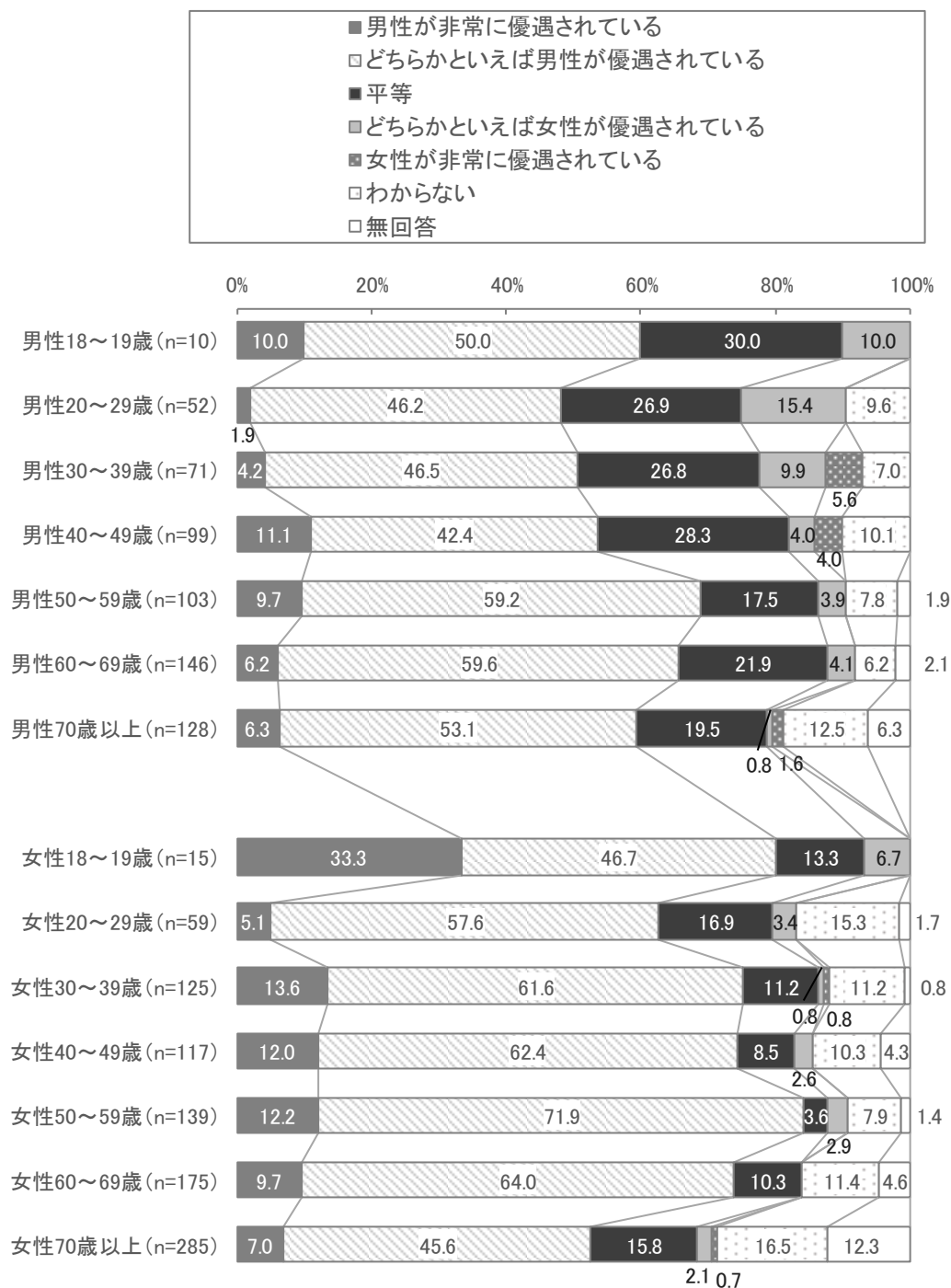
『男性が優遇』の割合は、女性 50 歳代の 84.1%、女性 40 歳代の 79.5%、女性 60 歳代の 78.3%の順である。なお、男性及び女性の世代で一番割合が低いのは 20 歳代である。



(8) 社会全体で

【性・年齢別】

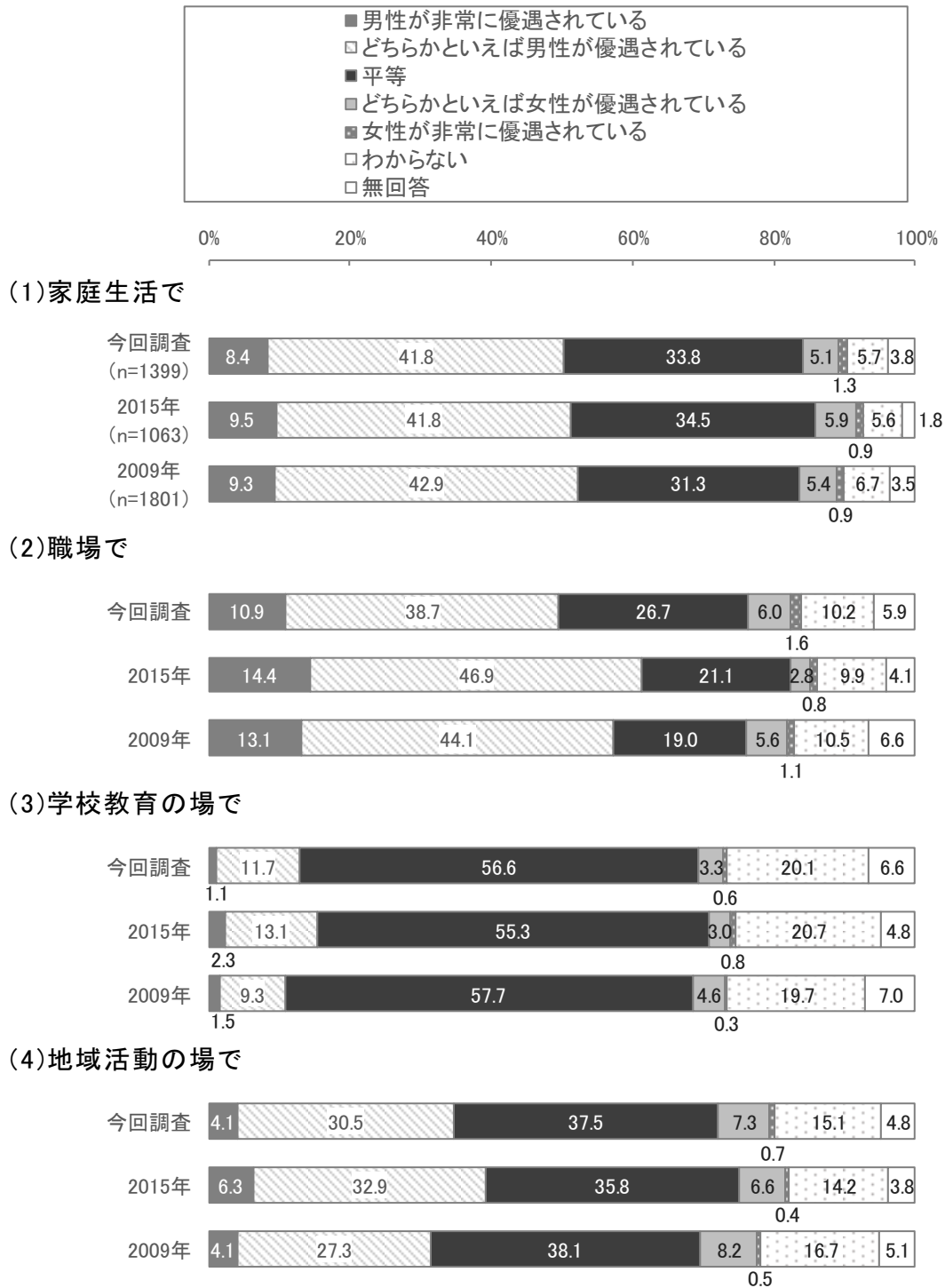
『男性が優遇』の割合は、女性 50 歳代が 84.1%と 8 割を超えている。

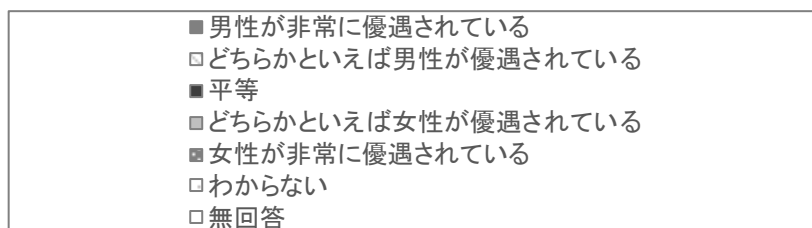


## 前回・前々回調査との比較

「家庭生活で」「職場で」の項目における『男性が優遇』の割合は、前回調査（2015年）・前々回調査（2009年）と比較して減少している。

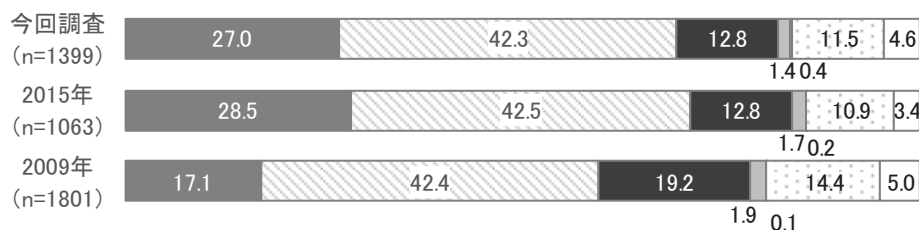
「平等」は、調査を行うごとに「法律や制度の上で」の割合が減少している。



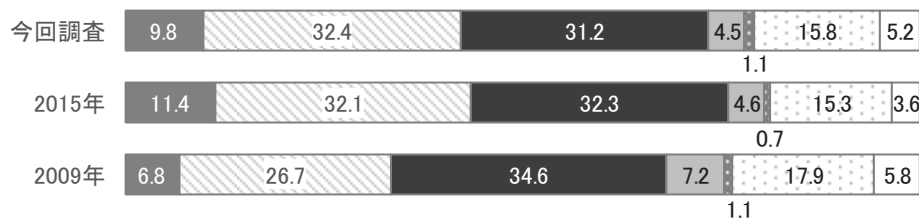


0% 20% 40% 60% 80% 100%

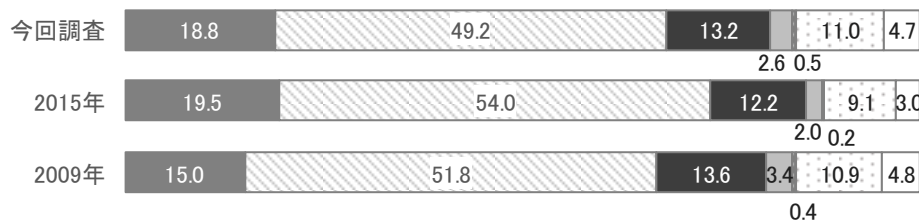
(5)政治の場で



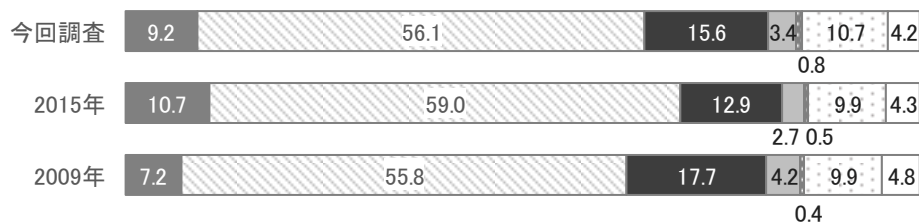
(6)法律や制度の上で



(7)社会通念・慣習・しきたりなどで



(8)社会全体で



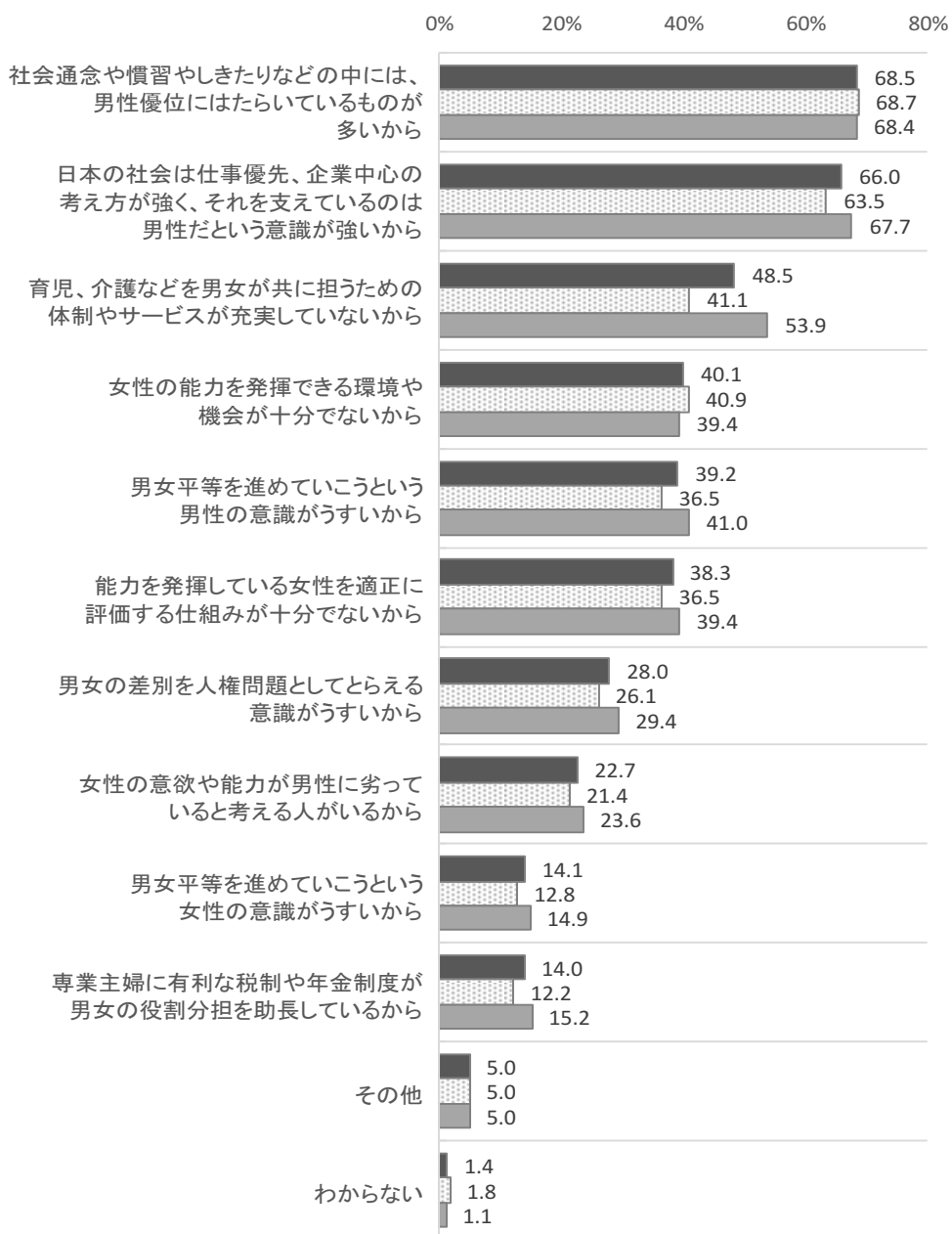
【問2で1または2に○をつけた方に伺います】

問3 男性が優遇されている原因は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「社会通念や慣習やしきたり」「仕事優先、企業中心の考え方」は男性、女性、年齢を問わず共通して割合が高い。

【全体】

全体をみると、「社会通念や慣習やしきたりなどの中には、男性優位にはたらいっているものが多いから」が68.5%、「日本の社会は仕事優先、企業中心の考え方が強く、それを支えているのは男性だ」という意識が強いから」が66.0%と、ともに7割近く、いずれの項目も問2で『男性が優遇されている』との回答が多かった分野となっている。



■ 該当調査数 (n=1205) □ 男性 (n=501) ■ 女性 (n=703)



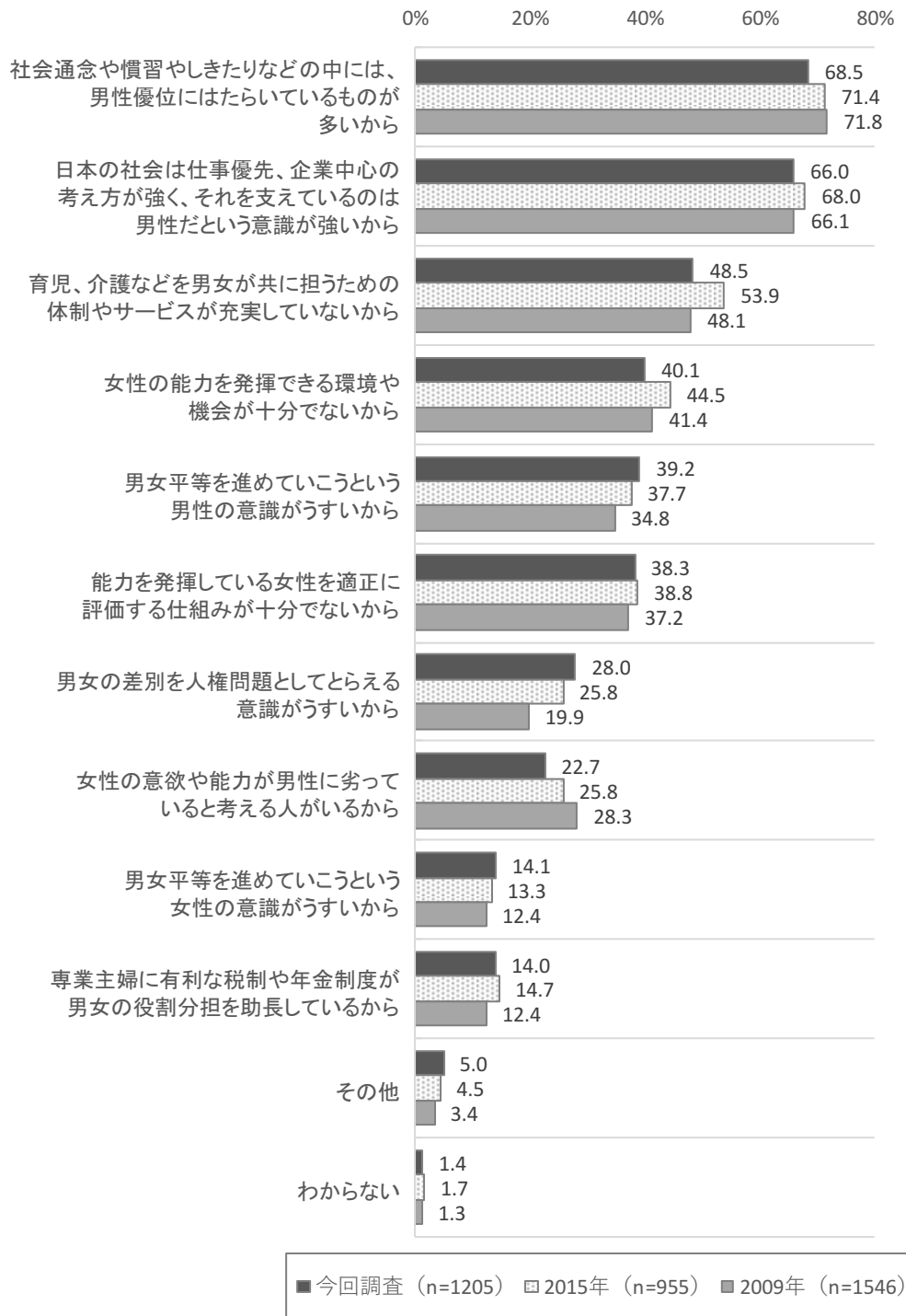
【性・年齢別】

男女ともにいずれの年代も「社会通念や慣習やしきたりなどの中には、男性優位にはたらい  
ているものが多いから」「日本の社会は仕事優先、企業中心の考え方が強く、それを支えている  
のは男性だ」という意識が強いから」を多くあげている。また、「育児、介護などを男女が共に担  
うための体制やサービスが充実していないから」は男女ともに 30 歳代から 50 歳代の年代で 3  
番目の理由として多くあげている。

	の が 多 い か ら	社 会 通 念 や 慣 習 や し き た り な ど の 中 に は 男 性 優 位 に は た ら い て い る も の が 多 い か ら	日 本 の 社 会 は 工 事 優 先 、 企 業 中 心 の 考 え 方 が 強 く 、 そ れ を 支 え て い る の は 男 性 だ と い う 意 識 が 強 い か ら	男 女 平 等 を 進 め て い こ う と い う 男 性 の 意 識 が う す い か ら	男 女 平 等 を 進 め て い こ う と い う 女 性 の 意 識 が う す い か ら	男 女 の 差 別 を 人 権 問 題 と し て と ら え る 意 識 が う す い か ら	女 性 の 能 力 を 発 揮 で き る 環 境 や 機 会 が 十 分 で な い か ら	能 力 を 発 揮 し て い る 女 性 を 適 正 に 評 価 す る 仕 組 み が 十 分 で な い か ら	専 業 主 婦 に 有 利 な 税 制 や 年 金 制 度 が 男 女 の 役 割 分 担 を 助 長 し て い る か ら	育 児 、 介 護 な ど を 男 女 が 共 に 担 う た め の 体 制 や サ ー ビ ス が 充 実 し て い な い か ら	女 性 の 意 欲 や 能 力 が 男 性 に 劣 っ て い る と 考 え る 人 が い る か ら	そ の 他	わ か ら な い
該当調査数 (1205)	68.5	66.0	39.2	14.1	28.0	40.1	38.3	14.0	48.5	22.7	5.0	1.4	
男性	18～19歳 (7)	71.4	57.1	14.3	0.0	14.3	42.9	28.6	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0
	20～29歳 (37)	56.8	54.1	45.9	10.8	21.6	40.5	27.0	16.2	56.8	16.2	2.7	0.0
	30～39歳 (59)	54.2	49.2	27.1	13.6	15.3	39.0	22.0	13.6	44.1	15.3	8.5	1.7
	40～49歳 (76)	63.2	51.3	31.6	10.5	22.4	34.2	31.6	11.8	36.8	18.4	3.9	2.6
	50～59歳 (84)	76.2	69.0	39.3	15.5	27.4	42.9	38.1	13.1	42.9	23.8	3.6	0.0
	60～69歳 (131)	72.5	72.5	38.2	12.2	29.8	42.0	42.0	13.0	38.2	22.9	5.3	2.3
	70歳以上 (106)	74.5	67.9	38.7	14.2	32.1	43.4	43.4	8.5	40.6	25.5	5.7	2.8
女性	18～19歳 (13)	46.2	61.5	46.2	7.7	38.5	46.2	61.5	7.7	69.2	69.2	0.0	0.0
	20～29歳 (51)	54.9	62.7	31.4	3.9	15.7	37.3	33.3	17.6	52.9	21.6	9.8	2.0
	30～39歳 (115)	70.4	62.6	41.7	7.8	20.9	35.7	30.4	15.7	57.4	20.0	4.3	0.0
	40～49歳 (111)	71.2	63.1	36.9	12.6	22.5	31.5	41.4	17.1	52.3	19.8	3.6	0.9
	50～59歳 (133)	71.4	75.2	49.6	17.3	34.6	40.6	47.4	18.8	57.1	26.3	5.3	0.0
	60～69歳 (159)	74.2	68.6	42.8	16.4	40.9	44.0	42.1	13.8	51.6	23.9	4.4	1.3
	70歳以上 (228)	67.5	69.3	37.3	20.2	29.8	43.4	38.6	10.1	45.6	24.6	5.7	3.1

## 前回・前々回調査との比較

「女性の意欲や能力が男性に劣っていると考える人がいるから」は減少傾向にあり、「男女平等を進めていこうという男性の意識がうすいから」は増加傾向にある。なお、順位による傾向は前回調査（2015年）とあまり変わらない。



問4 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたの考え方は次のどれにあたりますか。次の中から選んでください。(1つに○)

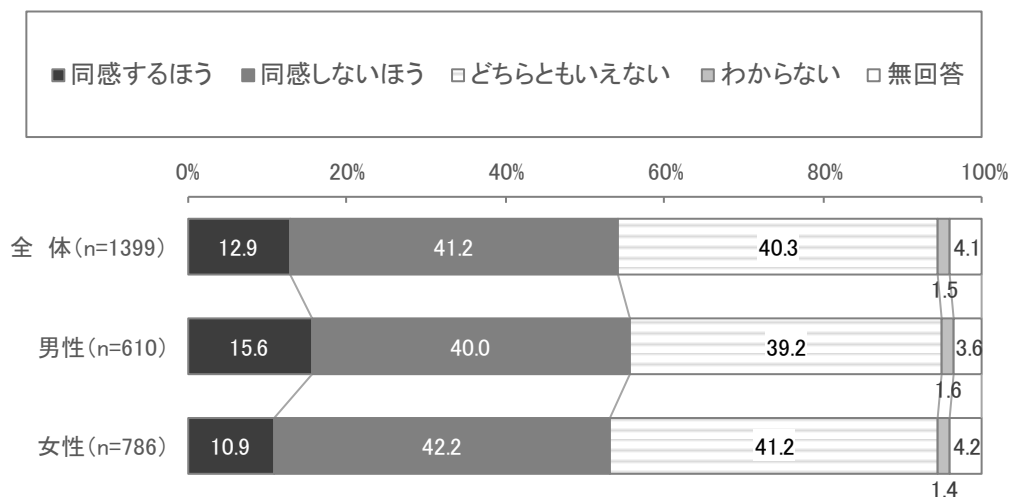
「同感しないほう」は全体で4割を超える。これに対し「同感するほう」は男性15.6%、女性10.9%となっている。

**【全体】**

「同感しないほう」が41.2%で最も多い。次いで「どちらともいえない」40.3%、「同感するほう」12.9%である。

**【性別】**

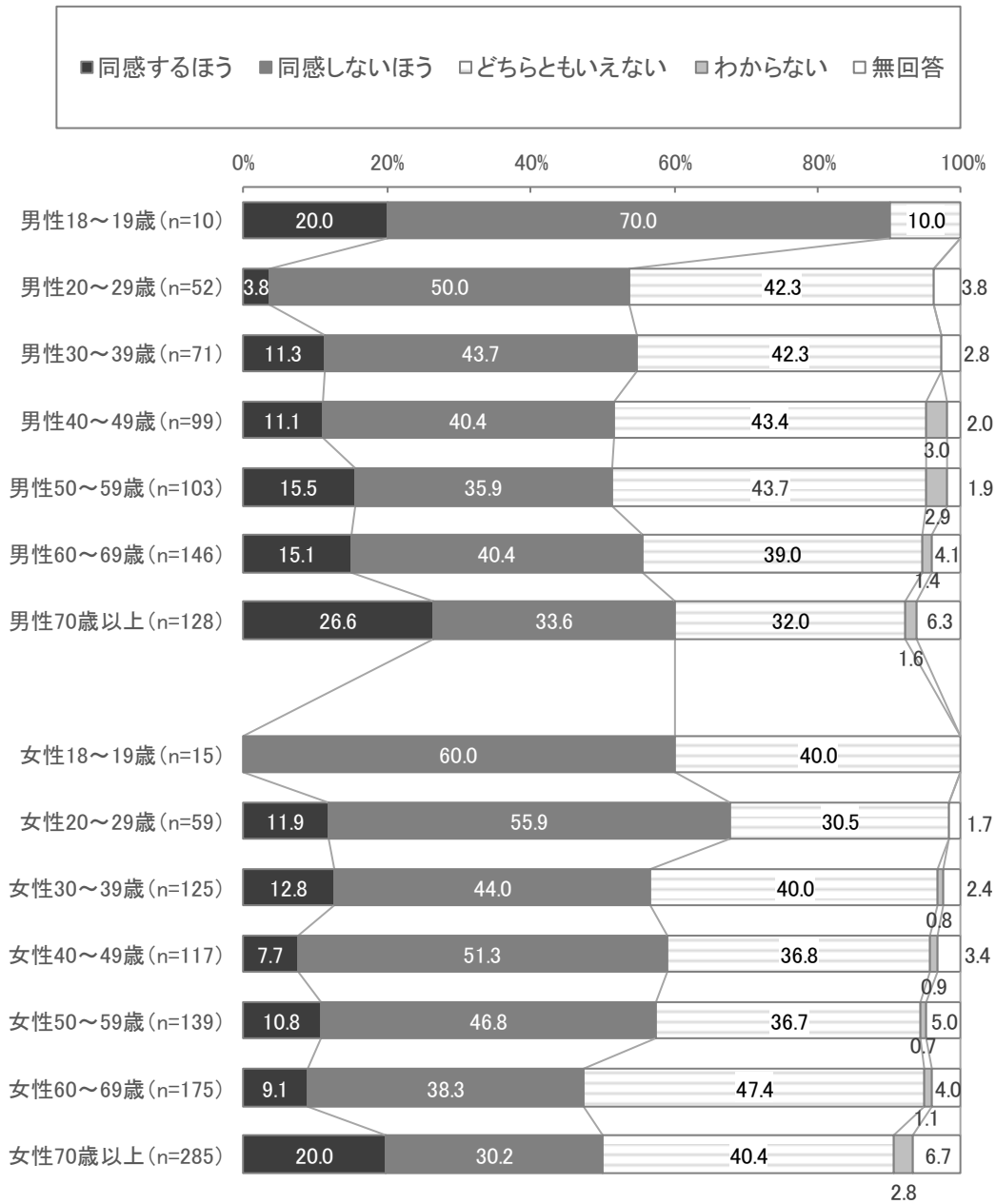
「同感しないほう」は女性42.2%が男性40.0%をやや上回り、「同感するほう」は男性15.6%が女性10.9%で男性のほうが上回っている。



【性・年齢別】

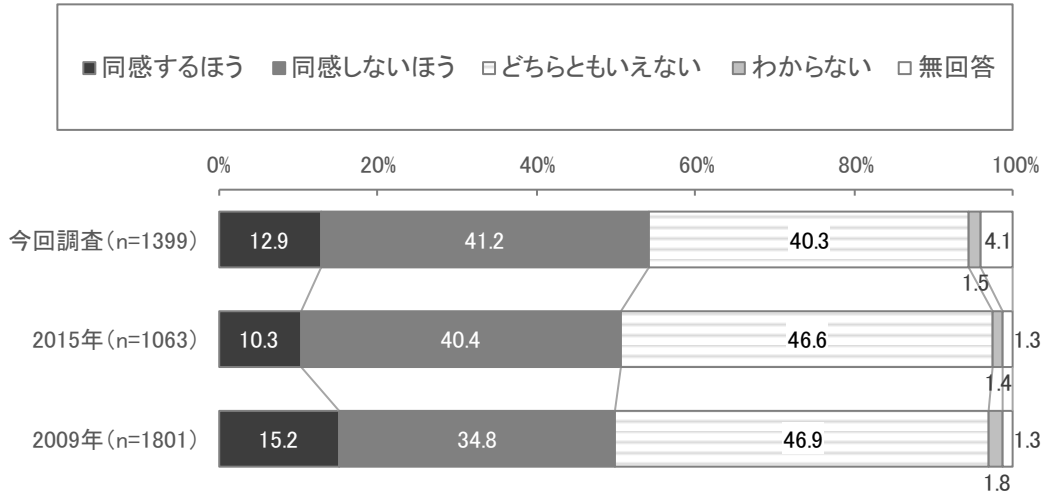
「同感しないほう」は、母数の少ない10歳代を除くと、女性20歳代の55.9%が最も高く、次いで女性40歳代の51.3%、男性20歳代の50.0%の順である。

「同感するほう」は、母数の少ない10歳代を除くと、男性70歳以上の26.6%、女性70歳以上の20.0%、男性50歳代の15.5%の順であり、高い年齢層が同感している。



## 前回・前々回調査との比較

「同感しないほう」は増加傾向にあり、「どちらともいえない」は減少傾向にある。



### 3. 家庭生活について

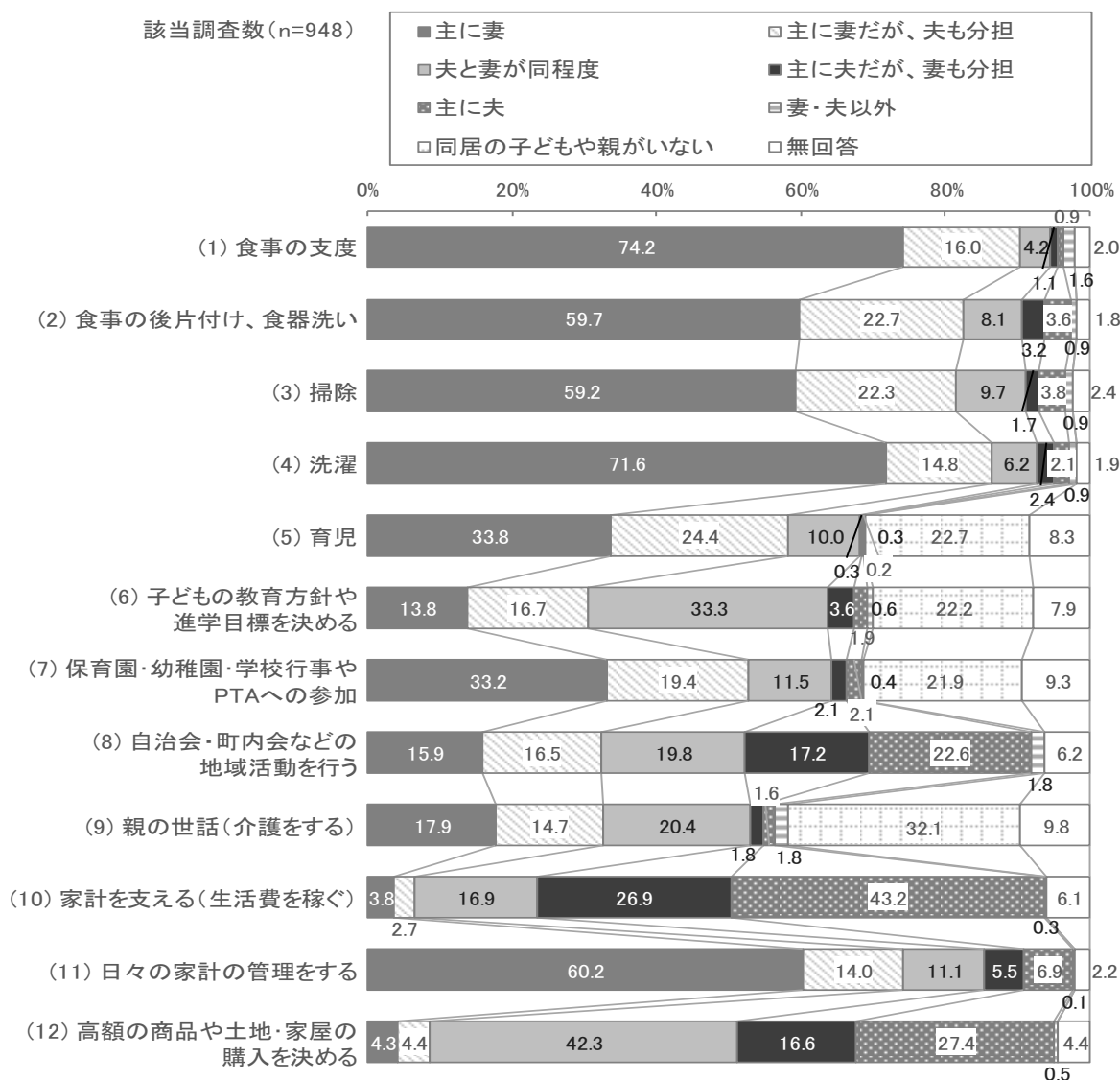
【現在、配偶者（事実婚を含む）のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ】  
 問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。  
 （それぞれ1つずつ〇）

「夫と妻が同程度」は男女ともに「高額の商品や土地・家屋の購入を決める」が最も多い。

#### 【全体】

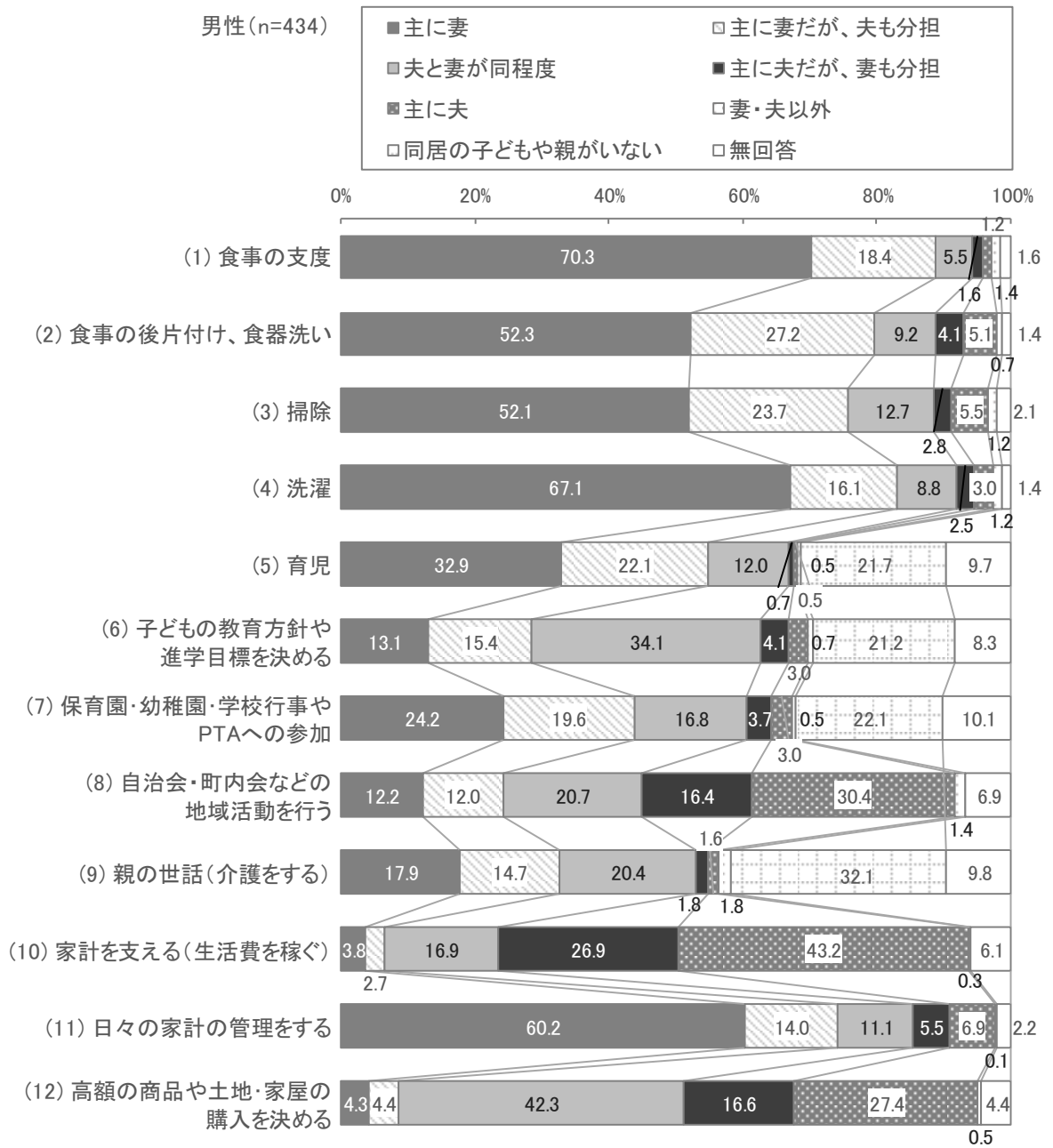
「主に妻」は「食事の支度」「食事の後片付け、食器洗い」「掃除」「洗濯」「育児」「保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加」「日々の家計の管理をする」の項目において上位となっている。特に「食事の支度」と「洗濯」は7割を超えて高い割合となっている。一方、「主に夫」は「家計を支える（生活費を稼ぐ）」、「自治会・町内会などの地域活動を行う」の項目で最も高い。

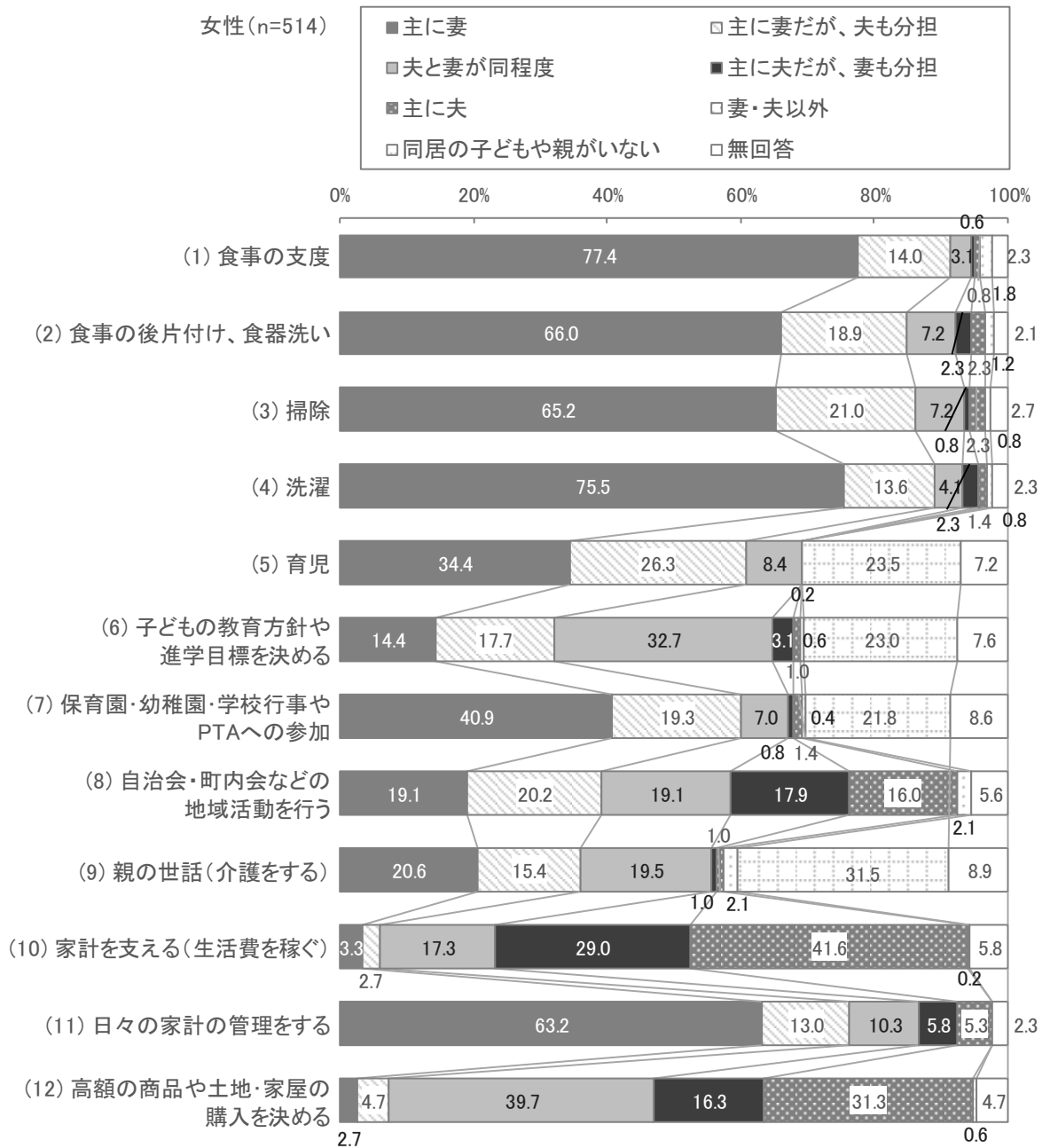
また、「夫と妻が同程度」は「高額の商品や土地・家屋の購入を決める」、「子どもの教育方針や進学目標を決める」、「親の世話（介護をする）」の項目が高い。



【性別】

「夫と妻が同程度」は男女ともに「高額の商品や土地・家屋の購入を決める」が最も多く、次いで「子どもの教育方針や進学目標を決める」が多い。



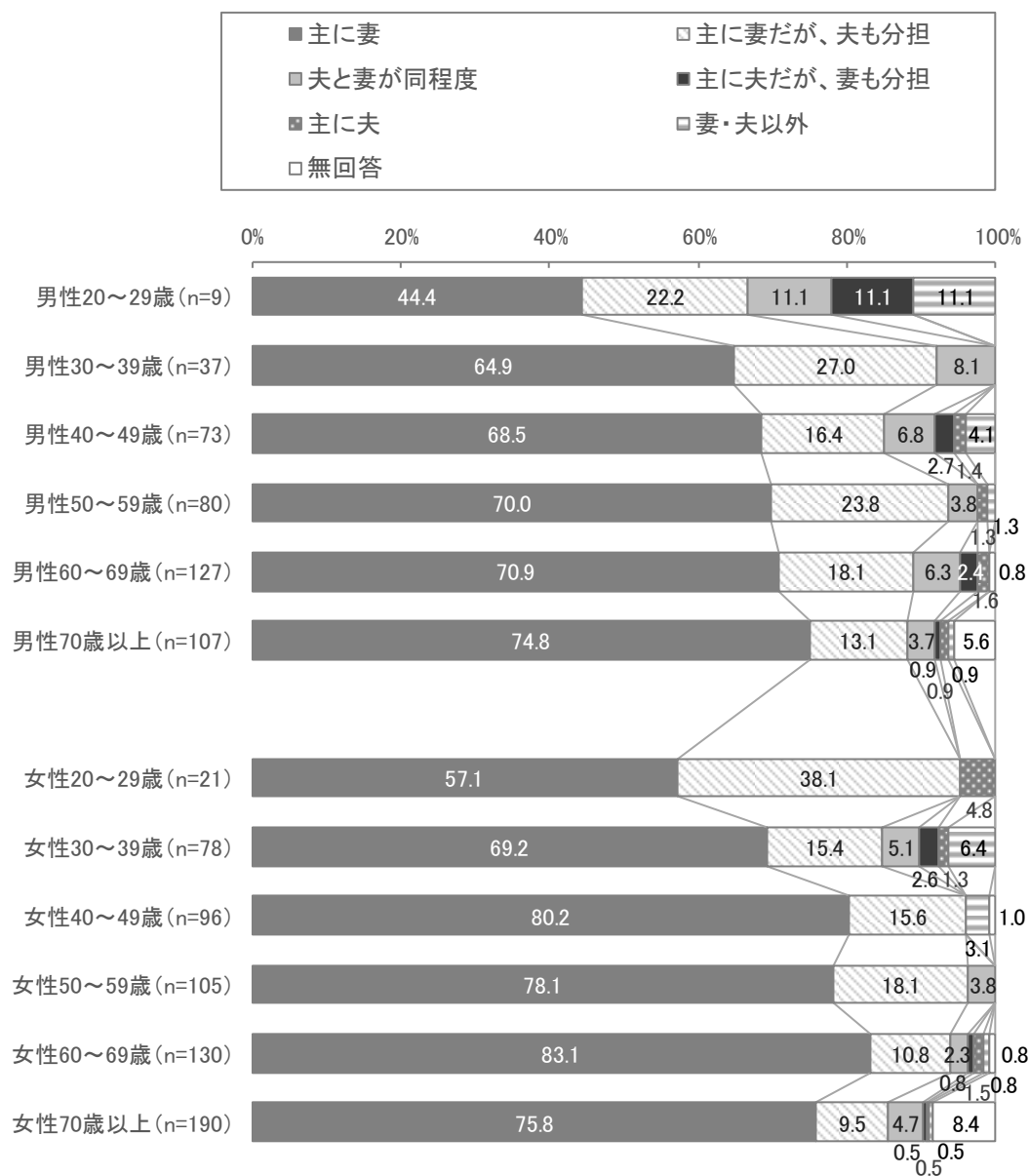




## (1) 食事の支度

### 【性・年齢別】

「主に妻」が男女とも全ての年代で最も多い。なお、「夫と妻が同程度」は男性 20 歳代を除いて男女ともに全ての年代で 1 割以下となっている。

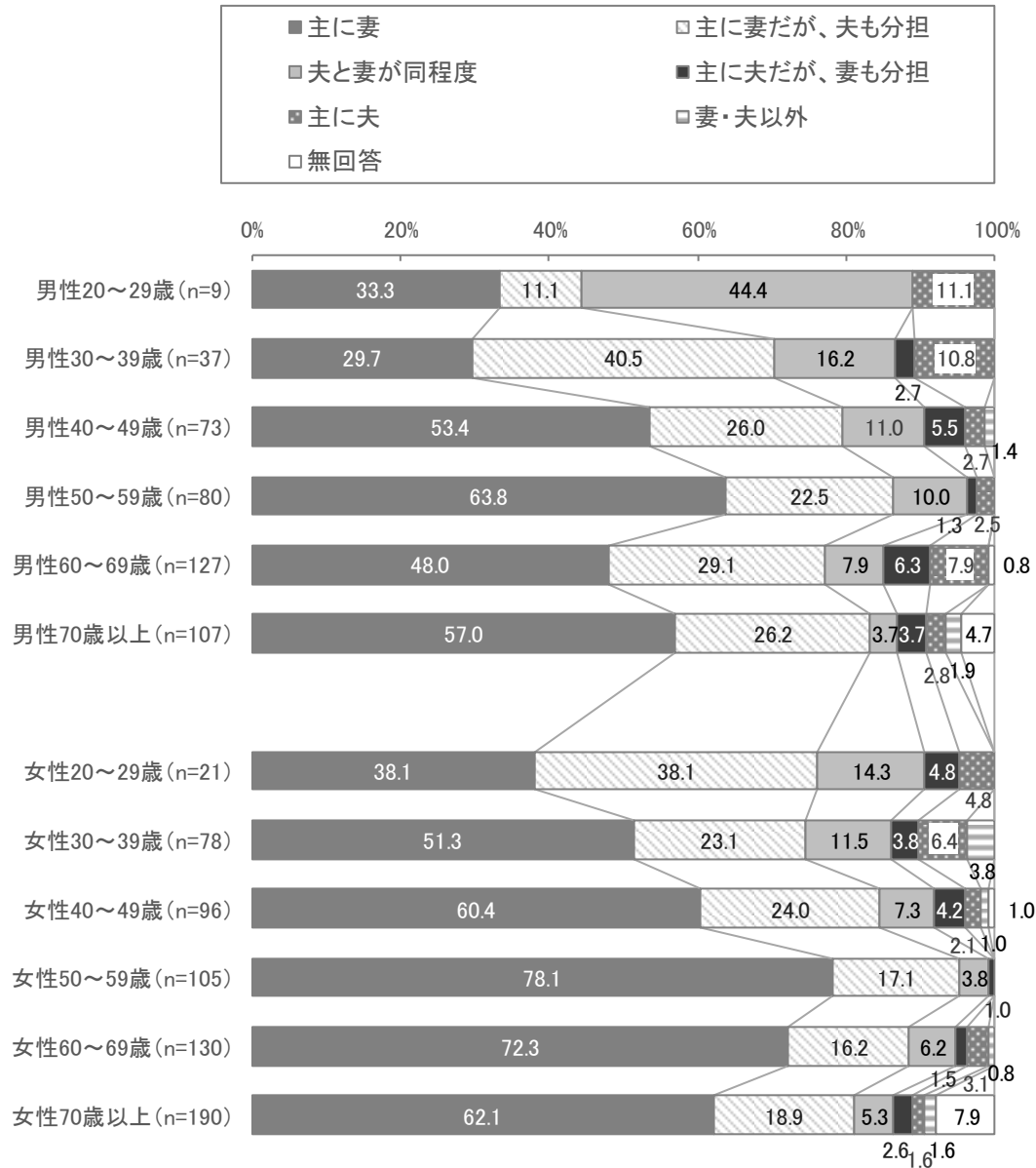


※18～19歳は男女含めて母数が「1」のため割愛

## (2) 食事の後片付け、食器洗い

### 【性・年齢別】

「主に妻」が男性では40歳代以上、女性では30歳代以上で最も多く、特に女性50歳代では78.1%と8割近く、女性60歳代では72.3%、男性50歳代では63.8%と中高年齢層の割合が高い。

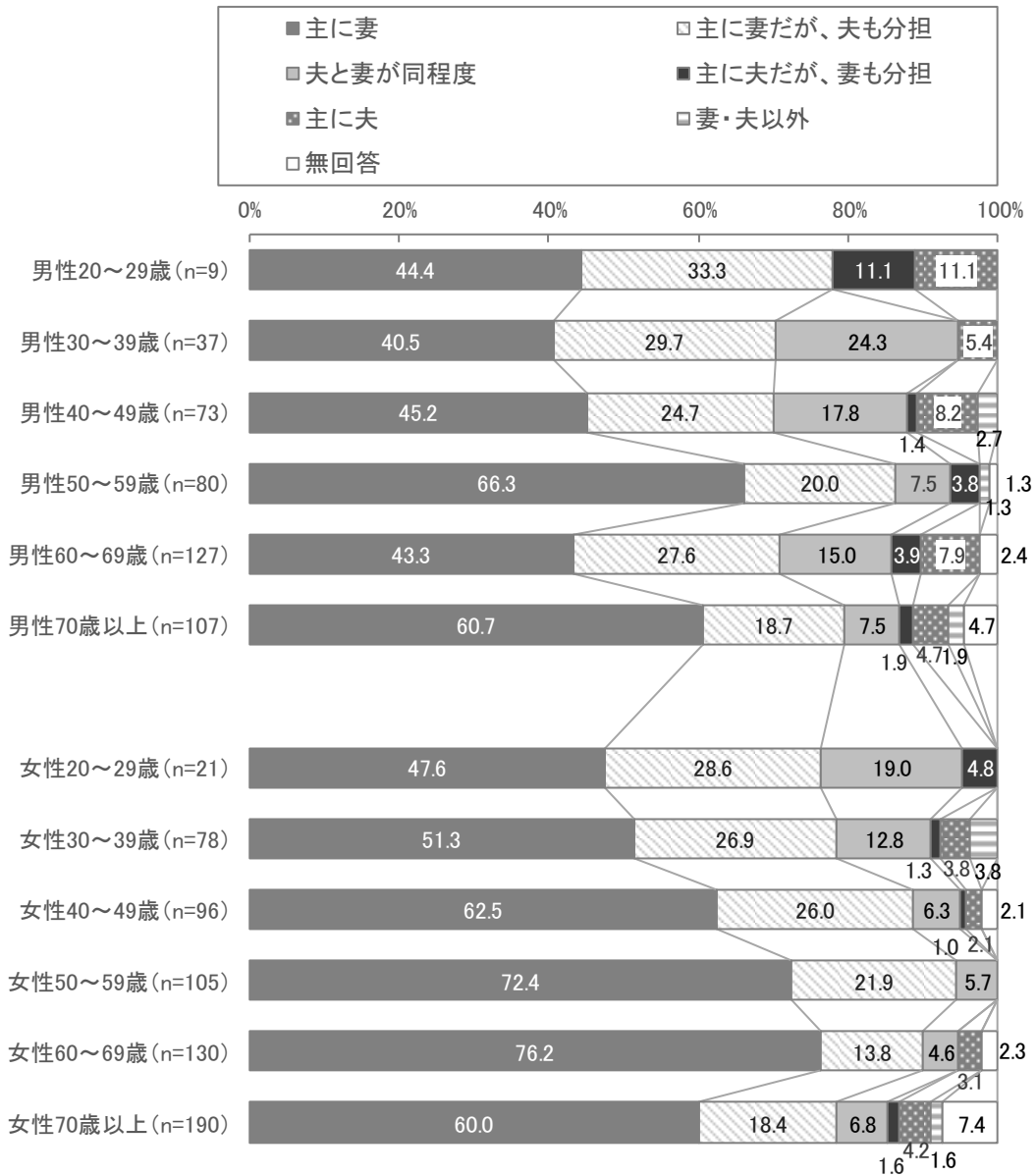


※18～19歳は男女含めて母数が「1」のため割愛

### (3) 掃除

#### 【性・年齢別】

「主に妻」が男女とも全ての年代で最も多い。なお、「夫と妻が同程度」は男性 30 歳代で 24.3%、次いで女性 20 歳代 19.0%、男性 40 歳代で 17.8%の順となっている。

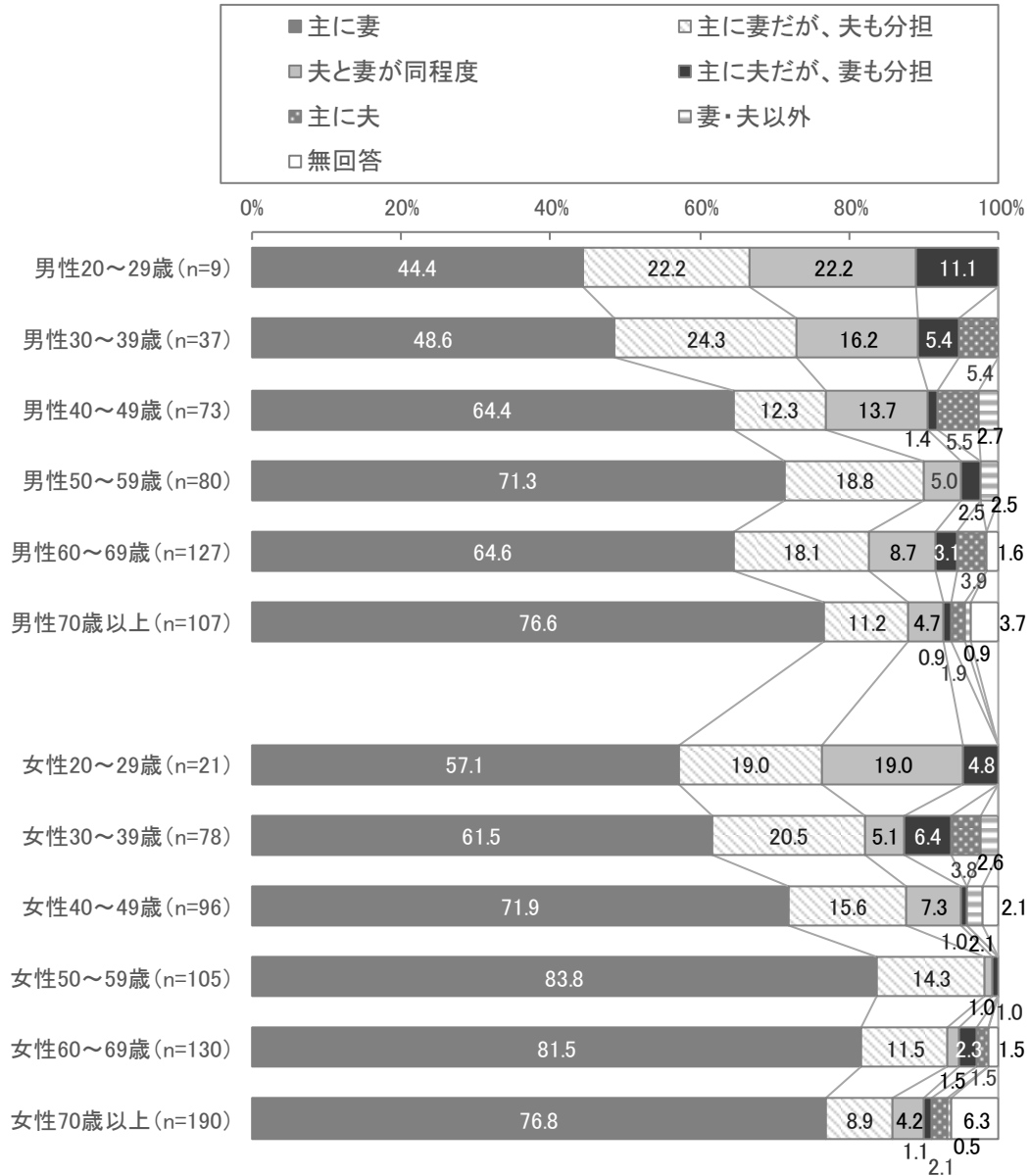


※18～19歳は男女含めて母数が「1」のため割愛

#### (4) 洗濯

##### 【性・年齢別】

「主に妻」が男女とも全ての年代で最も多い。特に女性 50 歳代では 83.8%、女性 60 歳代では 81.5%と 8 割を超えている。

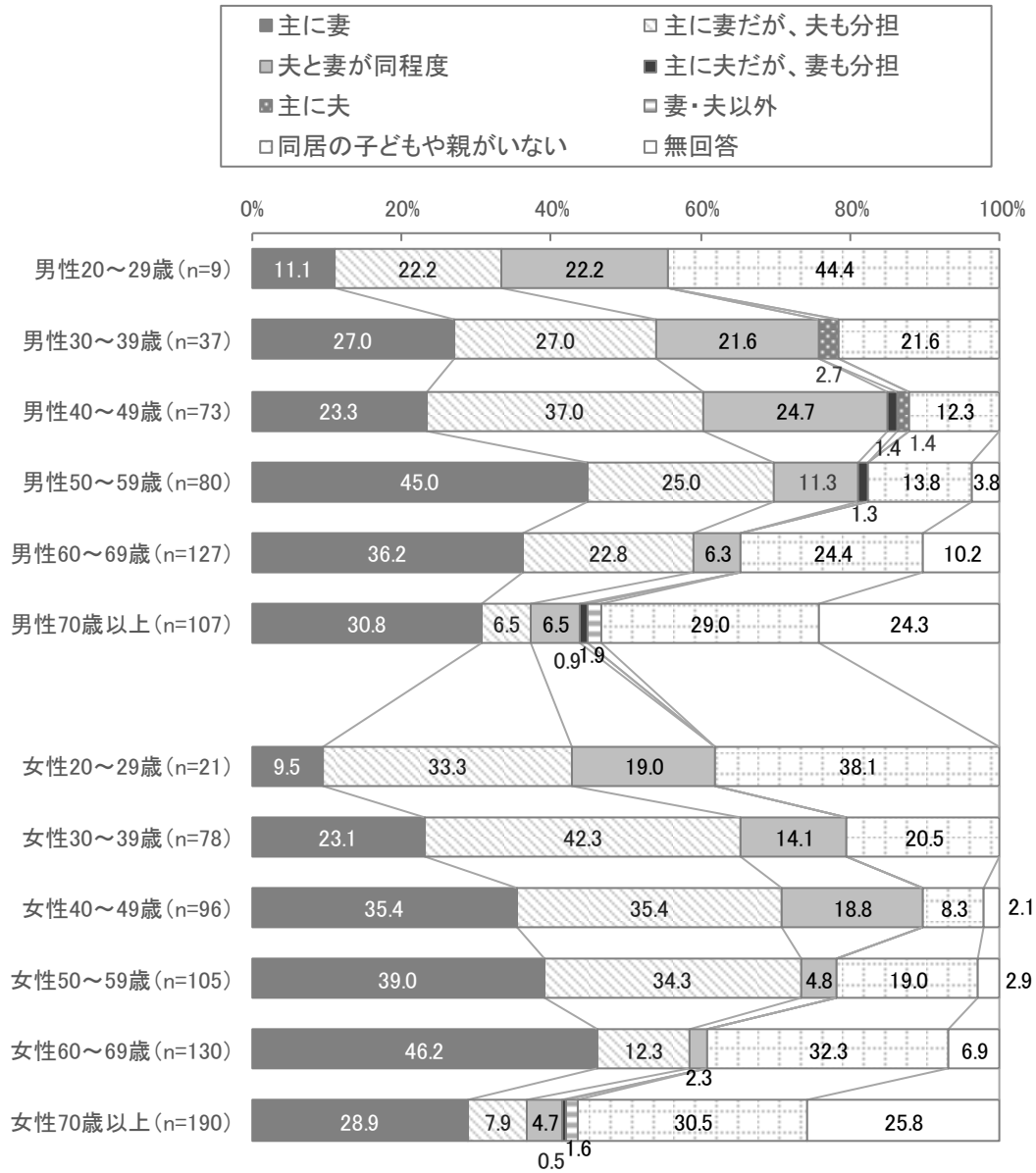


※18～19歳は男女含めて母数が「1」のため割愛

(5) 育児

【性・年齢別】

「主に妻」が男性50歳代で45.0%、女性60歳代で46.2%と4割を超えている。

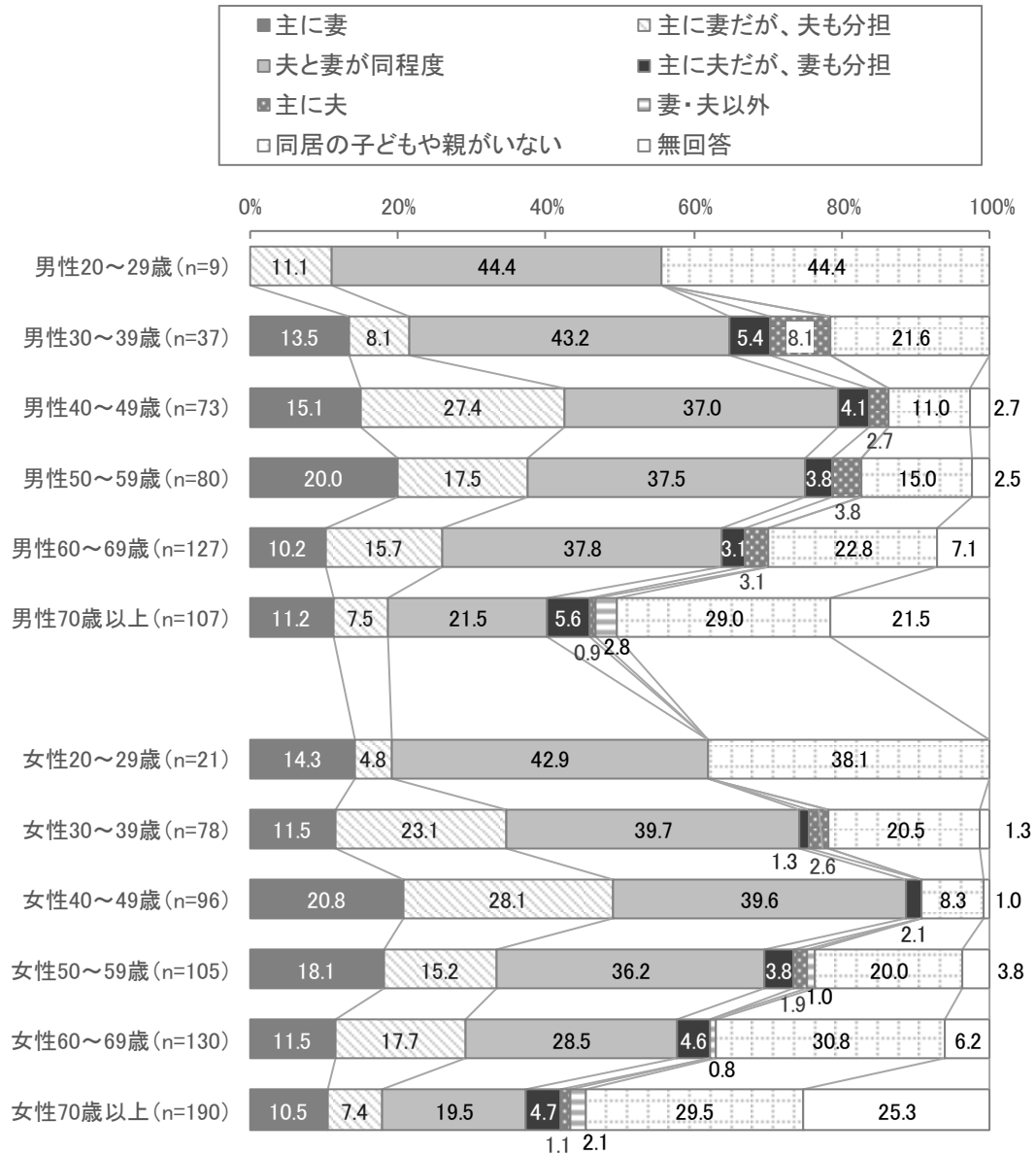


※18～19歳は男女含めて母数が「1」のため割愛

## (6) 子どもの教育方針や進学目標を決める

### 【性・年齢別】

「夫と妻が同程度」が男女とも全ての年代で最も多い。なお、男性は70歳以上、女性は60歳代と70歳以上を除いて3割を超えている。

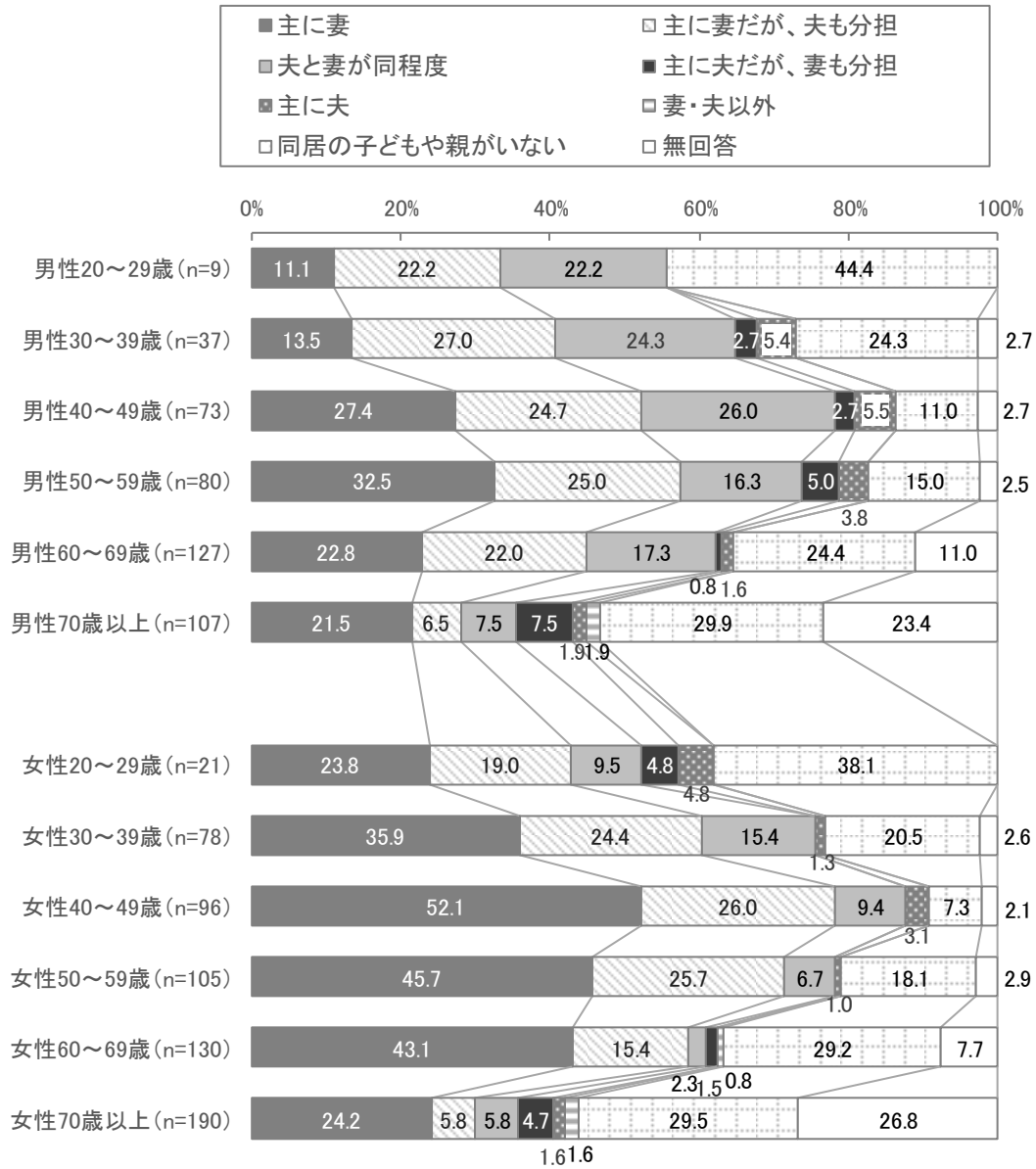


※18～19歳は男女含めて母数が「1」のため割愛

(7) 保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加

【性・年齢別】

「夫と妻が同程度」が男性20歳代から40歳代の子育て世代にかけて2割を超えている。一方で女性は30歳代を除いて1割以下となっている。



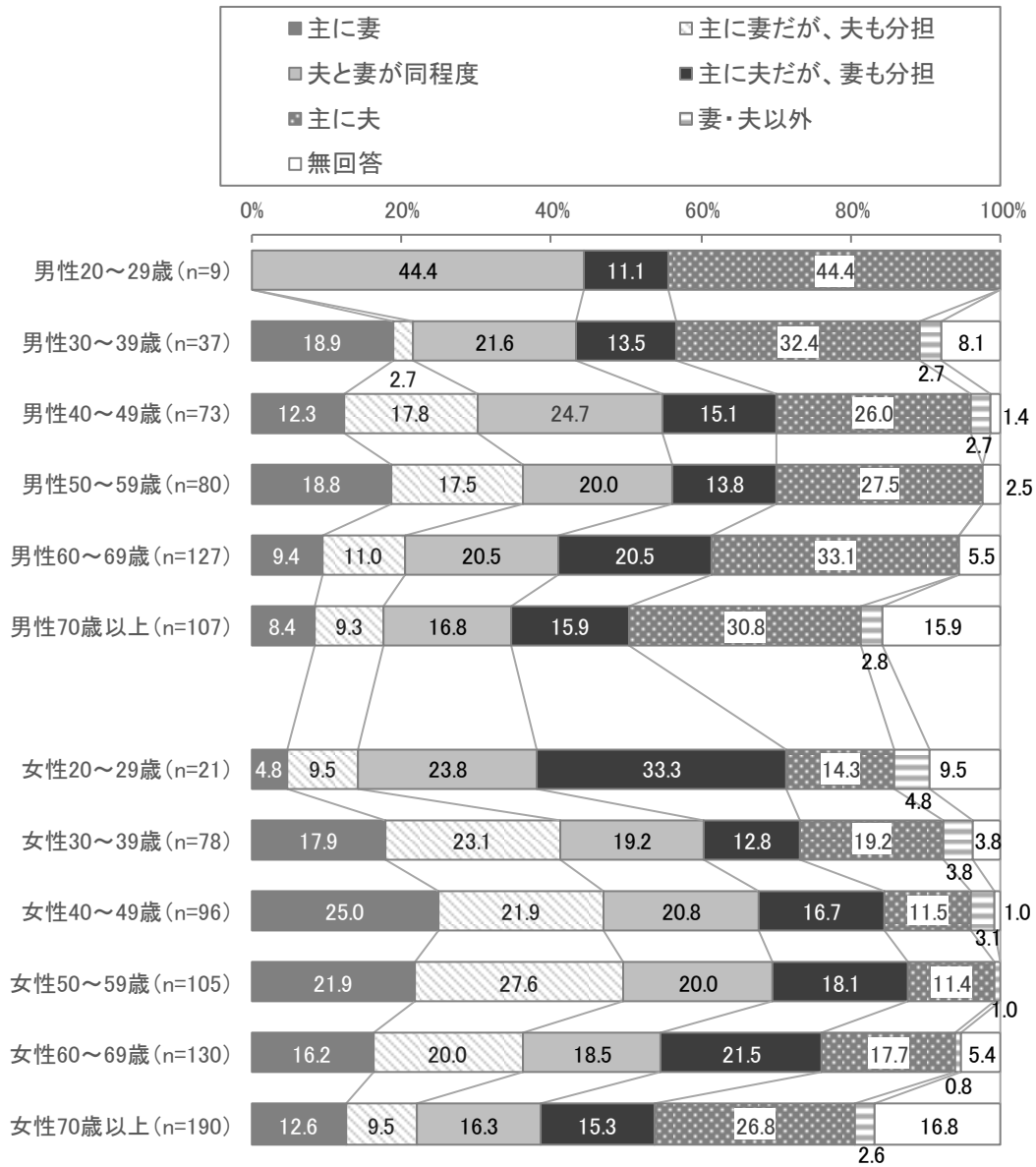
※18～19歳は男女含めて母数が「1」のため割愛

(8) 自治会・町内会などの地域活動を行う

【性・年齢別】

「主に夫」が母数の少ない男性 20 歳代を除くと、男性 30 歳代、60 歳代、70 歳以上で 3 割を超えており、女性に比べて割合が高い。

一方で女性は 40 歳代、50 歳代で「主に妻」の割合が男性に比べて高い。



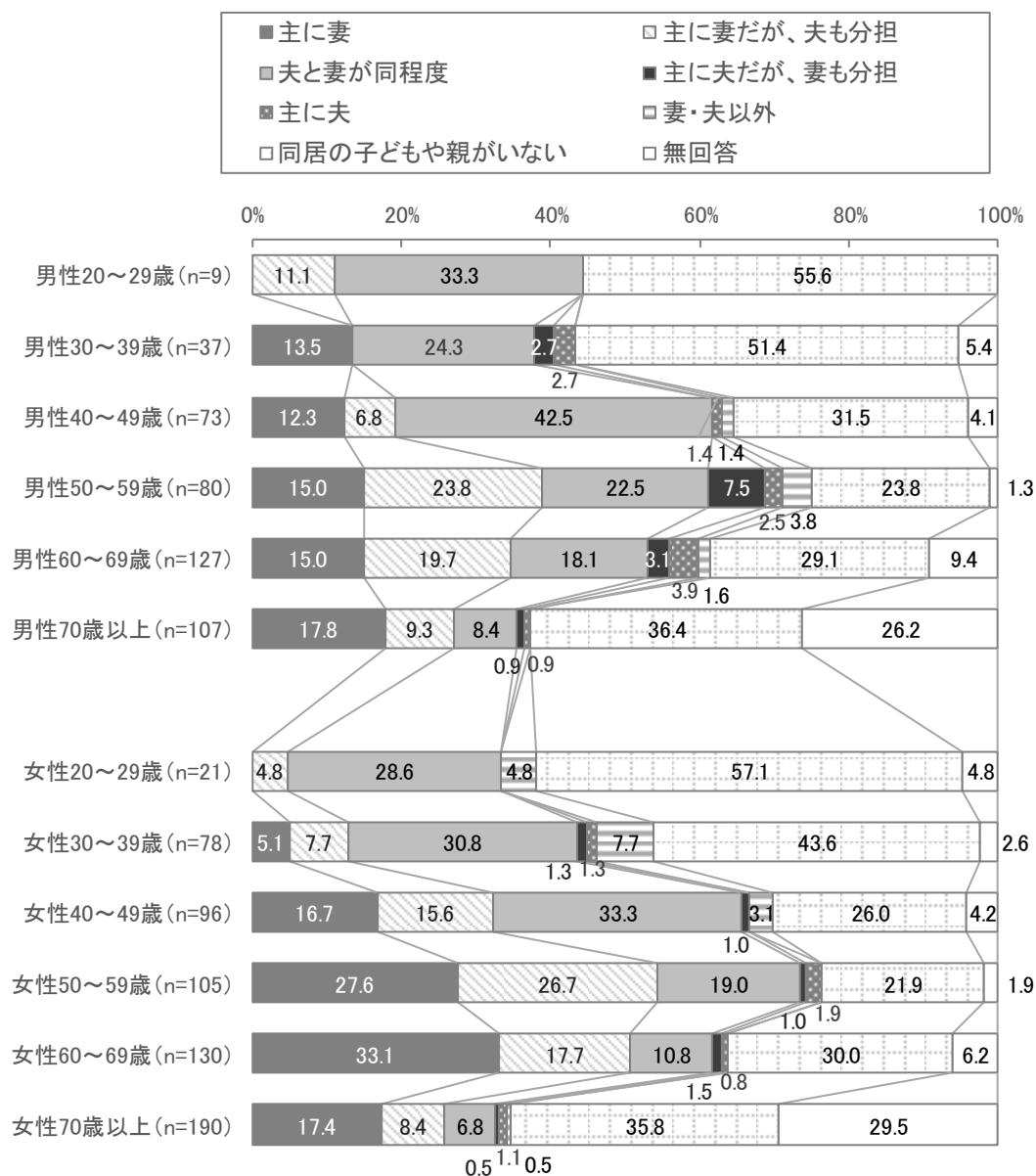
※18～19 歳は男女含めて母数が「1」のため割愛



## (9) 親の世話（介護をする）

### 【性・年齢別】

「夫と妻が同程度」が母数の少ない男性 20 歳代を除くと、男性では 40 歳代、女性では 30 歳代、40 歳代で 3 割を超えている。なお、女性では 50 歳代から 60 歳代にかけて「主に妻」の割合が高い。

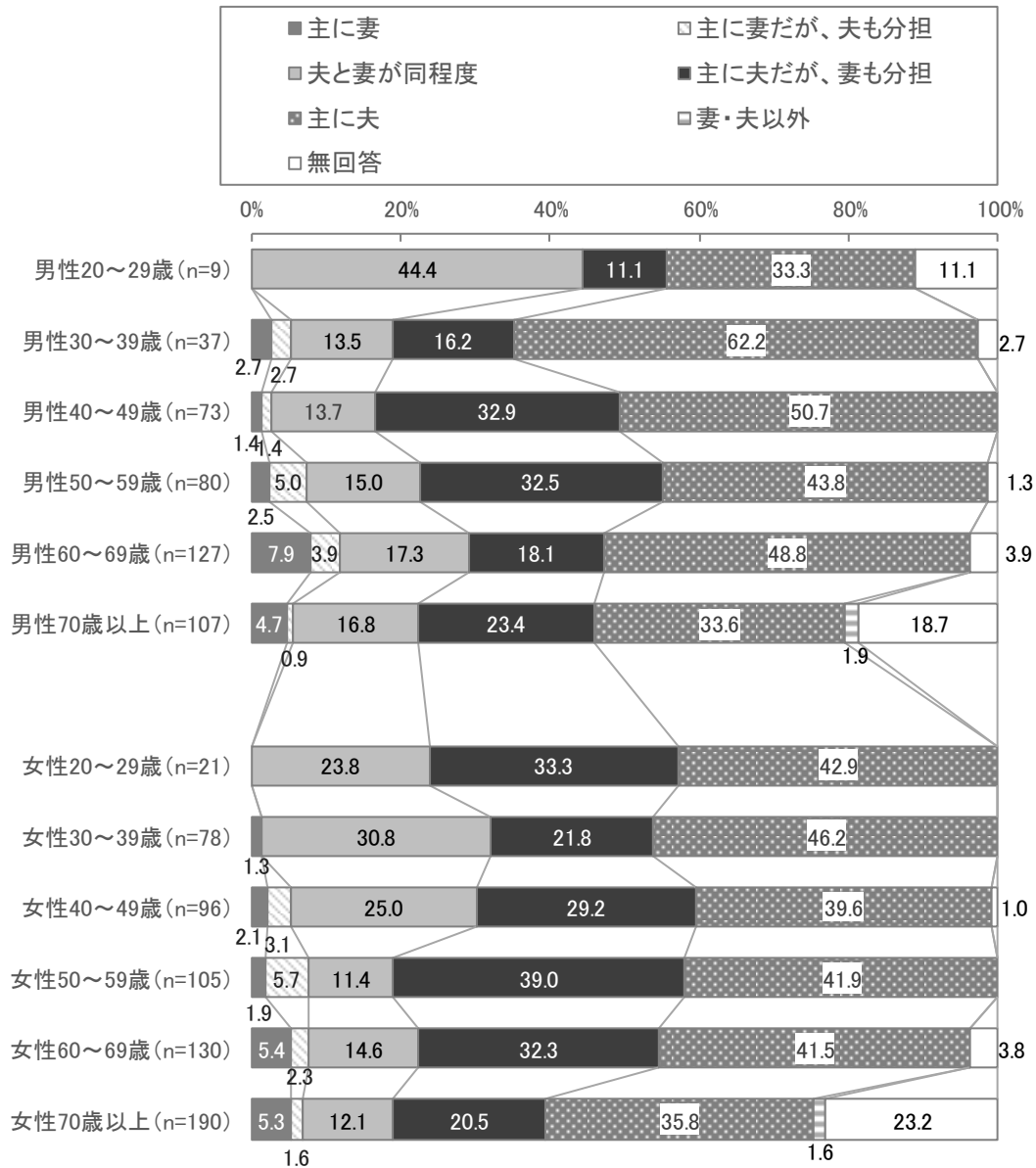


※18～19 歳は男女含めて母数が「1」のため割愛

(10) 家計を支える（生活費を稼ぐ）

【性・年齢別】

「主に夫」が男性 30 歳代、40 歳代で半数を超えている。

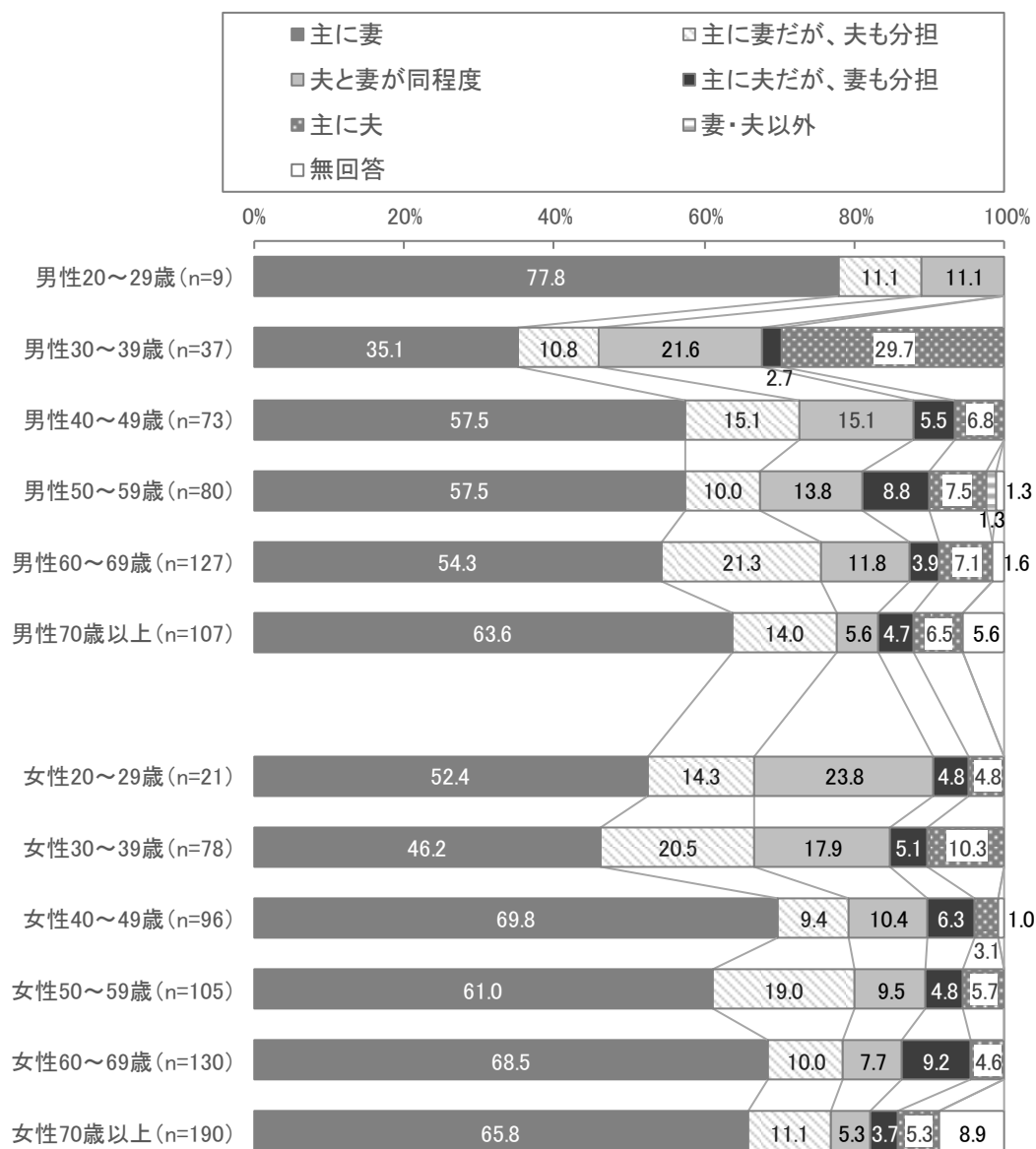


※18～19歳は男女含めて母数が「1」のため割愛

## (11) 日々の家計の管理をする

### 【性・年齢別】

「主に妻」が男女とも全ての年代で最も多い。なお、男女とも30歳代から年代を追うごとに「夫と妻が同程度」が減少している。

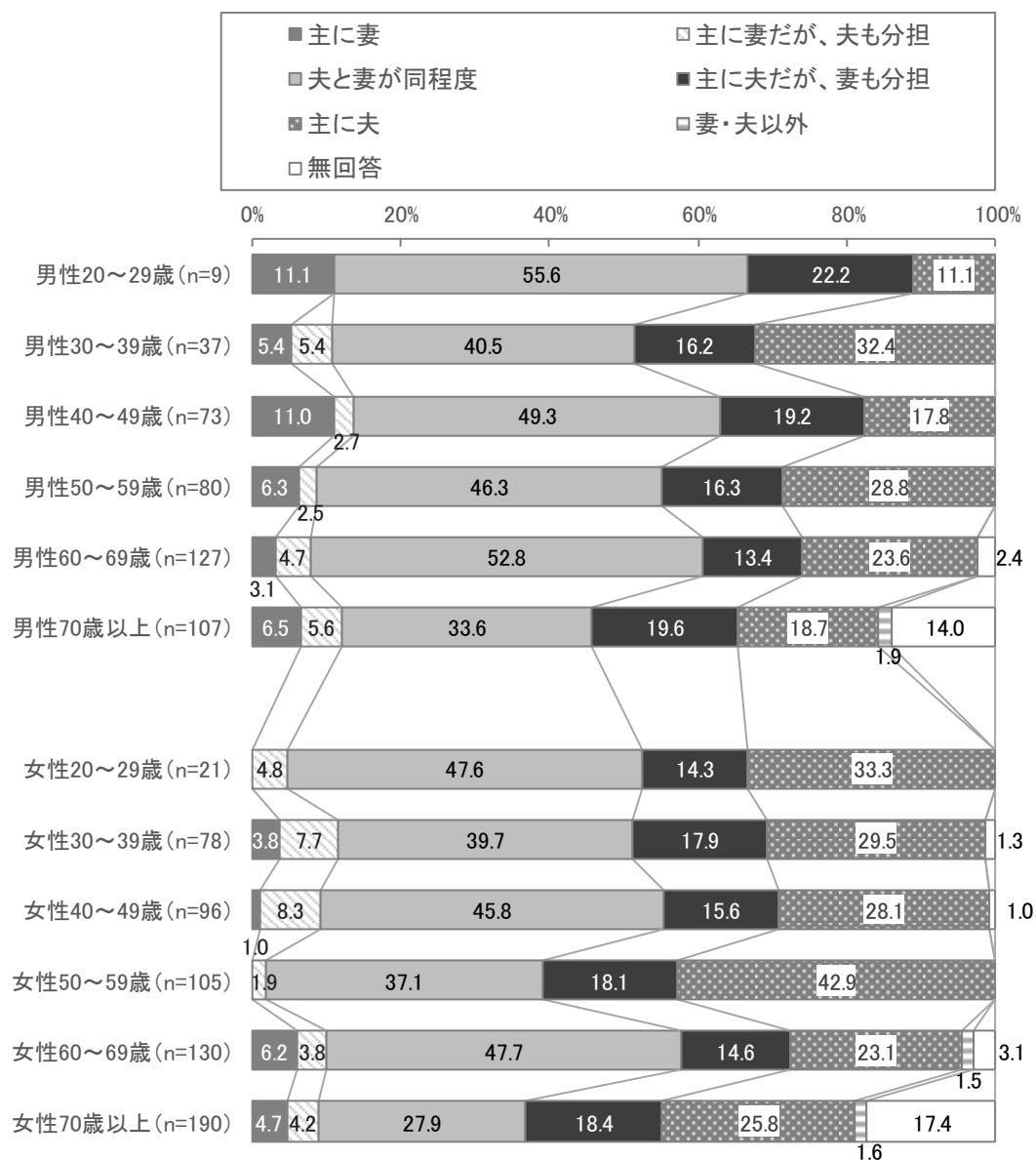


※18～19歳は男女含めて母数が「1」のため割愛

## (12) 高額の商品や土地・家屋の購入を決める

### 【性・年齢別】

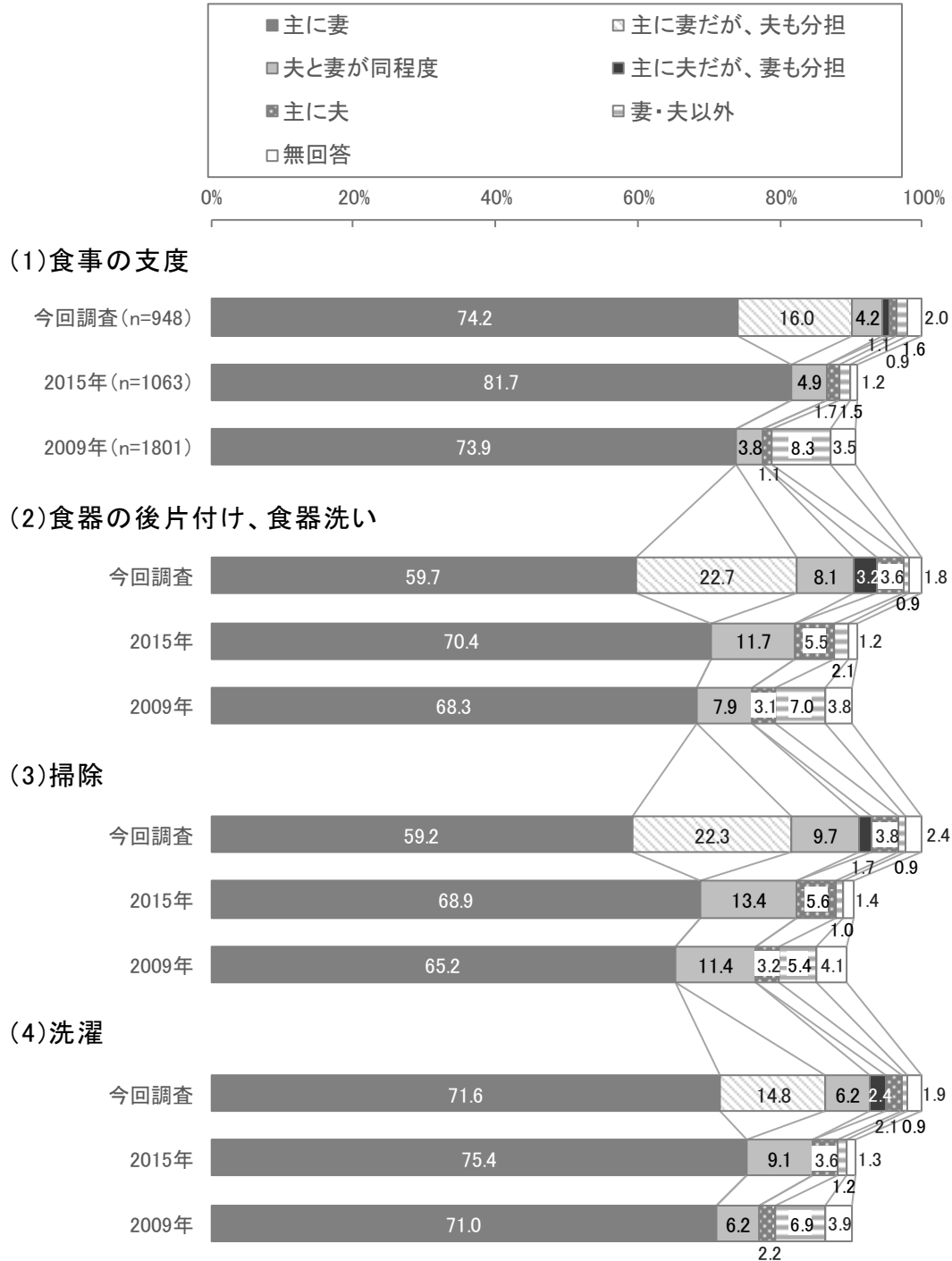
「夫と妻が同程度」が女性 50 歳代を除き、男女とも全ての年代で最も多い。なお、女性 50 歳代では「主に夫」が 42.9%で最も多い。

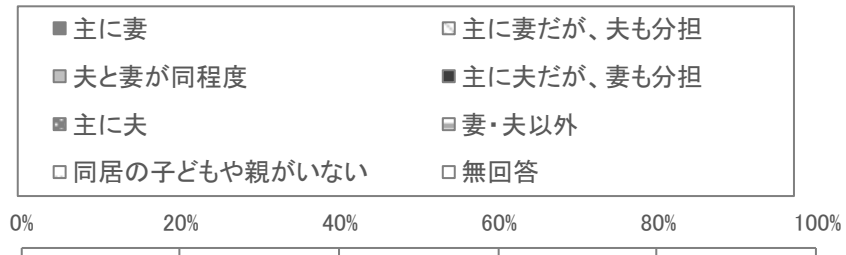


※18～19歳は男女含めて母数が「1」のため割愛

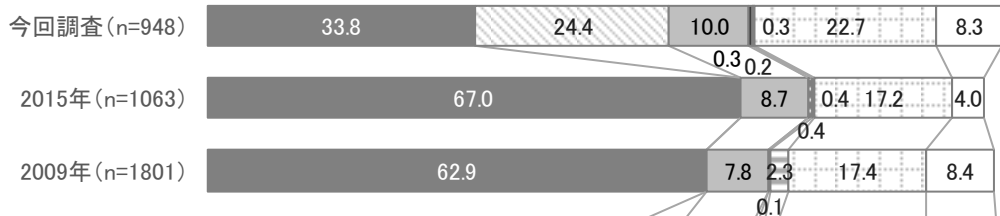
## 前回・前々回調査との比較

全ての項目で、「主に妻」が前回調査（2015年）と比較して減少している。

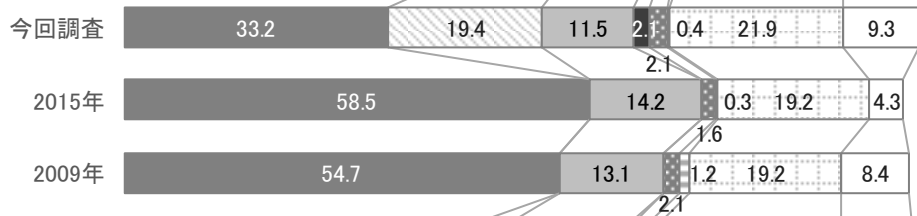




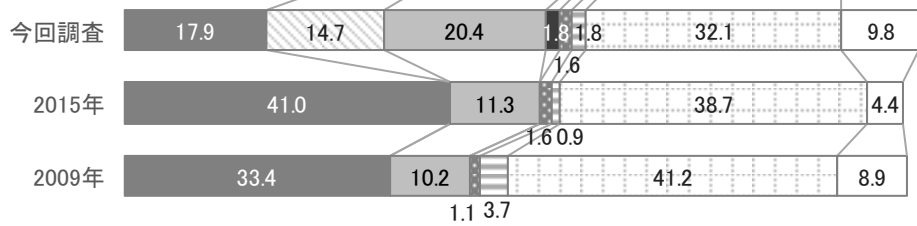
(5) 育児



(7) 保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加



(9) 親の世話(介護をする)



※前回・前々回調査での選択肢は「主に夫」「主に妻」「両方同じくらい」「その他の人」「単身等のため自分が行う」「該当しない」の6項目だった。「単身等のため自分が行う」は今回調査で相当する選択肢がないため非掲載とした。

※前回・前々回調査での設問は「(5) 育児」は「乳児・幼児の世話」、「(7) 保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加」は「子どもの学校行事への参加」、「(9) 親の世話」は「高齢者の世話・介護」としていた。

問6 家庭における役割分担について、あなたの考えに近いものをお答えください。(1つに○)

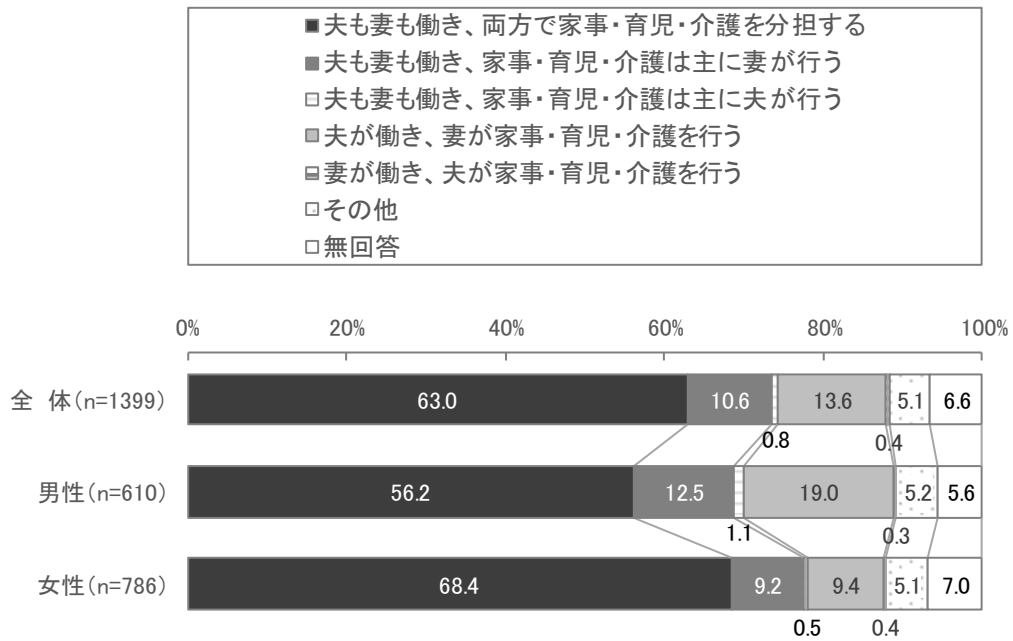
「夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する」は全体で6割を超える。

**【全体】**

「夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する」63.0%が最も多い。次いで「夫が働き、妻が家事・育児・介護を行う」13.6%、「夫も妻も働き、家事・育児・介護は主に妻が行う」10.6%の順である。

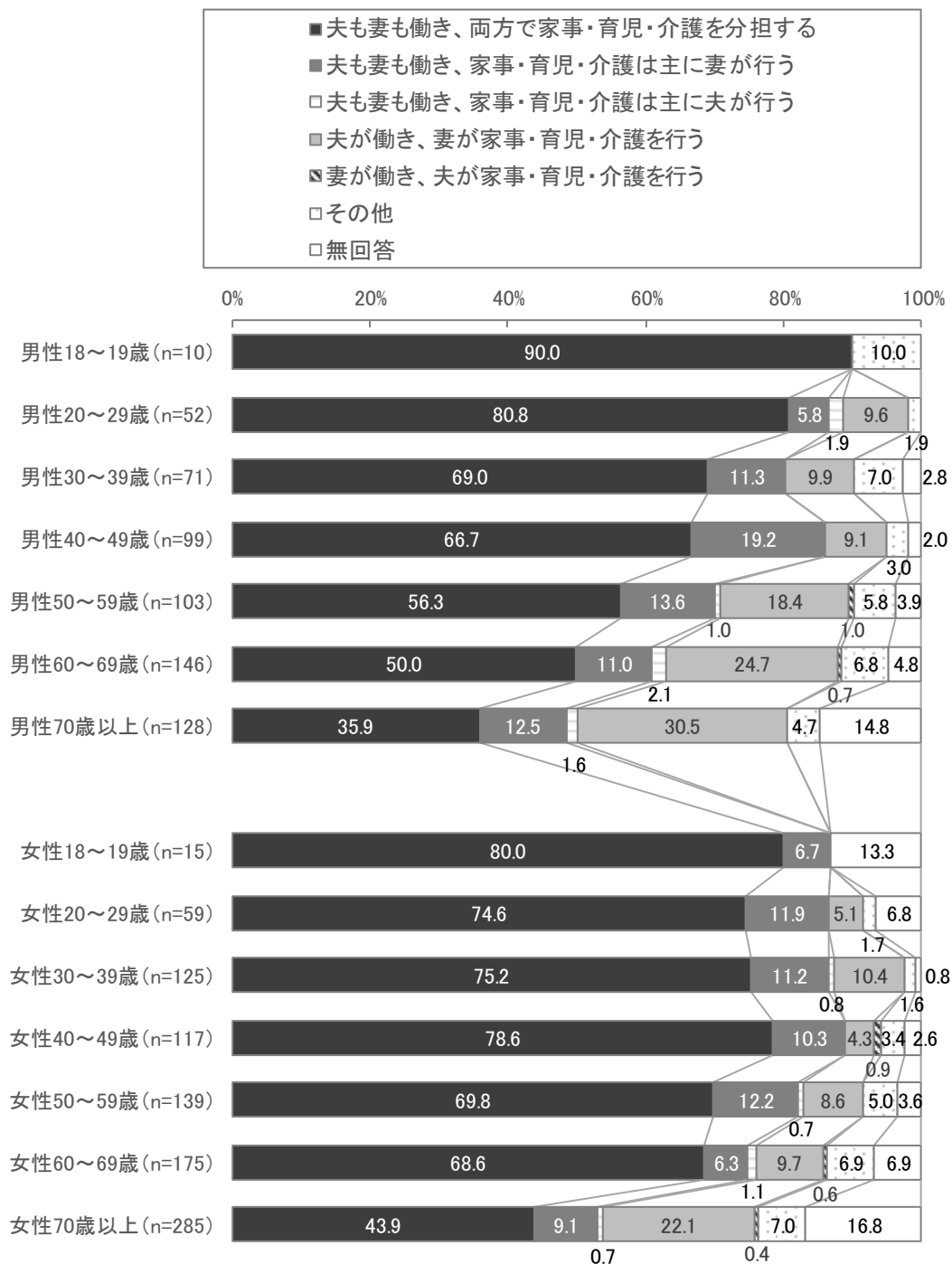
**【性別】**

男女ともに「夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する」が最も多い。なお、男性は56.2%、女性は68.4%で女性のほうが多い。



### 【性・年齢別】

「夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する」が男女ともに全ての年代で最も多い。また、男女ともに50歳代から年代が上がるごとに「夫が働き、妻が家事・育児・介護を行う」が増加する傾向にある。





問7 男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することについて、どう思いますか。(1つに○)

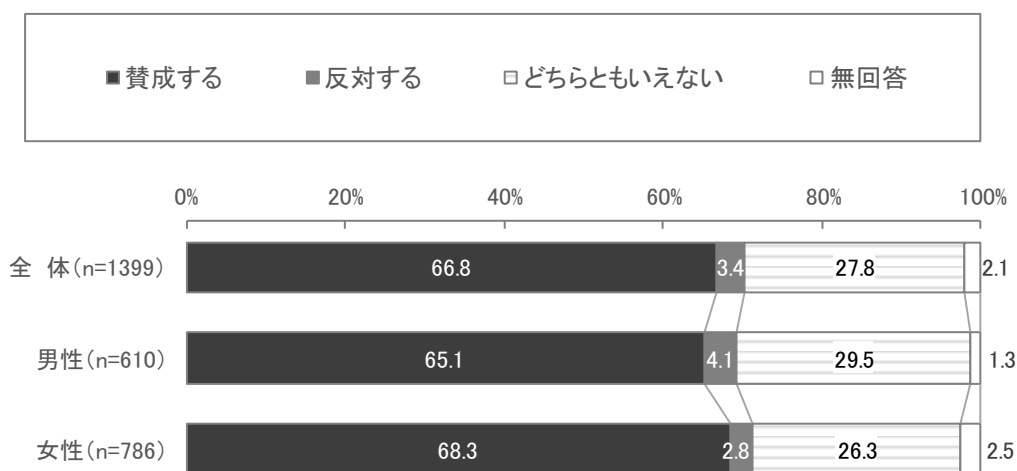
「賛成する」が全体でおよそ7割となっている。

**【全体】**

「賛成する」66.8%が最も多い。次いで「どちらともいえない」27.8%、「反対する」3.4%の順である。

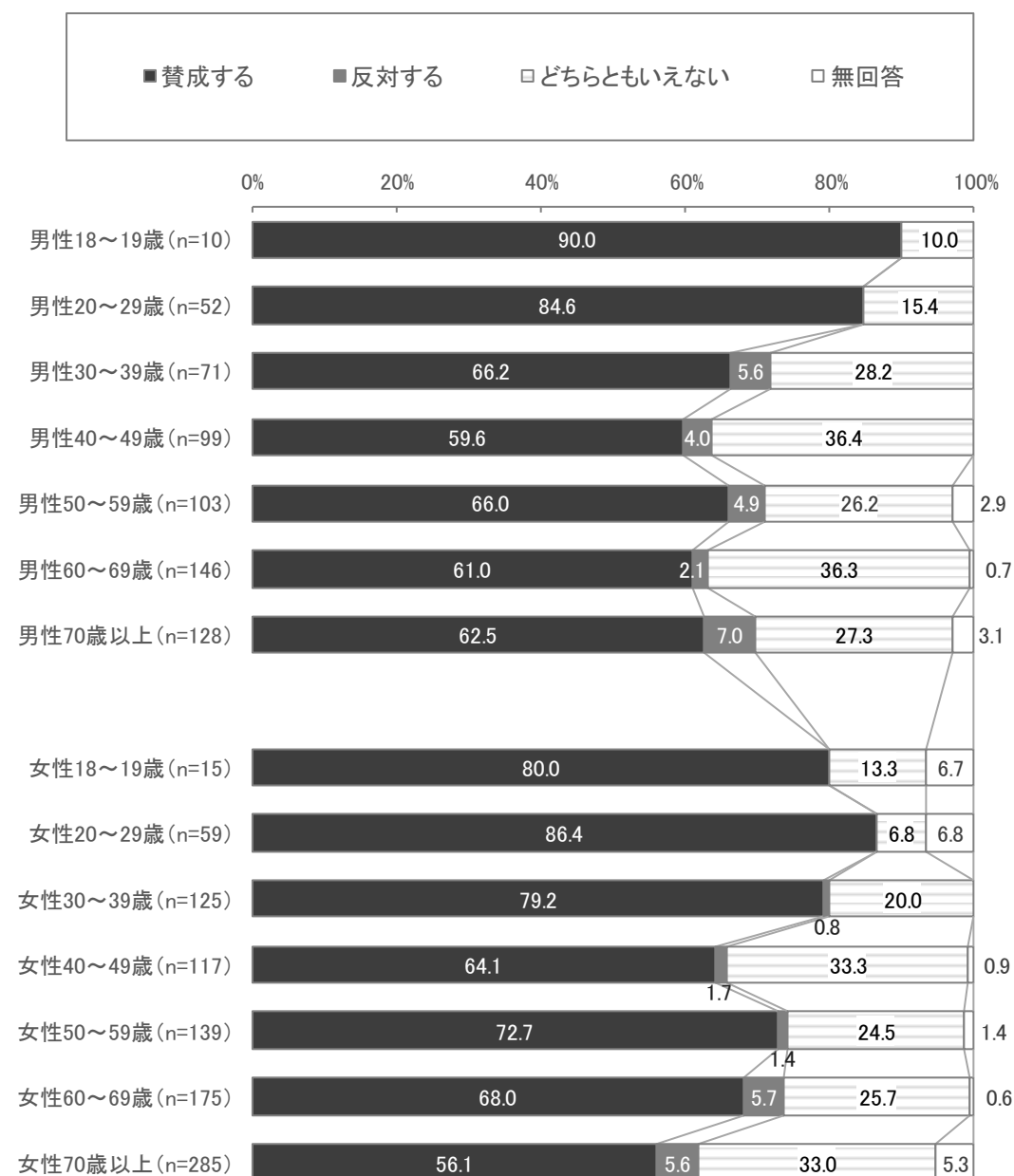
**【性別】**

男女ともに「賛成する」が最も多い。なお、男性は65.1%、女性は68.3%で女性のほうが若干多い。



## 【性・年齢別】

「賛成する」が男女ともに全ての年代で最も多い。一方で「反対する」は男性70歳以上が7.0%と最も多い。

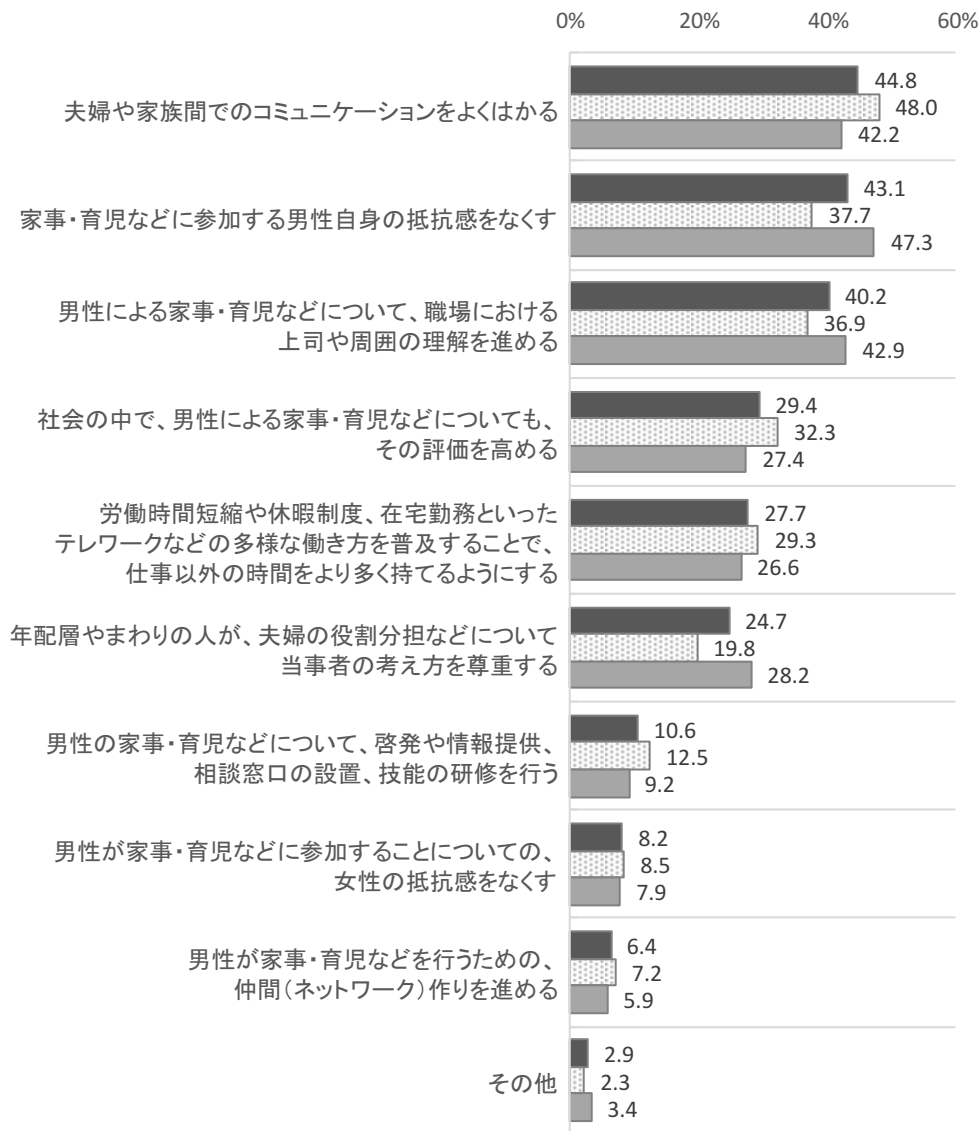


問8 今後、男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためにどのようなことが必要だと思いますか。(3つまでに○)

「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかる」が男女ともに中高齢の年代層に多い。

【全体】

「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかる」44.8%が最も多く、次いで「家事・育児などに参加する男性自身の抵抗感をなくす」43.1%、「男性の家事・育児などについて、職場の上司や周囲の理解を進める」40.2%、「社会の中で、男性による家事・育児などについての評価を高める」29.4%の順となっている。



■ 全体 (n=1399) □ 男性 (n=610) ■ 女性 (n=786)

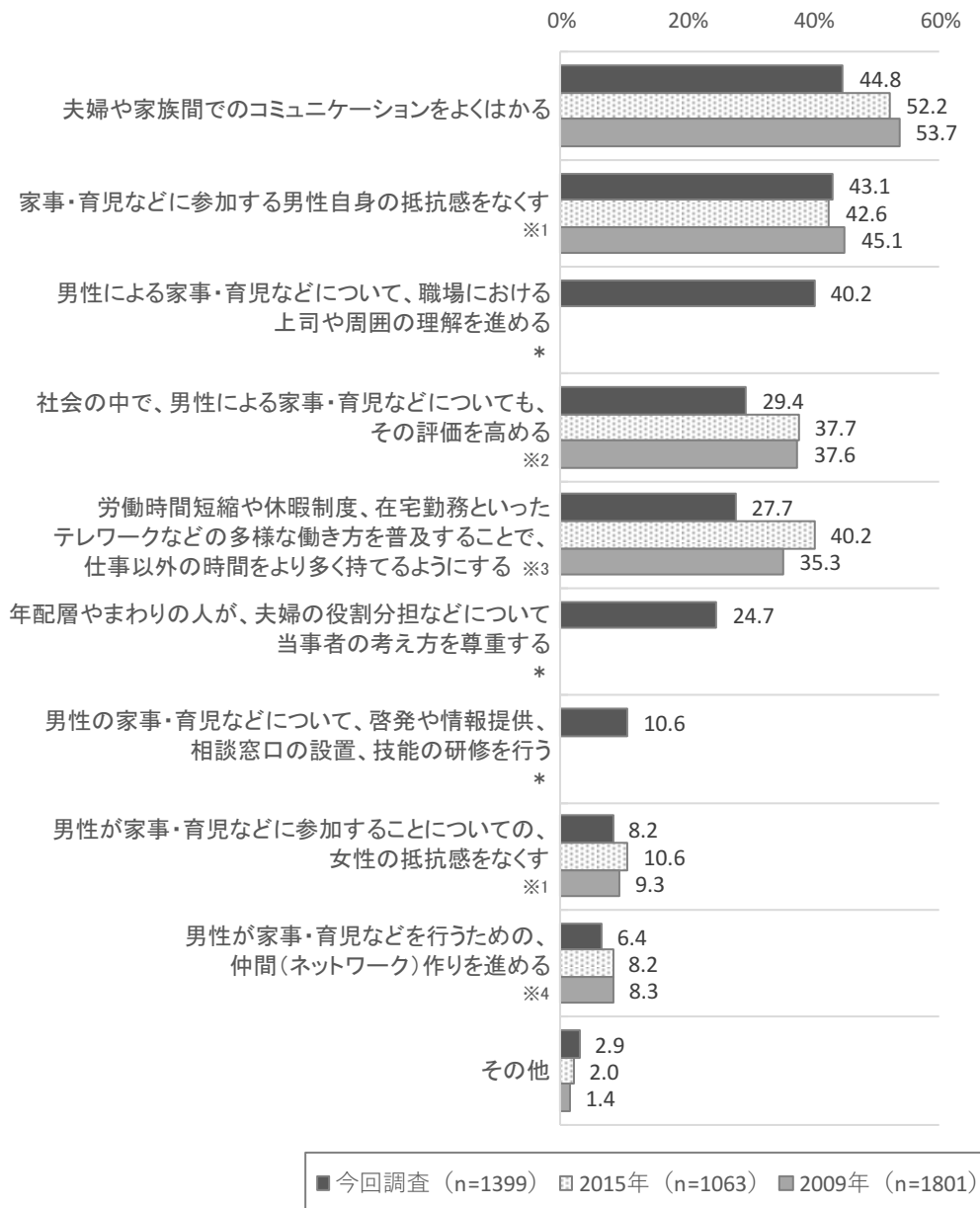
【性・年齢別】

「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかる」が男性では50歳代から70歳以上、女性では60歳代から70歳以上で最も多く、中高齢の年代層に多い。

		家事・育児などに参加する男性自身の抵抗感をなくす	男性が家事・育児などに参加することについての、女性の抵抗感をなくす	夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかる	年配層やまわりの人が、夫婦の役割分担などについて当事者の考え方を尊重する	社会の中で、男性による家事・育児などについて、その評価を高める	男性による家事・育児などについて、職場における上司や周囲の理解を進める	労働時間短縮や休暇制度、在宅勤務といったテレワークなどの多様な働き方を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにする	男性の家事・育児などについて、啓発や情報提供、相談窓口の設置、技能の研修を行う	男性が家事・育児などを行うための、仲間（ネットワーク）作りを進める	その他	
全体	(1399)	43.1	8.2	44.8	24.7	29.4	40.2	27.7	10.6	6.4	2.9	
男性	18～19歳	(10)	40.0	20.0	40.0	0.0	30.0	50.0	30.0	10.0	20.0	0.0
	20～29歳	(52)	40.4	9.6	34.6	21.2	30.8	40.4	28.8	13.5	15.4	0.0
	30～39歳	(71)	31.0	11.3	49.3	19.7	40.8	33.8	26.8	8.5	11.3	2.8
	40～49歳	(99)	27.3	6.1	36.4	17.2	31.3	38.4	31.3	10.1	7.1	7.1
	50～59歳	(103)	39.8	3.9	41.7	15.5	32.0	41.7	37.9	19.4	6.8	1.9
	60～69歳	(146)	45.2	13.0	51.4	20.5	36.3	37.0	26.0	14.4	3.4	1.4
	70歳以上	(128)	37.5	6.3	64.1	25.8	25.0	30.5	26.6	8.6	4.7	0.8
女性	18～19歳	(15)	73.3	0.0	40.0	46.7	13.3	46.7	33.3	6.7	6.7	0.0
	20～29歳	(59)	32.2	3.4	35.6	30.5	28.8	55.9	25.4	8.5	6.8	1.7
	30～39歳	(125)	52.0	10.4	30.4	29.6	36.0	47.2	32.8	7.2	5.6	4.0
	40～49歳	(117)	45.3	7.7	37.6	24.8	28.2	42.7	17.9	12.0	6.0	4.3
	50～59歳	(139)	52.5	10.8	37.4	24.5	30.2	48.9	31.7	6.5	5.8	5.0
	60～69歳	(175)	47.4	5.1	53.7	28.0	29.7	44.0	29.1	9.7	2.9	3.4
	70歳以上	(285)	40.7	8.1	56.1	28.8	19.6	28.8	23.2	9.8	7.0	1.4

## 前回・前々回調査との比較

「家事・育児などに参加する男性自身の抵抗感をなくす」と「その他」を除いた全ての項目で前回調査（2015年）より減少傾向にある。



- ※1 前回・前々回調査では「家事・育児など」は「家事など」としていた。
- ※2 前回・前々回調査では「男性が家事などに参加することについての、社会的評価を高める」としていた。
- ※3 前回・前々回調査では「労働時間の短縮や休暇制度の普及」としていた。
- ※4 前回・前々回調査では「男性の、仲間（ネットワーク）づくりをすすめる」としていた。
- \* 前回・前々回調査で相当する項目なし。

## 4. ワーク・ライフ・バランスについて

問9 「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」の推進が求められています。  
あなたは「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」という言葉を知っていますか。（1つに○）

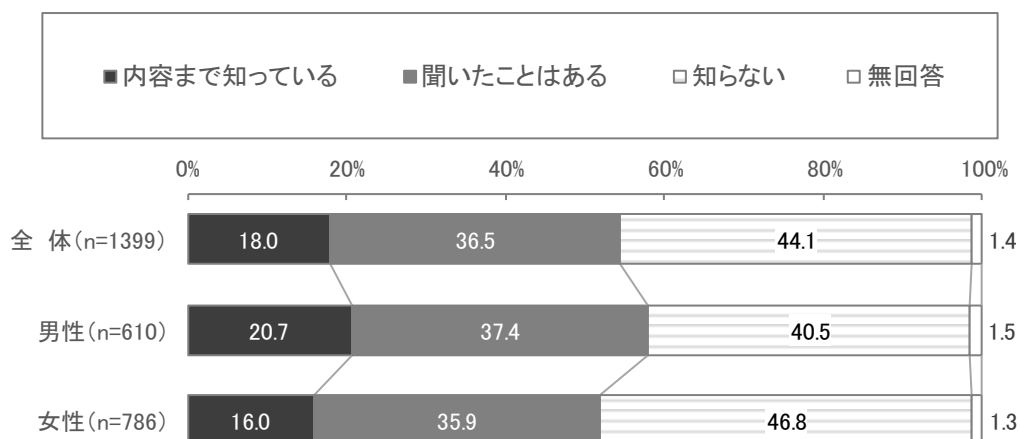
「知らない」は、女性の中高齢層に多い。

### 【全体】

「知らない」が44.1%と最も多く、次いで「聞いたことはある」36.5%、「内容まで知っている」18.0%で「聞いたことはある」と「内容まで知っている」を合わせた『認知度』は54.5%となっている。

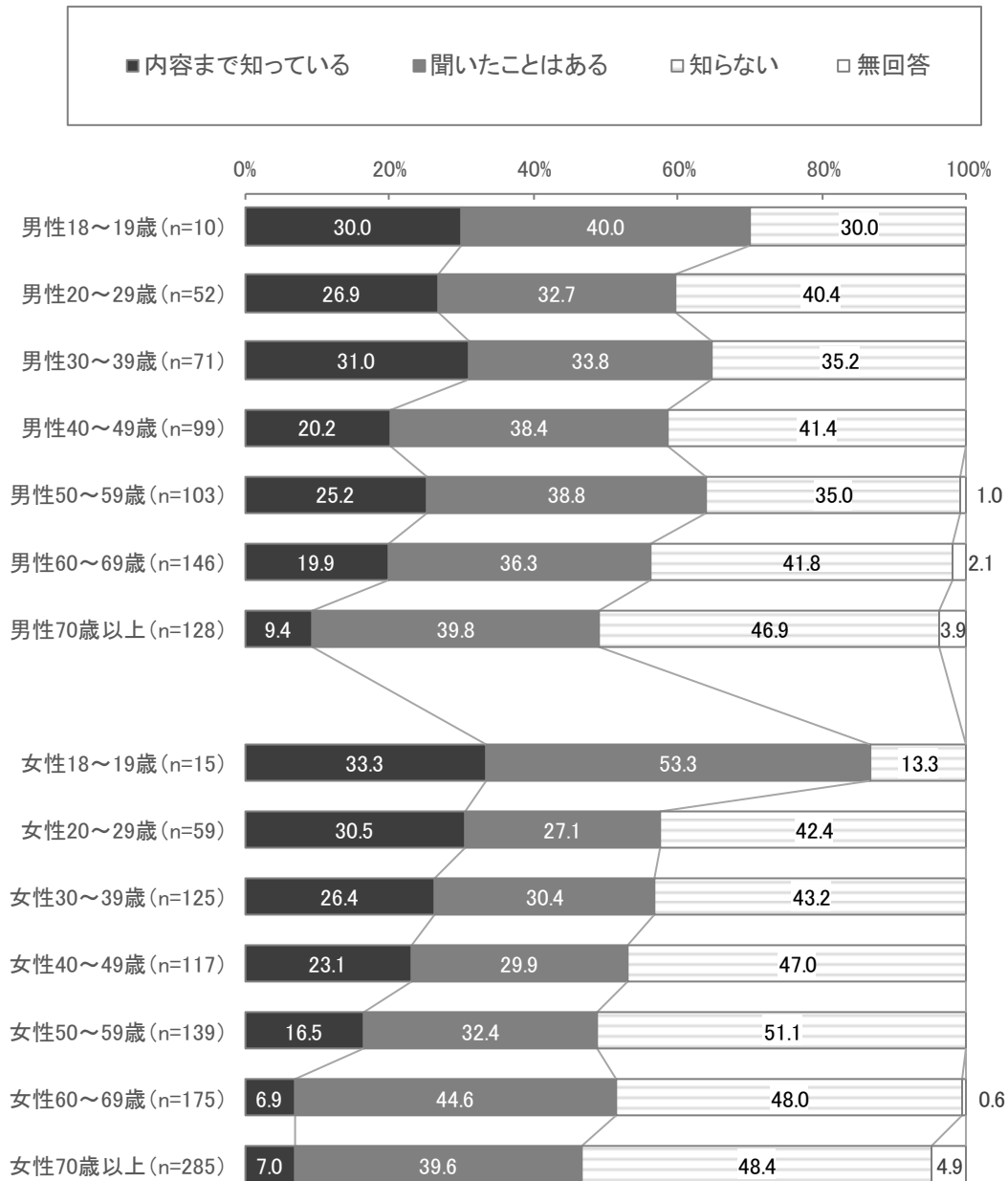
### 【性別】

『認知度』の割合は男性58.1%、女性は51.9%で男性のほうが多い。



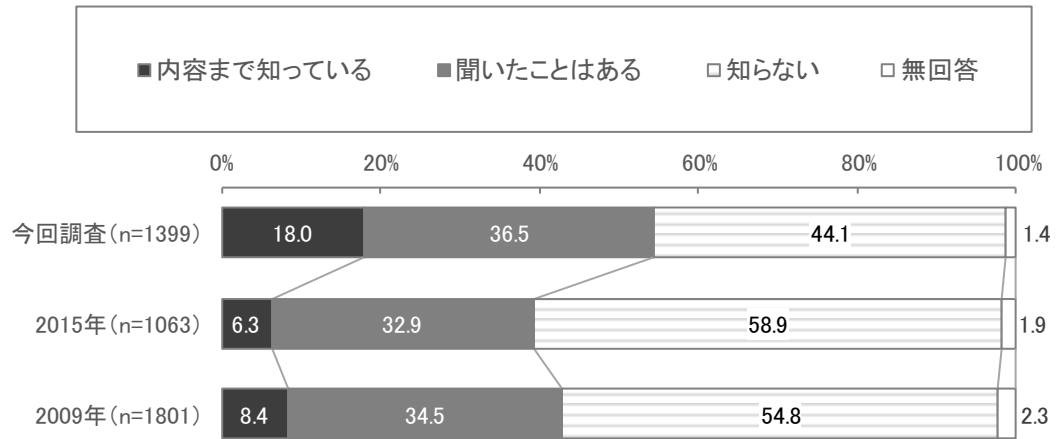
【性・年齢別】

「知らない」は女性50歳代51.1%が最も多く、次いで、女性70歳以上48.4%、女性60歳代48.0%、女性40歳代47.0%の順となっており、中高年齢層の割合が高い。



## 前回・前々回調査との比較

「内容まで知っている」が 18.0%と前回調査(2015年)と比べておよそ3倍に増加している。





問 10-1 仕事と生活の関係について、あなたの理想とする形はどれですか。次の中から選んでください。(1つに○)

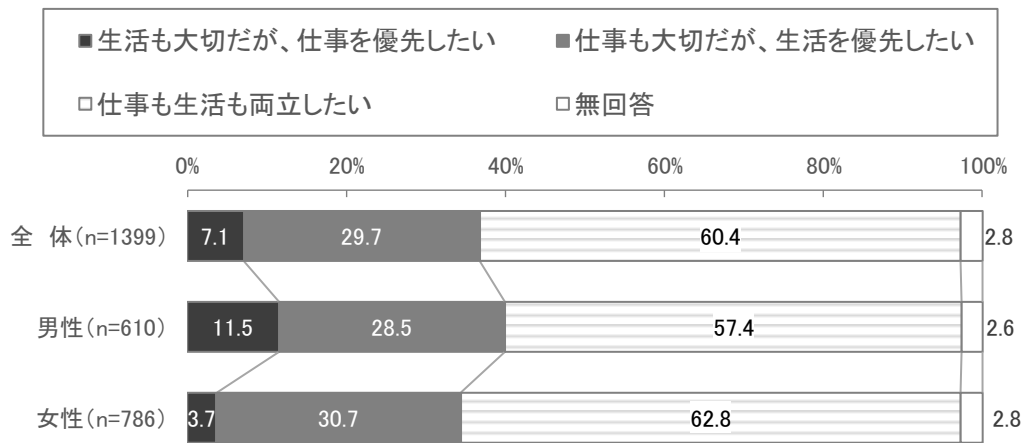
「仕事も生活も両立したい」が全体で最も多い。なお、男女の20歳代では「仕事も大切だが生活を優先したい」の割合が多く、半数を超えている。

**【全体】**

「仕事も生活も両立したい」が60.4%と最も多く、半数を超えている。次いで「仕事も大切だが、生活を優先したい」が29.7%、「生活も大切だが、仕事を優先したい」7.1%の順である。

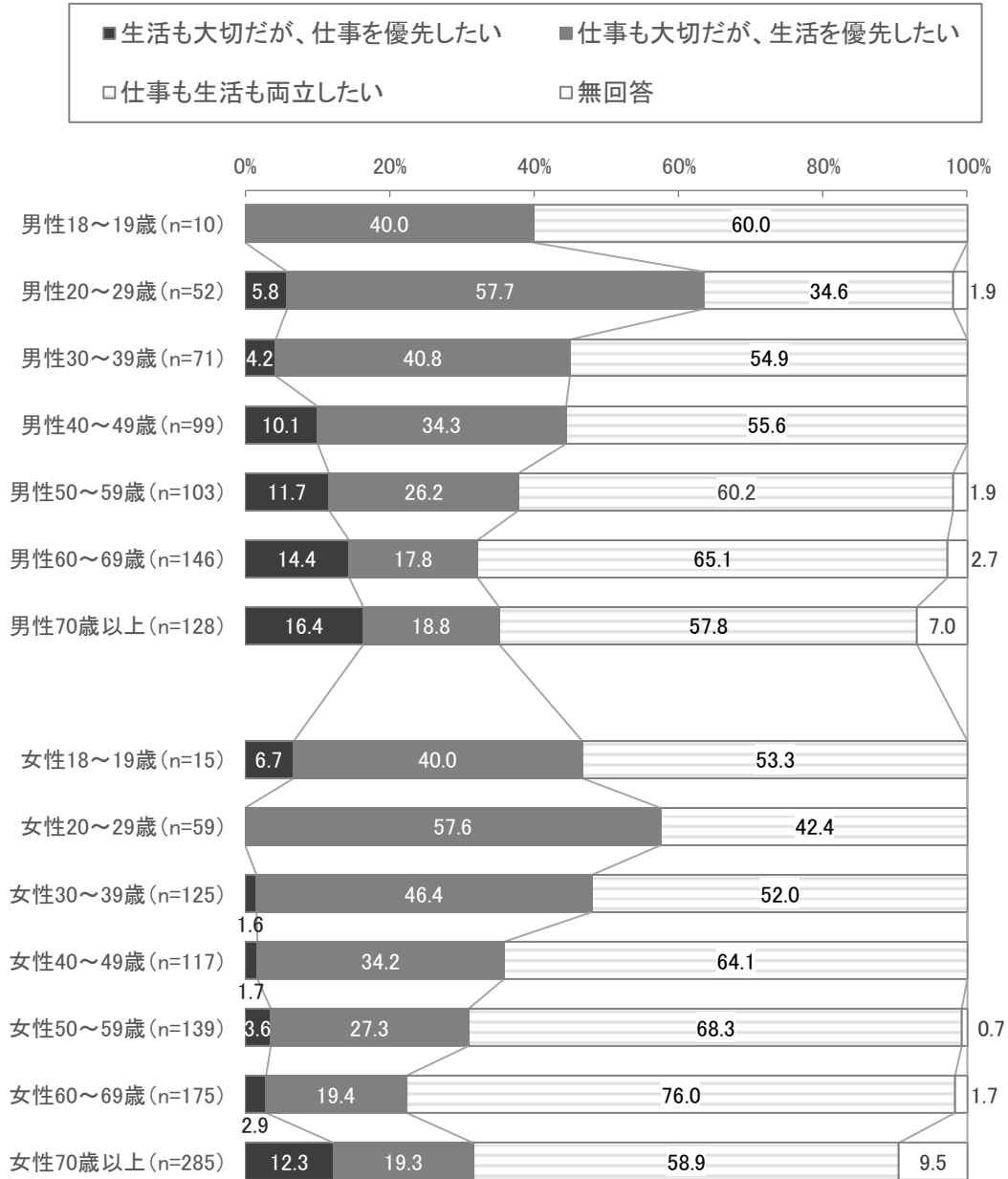
**【性別】**

「仕事も生活も両立したい」が男性57.4%、女性62.8%で女性のほうが多い。



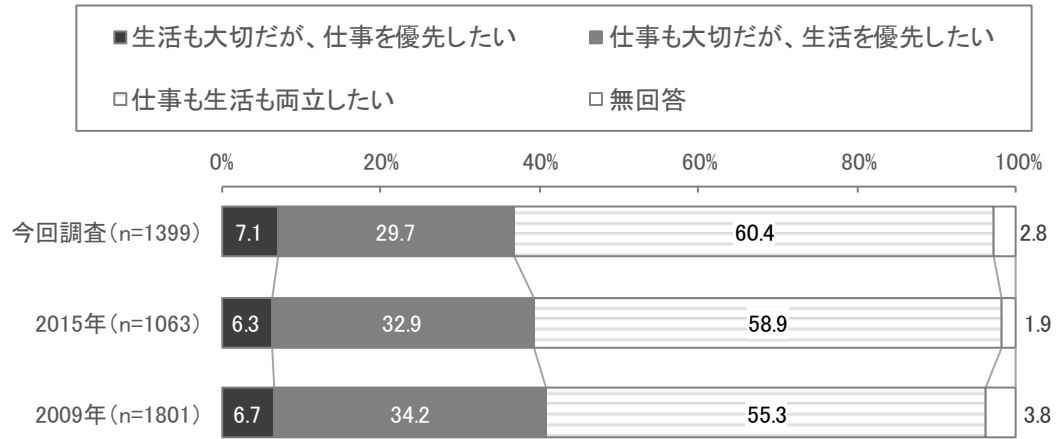
【性・年齢別】

「仕事も生活も両立したい」は男女ともに20歳代を除くすべての年代で最も多くあげられている。なお、男女の20歳代では「仕事も大切だが生活を優先したい」の割合が多く、半数を超えている。



## 前回・前々回調査との比較

調査を行うごとに、「仕事も生活も両立したい」が増加傾向にあり、「仕事も大切だが生活を優先したい」が減少傾向にある。



問 10-2 あなたの仕事と生活の関係は、現実ではどれにあたりますか。次の中から選んでください。(1つに○)

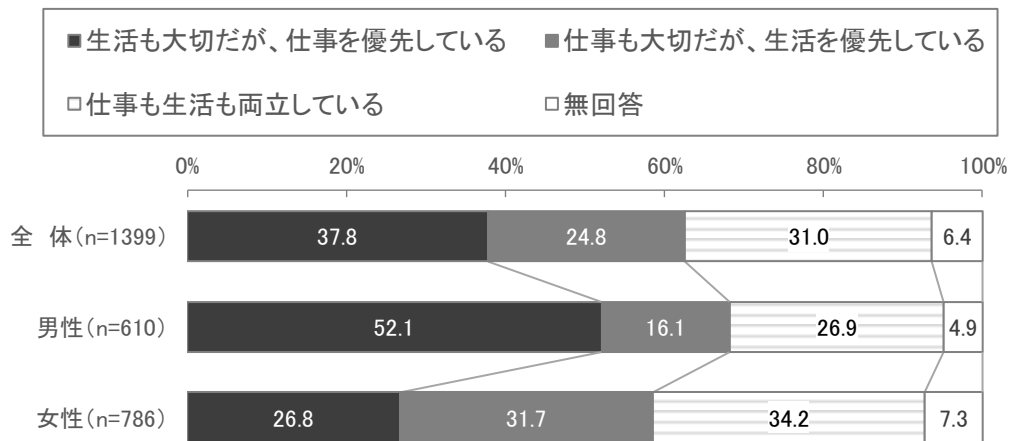
「生活も大切だが、仕事を優先している」が全体で最も多く、特に男性 40 歳代では 7 割を超えている。

**【全体】**

「生活も大切だが、仕事を優先している」37.8%が最も多い。次いで「仕事も生活も両立している」が31.0%、「仕事も大切だが、生活を優先している」24.8%の順である。

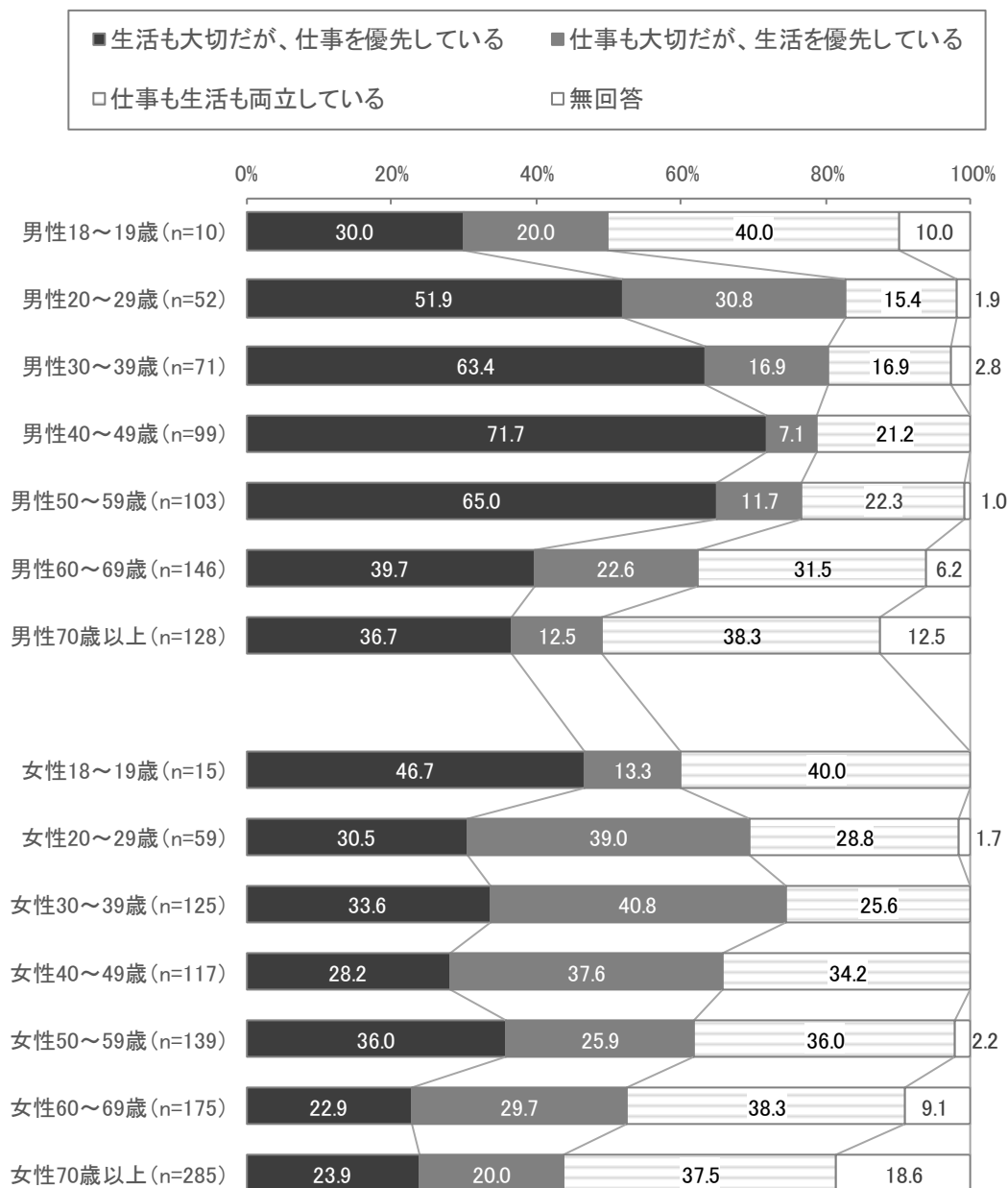
**【性別】**

「生活も大切だが、仕事を優先している」が男性 52.1%、女性 26.8%と、男性の割合が女性の割合の2倍近くになっている。



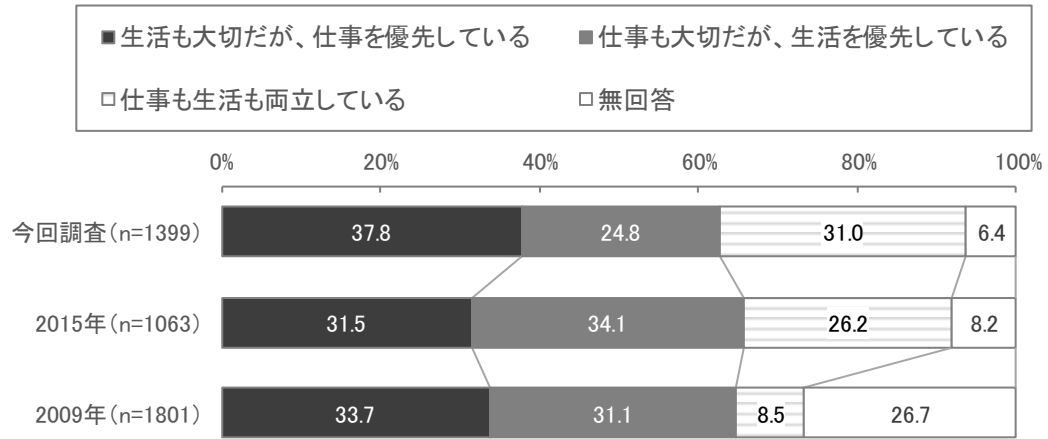
## 【性・年齢別】

「生活も大切だが、仕事を優先している」が男性の30歳代から50歳代で6割を超えており、特に男性40歳代では71・7%と最も多くなっている。



## 前回・前々回調査との比較

調査を行うごとに、「仕事も生活も両立している」が増加傾向にある。また、今回調査では「仕事も大切だが、生活を優先している」が24.8%と前回調査（2015年）と比べて10%近く下がっている



## 5. 女性の社会進出について

問 11 女性が職業を持つことについて、あなたはどのように考えますか。

※女性の方はあなたご自身について、男性の方は、配偶者、パートナーについて、未婚の方は結婚したと仮定して、お答えください。

- (1) あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方として、理想とする形はどれですか。  
(1つに○)

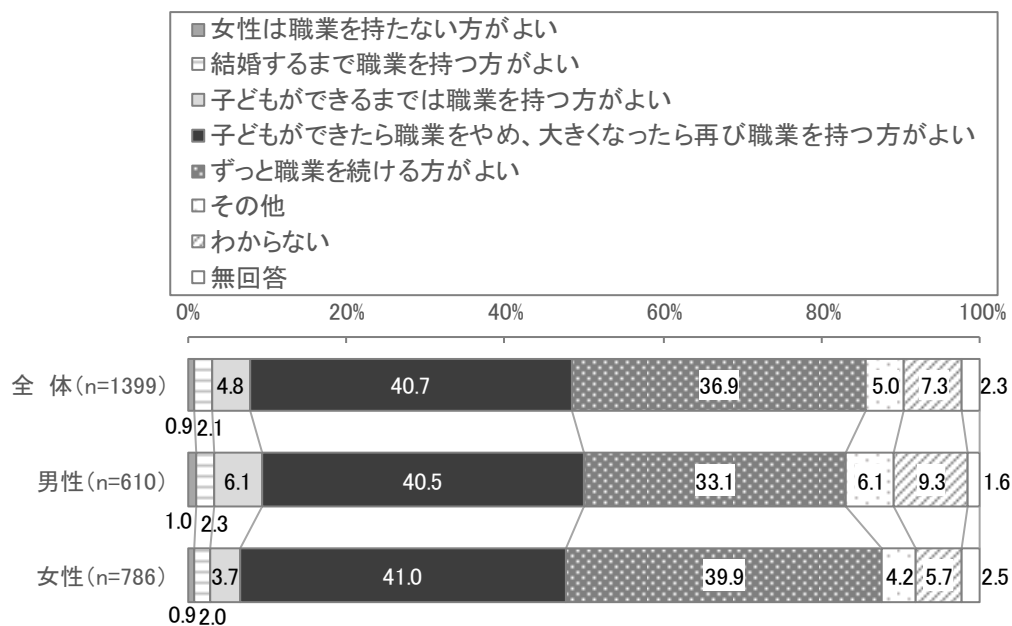
「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」が全体で最も多く、母数の少ない10歳代を除くと、特に男女とも60歳代と70歳以上で高い。

### 【全体】

「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」40.7%が最も多い。次いで「ずっと職業を続ける方がよい」が36.9%となっている。

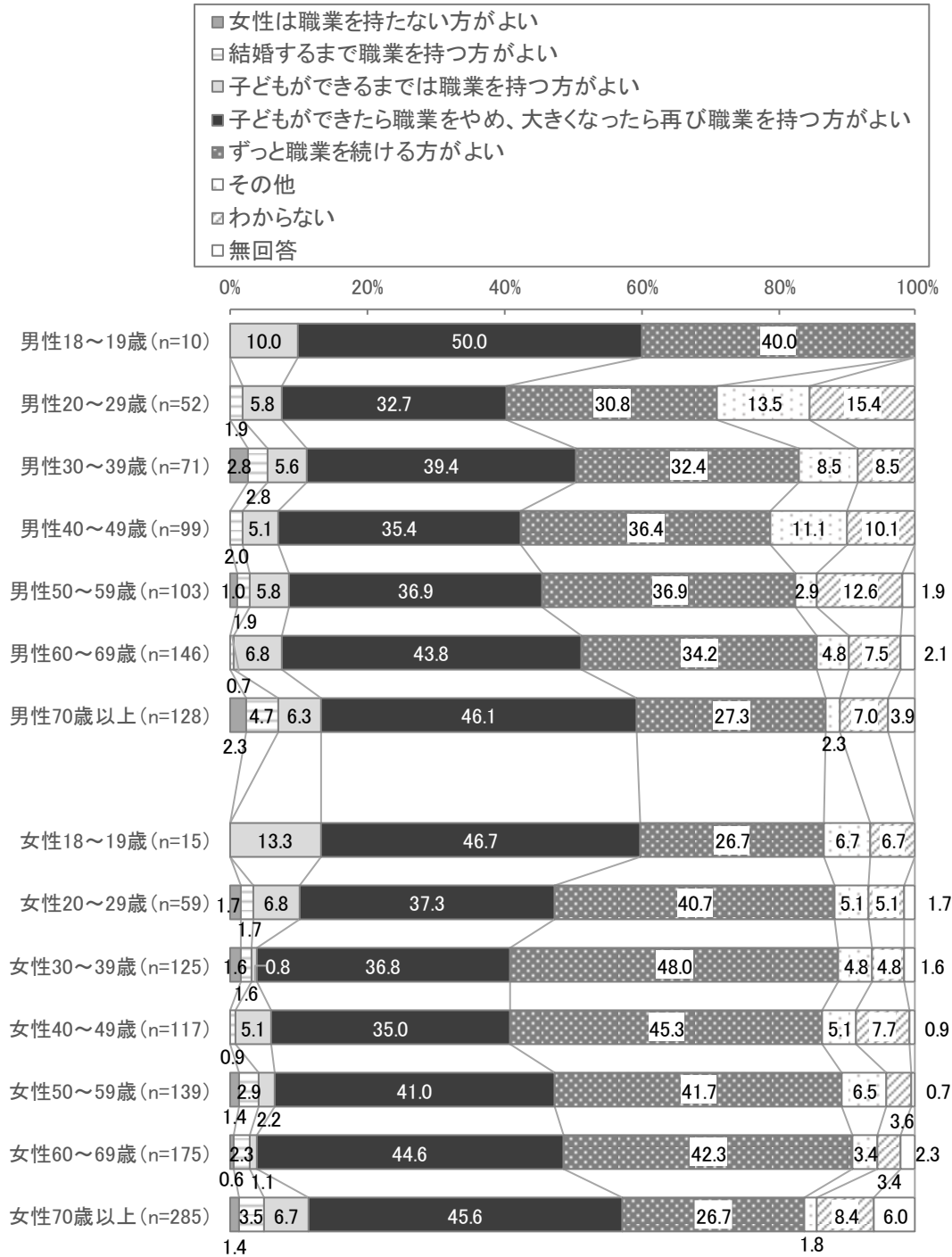
### 【性別】

「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」も「ずっと職業を続ける方がよい」も男性の割合に比べて女性の割合のほうが多い。



【性・年齢別】

男性では40歳代を除き、「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」が男性の全ての世代で最も多い。女性では20歳代から50歳代にかけて「ずっと職業を続ける方がよい」が多く、男性に比べて割合が高い。

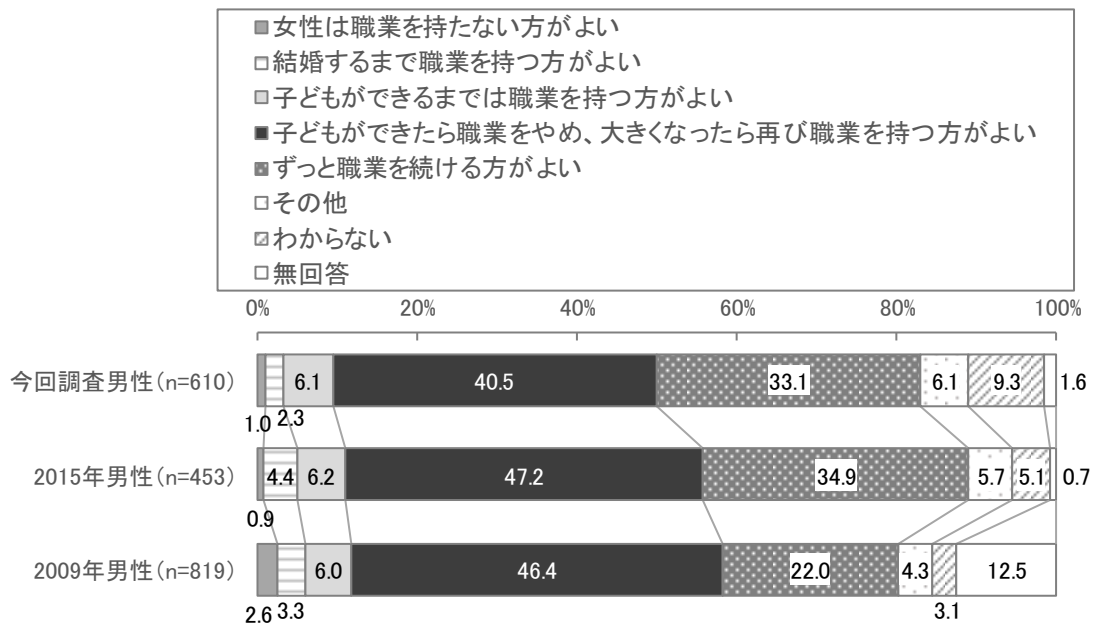




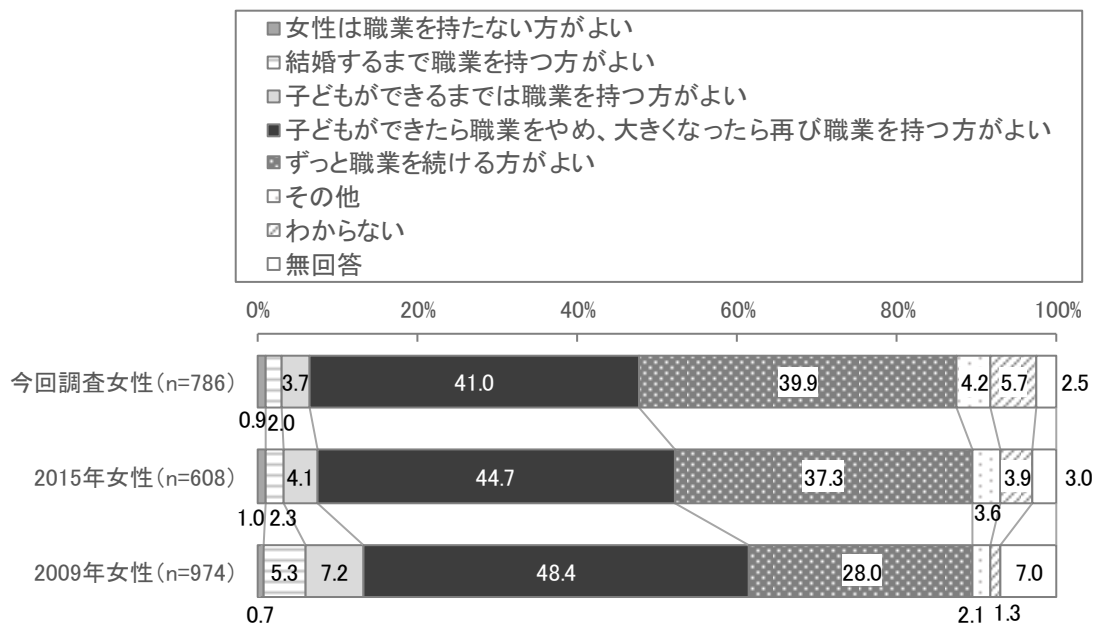
## 前回・前々回調査との比較

「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」が男女ともに前回調査（2015年）と比較して減少傾向にある。なお、女性では、「ずっと職業を続ける方がよい」が調査を行うごとに増加傾向にある。

### 【男性】



### 【女性】



(2) あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方は、現実ではどれにあたりますか。  
(1つに○)

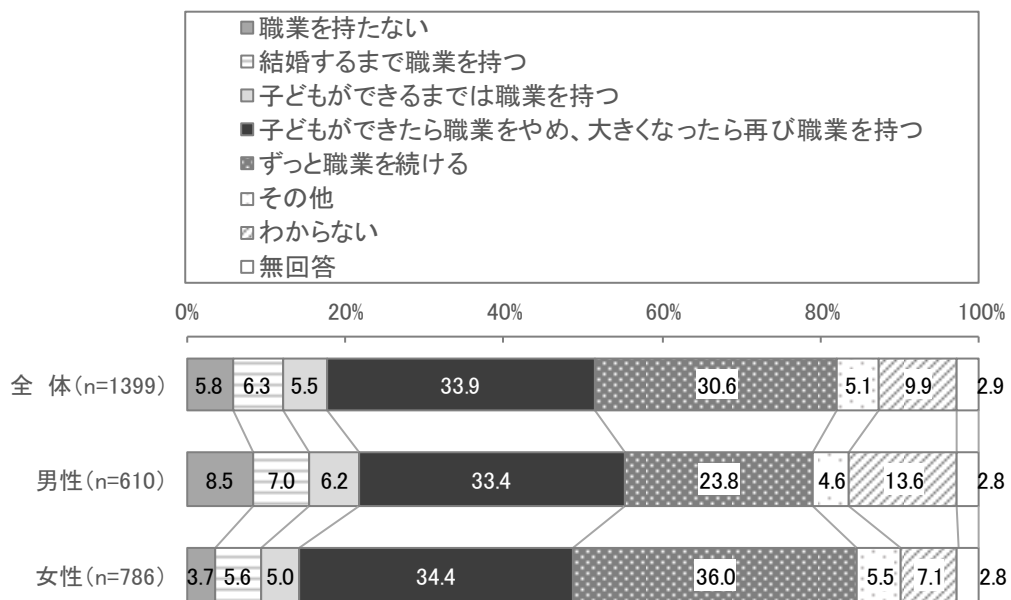
理想同様、「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」が全体で最も多い。

**【全体】**

前問の「あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方」の理想同様、「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」が最も多く、33.9%となっている。次いで「ずっと職業を続ける方がよい」が30.6%となっている。

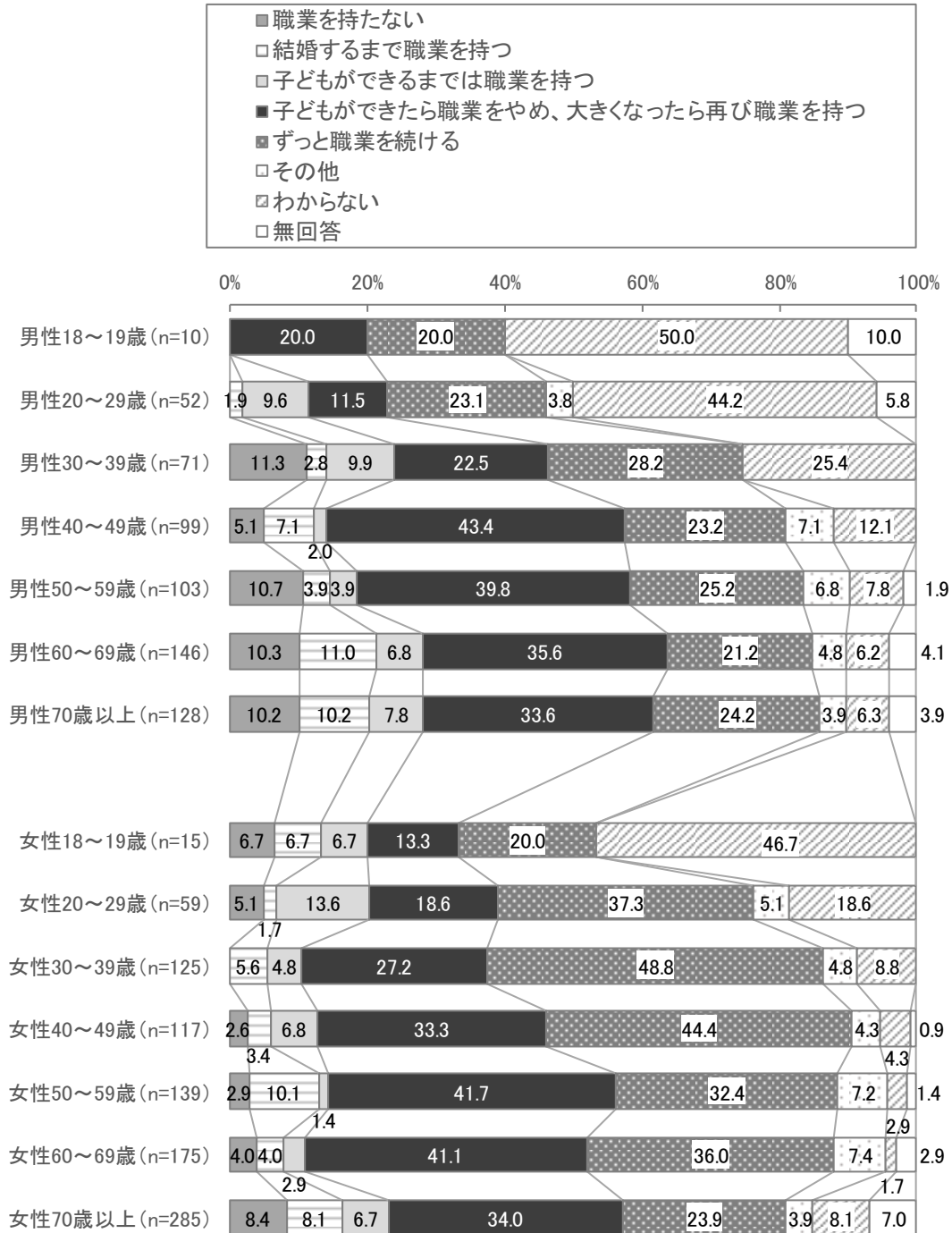
**【性別】**

男性では「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」が「ずっと職業を続ける方がよい」の割合を上回り、女性では「ずっと職業を続ける方がよい」が「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」の割合を上回っている。



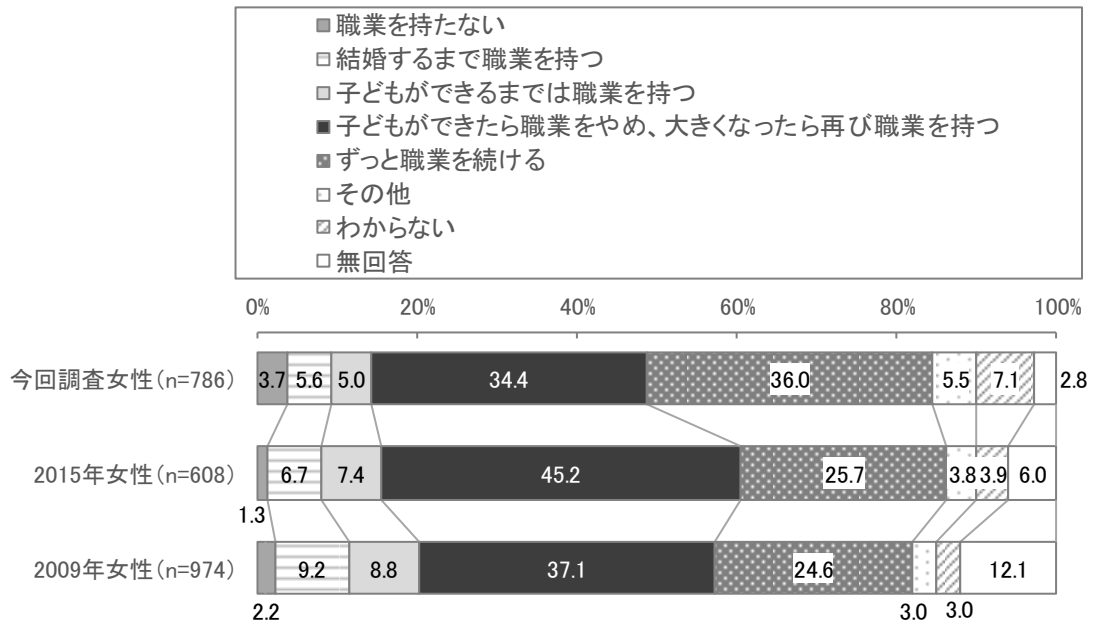
【性・年齢別】

「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」が男女ともに40歳代以上から3割を超えている。また、男性は40歳代以上、女性は50歳代以上で最も割合が多くなっている。



### 前回・前々回調査との比較

「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ」は前回調査（2015年）・前々回調査（2009年）と比較して減少している。また、「ずっと職業を続ける方がよい」は前回調査（2015年）・前々回調査（2009年）と比較して増加している。

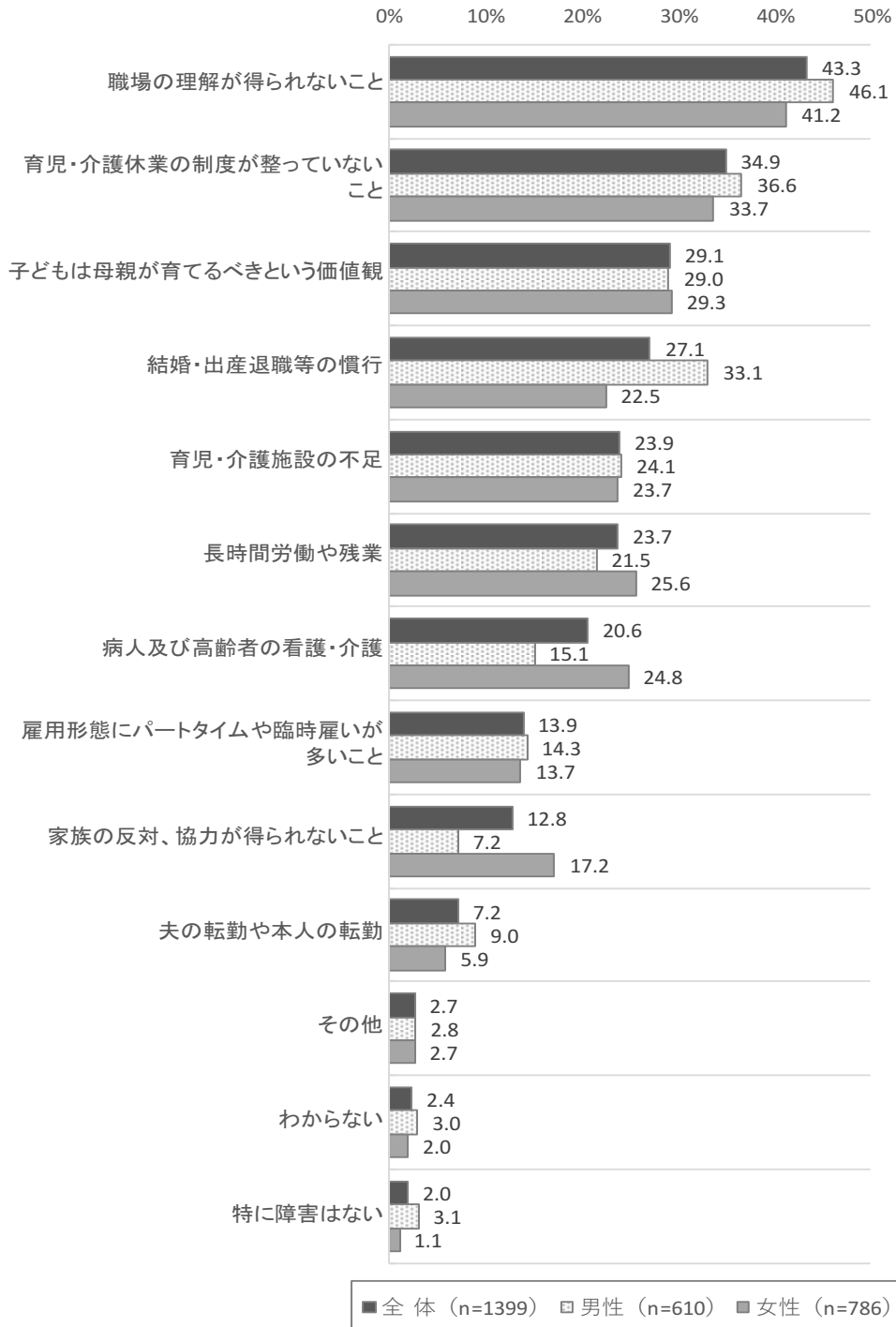


問 12 女性が仕事を続けていく上での障害は何だと思いますか。(3 つまでに○)

男女とも「職場の理解が得られないこと」「育児・介護休業の制度が整っていないこと」は共通認識である。また、女性の 50 歳代以上を中心に「病人および高齢者の看護・介護」が加わる。

【全体】

「職場の理解が得られないこと」43.3%が最も多く、次いで「育児・介護休業の制度が整っていないこと」34.9%、「子どもは母親が育てるべきという価値観」29.1%、「結婚・出産退職等の慣行」27.1%、「育児・介護施設の不足」23.9%などの順である。



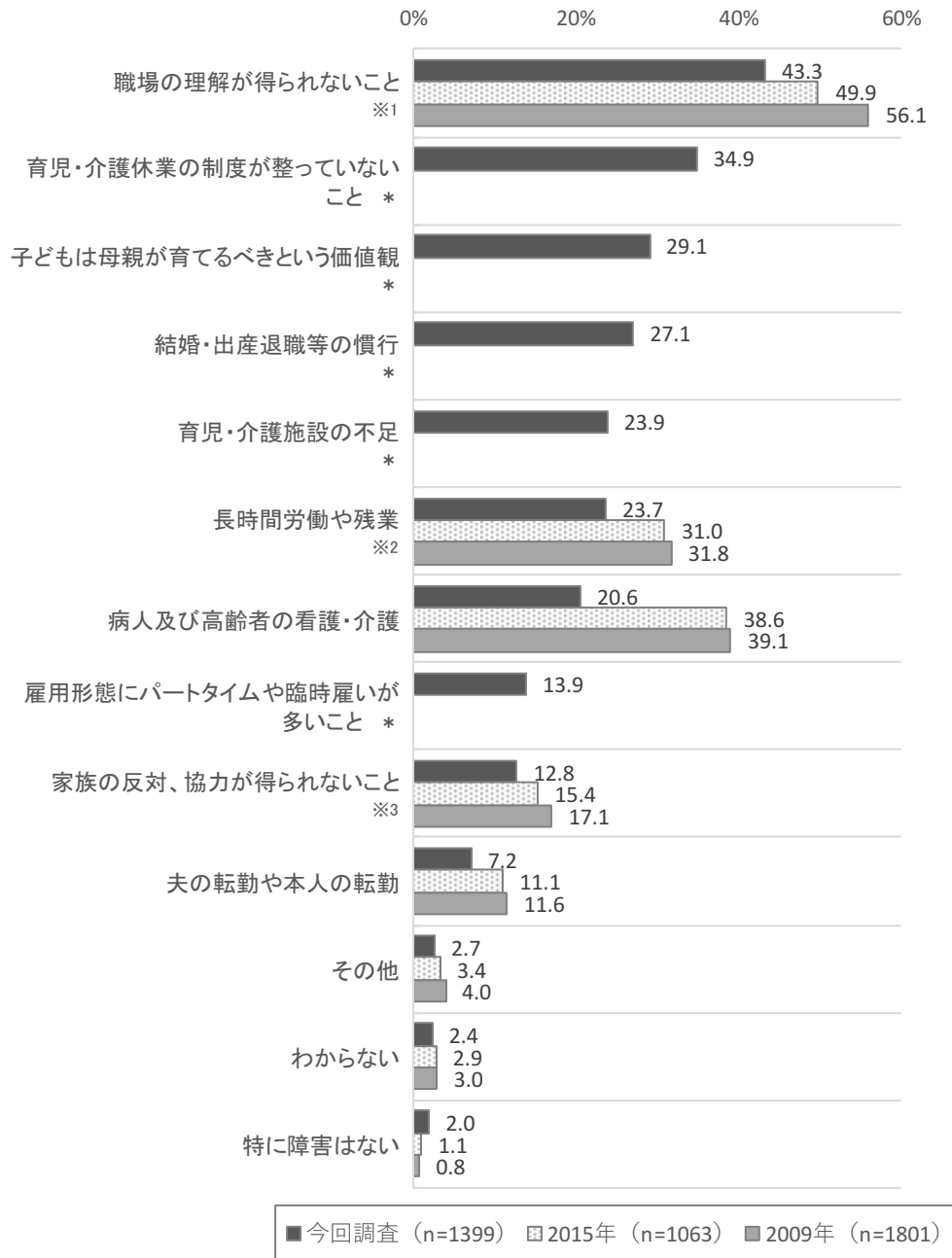
【性・年齢別】

男女ともに全ての年代で「職場の理解が得られないこと」と「育児・介護休業の制度が整っていないこと」を多くあげている。また、男性 20 歳代では「結婚・出産退職等の慣行」が最も多く、女性の 20 歳代では「育児・介護施設の不足」が最も多い。なお、女性の 50 歳代から 70 歳代にかけての中高齢の年代層では「病人及び高齢者の看護・介護」の割合が多くなっている。

		結婚・出産退職等の慣行	職場の理解が得られないこと	子どもは母親が育てるべきという価値観	育児・介護休業の制度が整っていないこと	育児・介護施設の不足	長時間労働や残業	雇用形態にパートタイムや臨時雇いが多いこと	家族の反対、協力が得られないこと	夫の転勤や本人の転勤	病人及び高齢者の看護・介護	その他	わからない	特に障害はない
	全体 (1399)	27.1	43.3	29.1	34.9	23.9	23.7	13.9	12.8	7.2	20.6	2.7	2.4	2.0
男性	18～19歳 (10)	50.0	70.0	30.0	40.0	10.0	20.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳 (52)	46.2	44.2	36.5	38.5	28.8	19.2	5.8	3.8	13.5	3.8	1.9	5.8	1.9
	30～39歳 (71)	31.0	46.5	23.9	33.8	28.2	38.0	15.5	8.5	7.0	5.6	8.5	0.0	2.8
	40～49歳 (99)	25.3	50.5	25.3	32.3	16.2	29.3	16.2	4.0	9.1	8.1	3.0	2.0	5.1
	50～59歳 (103)	32.0	37.9	30.1	33.0	25.2	20.4	12.6	12.6	11.7	14.6	2.9	4.9	2.9
	60～69歳 (146)	35.6	42.5	32.2	40.4	24.0	17.1	17.1	4.8	10.3	19.9	2.7	3.4	2.7
	70歳以上 (128)	32.0	52.3	26.6	39.1	26.6	13.3	14.1	7.0	4.7	26.6	0.0	2.3	3.1
女性	18～19歳 (15)	40.0	46.7	40.0	33.3	20.0	33.3	20.0	6.7	6.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	20～29歳 (59)	27.1	37.3	33.9	35.6	42.4	28.8	6.8	11.9	10.2	10.2	3.4	1.7	1.7
	30～39歳 (125)	28.0	42.4	32.8	28.8	24.8	40.0	15.2	15.2	6.4	6.4	3.2	0.8	3.2
	40～49歳 (117)	21.4	42.7	27.4	31.6	20.5	29.1	10.3	23.1	12.0	17.9	3.4	4.3	0.0
	50～59歳 (139)	20.9	43.9	30.2	34.5	23.7	21.6	14.4	20.1	6.5	35.3	2.9	0.7	0.7
	60～69歳 (175)	20.0	45.7	26.9	34.9	21.7	22.9	18.9	20.6	2.3	31.4	2.3	1.1	1.1
	70歳以上 (285)	25.3	41.4	26.7	37.5	23.2	14.7	12.3	9.1	3.5	29.8	1.1	3.2	1.8

## 前回・前々回調査との比較

調査を行うごとに、「職場の理解が得られないこと」の割合が減少傾向にある。また、「病人及び高齢者の看護・介護」が前回調査（2015年）と比較して20%近く下がっている。



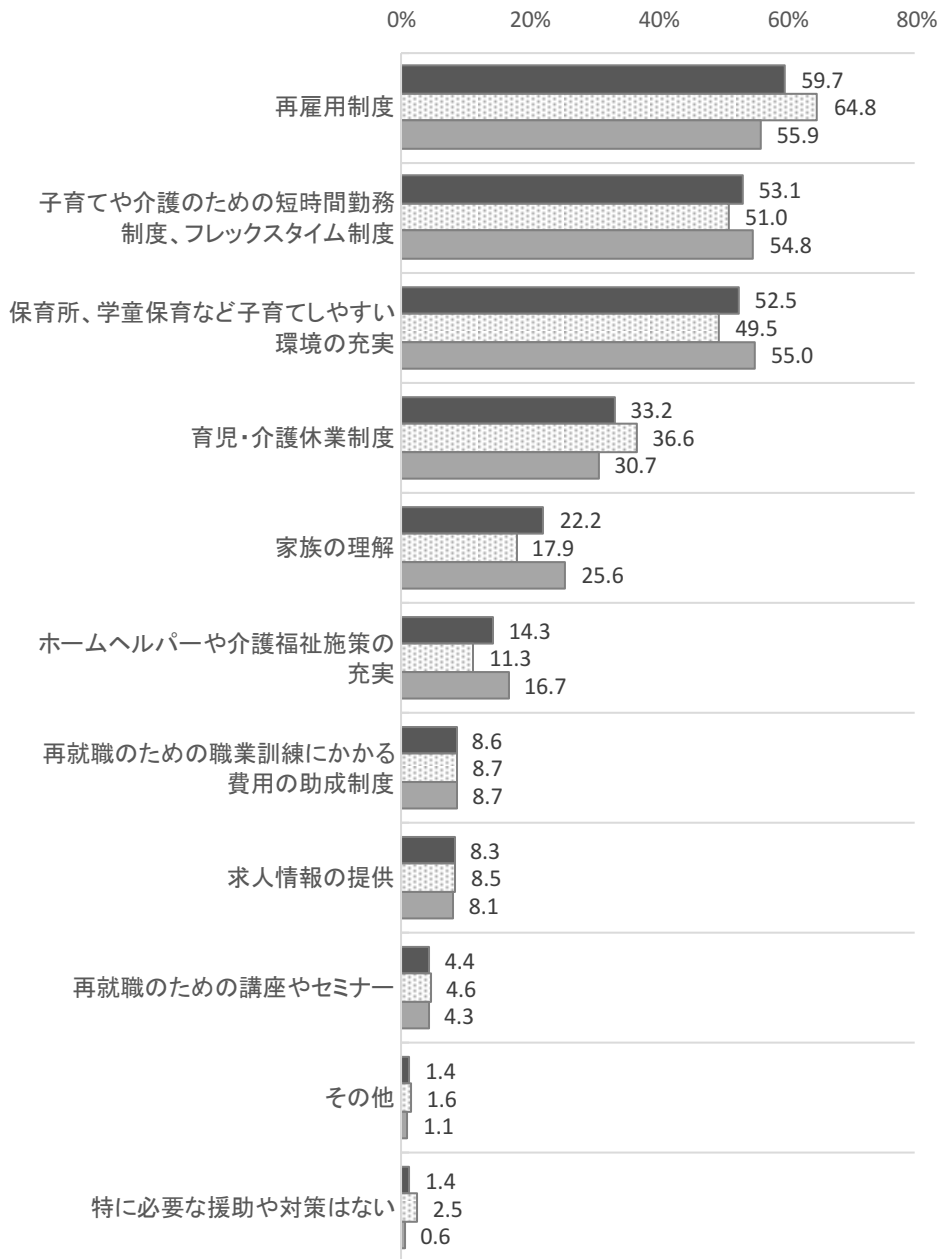
- ※1 前回・前々回調査では「育児・介護休業などに関する職場の上司や同僚の無理解」としていた。
- ※2 前回・前々回調査では「長時間労働」としていた。
- ※3 前回・前々回調査では「夫や家族の反対や無理解」としていた。
- \* 前回・前々回調査で相当する項目なし。

問 13 子育て、介護、家事などのために一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合、どのような援助や対策が役に立つと思いますか。（3つまでに○）

全体としては「再雇用制度」であるが、女性は「短時間勤務制度、フレックスタイム制度」「子育てしやすい環境の充実」といった現実的な対応を多くあげている。

【全体】

「再雇用制度」59.7%が最も多く、次いで「子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム制度」53.1%、「保育所、学童保育など子育てしやすい環境の充実」52.5%、「育児・介護休業制度」33.2%、「家族の理解」22.2%、「ホームヘルパーや介護福祉施策の充実」14.3%などの順である。



■ 全体 (n=1399) □ 男性 (n=610) ■ 女性 (n=786)



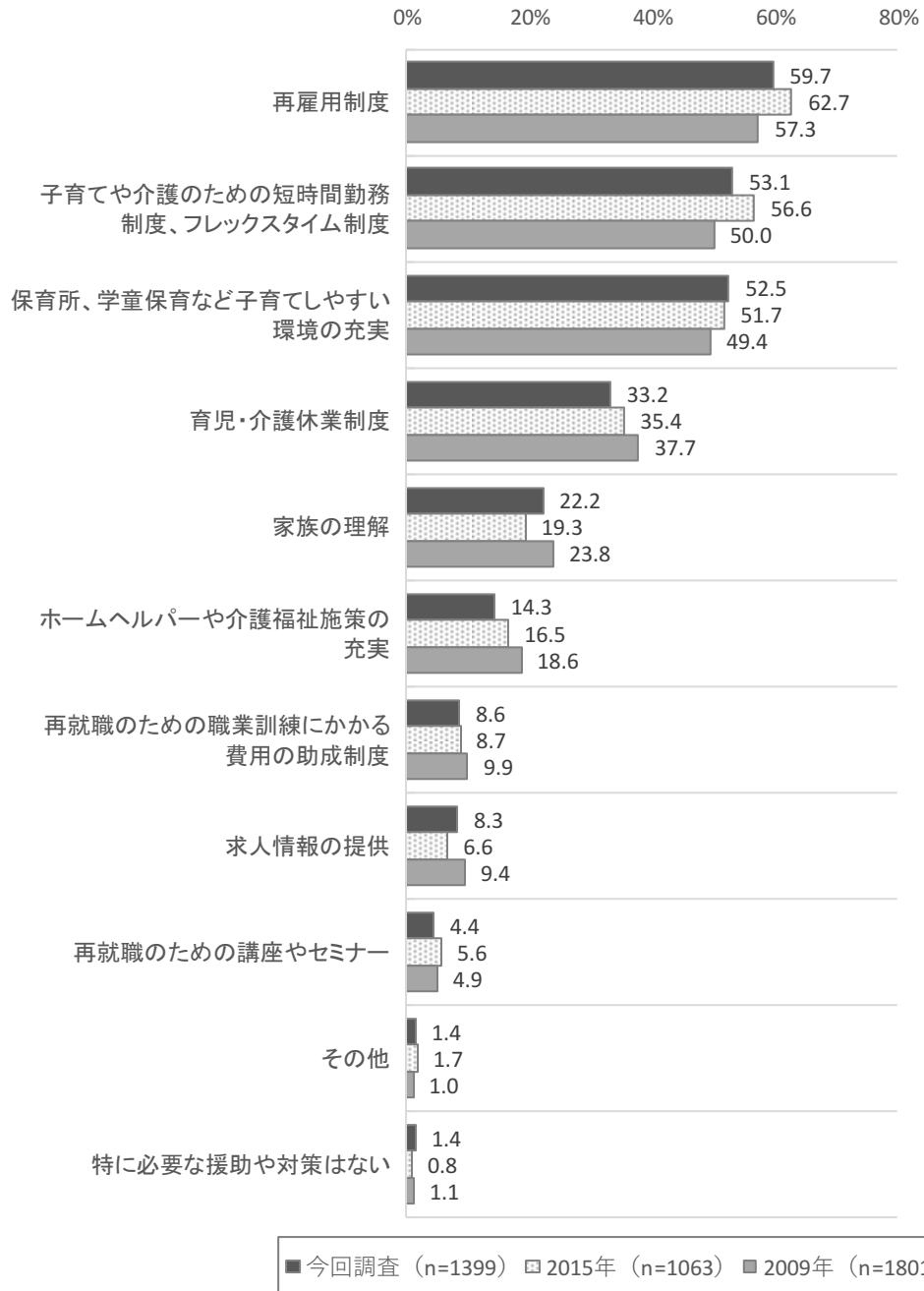
【性・年齢別】

「再雇用制度」について男性は各年代とも最も多い。なお、女性は20歳代、40歳代、50歳代で「子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム制度」を最も多くあげている。

		再雇用制度	育児・介護休業制度	時間勤務制度、フレックスタイム制度	子育てや介護のための短時間勤務制度	ミニマム	再就職のための講座やセミナー	再就職のための費用の助成制度	再就職のための職業訓練	保育所、学童保育など子育てしやすい環境の充実	社施策の充実	ホームヘルパーや介護福祉	求人情報の提供	家族の理解	その他	特に必要な援助や対策はない
全体	(1399)	59.7	33.2	53.1	4.4	8.6	52.5	14.3	8.3	22.2	1.4	1.4				
男性	18～19歳	(10)	100.0	50.0	50.0	0.0	10.0	40.0	10.0	10.0	20.0	0.0	0.0			
	20～29歳	(52)	63.5	53.8	50.0	0.0	7.7	42.3	3.8	9.6	21.2	3.8	1.9			
	30～39歳	(71)	62.0	33.8	54.9	2.8	8.5	56.3	1.4	9.9	18.3	2.8	4.2			
	40～49歳	(99)	63.6	29.3	48.5	5.1	9.1	45.5	13.1	13.1	12.1	4.0	3.0			
	50～59歳	(103)	63.1	37.9	52.4	3.9	9.7	46.6	10.7	8.7	22.3	0.0	2.9			
	60～69歳	(146)	70.5	35.6	56.8	4.8	11.0	50.0	13.7	6.2	16.4	1.4	2.1			
	70歳以上	(128)	60.2	35.9	43.0	7.8	5.5	53.9	16.4	6.3	18.0	0.0	1.6			
女性	18～19歳	(15)	60.0	60.0	53.3	6.7	6.7	53.3	6.7	13.3	20.0	0.0	0.0			
	20～29歳	(59)	55.9	42.4	66.1	1.7	8.5	62.7	8.5	5.1	15.3	1.7	0.0			
	30～39歳	(125)	53.6	27.2	62.4	2.4	10.4	66.4	13.6	12.0	18.4	1.6	0.8			
	40～49歳	(117)	55.6	29.9	57.3	4.3	12.8	52.1	15.4	9.4	27.4	0.9	0.9			
	50～59歳	(139)	56.8	28.1	60.4	5.0	7.9	47.5	22.3	9.4	25.2	1.4	0.0			
	60～69歳	(175)	62.3	35.4	55.4	5.7	6.9	53.7	18.3	6.9	26.9	1.1	0.0			
	70歳以上	(285)	54.0	29.1	39.6	6.0	6.3	53.3	16.8	5.6	26.3	0.4	1.8			

## 前回・前々回調査との比較

「再雇用制度」、「子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム制度」、「保育所、学童保育など子育てしやすい環境の充実」のトップ3の順位は前回調査（2015年）、前々回調査（2009年）と変わらない。なお、調査を行うごとに「育児・介護休業制度」、「ホームヘルパーや介護福祉施策の充実」、「再就職のための職業訓練にかかる費用の助成制度」は減少傾向にある。

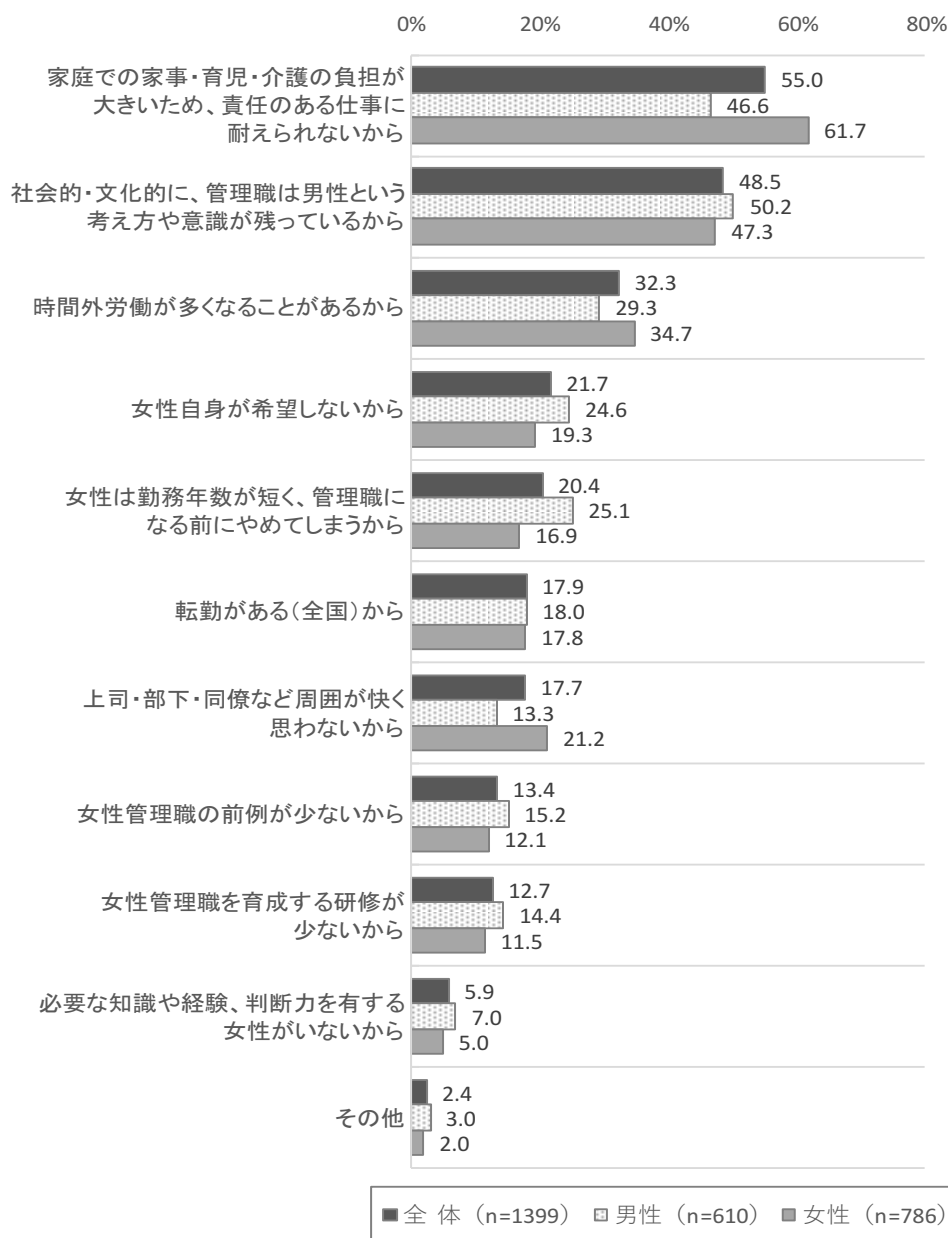


問 14 企業において、男性に比べ女性の管理職が少ない現状にあります。あなたは、その主な理由は何だと思えますか。(3つまでに○)

男性では「社会的・文化的に管理職は男性という考え方や意識が残っているから」が最も多く、女性では「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、責任のある仕事に耐えられないから」が最も多い。

【全体】

「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、責任のある仕事に耐えられないから」55.0%が最も多く、次いで「社会的・文化的に管理職は男性という考え方や意識が残っているから」48.5%、「時間外労働が多くなることがあるから」32.3%、「女性自身が希望しないから」21.7%などの順である。



【性・年齢別】

男性では「社会的・文化的に管理職は男性という考え方や意識が残っているから」を多くあげており、女性では「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、責任のある仕事に耐えられないから」を多くあげている。

		女性自身が希望しないから	事に耐えられないから	担が大きいため、責任のある仕事	家庭での家事・育児・介護の負担	性的・文化的に、管理職は男性という考え方や意識が残っているから	社会的・文化的に、管理職は男性という考え方や意識が残っているから	女性管理職の前例が少ないから	転勤がある（全国）から	時間外労働が多くなるから	になる前にやめてしまうから	女性には勤務年数が短く、管理職になる前にやめてしまうから	必要な知識や経験、判断力を有する女性が少ないから	女性管理職を育成する研修が少ないから	上司・部下・同僚など周囲が快く思わないから	その他
全体	(1399)	21.7	55.0	48.5	13.4	17.9	32.3	20.4	5.9	12.7	17.7	2.4				
男性	18～19歳	(10)	0.0	50.0	70.0	20.0	30.0	20.0	10.0	0.0	10.0	20.0	0.0			
	20～29歳	(52)	19.2	26.9	55.8	25.0	19.2	17.3	19.2	9.6	25.0	23.1	1.9			
	30～39歳	(71)	32.4	46.5	39.4	15.5	12.7	35.2	32.4	9.9	5.6	14.1	2.8			
	40～49歳	(99)	27.3	39.4	48.5	16.2	14.1	29.3	19.2	8.1	13.1	17.2	4.0			
	50～59歳	(103)	28.2	47.6	52.4	14.6	17.5	24.3	22.3	6.8	6.8	12.6	4.9			
	60～69歳	(146)	27.4	47.9	52.1	12.3	21.2	31.5	26.7	5.5	16.4	13.0	2.1			
	70歳以上	(128)	16.4	57.8	50.0	13.3	19.5	32.8	29.7	6.3	20.3	5.5	2.3			
女性	18～19歳	(15)	26.7	53.3	73.3	33.3	6.7	33.3	13.3	6.7	6.7	20.0	6.7			
	20～29歳	(59)	18.6	49.2	42.4	22.0	11.9	27.1	28.8	6.8	13.6	27.1	0.0			
	30～39歳	(125)	27.2	65.6	45.6	16.8	15.2	37.6	20.0	0.8	9.6	21.6	1.6			
	40～49歳	(117)	24.8	64.1	47.0	10.3	18.8	30.8	15.4	2.6	17.9	20.5	1.7			
	50～59歳	(139)	20.1	64.0	53.2	8.6	23.0	34.5	12.9	7.9	7.9	23.0	2.2			
	60～69歳	(175)	14.9	65.1	46.3	8.6	21.7	41.1	16.0	4.6	11.4	23.4	2.3			
	70歳以上	(285)	14.4	56.8	46.7	11.9	16.1	31.9	22.1	6.7	15.1	10.9	2.5			

## 6. 地域・教育について

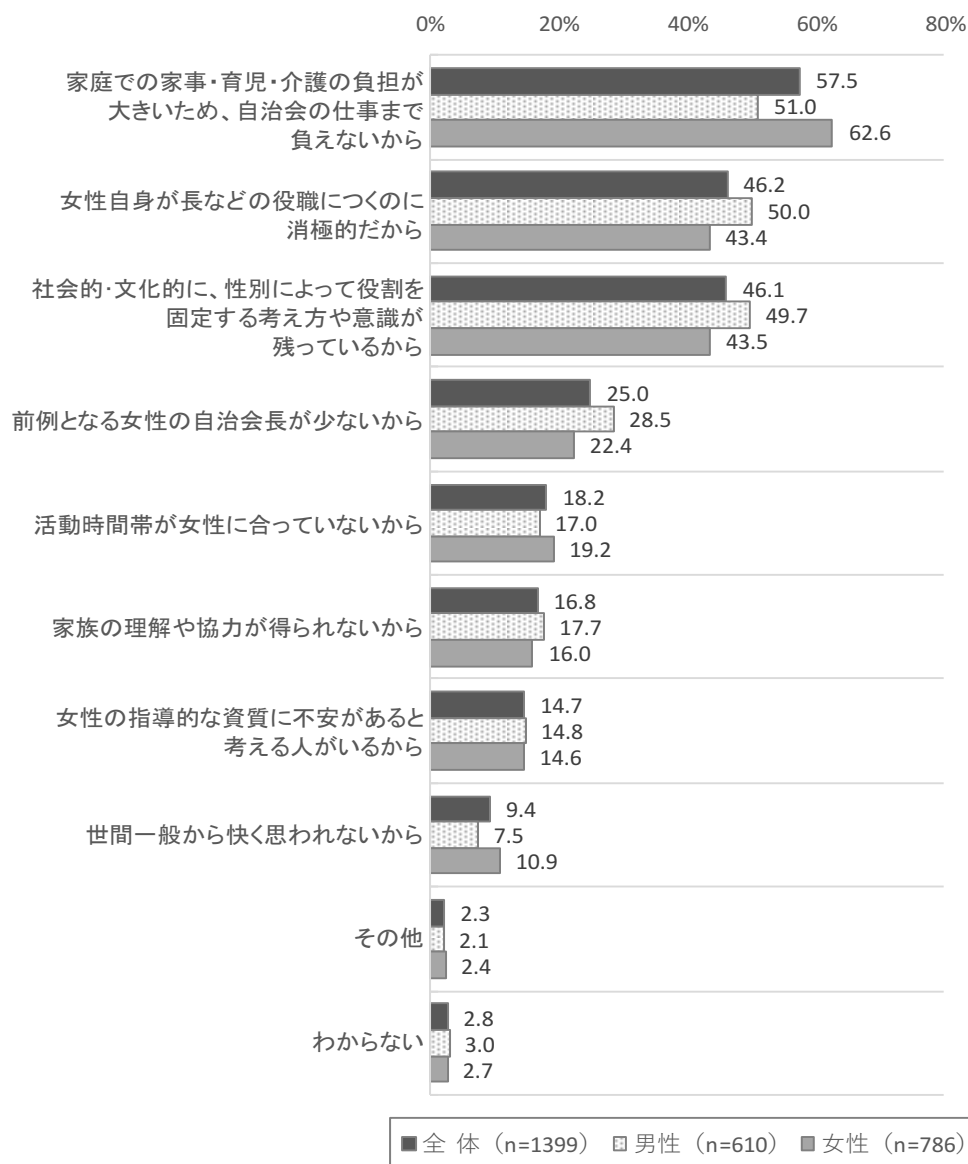
問 15 地域活動において、女性が自治会の長などの役職につくことが少ないのが現状です。  
あなたは、その主な理由は、何だと思えますか。(3つまでに○)

男女ともに「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいいため、責任のある仕事に耐えられないから」が最も多く、特に女性では6割を超えている。

### 【全体】

「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいいため、自治会の仕事まで負えないから」が57.5%と最も多く、次いで「女性自身が長などの役職につくのに消極的だから」46.2%、「社会的・文化的に、性別役割固定する考え方や意識が残る」46.1%、「前例となる女性の自治会長が少ないから」25.0%、「活動時間帯が女性に合っていないから」18.2%などの順である。

なお、男女ともに「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいいため、自治会の仕事まで負えないから」が最も多いが、男性51.0%、女性62.6%で女性のほうが多い。



【性・年齢別】

「家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、自治会の仕事まで負えないから」は男女ともにいずれの年代でも上位にあげている。また、「女性自身が長などの役職につくのに消極的だから」は男女ともに30歳代以上から4割を超えている。

		の女性 に消極 的だか ら	から家 族の理 解や協 力が得 られな い	が役割 を固定 する考 え方や 意識	社会的 ・文化 的に、 性別に よつ	まで負 えない ため、 自治会 の仕	担が大 きな家 事・育 児・介 護の負 担	家庭で の家事 ・育児 ・介護 の負	いから 活動時 間帯が 女性に 合っ	る女性 の指導 的な資 質に不 安があ る人が いるか ら	ら世間 一般か ら快く 思われ ないか	ないか ら前例 となる 女性の 自治会 長が少 ない	その他	わから ない
全体	(1399)	46.2	16.8	46.1	57.5	18.2	14.7	9.4	25.0	2.3	2.8			
男性	18～19歳	(10)	10.0	10.0	90.0	40.0	0.0	50.0	10.0	0.0	0.0			
	20～29歳	(52)	25.0	9.6	59.6	46.2	15.4	15.4	11.5	28.8	3.8	9.6		
	30～39歳	(71)	46.5	12.7	39.4	50.7	23.9	21.1	8.5	25.4	1.4	4.2		
	40～49歳	(99)	49.5	12.1	49.5	43.4	15.2	11.1	8.1	30.3	3.0	1.0		
	50～59歳	(103)	55.3	23.3	41.7	53.4	17.5	8.7	5.8	35.0	2.9	2.9		
	60～69歳	(146)	59.6	18.5	56.2	47.3	17.8	13.7	7.5	29.5	1.4	2.1		
	70歳以上	(128)	50.8	23.4	46.9	61.7	15.6	17.2	5.5	25.0	1.6	2.3		
女性	18～19歳	(15)	53.3	6.7	46.7	73.3	13.3	20.0	6.7	20.0	0.0	6.7		
	20～29歳	(59)	37.3	11.9	30.5	62.7	16.9	6.8	8.5	27.1	3.4	1.7		
	30～39歳	(125)	40.8	10.4	44.0	65.6	30.4	10.4	12.0	24.0	3.2	0.0		
	40～49歳	(117)	47.0	12.8	38.5	70.1	17.9	14.5	13.7	26.5	2.6	1.7		
	50～59歳	(139)	41.7	19.4	48.2	69.1	18.0	14.4	15.8	20.1	4.3	2.2		
	60～69歳	(175)	46.9	19.4	49.7	61.1	20.0	14.9	9.1	24.0	1.7	1.1		
	70歳以上	(285)	45.6	20.7	43.2	54.7	14.0	18.9	6.3	20.4	1.1	5.3		

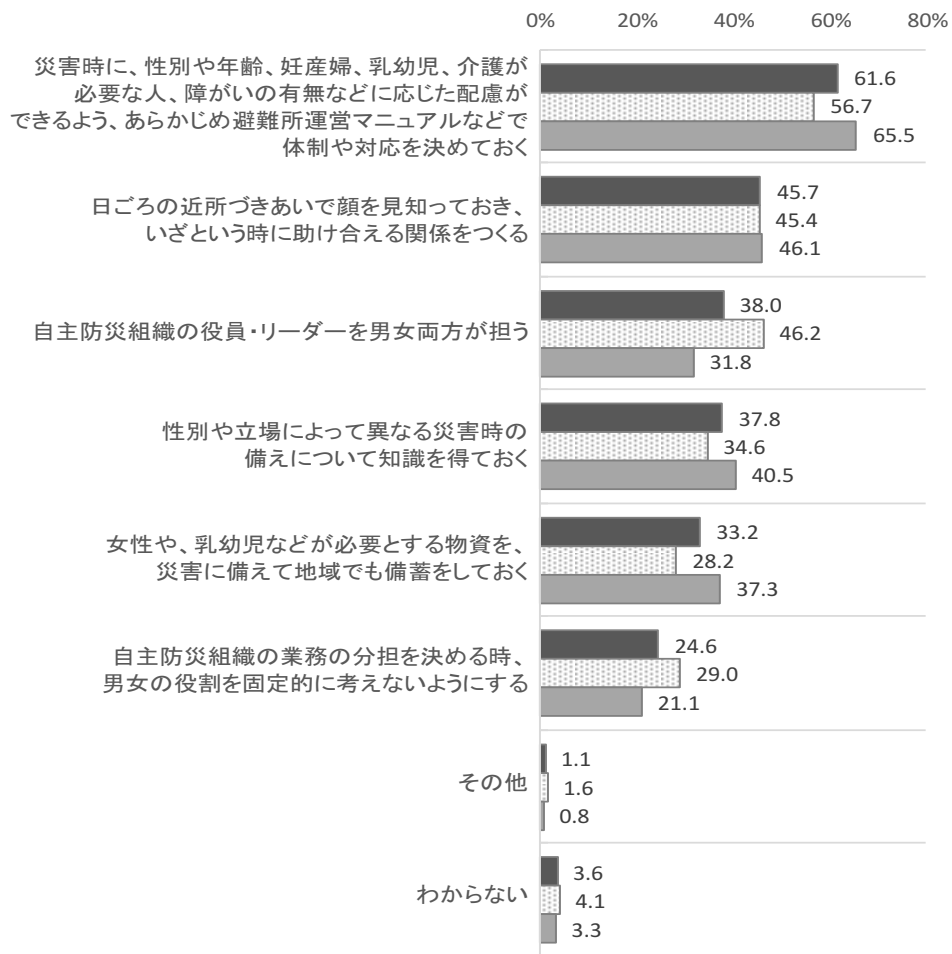
問 16 東日本大震災や熊本地震などの教訓から、男女共同参画の視点が必要だと指摘されています。災害に備えるために、これからどのような施策が必要だと思いますか。  
(3つまでに○)

男女ともに「災害時に、性別や年齢、妊産婦、乳幼児、介護が必要な人、障がいの有無などに  
応じた配慮ができるよう、あらかじめ避難所運営マニュアルなどで体制や対応を決めておく」  
が最も多く、特に女性では6割を超えている。

【全体】

「災害時に、性別や年齢、妊産婦、乳幼児、介護が必要な人、障がいの有無などに応じた配慮ができるよう、あらかじめ避難所運営マニュアルなどで体制や対応を決めておく」が61.6%と6割を超え、次いで「日ごろの近所づきあいで顔を見知っておき、いざという時に助け合える関係をつくる」45.7%、「自主防災組織の役員・リーダーを男女両方が担う」38.0%、「性別や立場で異なる災害時の備えについて知っておく」37.8%などの順である。

なお、男女ともに「災害時に、性別や年齢、妊産婦、乳幼児、介護が必要な人、障がいの有無などに応じた配慮ができるよう、あらかじめ避難所運営マニュアルなどで体制や対応を決めておく」が最も多いが、男性56.7%、女性65.5%で女性のほうが多い。



■ 全体 (n=1399) □ 男性 (n=610) ■ 女性 (n=786)

【性・年齢別】

「災害時に、性別や年齢、妊産婦、乳幼児、介護が必要な人、障がいの有無などに応じた配慮ができるよう、あらかじめ避難所運営マニュアルなどで体制や対応を決めておく」をすべての年代が上位にあげている。また、「日ごろの近所づきあいで顔を見知っておき、いざという時に助け合える関係をつくる」は、男女ともに70歳以上が上位にあげている。

		自主防災組織の役員・リーダーを男女両方が担う	自主防災組織の業務の分担を定める時、男女の役割を固定的に考えるようにする	災害時に、性別や年齢、妊産婦、乳幼児、介護が必要な人、障がいの有無などに応じた配慮ができるよう、あらかじめ避難所運営マニュアルなどで体制や対応を決めておく	日ごろの近所づきあいで顔を助ける関係をつくる	日ごろの近所づきあいで顔を助ける関係をつくる	女性や、乳幼児などが必要とする物資を、災害に備えて地域でも備蓄しておく	性別や立場によって異なる災害時の備えについて知識を得ておく	その他	わからない
全体	(1399)	38.0	24.6	61.6	45.7	33.2	37.8	1.1	3.6	
男性	18～19歳	(10)	20.0	60.0	60.0	20.0	40.0	30.0	0.0	0.0
	20～29歳	(52)	34.6	32.7	57.7	38.5	46.2	38.5	1.9	1.9
	30～39歳	(71)	45.1	18.3	53.5	31.0	35.2	38.0	2.8	9.9
	40～49歳	(99)	43.4	23.2	44.4	36.4	30.3	43.4	4.0	6.1
	50～59歳	(103)	45.6	32.0	58.3	40.8	32.0	32.0	0.0	3.9
	60～69歳	(146)	56.2	31.5	63.7	52.1	18.5	32.2	0.7	1.4
	70歳以上	(128)	45.3	30.5	57.8	60.9	21.9	29.7	1.6	3.9
女性	18～19歳	(15)	26.7	20.0	73.3	40.0	53.3	46.7	0.0	6.7
	20～29歳	(59)	32.2	18.6	59.3	33.9	54.2	39.0	1.7	3.4
	30～39歳	(125)	30.4	19.2	67.2	38.4	52.0	45.6	0.0	2.4
	40～49歳	(117)	27.4	23.1	64.1	41.9	39.3	45.3	0.0	4.3
	50～59歳	(139)	29.5	22.3	71.2	43.9	31.7	45.3	1.4	5.0
	60～69歳	(175)	32.6	26.3	70.9	52.6	32.6	38.9	0.6	1.1
	70歳以上	(285)	41.1	22.1	56.5	57.5	24.2	29.8	1.4	3.9

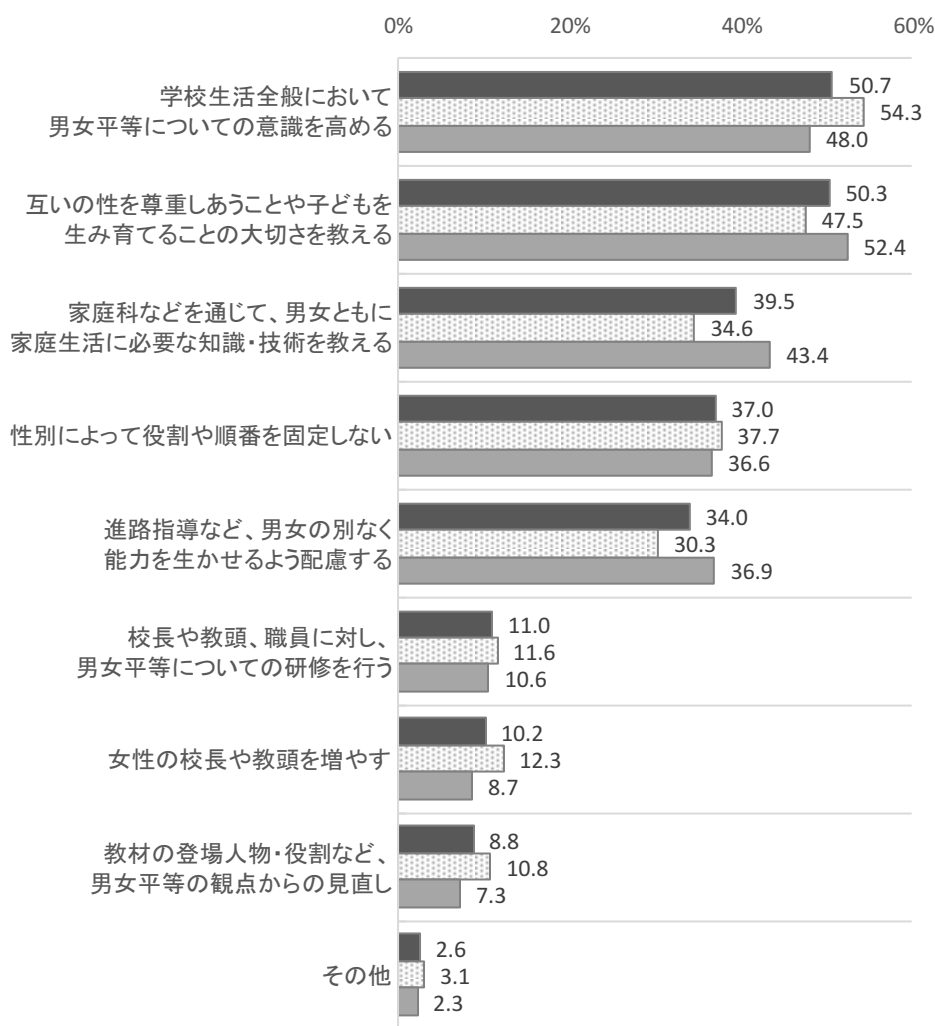


問 17 あなたは、学校における男女平等を推進する教育を進める上で、必要な取組は何だと思いますか。(3つまでに○)

男性では「学校生活全般において男女平等についての意識を高める」が最も多く、女性では「互いの性を尊重しあうことや子どもを生き育てることの大切さを教える」が最も多い。

【全体】

「学校生活全般において男女平等についての意識を高める」が50.7%で最も多く、次いで「互いの性を尊重しあうことや子どもを生き育てることの大切さを教える」50.3%、「家庭科などを通じて、男女ともに家庭生活に必要な知識・技術を教える」39.5%、「性別によって役割や順番を固定しない」37.0%などの順である。

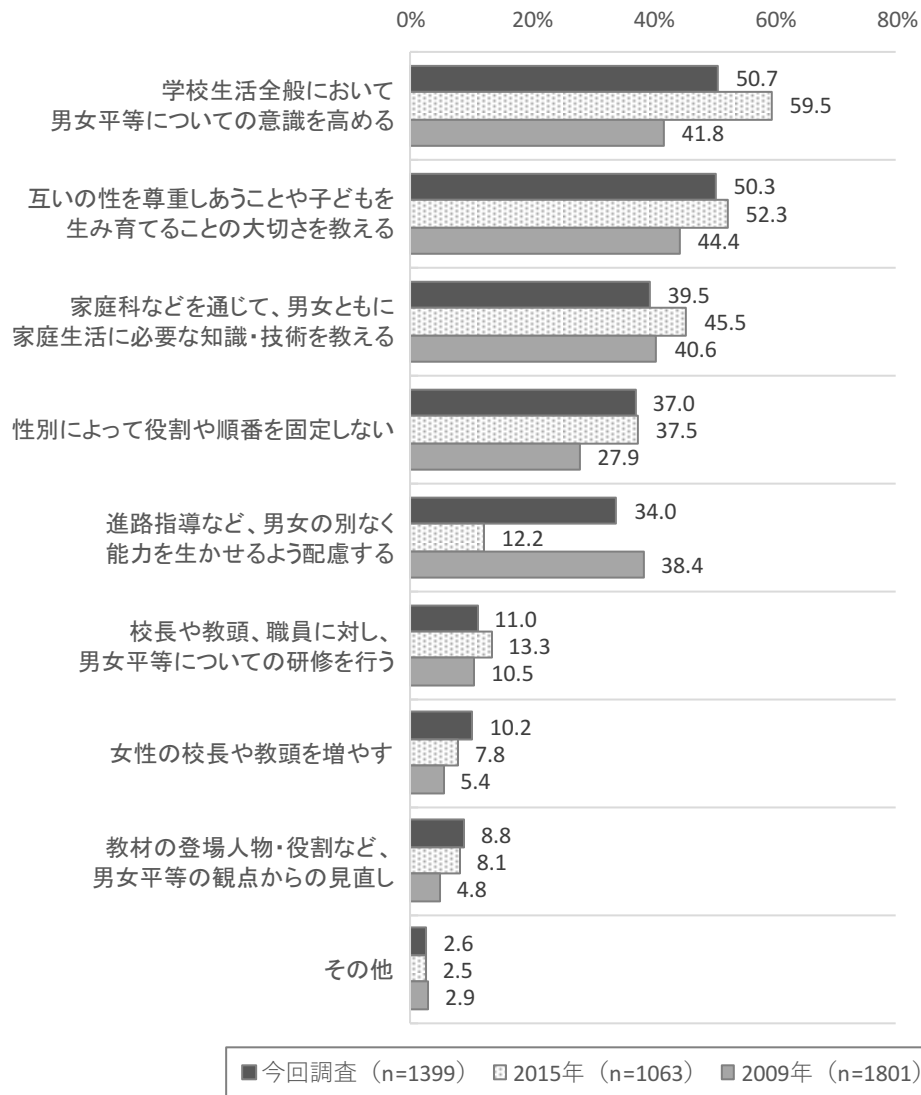


■ 全体 (n=1399) □ 男性 (n=610) ■ 女性 (n=786)



## 前回・前々回調査との比較

「学校生活全般において男女平等についての意識を高める」、「互いの性を尊重しあうことや子どもを生き育てることの大切さを教える」の割合は、前回調査（2015年）同様、半数を超えている。なお、「進路指導など、男女の別なく能力を生かせるよう配慮する」は前回調査（2015年）から比べると20ポイント以上増加している。



## 7. 子育て・介護について

問 18 あなたは、子どもの育て方についてどのように考えますか。(1つに○)

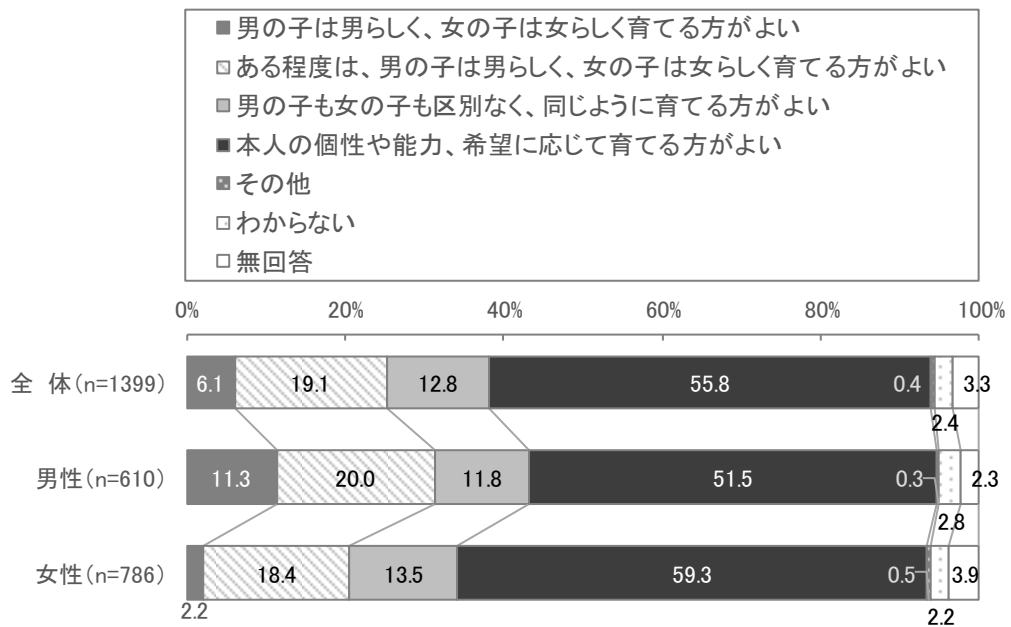
「本人の個性や能力、希望に応じて育てる方がよい」が半数以上で最も多い。

### 【全体】

「本人の個性や能力、希望に応じて育てる方がよい」55.8%が半数以上で最も多く、次いで「ある程度は、男の子は男らしく、女の子は女らしく」19.1%、「男の子も女の子も区別なく、同じように育てる方がよい」12.8%などである。

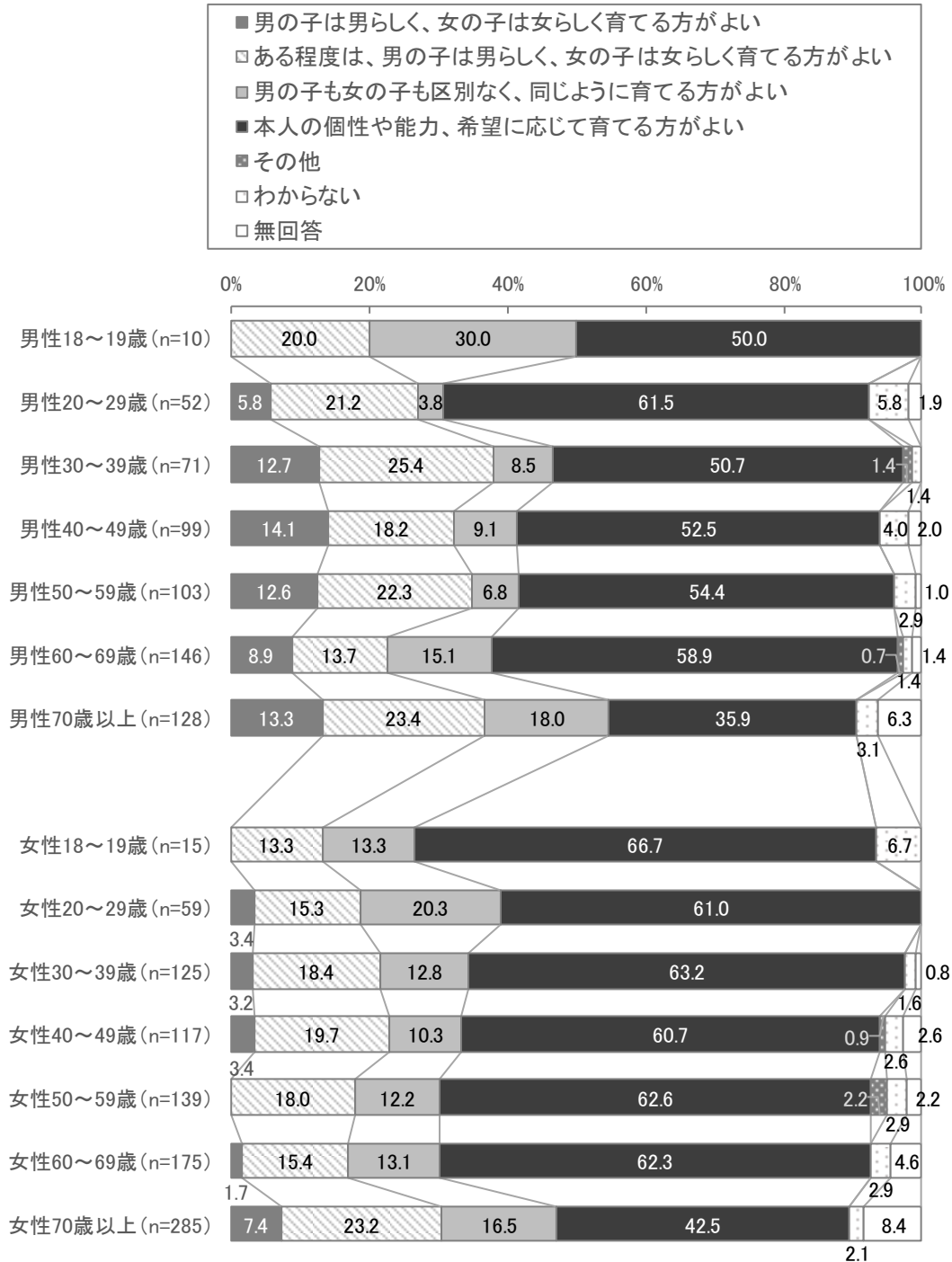
### 【性別】

男女ともに「本人の個性や能力、希望に応じて育てる方がよい」が最も多い。なお、男性では51.5%、女性では59.3%と女性のほうが多い。



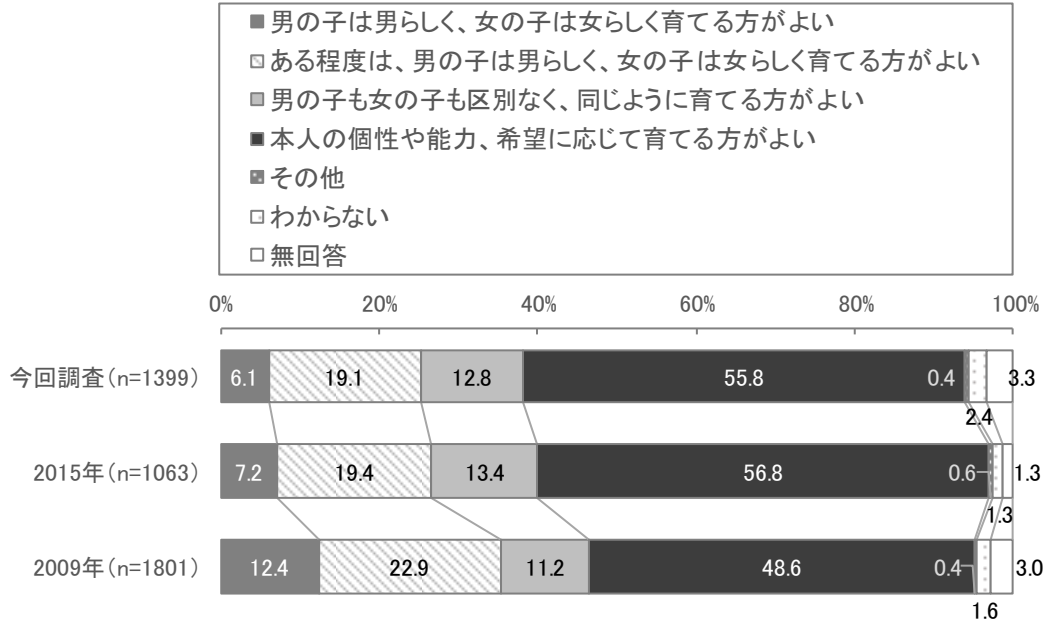
【性・年齢別】

男女ともに「本人の個性や能力、希望に応じて育てる方がよい」が最も多く、70歳以上を除いて半数を超えている。なお、女性では70歳以上で「ある程度は、男の子は男らしく、女の子は女らしく」が23.2%と他の年代に比べて多い。



## 前回・前々回調査との比較

調査を行うごとに、「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい」「ある程度は、男の子は男らしく、女の子は女らしく」が減少傾向にある。

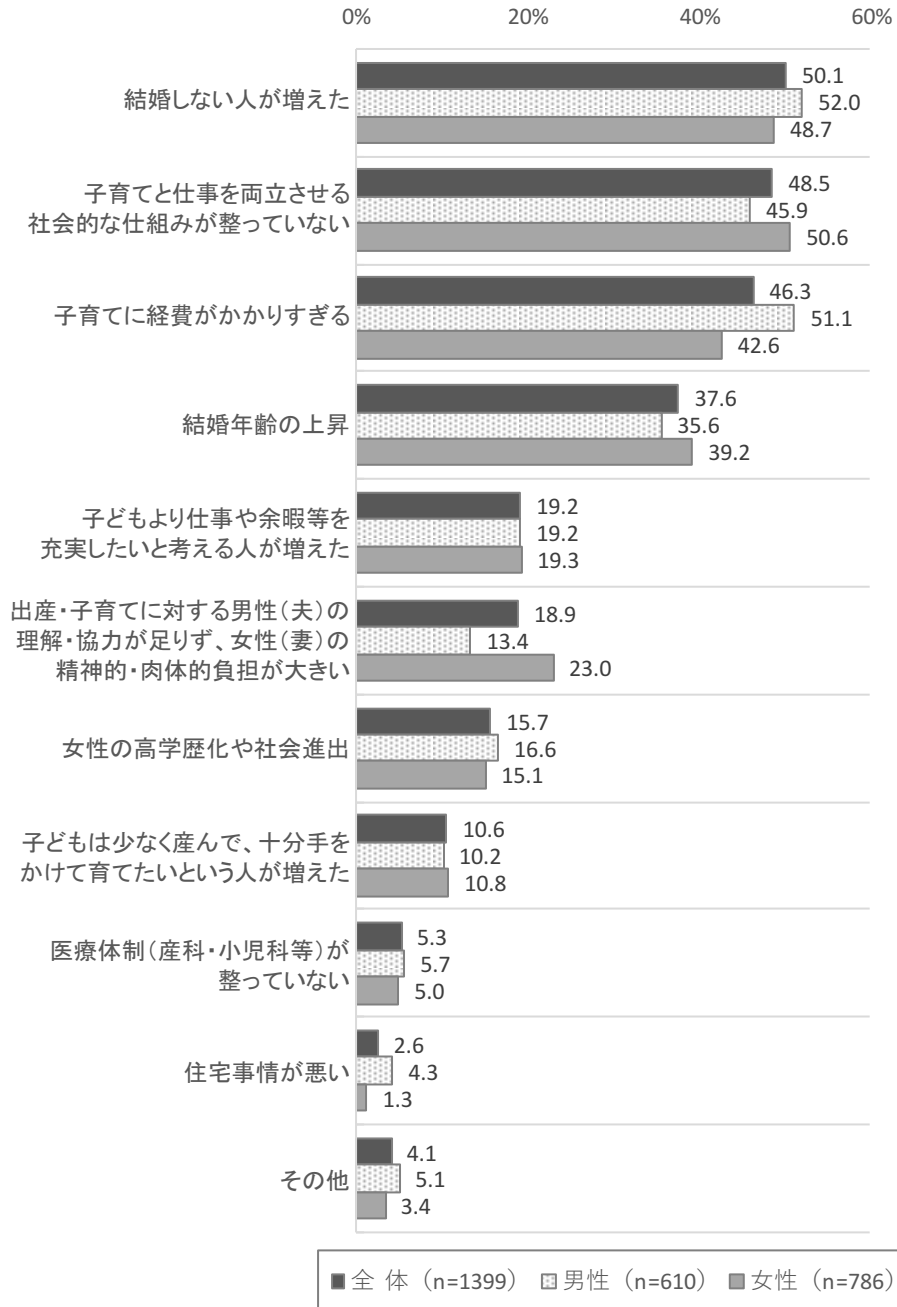


問 19 あなたは、出生率が低下している原因は何だと思いますか。(3つまでに○)

「結婚しない人が増えた」が半数以上で最も多く、特に 60 歳代と 70 歳以上で多い。

【全体】

「結婚しない人が増えた」50.1%が最も多く、次いで「子育てと仕事を両立させる社会的な仕組みが整っていない」48.5%、「子育てに経費がかかりすぎる」46.3%、「結婚年齢の上昇」37.6%などの順である。



【性・年齢別】

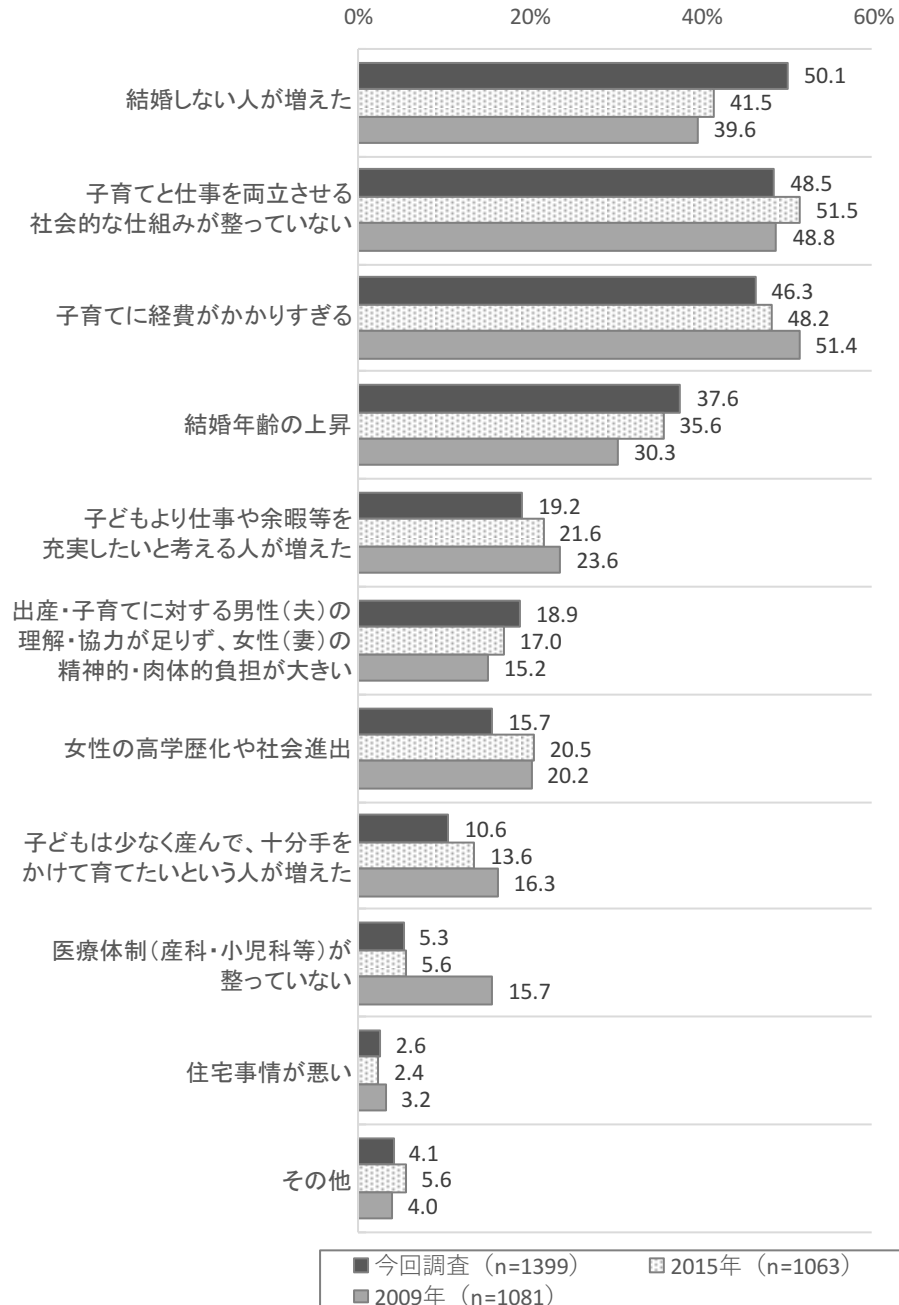
男性では60歳代と70歳以上を除いて「子育てに経費がかかりすぎる」が全ての年代で最も多い。なお、男女ともに60歳代と70歳以上で「結婚しない人が増えた」が最も多い。

		子育てに経費がかかりすぎる	子育てと仕事を両立させる社会的な仕組みが整っていない	医療体制（産科・小児科等）が整っていない	女性の高学歴化や社会進出	結婚年齢の上昇	子どもは少なく産んで、十分手をかけて育てたいという人が増えた	子どもより仕事や余暇等を充実したいと考える人が増えた	結婚しない人が増えた	出産・子育てに対する男性（夫）の理解・協力が足りず、女性（妻）の精神的・肉体的負担が大きい	住宅事情が悪い	その他	
全体	(1399)	46.3	48.5	5.3	15.7	37.6	10.6	19.2	50.1	18.9	2.6	4.1	
男性	18～19歳	(10)	60.0	60.0	0.0	10.0	10.0	0.0	30.0	40.0	20.0	10.0	0.0
	20～29歳	(52)	59.6	53.8	5.8	9.6	28.8	5.8	15.4	51.9	19.2	3.8	11.5
	30～39歳	(71)	60.6	39.4	2.8	16.9	42.3	5.6	15.5	47.9	4.2	8.5	8.5
	40～49歳	(99)	57.6	45.5	7.1	17.2	32.3	10.1	17.2	47.5	10.1	3.0	8.1
	50～59歳	(103)	50.5	40.8	3.9	21.4	39.8	9.7	14.6	48.5	16.5	2.9	1.9
	60～69歳	(146)	48.6	45.2	6.8	16.4	37.0	9.6	24.7	54.8	15.8	1.4	4.1
	70歳以上	(128)	40.6	50.8	7.0	15.6	34.4	16.4	20.3	57.8	12.5	7.0	2.3
女性	18～19歳	(15)	60.0	60.0	0.0	0.0	40.0	0.0	13.3	60.0	33.3	0.0	13.3
	20～29歳	(59)	50.8	62.7	10.2	13.6	28.8	5.1	22.0	37.3	28.8	0.0	6.8
	30～39歳	(125)	48.8	58.4	7.2	14.4	41.6	11.2	16.8	35.2	27.2	0.8	5.6
	40～49歳	(117)	53.0	45.3	0.9	24.8	47.0	10.3	18.8	39.3	23.1	3.4	3.4
	50～59歳	(139)	44.6	50.4	7.9	7.9	41.0	12.2	20.9	49.6	18.0	2.9	4.3
	60～69歳	(175)	34.9	54.3	5.1	15.4	38.9	12.6	20.6	56.0	24.6	0.0	0.6
	70歳以上	(285)	35.8	44.2	4.2	16.1	34.4	13.3	19.3	59.6	16.5	3.5	2.1



## 前回・前々回調査との比較

調査を行うごとに、「結婚しない人が増えた」、「結婚年齢の上昇」、「出産・子育てに対する男性（夫）の理解・協力が足りず、女性（妻）の精神的・肉体的負担が大きい」が増加傾向にある。

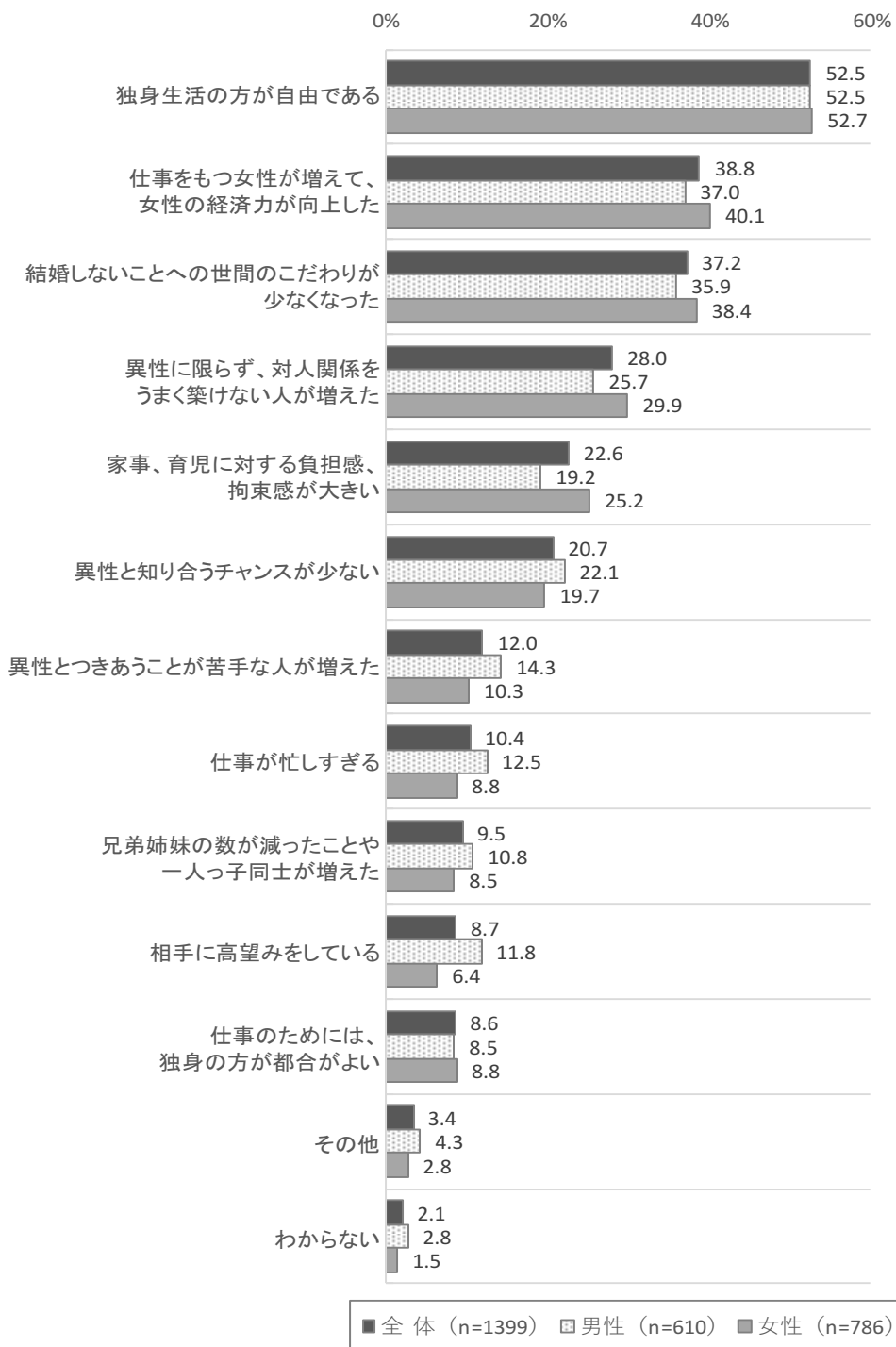


問 20 あなたは、晩婚化が進んでいる原因は何だと思えますか。(3つまでに○)

70歳以上を除く全ての年代で「独身生活の方が自由である」が最も多い。

【全体】

「独身生活の方が自由である」52.5%が最も多く、次いで「仕事をもつ女性が増えて、女性の経済力が向上した」38.8%、「結婚しないことへの世間のこだわりが少なくなった」37.2%、「異性に限らず、対人関係をうまく築けない人が増えた」28.0%などの順である。



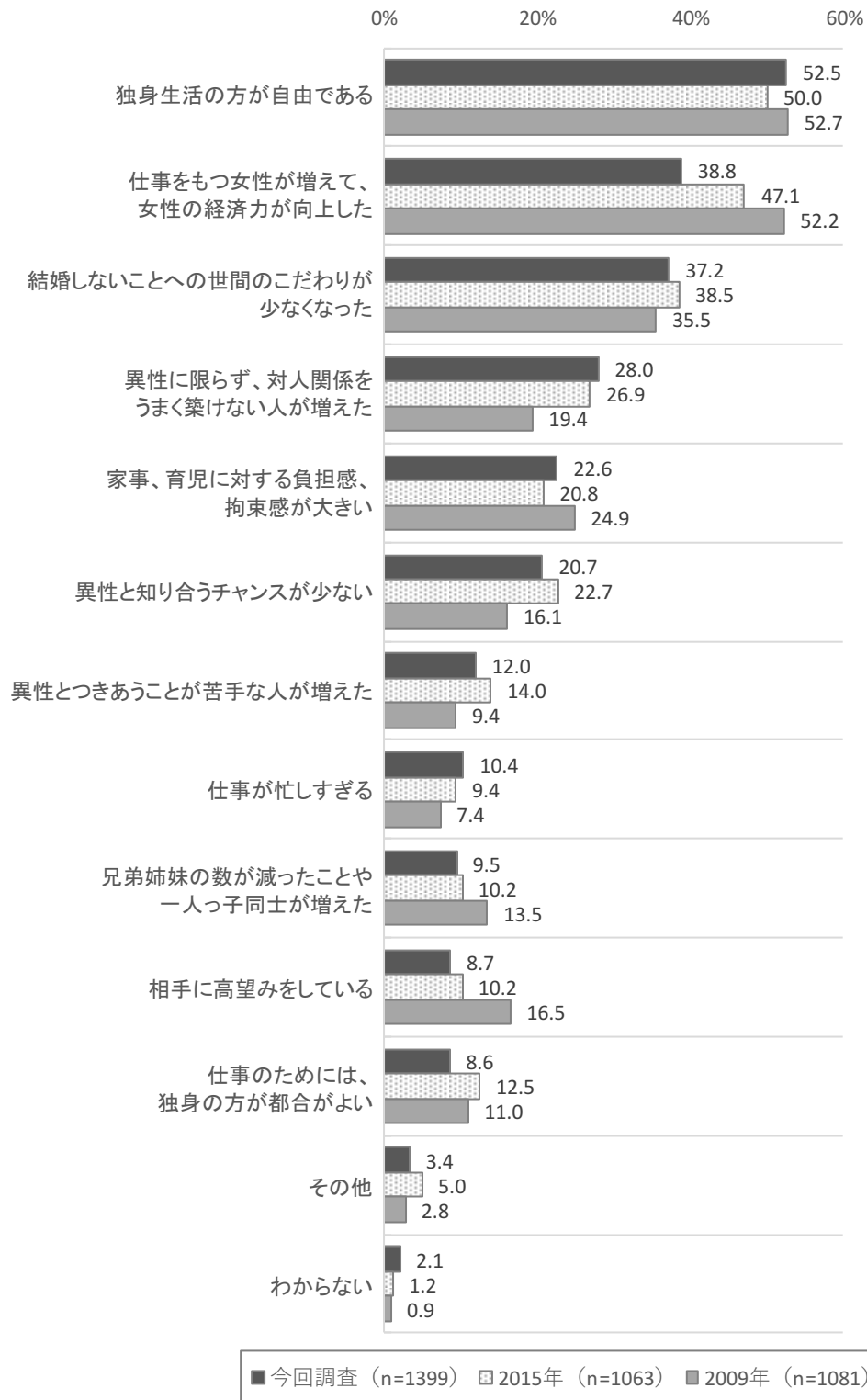
【性・年齢別】

男女ともに70歳以上を除いて「独身生活の方が自由である」が最も多い。なお、男女70歳以上では「仕事をもつ女性が増えて、女性の経済力が向上した」を最も多くあげている。

		独身生活の方が自由である	結婚しないことへの世間のこだわりが少なくなった	合がよい	仕事のためには、独身の方が都合がよい	仕事の経済力が向上した	仕事をもつ女性が増えて、女性の経済力が向上した	仕事が多すぎる	家事、育児に対する負担感、拘束感が大きい	相手に高望みをしている	異性と知り合うチャンスが少ない	異性が増えた	異性が増え、対人関係がうまく築けない人が増えた	異性に限らず、対人関係がうまい	兄弟姉妹の数が減ったことや一人っ子が増えた	その他	わからない
全体	(1399)	52.5	37.2	8.6	38.8	10.4	22.6	8.7	20.7	12.0	28.0	9.5	3.4	2.1			
男性	18～19歳	(10)	40.0	0.0	20.0	30.0	30.0	40.0	0.0	10.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0		
	20～29歳	(52)	63.5	21.2	13.5	23.1	32.7	17.3	9.6	26.9	7.7	25.0	3.8	5.8	5.8		
	30～39歳	(71)	57.7	40.8	8.5	18.3	26.8	9.9	23.9	29.6	21.1	18.3	4.2	8.5	1.4		
	40～49歳	(99)	57.6	41.4	11.1	29.3	10.1	12.1	11.1	24.2	10.1	28.3	5.1	7.1	2.0		
	50～59歳	(103)	55.3	34.0	5.8	38.8	6.8	23.3	10.7	20.4	19.4	26.2	6.8	3.9	0.0		
	60～69歳	(146)	49.3	36.3	5.5	47.9	8.9	22.6	8.9	19.9	17.1	29.5	15.1	2.1	2.1		
	70歳以上	(128)	43.8	39.1	8.6	46.1	5.5	21.9	10.9	19.5	8.6	21.9	21.1	2.3	6.3		
女性	18～19歳	(15)	53.3	33.3	13.3	13.3	20.0	40.0	6.7	20.0	13.3	26.7	6.7	6.7	6.7		
	20～29歳	(59)	59.3	37.3	8.5	32.2	15.3	27.1	5.1	28.8	5.1	13.6	3.4	5.1	1.7		
	30～39歳	(125)	53.6	39.2	9.6	36.8	17.6	24.0	10.4	19.2	10.4	24.8	4.0	4.0	1.6		
	40～49歳	(117)	65.0	35.0	10.3	40.2	9.4	25.6	6.0	16.2	11.1	31.6	5.1	4.3	0.9		
	50～59歳	(139)	46.0	41.7	10.1	33.1	5.0	29.5	7.9	23.0	13.7	34.5	5.8	3.6	0.7		
	60～69歳	(175)	52.6	41.7	8.6	48.0	6.9	26.3	2.3	20.0	9.7	34.9	12.6	0.6	1.1		
	70歳以上	(285)	44.9	36.5	7.0	46.0	4.2	20.0	8.8	17.5	8.8	26.0	17.5	1.8	4.2		

## 前回・前々回調査との比較

「独身生活の方が自由である」の割合は、前回調査（2015年）、前々回調査（2009年）同様、半数を超えている。なお、調査を行うごとに、「異性に限らず、対人関係をうまく築けない人が増えた」、「仕事が忙しすぎる」が増加傾向にある。



問 21 あなたが、もし介護が必要になったときはどうされますか。現状のことも含めてお答えください。(1つに○)

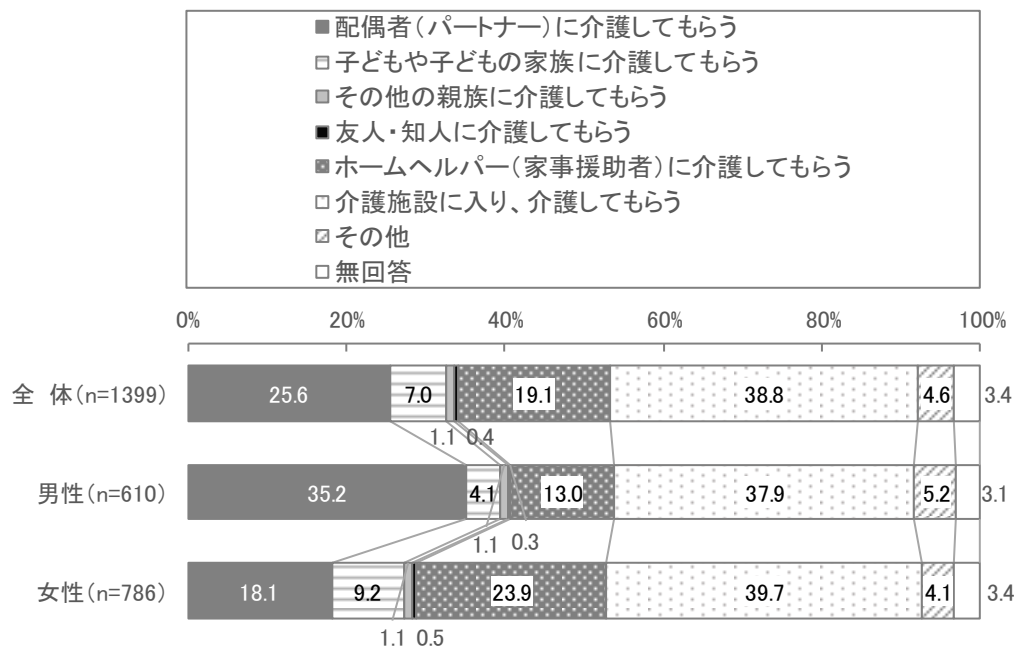
男女とも「介護施設に入り、介護してもらおう」が最も多い。なお、男性では「配偶者（パートナー）に介護してもらおう」が女性と比べて2倍近い。

**【全体】**

「介護施設に入り、介護してもらおう」38.8%が最も多く、次いで「配偶者（パートナー）に介護してもらおう」25.6%、「ホームヘルパー（家事援助者）に介護してもらおう」19.1%などである。

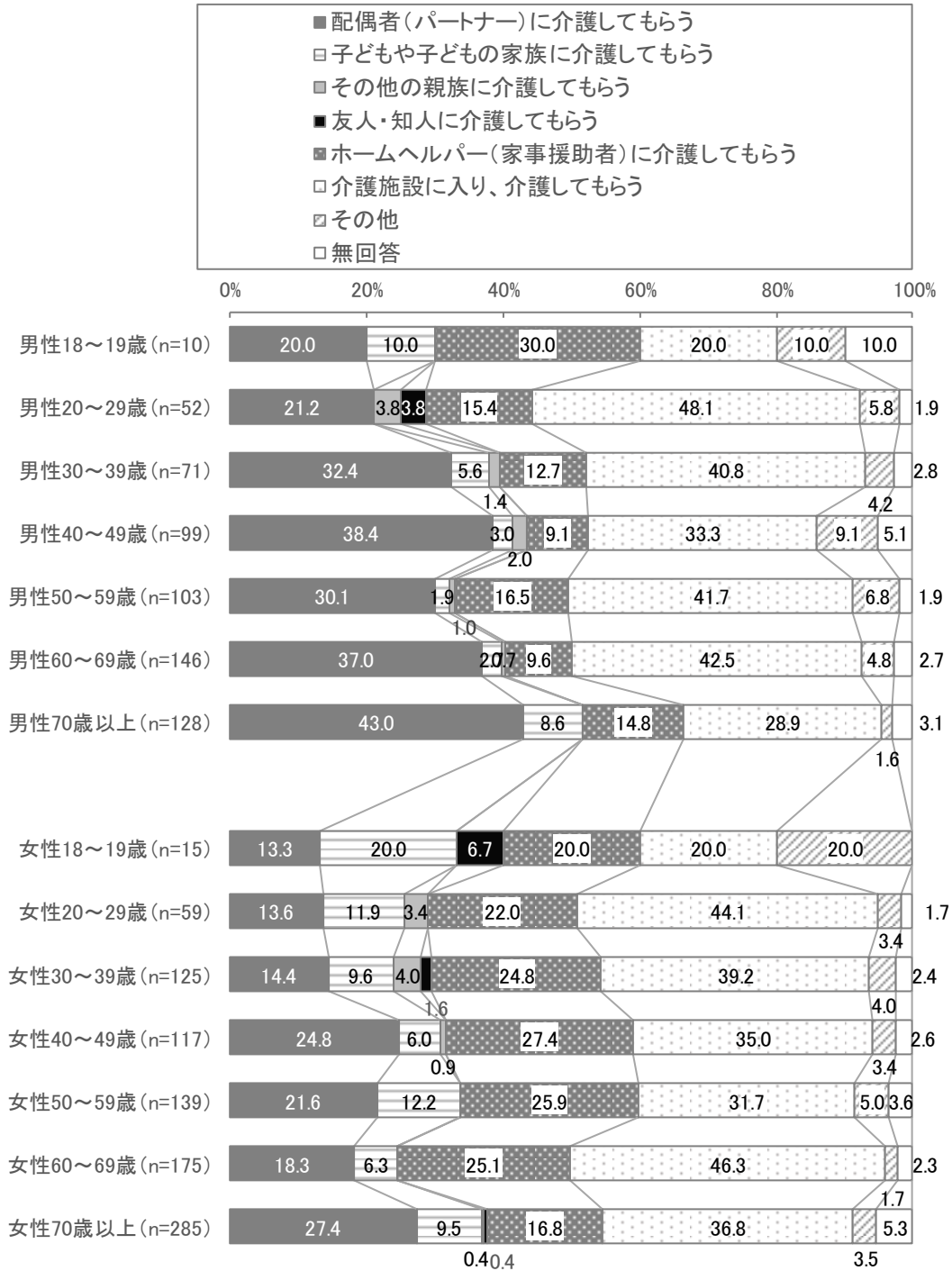
**【性別】**

男女ともに「介護施設に入り、介護してもらおう」が最も多い。なお、男性では「配偶者（パートナー）に介護してもらおう」が35.2%と女性の18.1%と比べて2倍近い。



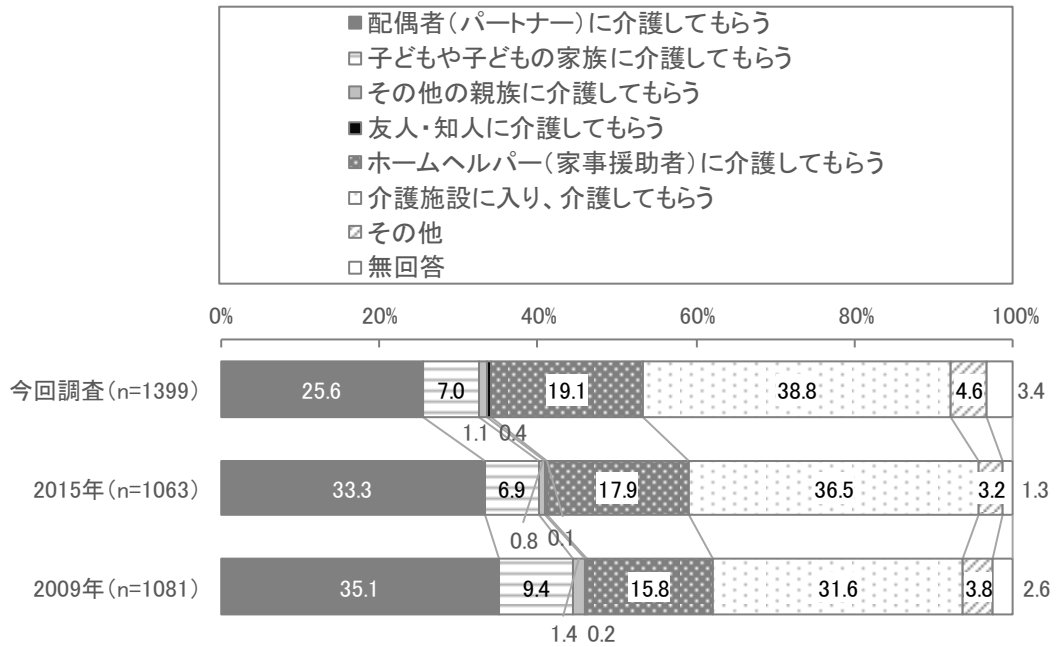
【性・年齢別】

女性では20歳代以上で「介護施設に入り、介護してもらう」が最も多い。また、割合としては、男性は20歳代から60歳代にかけて、女性は20歳代以上で3割を超えている。



## 前回・前々回調査との比較

調査を行うごとに、「ホームヘルパー（家事援助者）に介護してもらう」、「介護施設に入り、介護してもらう」が増加傾向にあり、「配偶者（パートナー）に介護してもらう」が減少傾向にある。



## 8. LGBT など性的少数者について

問 22 LGBT など性的少数者について、どの程度知っていますか。(1つに○)

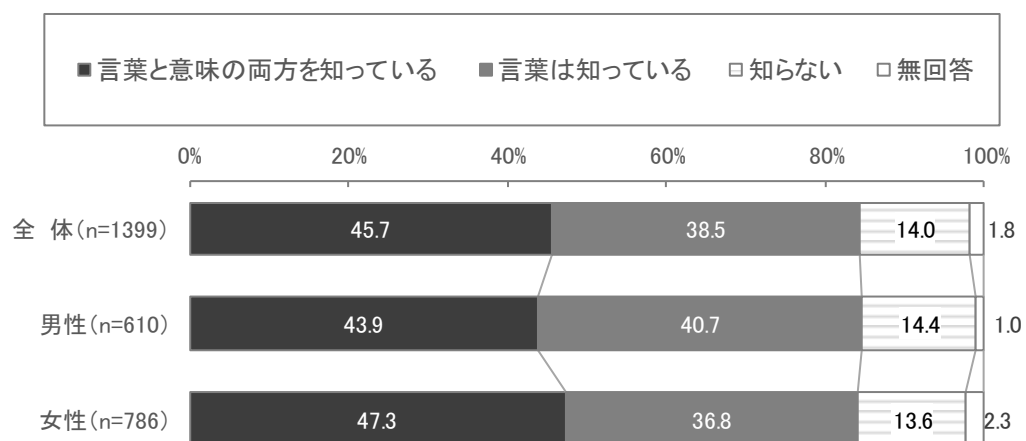
全体の『認知度』は 84.2%である。なお、男女ともに 70 歳以上の年代での認知度が低い。

### 【全体】

「言葉と意味の両方を知っている」が 45.7%で最も多い。また、「言葉は知っている」は 38.5%であり、それらを合わせた『認知度』は 84.2%である。対して、「知らない」は 14.0%である。

### 【性別】

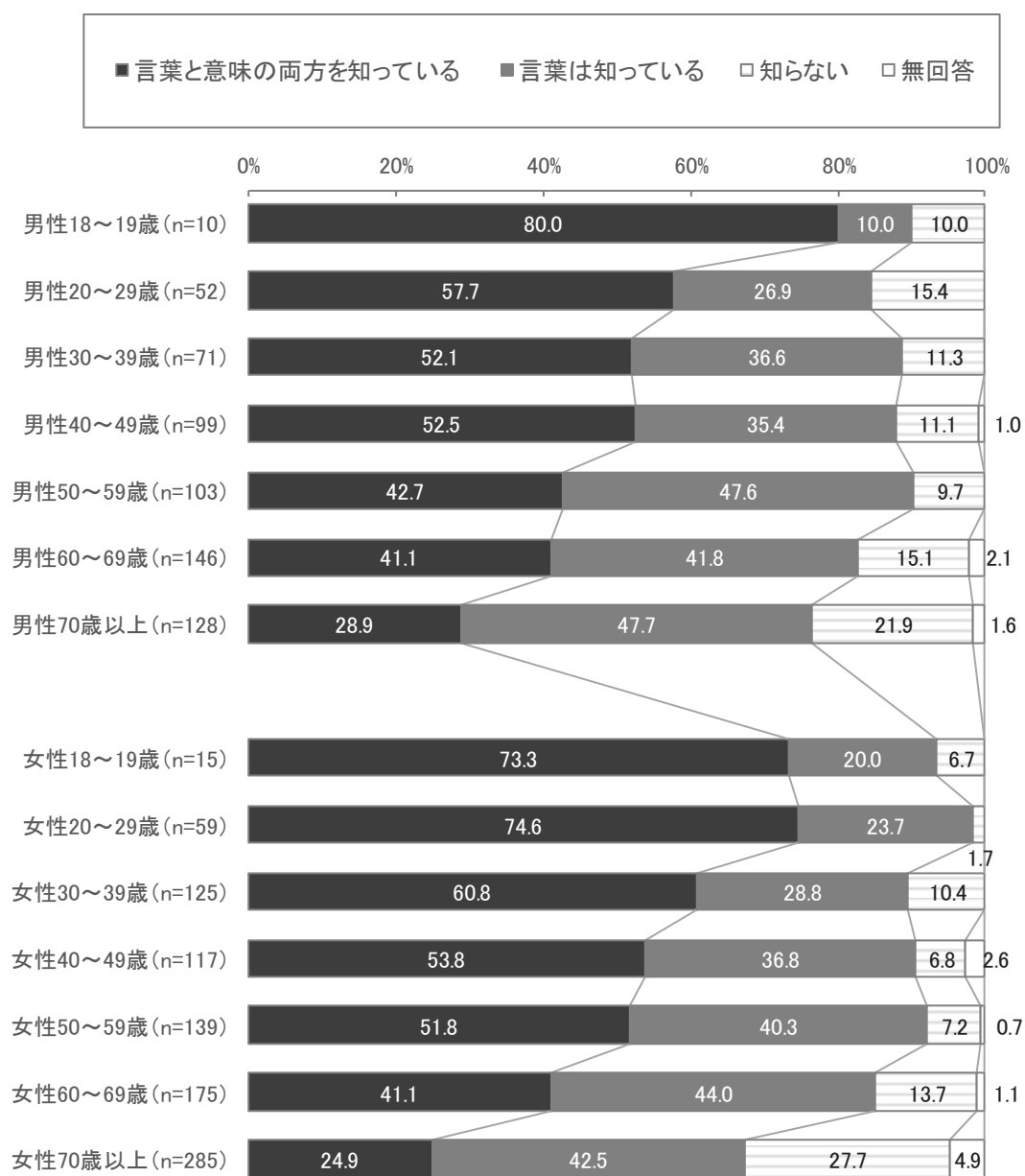
『認知度』は男性 84.6%、女性 84.1%で男性が女性をやや上回る。





## 【性・年齢別】

『認知度』は男女ともに70歳以上を除いて8割以上となっている。なお、女性70歳以上では『認知度』が6割代と最も認知度が低い。



問 23 あなたの周りに LGBT など性的少数者の方はいますか。(1つに○)

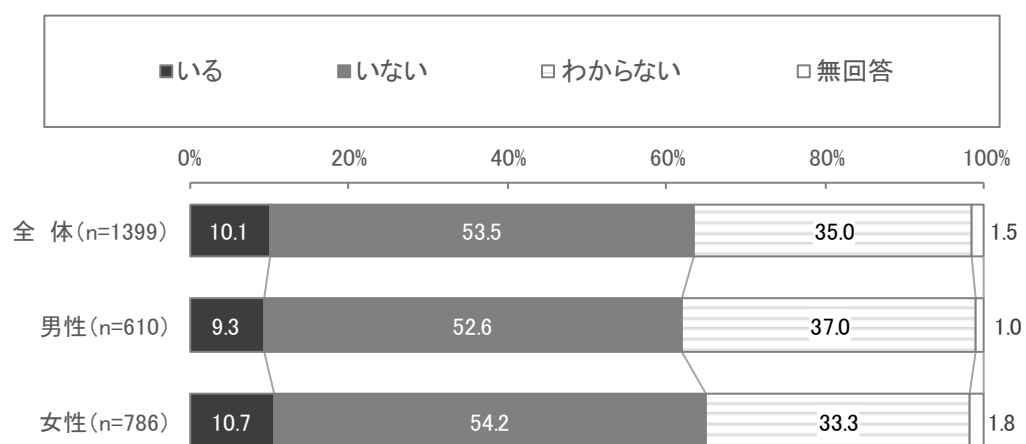
「いない」が半数以上を占めている。

【全体】

「いない」が 53.5% で半数以上と最も高く、次いで「わからない」35.0%、「いる」10.1%の順である。

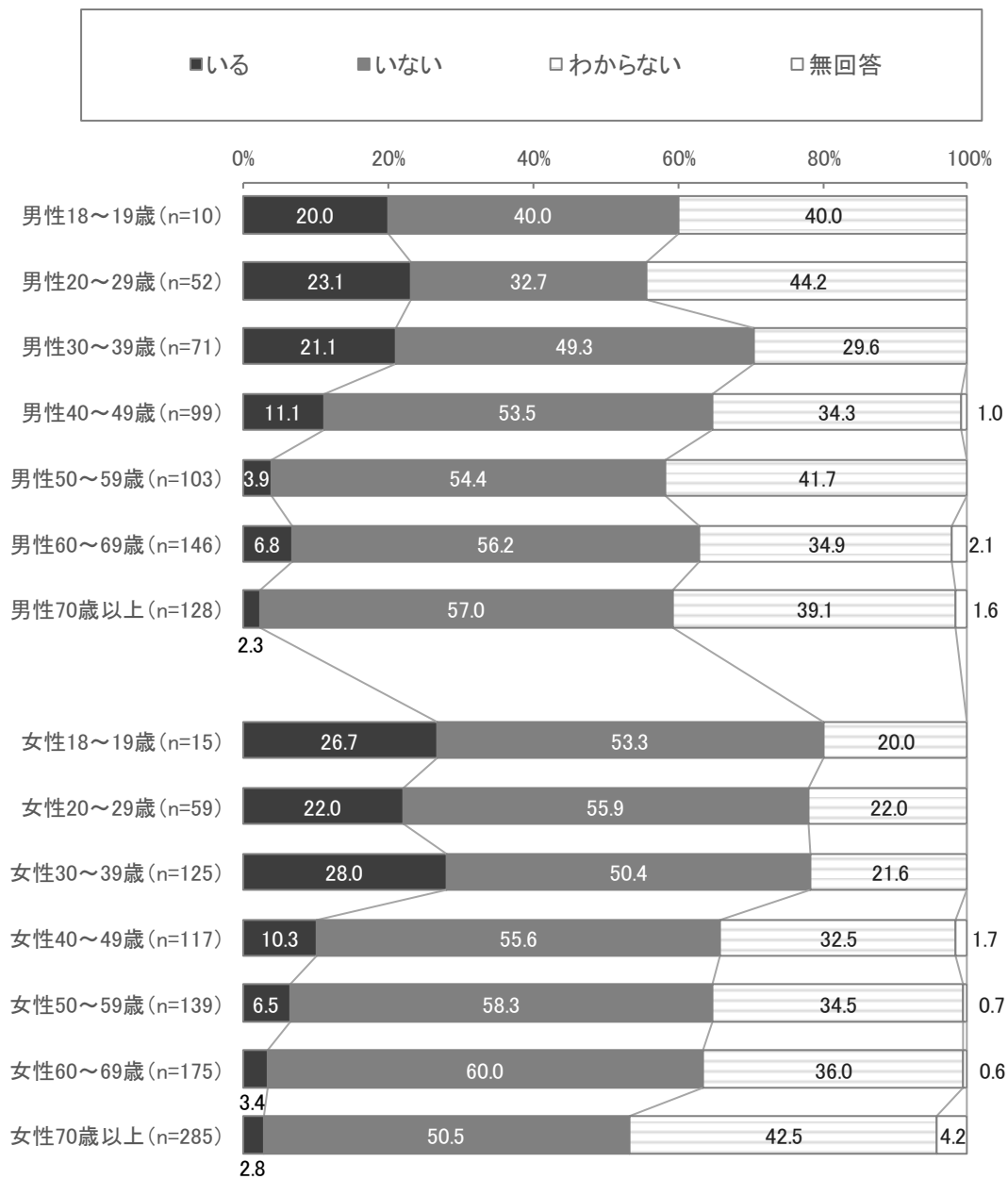
【性別】

「いない」が男女とも半数以上となっている。



【性・年齢別】

「いない」が男性20歳代を除いて男女ともに全ての年代で最も多い。なお、男性20歳代では「わからない」が最も多い。



問 24 現在、LGBT など性的少数者の方々にとって、偏見や差別などの人権侵害により、生活しづらい社会だと思いますか。(1つに○)

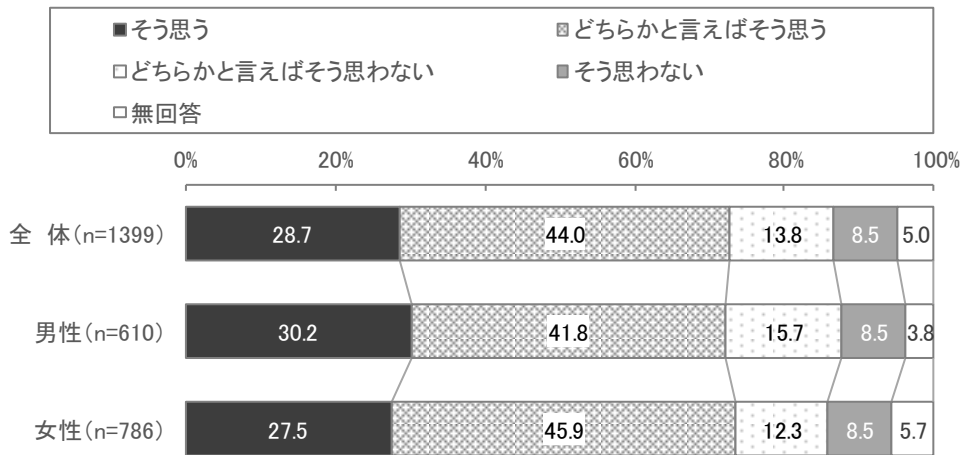
『そう思う』は70歳以上を除いて7割を超える。

**【全体】**

「どちらかと言えばそう思う」が44.0%で最も多い。また、「そう思う」は28.7%であり、それらを合わせた『そう思う』は72.7%である。対して、「そう思わない」と「どちらかと言えばそう思わない」を合わせた『そう思わない』は22.3%である。

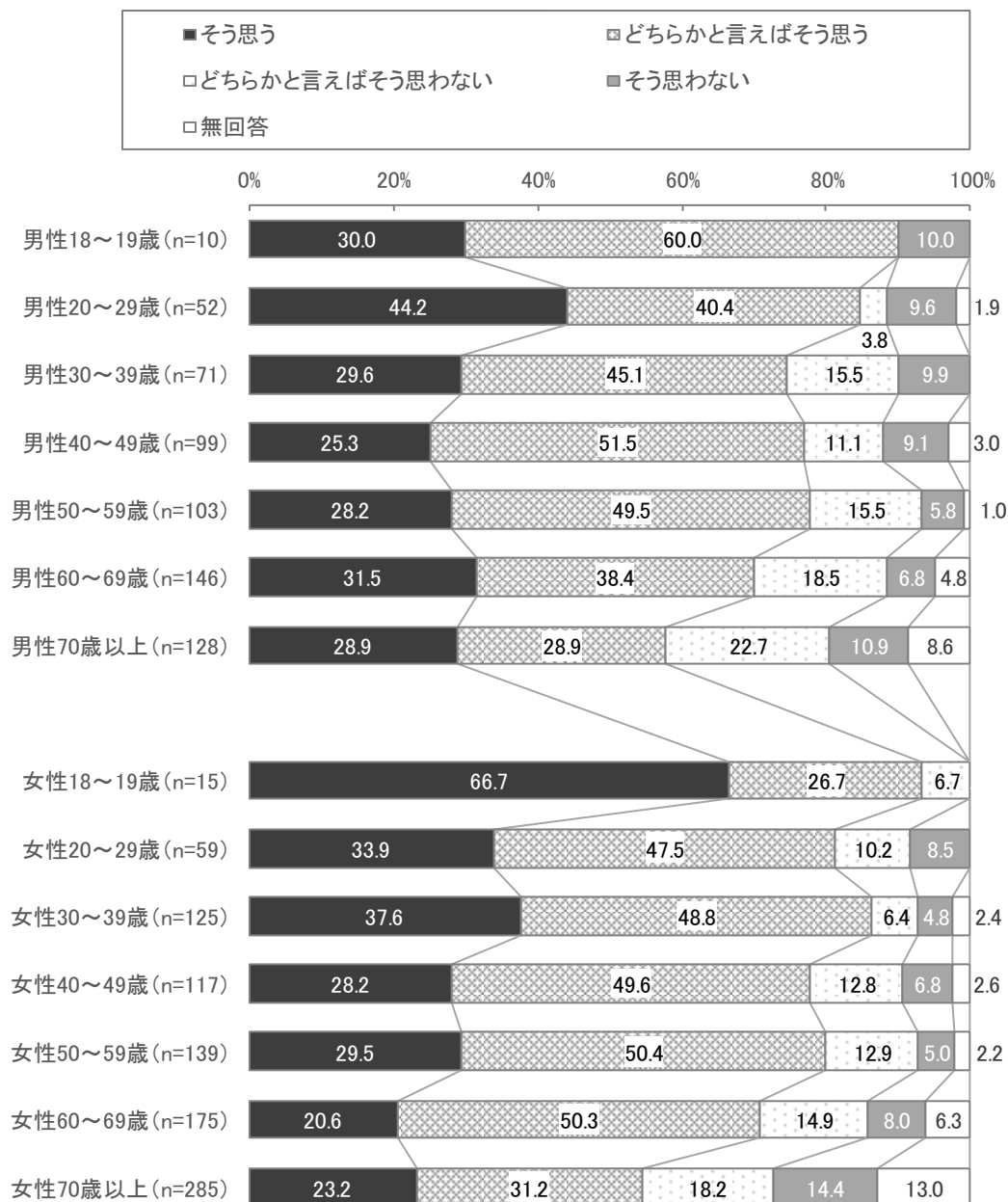
**【性別】**

『そう思う』は男性72.0%、女性73.4%で女性が男性をやや上回る。



【性・年齢別】

『そう思う』は男女ともに70歳以上を除いて7割前後となっている。なお、女性70歳以上では54.4%と最も低い。



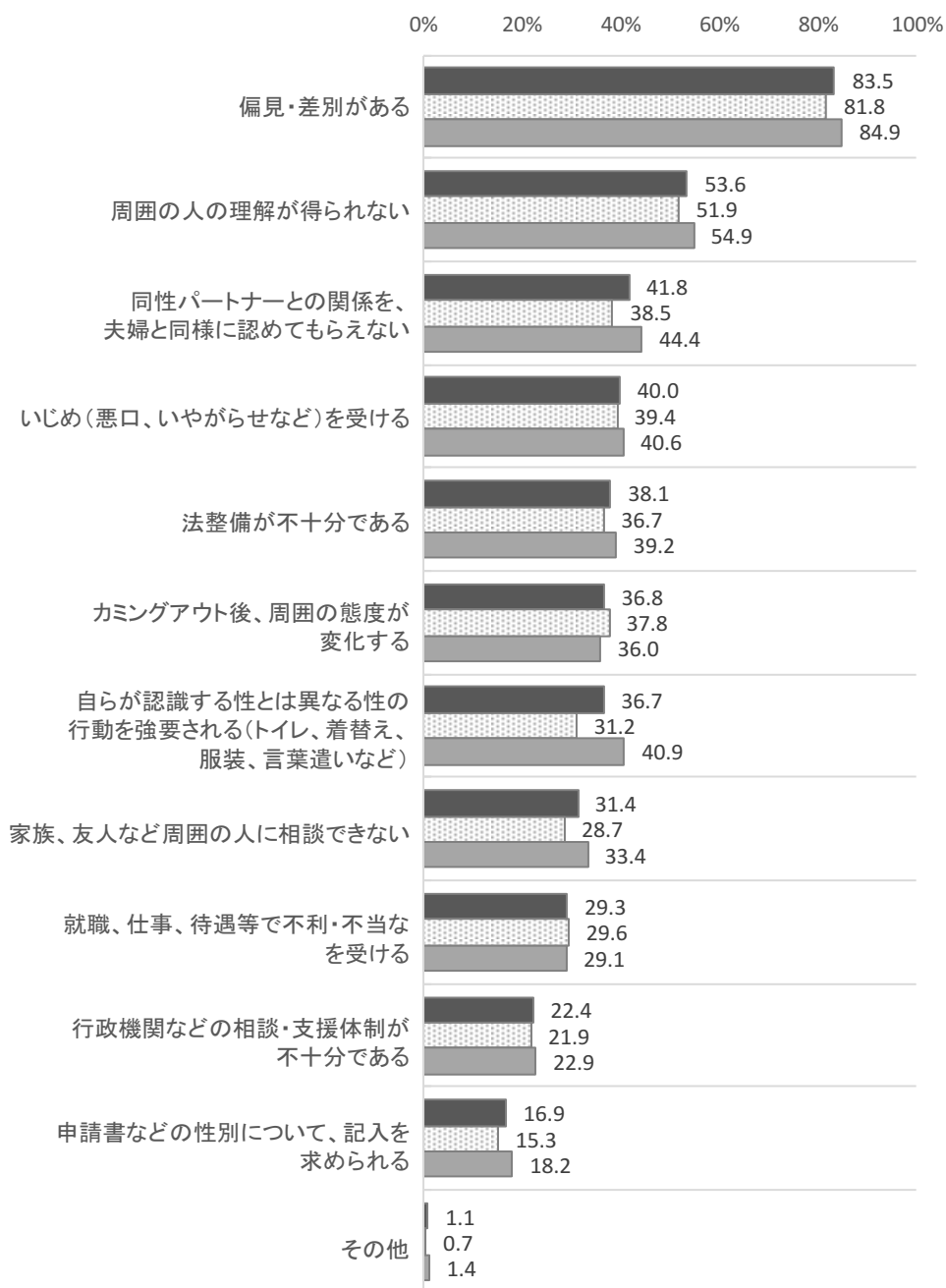
【問 24 で「そう思う」または「どちらかと言えばそう思う」に○をつけた方に伺います】

問 25 なぜ、生活しづらい社会だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「偏見・差別がある」が男女ともに全ての年代で最も多く、全体で8割以上となっている。

【全体】

「偏見・差別がある」83.5%が最も多く、次いで「周囲の人の理解が得られない」53.6%、「同性パートナーとの関係を、夫婦と同様に認めてもらえない」41.8%、「いじめ（悪口、いがらせなど）を受ける」40.0%、「法整備が不十分である」38.1%、「カミングアウト後、周囲の態度が変化する」36.8%などの順である。



■ 該当調査数 (n=1017) □ 男性 (n=439) ■ 女性 (n=577)

【性・年齢別】

「偏見・差別がある」は男女ともに全ての年代で最も多い。

		いじめ（悪口、いやがらせなど）を受ける	偏見・差別がある	カミングアウト後、周囲の態度が変化する	家族、友人など周囲の人に相談できない	周囲の人の理解が得られない	着替え、服装、言葉遣いなど）の行動を強要される（トイレ、性	自らが認識する性とは異なる性	当な扱いを受ける	就職、仕事、待遇等で不利・不当な扱いを受ける	同性パートナーとの関係を、夫婦と同様に認めてもらえない	法整備が不十分である	行政機関などの相談・支援体制が不十分である	申請書などの性別について、記入を求められる	その他
該当調査数	(1017)	40.0	83.5	36.8	31.4	53.6	36.7	29.3	41.8	38.1	22.4	16.9	1.1		
男性	18～19歳 (9)	44.4	77.8	33.3	11.1	66.7	33.3	22.2	22.2	11.1	33.3	0.0	0.0		
	20～29歳 (44)	54.5	90.9	54.5	47.7	61.4	45.5	27.3	43.2	40.9	22.7	20.5	0.0		
	30～39歳 (53)	43.4	88.7	54.7	35.8	56.6	35.8	28.3	35.8	37.7	24.5	18.9	0.0		
	40～49歳 (76)	42.1	77.6	40.8	30.3	46.1	38.2	34.2	51.3	36.8	22.4	18.4	1.3		
	50～59歳 (80)	47.5	87.5	42.5	28.8	47.5	31.3	27.5	31.3	38.8	13.8	12.5	1.3		
	60～69歳 (102)	34.3	76.5	25.5	27.5	54.9	30.4	32.4	41.2	41.2	25.5	14.7	0.0		
	70歳以上 (74)	23.0	77.0	25.7	14.9	47.3	12.2	27.0	29.7	28.4	20.3	12.2	1.4		
女性	18～19歳 (14)	28.6	92.9	50.0	57.1	78.6	28.6	28.6	64.3	42.9	28.6	21.4	0.0		
	20～29歳 (48)	50.0	89.6	37.5	39.6	54.2	64.6	20.8	58.3	45.8	16.7	14.6	2.1		
	30～39歳 (108)	41.7	85.2	48.1	40.7	60.2	42.6	33.3	44.4	38.0	20.4	25.9	0.9		
	40～49歳 (91)	39.6	82.4	37.4	30.8	44.0	46.2	20.9	46.2	40.7	25.3	17.6	1.1		
	50～59歳 (111)	42.3	85.6	40.5	37.8	59.5	35.1	34.2	42.3	44.1	23.4	14.4	1.8		
	60～69歳 (124)	42.7	87.9	27.4	24.2	54.0	41.1	31.5	46.0	34.7	22.6	17.7	1.6		
	70歳以上 (155)	27.1	77.4	23.9	21.3	49.7	20.6	27.1	30.3	31.6	23.2	14.2	1.3		

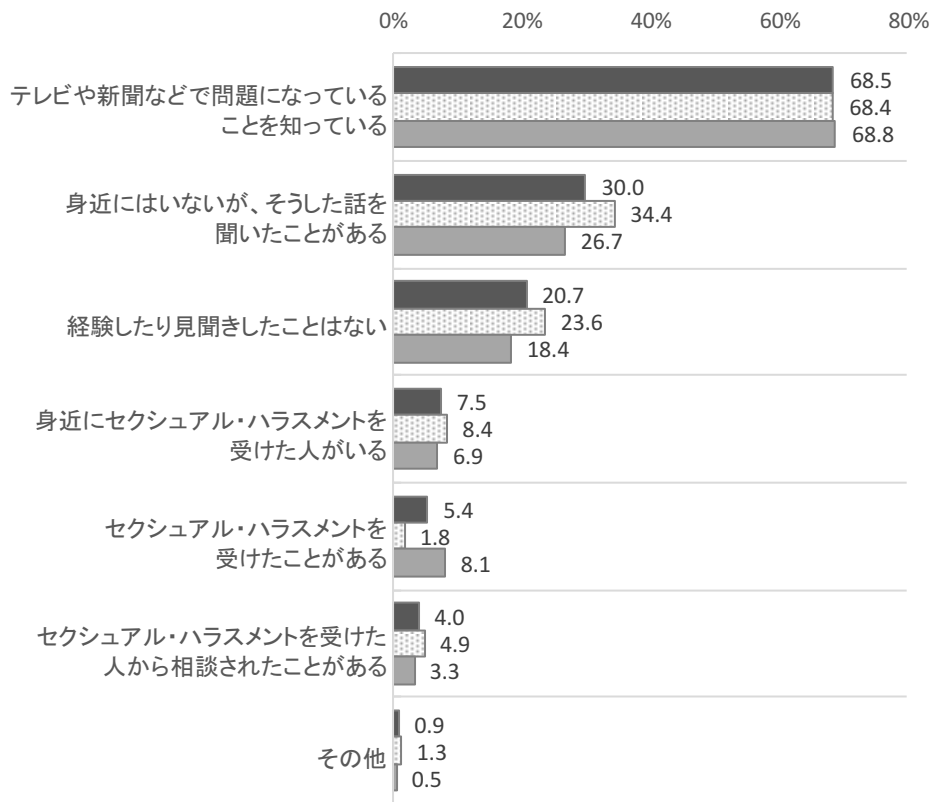
## 9. 人権と性・暴力について

問 26 過去1年間に、セクシュアル・ハラスメント（セクハラ・性的嫌がらせ）について経験したことや、見聞きしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

男女ともに「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」を最も多くあげている。

### 【全体】

セクシャルハラスメントについて経験したことや、見聞きしたことがある人は、「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」が68.5%で最も高く、次いで「身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある」30.0%、「経験したり見聞きしたことはない」20.7%などの順である。



■ 全体 (n=1399) □ 男性 (n=610) ■ 女性 (n=786)



【性・年齢別】

男性は50歳代以上、女性は40歳代以上で「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」が多くなっている。

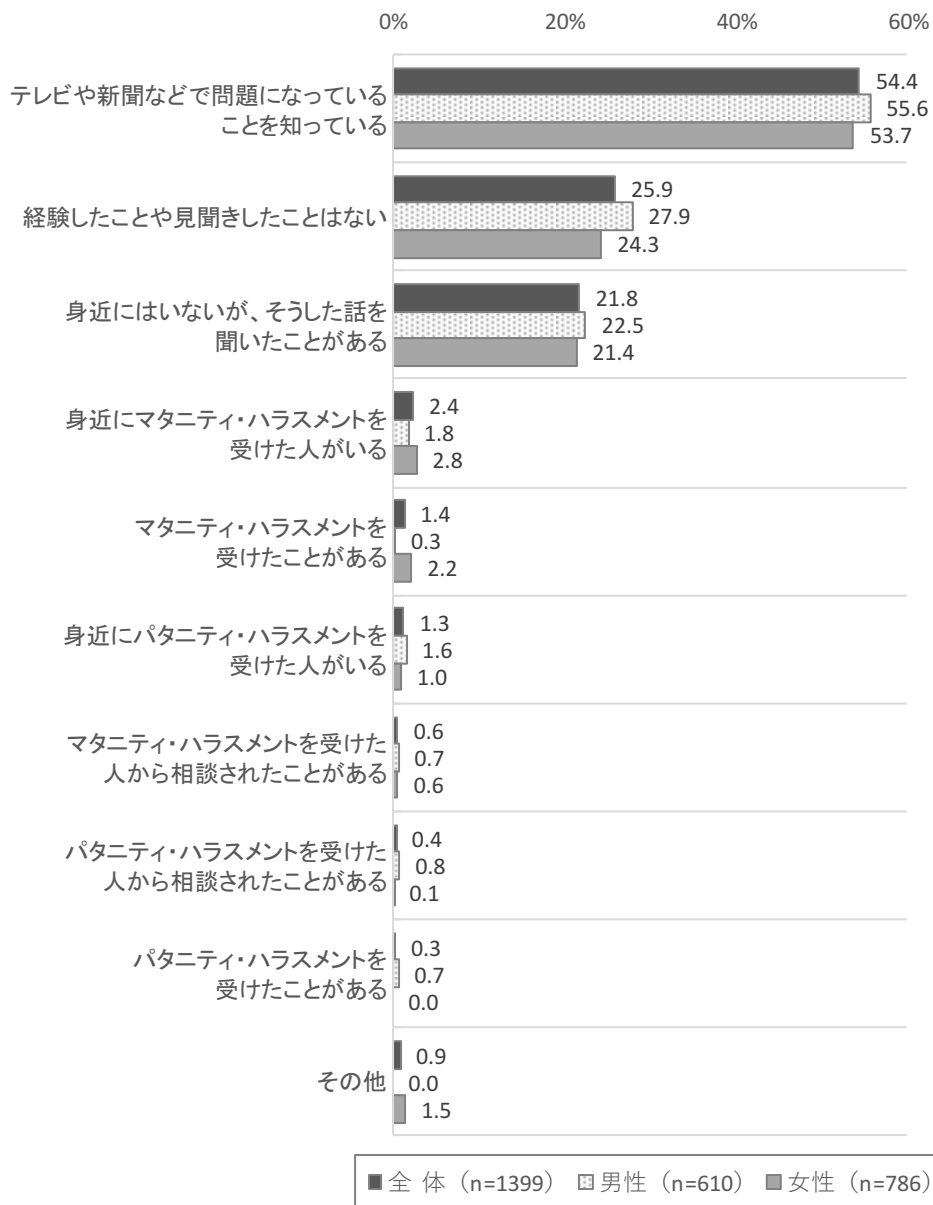
		セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある	身近にセクシュアル・ハラスメントを受けたことがある	セクシュアル・ハラスメントを受けた人から相談	身近に話を聞いたことが、そう	知っている	テレビや新聞などで問題	経験したり見聞きしたことはない	その他
	全体 (1399)	5.4	7.5	4.0	30.0	68.5	20.7	0.9	
男性	18～19歳 (10)	0.0	0.0	0.0	30.0	70.0	10.0	0.0	
	20～29歳 (52)	0.0	19.2	9.6	25.0	63.5	15.4	1.9	
	30～39歳 (71)	1.4	11.3	7.0	38.0	66.2	11.3	1.4	
	40～49歳 (99)	2.0	13.1	10.1	24.2	60.6	20.2	1.0	
	50～59歳 (103)	3.9	6.8	4.9	35.0	68.9	24.3	1.0	
	60～69歳 (146)	2.1	7.5	1.4	38.4	70.5	26.0	1.4	
	70歳以上 (128)	0.8	1.6	2.3	39.8	74.2	33.6	1.6	
女性	18～19歳 (15)	0.0	6.7	0.0	33.3	66.7	26.7	0.0	
	20～29歳 (59)	15.3	11.9	5.1	27.1	62.7	11.9	0.0	
	30～39歳 (125)	15.2	12.0	5.6	20.0	59.2	18.4	0.8	
	40～49歳 (117)	7.7	8.5	4.3	27.4	68.4	13.7	0.0	
	50～59歳 (139)	10.8	7.9	4.3	30.2	74.1	11.5	1.4	
	60～69歳 (175)	4.6	4.6	1.7	26.9	78.9	24.0	0.0	
	70歳以上 (285)	1.8	1.4	1.8	33.0	68.1	28.1	1.1	

問 27 過去1年間に、マタニティ・ハラスメント又はパタニティ・ハラスメントについて  
経験したことや見聞きしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

セクシュアル・ハラスメント同様、男女ともに「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」を最も多くあげている。

【全体】

マタニティ・ハラスメントについて経験したことや見聞きしたことがある人は、前問のセクシュアル・ハラスメントの経験したこと・見聞きしたこと同様、「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」が最も高く、54.4%となっている。次いで「経験したことや見聞きしたことはない」25.9%、「身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある」21.8%などの順である。



【性・年齢別】

「テレビや新聞などで問題になっていることを知っている」が全ての年代で多くなっている。

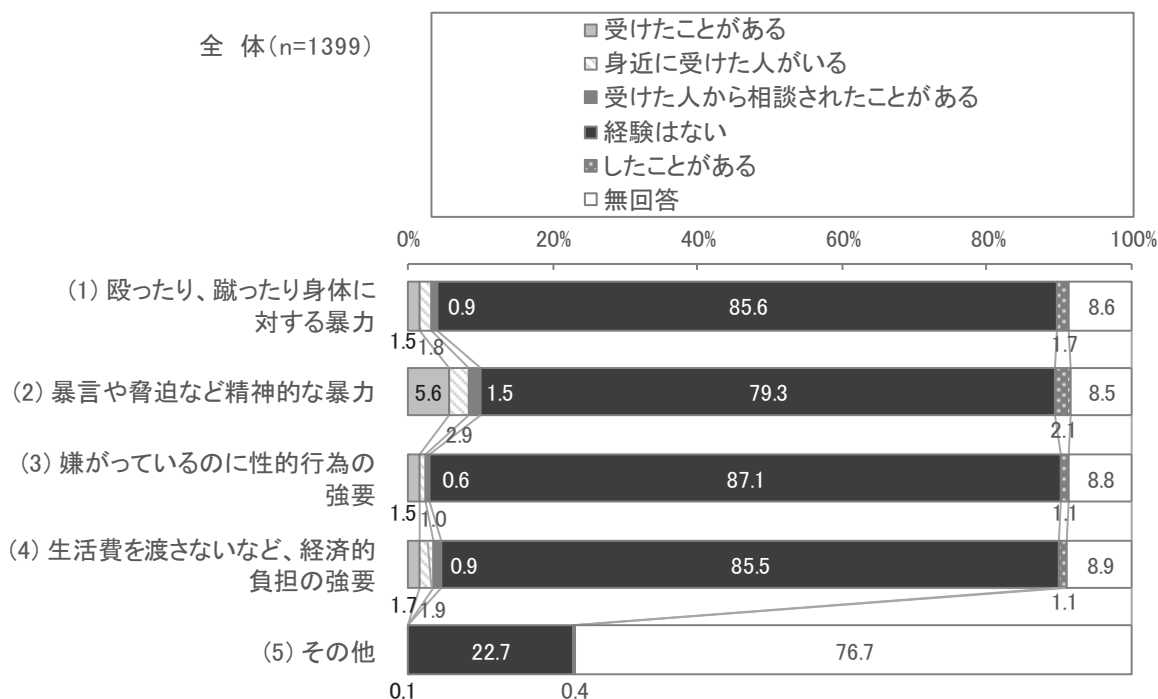
		トを マニ テ イ・ ハラ スメン	トを パニ テ イ・ ハラ スメン	る身 スメン トを マニ テ イ・ ハラ	る身 スメン トを パニ テ イ・ ハラ	れた トを マニ テ イ・ ハラ スメン から 相 談 さ	れた トを パニ テ イ・ ハラ スメン から 相 談 さ	る身 近 に 話 を 聞 い た こ と が あ る	て に レ ビ や 新 聞 な ど で 問 題 に な っ て い る こ と を 知 っ て い る	た 経 験 し た こ と は な い こ と や 見 聞 き し	そ の 他	
全体	(1399)	1.4	0.3	2.4	1.3	0.6	0.4	21.8	54.4	25.9	0.9	
男性	18～19歳	(10)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.0	30.0	0.0	
	20～29歳	(52)	0.0	1.9	3.8	0.0	0.0	3.8	25.0	46.2	40.4	0.0
	30～39歳	(71)	0.0	2.8	1.4	2.8	0.0	2.8	26.8	49.3	28.2	0.0
	40～49歳	(99)	0.0	0.0	4.0	2.0	2.0	0.0	16.2	54.5	27.3	0.0
	50～59歳	(103)	1.9	0.0	2.9	1.0	1.0	0.0	20.4	55.3	34.0	0.0
	60～69歳	(146)	0.0	0.0	0.7	1.4	0.7	0.0	29.5	62.3	23.3	0.0
	70歳以上	(128)	0.0	0.8	0.0	2.3	0.0	0.8	18.8	54.7	23.4	0.0
女性	18～19歳	(15)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.7	46.7	40.0	6.7
	20～29歳	(59)	5.1	0.0	5.1	3.4	0.0	0.0	27.1	52.5	22.0	0.0
	30～39歳	(125)	6.4	0.0	7.2	2.4	0.8	0.8	24.0	52.8	23.2	1.6
	40～49歳	(117)	0.0	0.0	0.9	1.7	0.9	0.0	21.4	59.8	22.2	0.9
	50～59歳	(139)	2.2	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0	22.3	59.7	22.3	2.2
	60～69歳	(175)	0.6	0.0	2.9	0.6	0.6	0.0	24.0	54.9	29.7	0.6
	70歳以上	(285)	0.7	0.4	0.7	1.1	0.0	0.4	15.4	48.8	22.5	1.4

問 28 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

「受けたことがある」「したことがある」いずれも「精神的な暴力」が最も多い。

**【全体】**

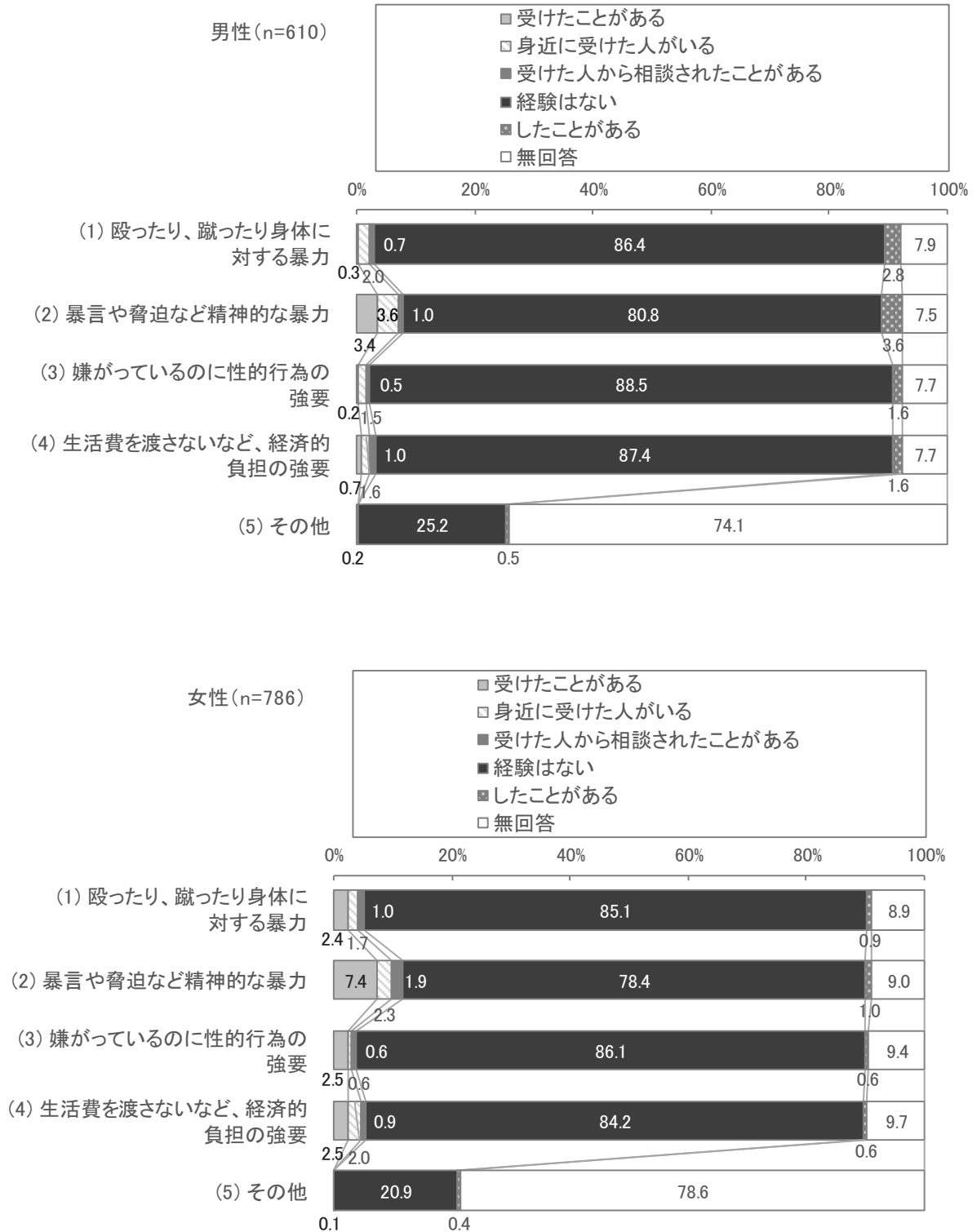
「受けたことがある」のは、「精神的な暴力」が5.6%、「経済的負担の強要」1.7%、「身体的暴力」1.5%、「性的行為の強要」1.5%の順である。「したことがある」は「精神的な暴力」が2.1%、「身体的暴力」1.7%、「性的行為の強要」1.1%、「経済的負担の強要」1.1%の順である。



【全体】

男性における「受けたことがある」は、「精神的な暴力」が3.4%で最も多く、「したことがある」も同様に「精神的な暴力」が3.6%で最も多い。

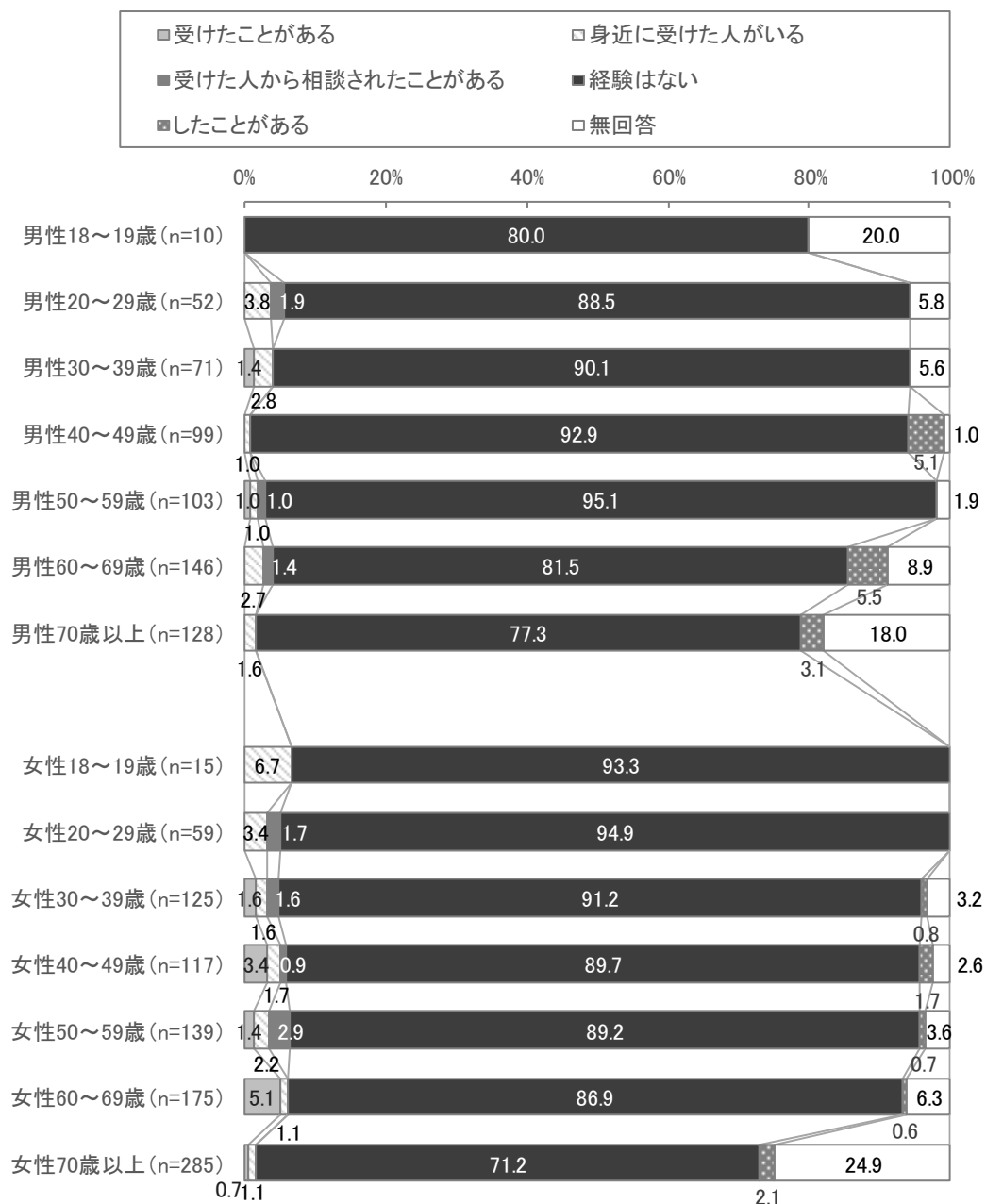
女性における「受けたことがある」も男性同様、「精神的な暴力」が7.4%で最も多く、男性の2倍以上となっている。



(1) 殴ったり、蹴ったり身体に対する暴力

【性・年齢別】

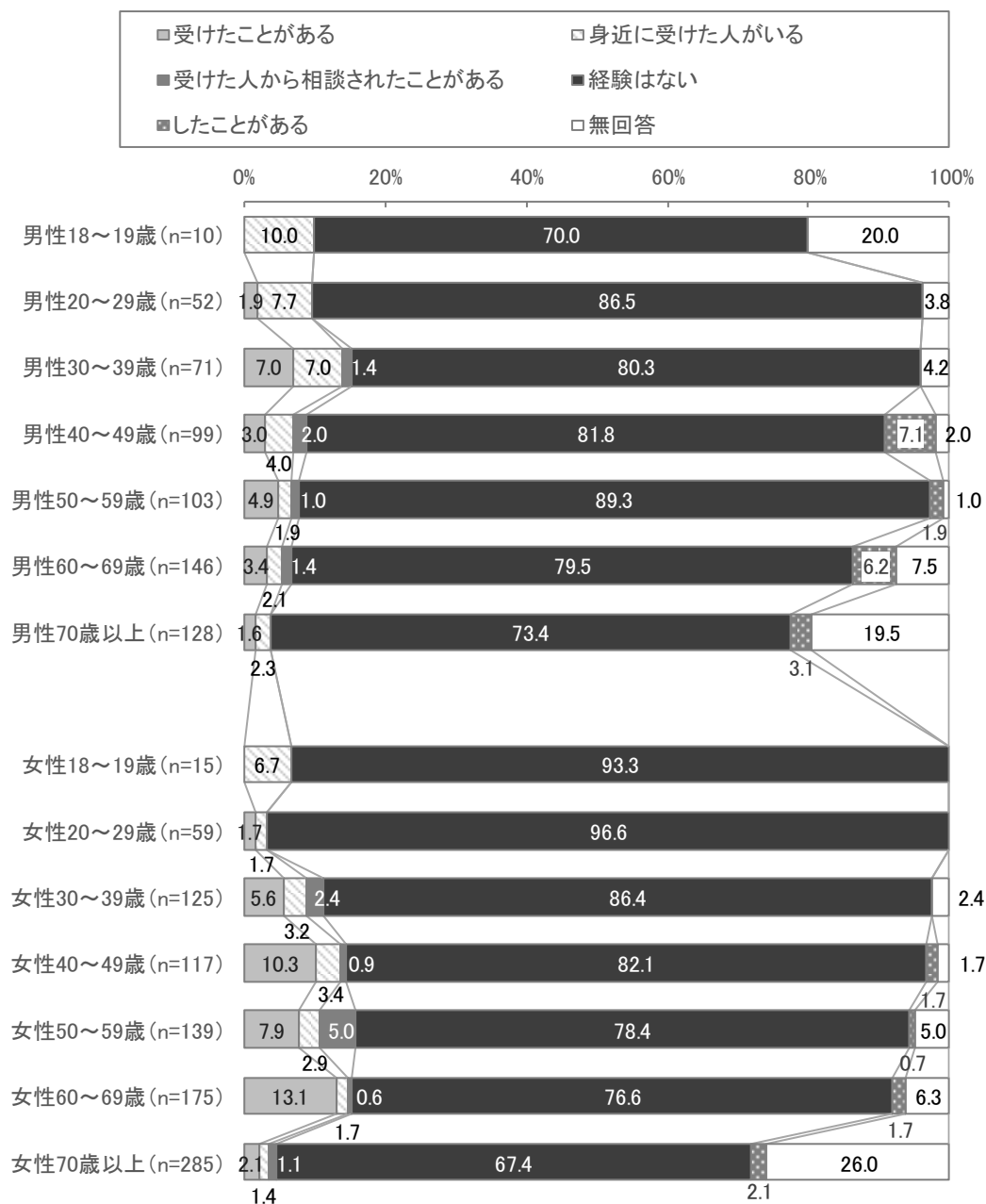
「受けたことがある」は、女性 60 歳代で 5.1%と最も多く、次いで女性 40 歳代 3.4%、女性 30 歳代 1.6%などの順である。



## (2) 暴言や脅迫など精神的な暴力

### 【性・年齢別】

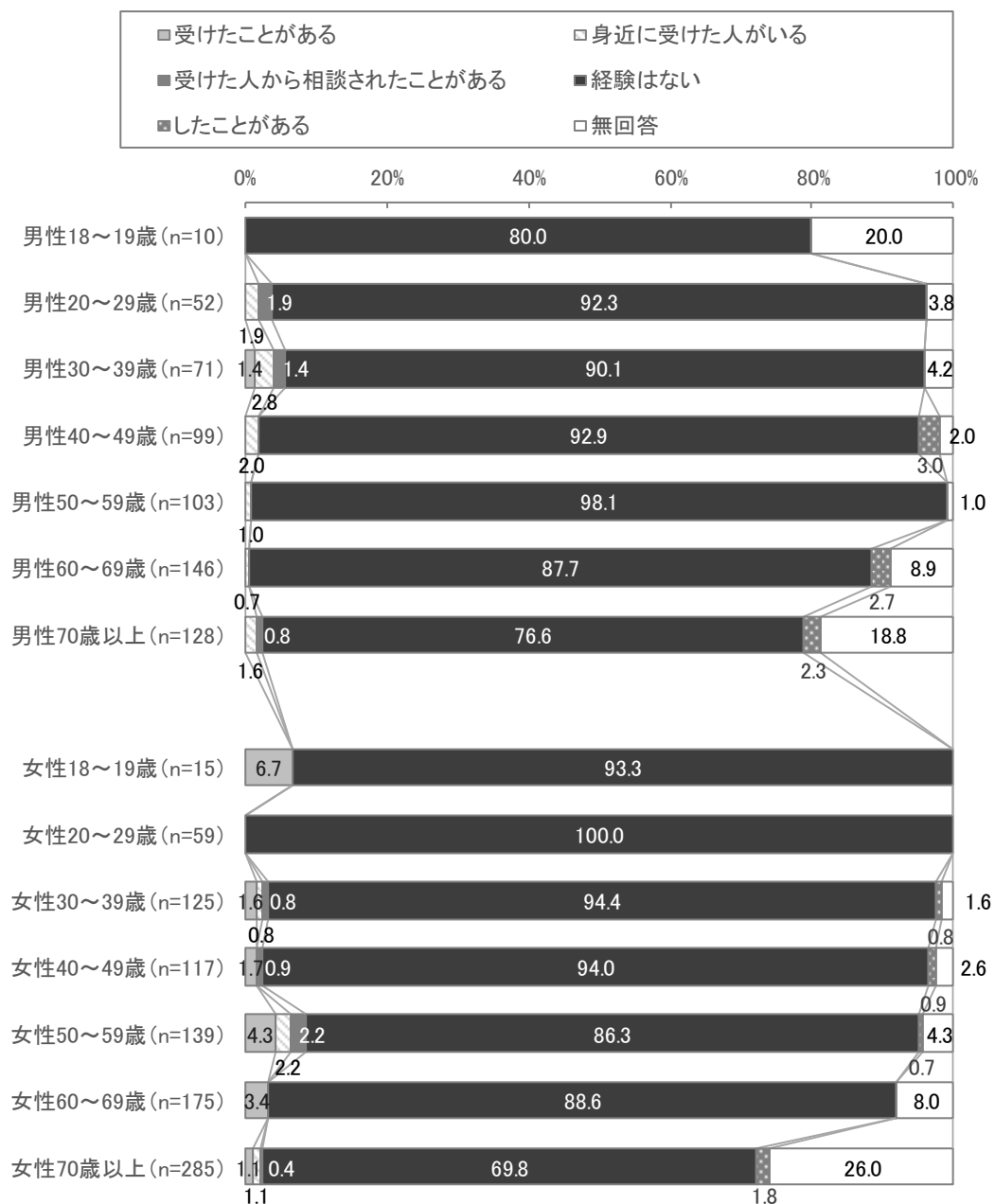
「受けたことがある」は、女性60歳代で13.1%と最も多く、次いで女性40歳代10.3%、女性50歳代7.9%などの順である。



### (3) 嫌がっているのに性的行為の強要

#### 【性・年齢別】

「受けたことがある」は、女性 10 歳代で 6.7%と最も多く、次いで女性 50 歳代 4.3%、女性 60 歳代 3.4%などの順である。

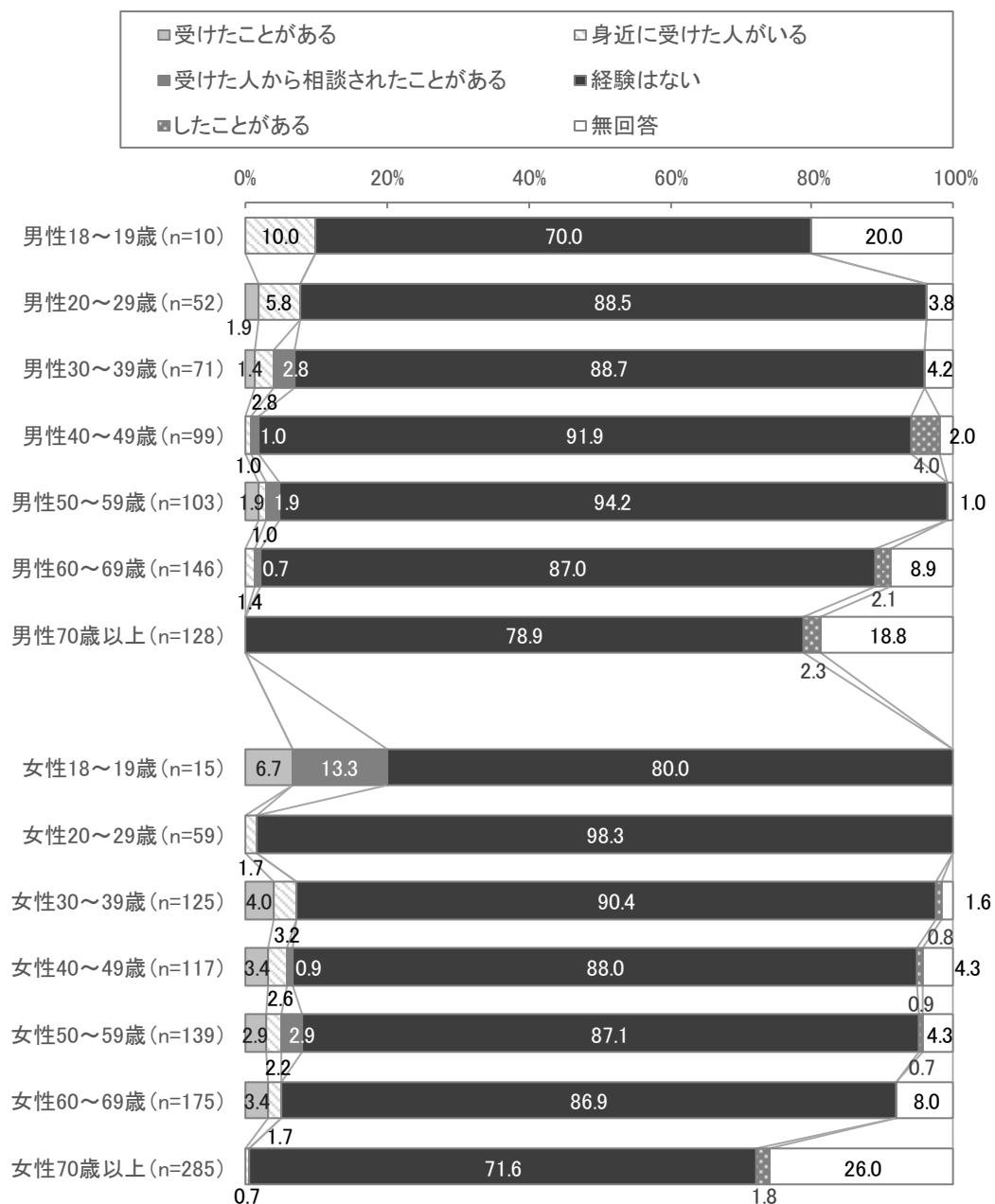




#### (4) 生活費を渡さないなど、経済的負担の強要

##### 【性・年齢別】

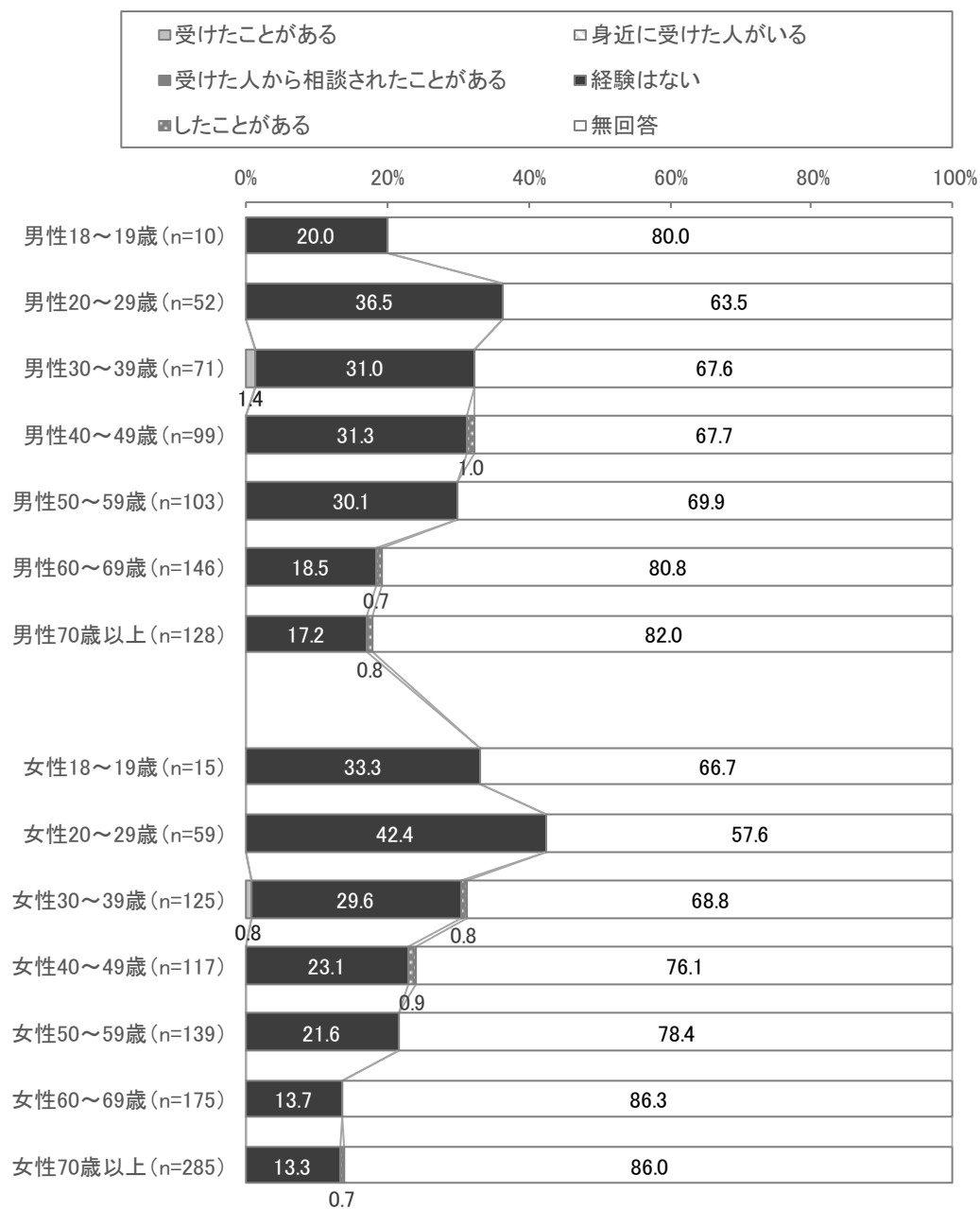
「受けたことがある」は、女性 10 歳代で 6.7%と最も多く、次いで女性 30 歳代 4.0%、女性 40 歳代と女性 60 歳代で 3.4%などの順である。



(5) その他

【性・年齢別】

「受けたことがある」は、男性 30 歳代で 1.4%と最も多く、次いで女性 30 歳代 0.8%となっている。



【問 28 で「暴力を受けたことがある」と答えた方に伺います】

問 29 あなたは、このような暴力を受けたことを誰かに相談しましたか。(1つに○)

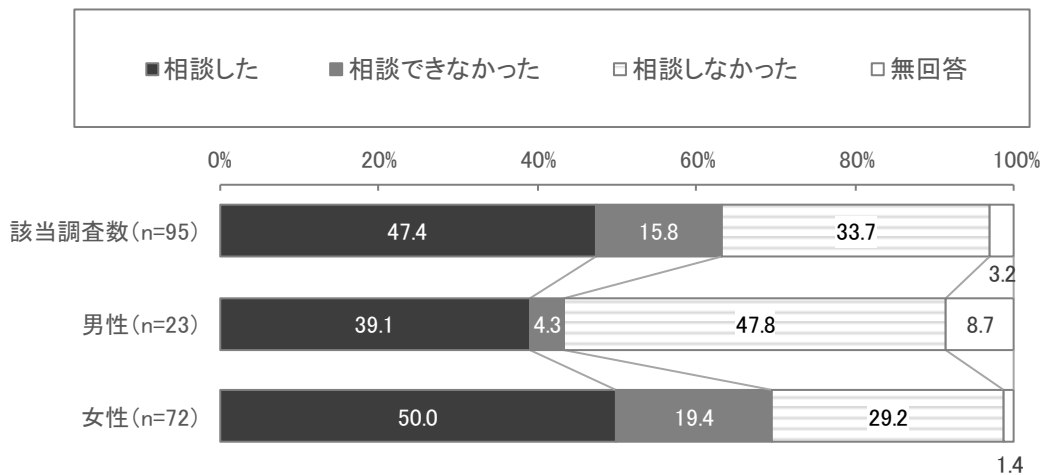
「相談した」は『相談していない』をやや下回る。

【全体】

「相談した」が 47.4%で最も多く、「相談できなかった」15.8%と「相談しなかった」33.7%を合わせた『相談していない』は 49.5%と半数近い。

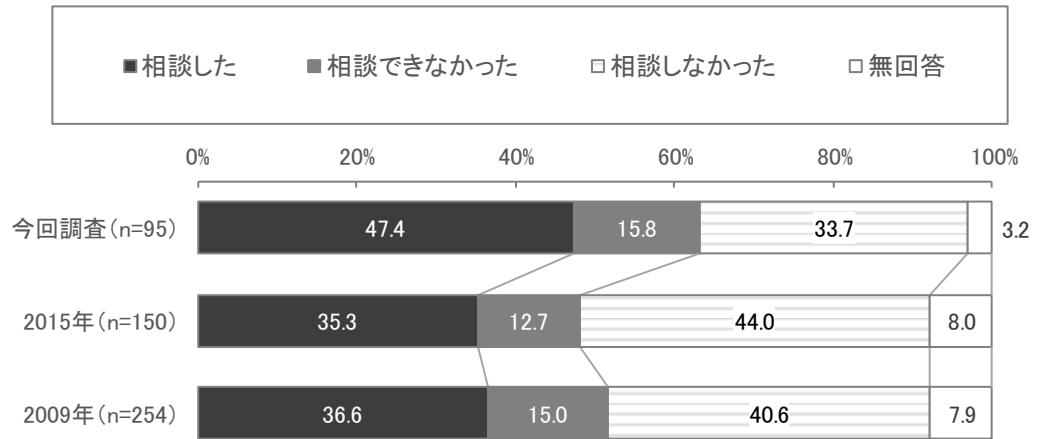
【性別】

「相談した」は男性 39.1%、女性 50.0%で女性のほうが割合が多い。



## 前回・前々回調査との比較

今回調査では「相談した」の割合が5割近くとなっており、前回調査（2015年）、前々回調査（2009年）より増加している。



【問 29 で「相談した」と答えた方に伺います】

問 30 実際にどこ（誰）に相談しましたか。（1つに○）

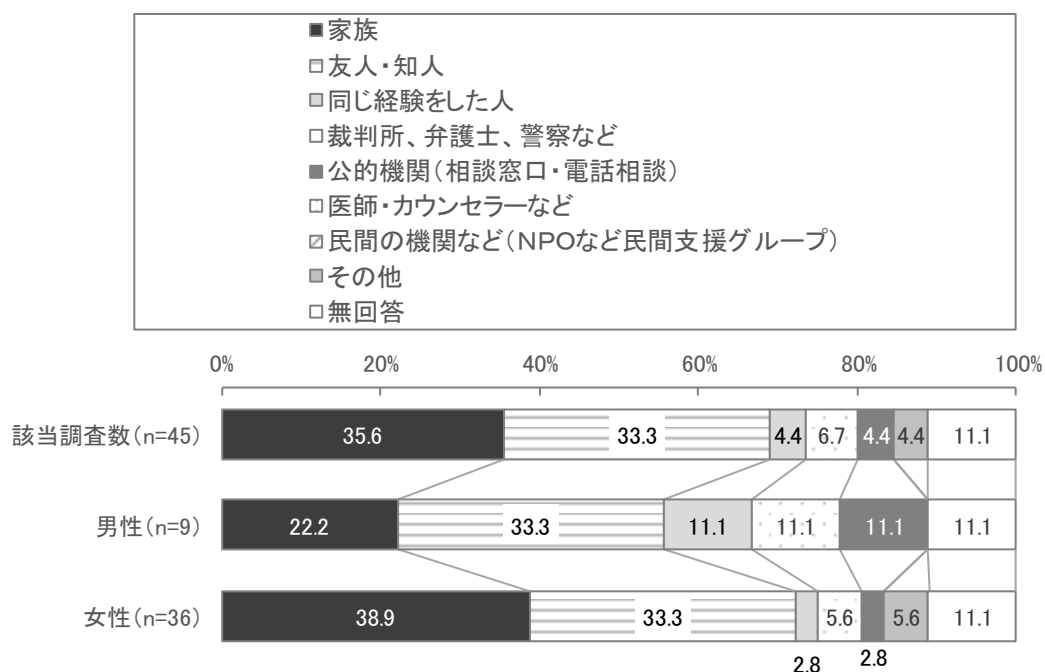
「家族」「友人・知人」を合わせて7割近くを占めている。

【全体】

「家族」が35.6%で最も多く、次いで「友人・知人」33.3%、「家庭裁判所・弁護士・警察など」6.7%、「公的機関（相談窓口・電話相談）」4.4%、「同じ経験をした人」4.4%の順である。

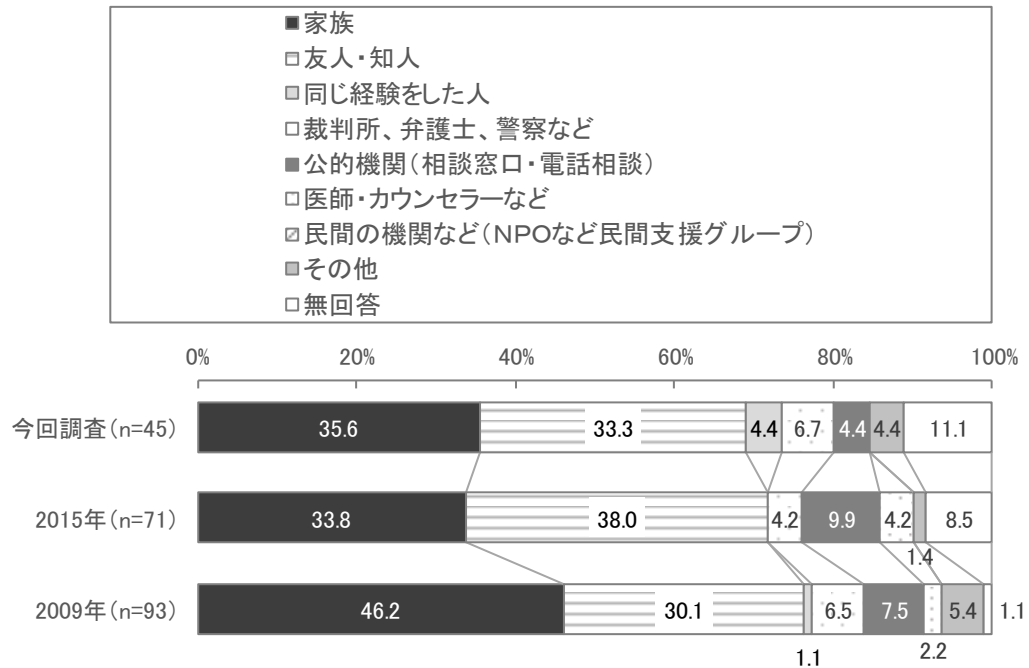
【性別】

男性は「友人・知人」が最も多く、女性は「家族」を最も多くあげている。



## 前回・前々回調査との比較

今回調査では「家族」、「同じ経験をした人」、「裁判所、弁護士、警察など」、「その他」が前回調査（2015年）より増加している。



【問 29 で「相談できなかった」、「相談しなかった」と答えた方に伺います】

問 31 その理由はなんですか。(1つに○)

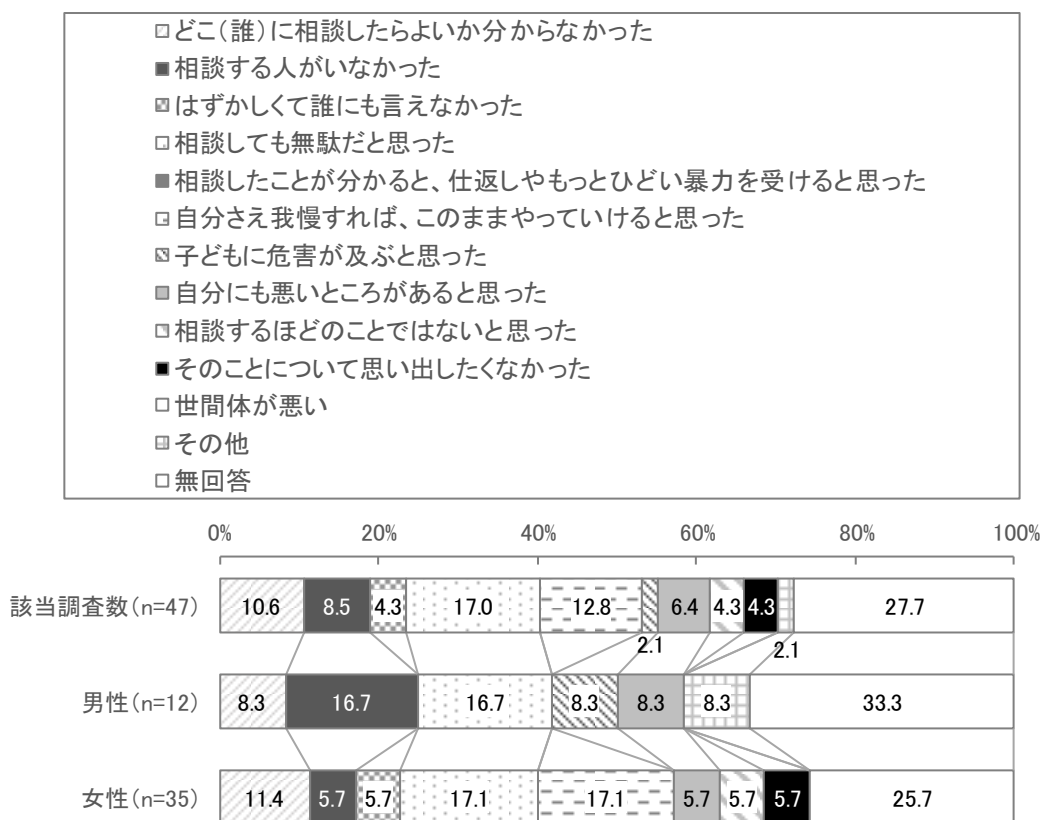
「相談しても無駄だと思った」が最も多い。

【全体】

「相談しても無駄だと思った」が 17.0% で最も多く、次いで「自分さえ我慢すれば、このままやっていけると思った」12.8%、「どこ（誰）に相談したらよいか分からなかった」10.6%、「相談する人がいなかった」8.5%などの順である。

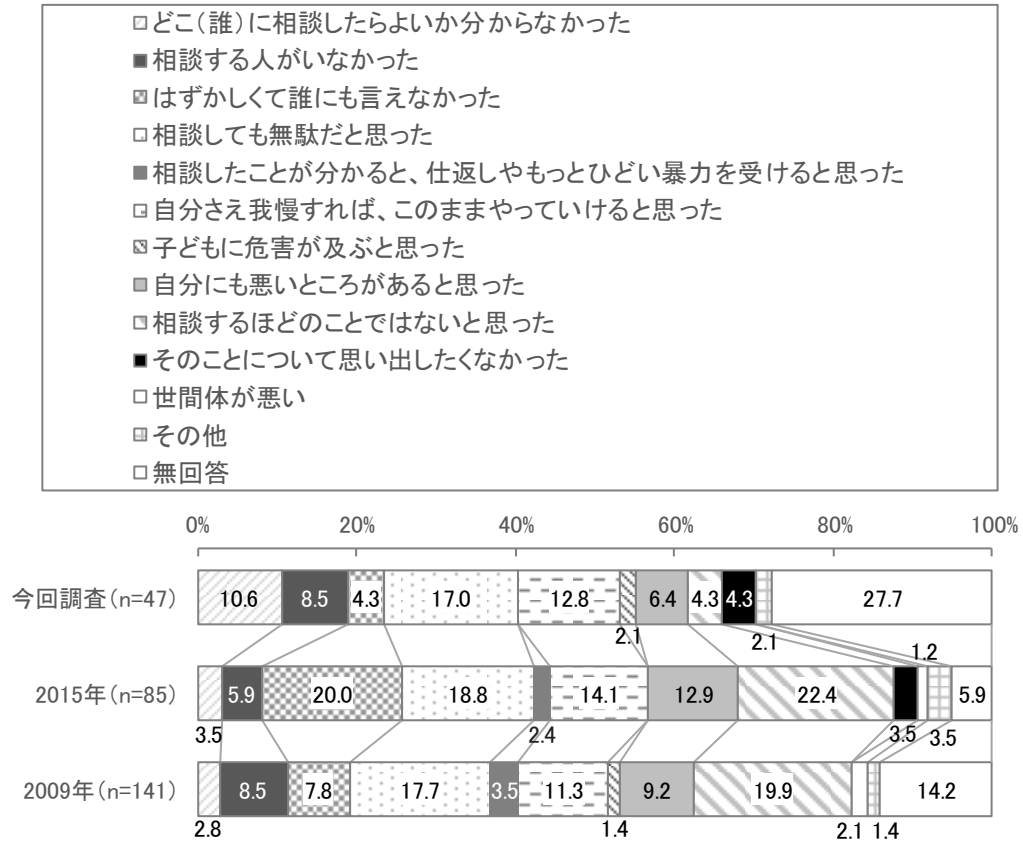
【性別】

「相談しても無駄だと思った」以外では、男性は「相談する人がいなかった」、女性は「自分さえ我慢すれば、このままやっていけると思った」を多くあげている。



## 前回・前々回調査との比較

調査を行うごとに「どこ（誰）に相談したらよいか分からなかった」、「そのことについて思い出したくなかった」が増加傾向にある。





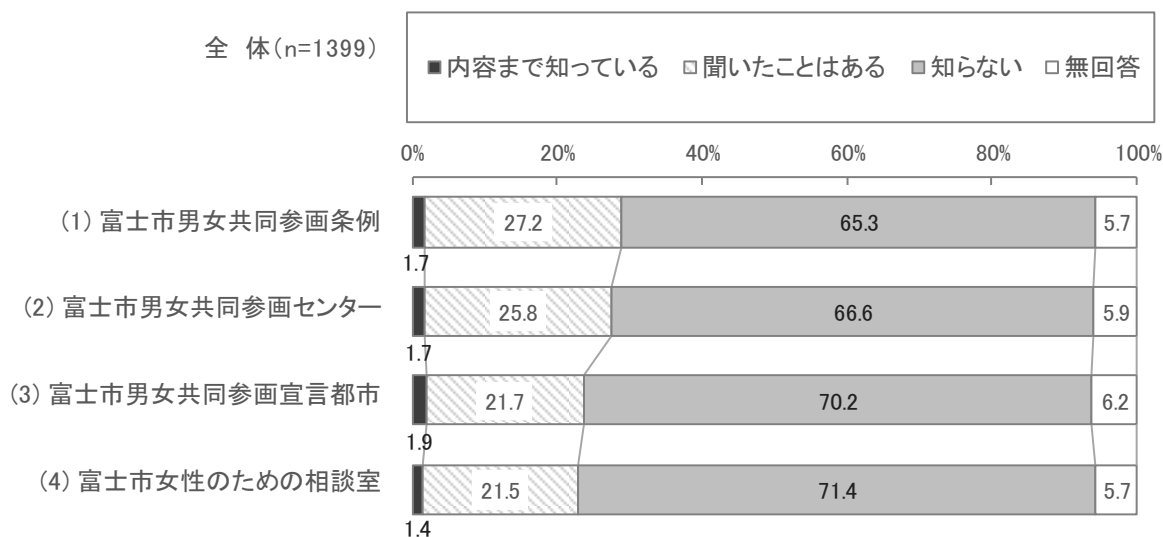
## 10. 男女共同参画行政について

問 32 富士市で行っている次の取組を知っていますか。(それぞれ1つに○)

「富士市男女共同参画条例」の『認知度』が最も多い。なお、「知らない」との回答は、いずれも6割を超えている。

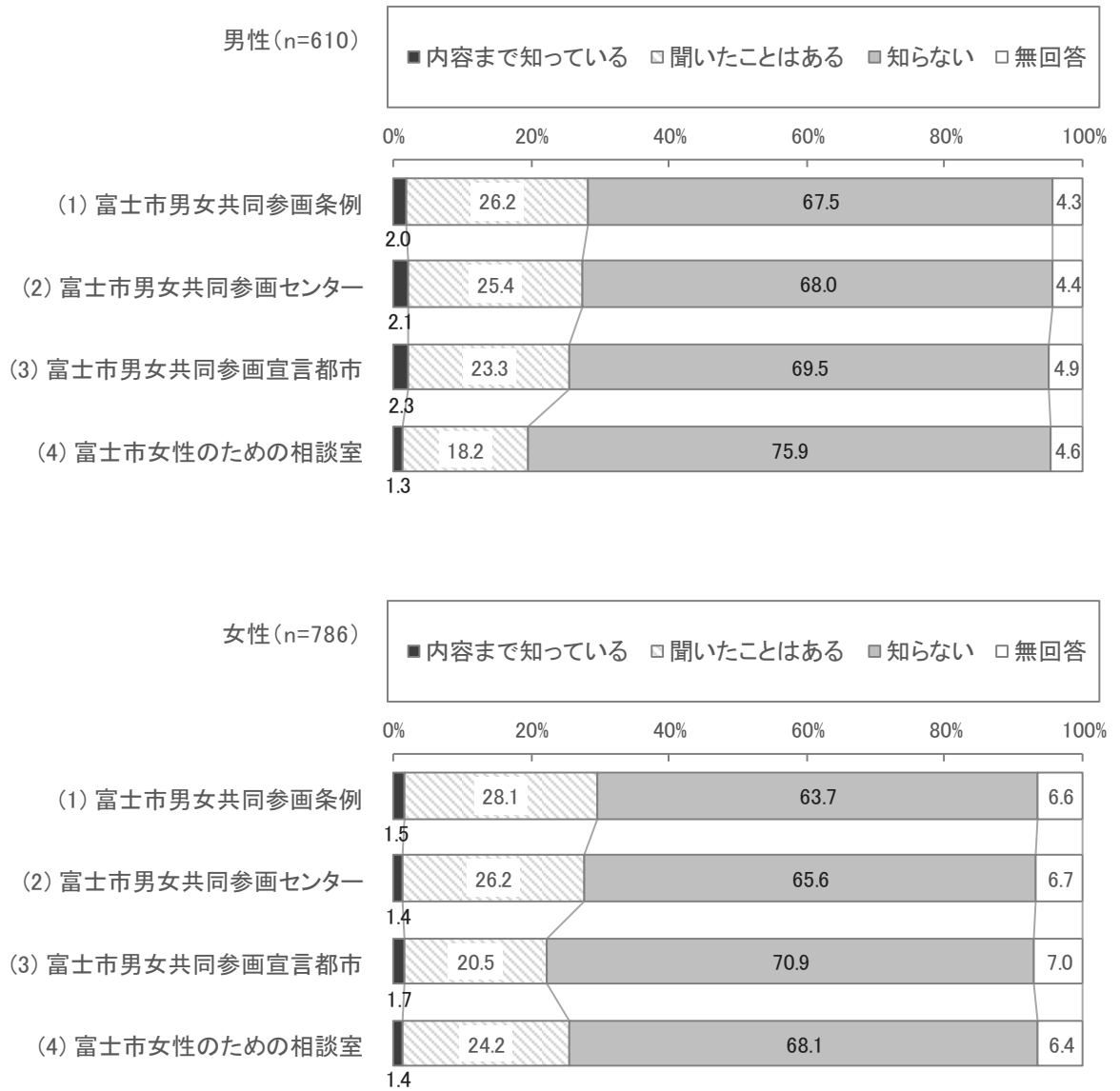
### 【全体】

「内容まで知っている」と「聞いたことはある」を合わせた『認知度』は「富士市男女共同参画条例」28.9%、「富士市男女共同参画センター」27.5%、「富士市男女共同参画宣言都市」23.6%、「富士市女性のための相談室」22.9%の順である。一方、「知らない」は「富士市女性のための相談室」71.4%、「男女共同参画宣言都市」70.2%、「男女共同参画センター」66.6%、「男女共同参画条例」65.3%の順である。



【性別】

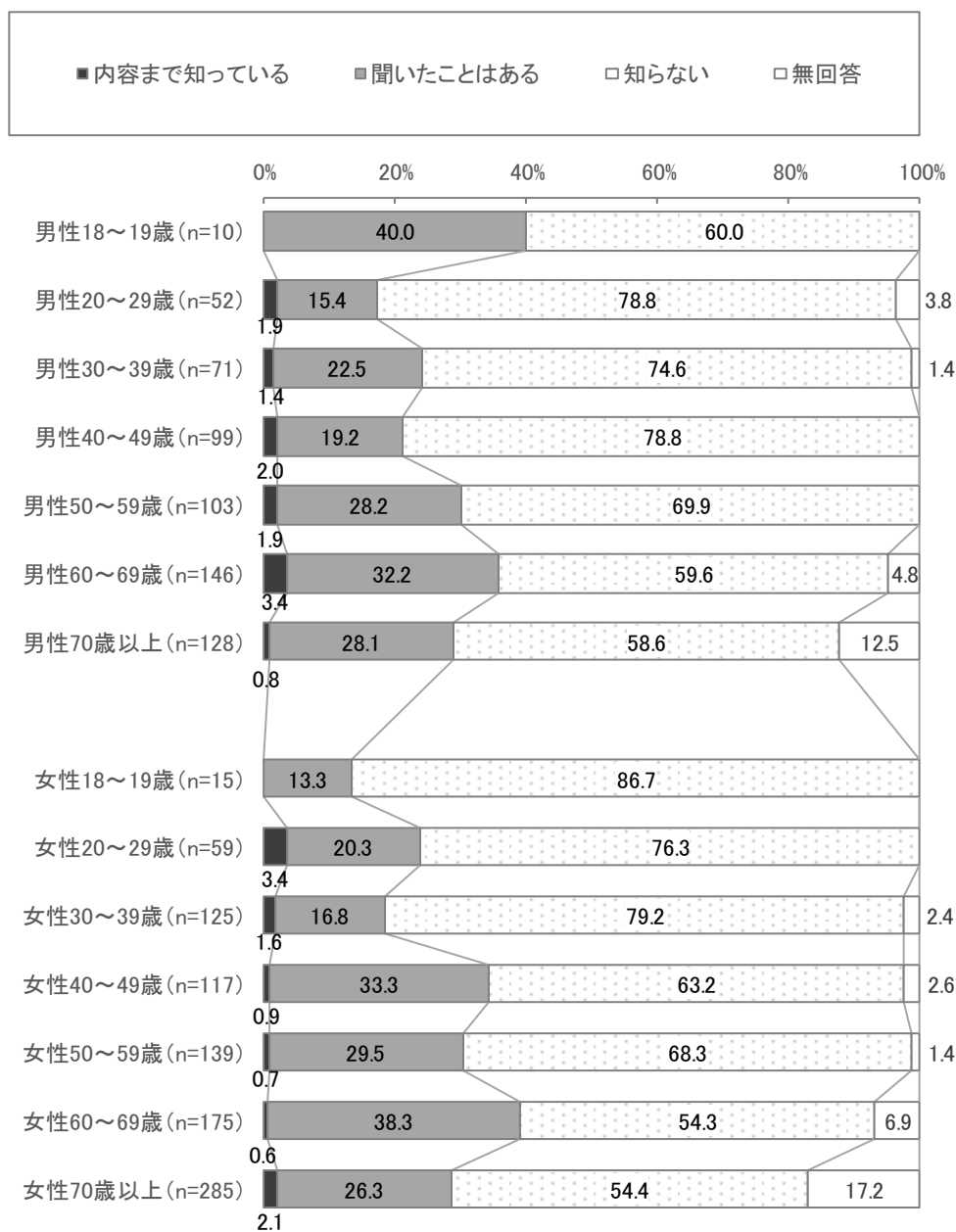
『認知度』は、男女ともに「富士市男女共同参画条例」が最も多い。



(1) 富士市男女共同参画条例

【性・年齢別】

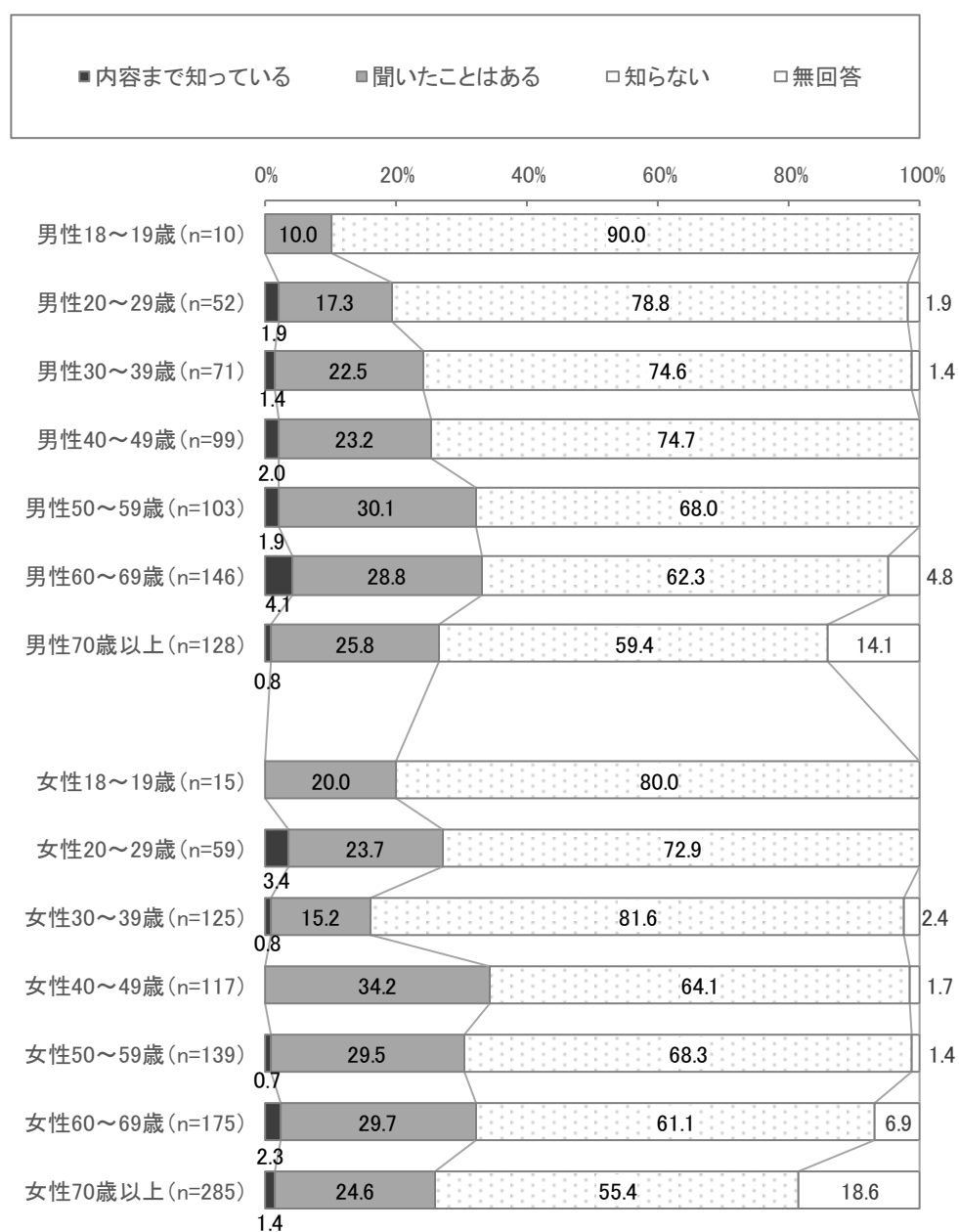
「内容まで知っている」は、男性は60歳代、女性は20歳代に多い。なお、男性は50歳代以上から「知らない」の割合が減少傾向にある。



## (2) 富士市男女共同参画センター

### 【性・年齢別】

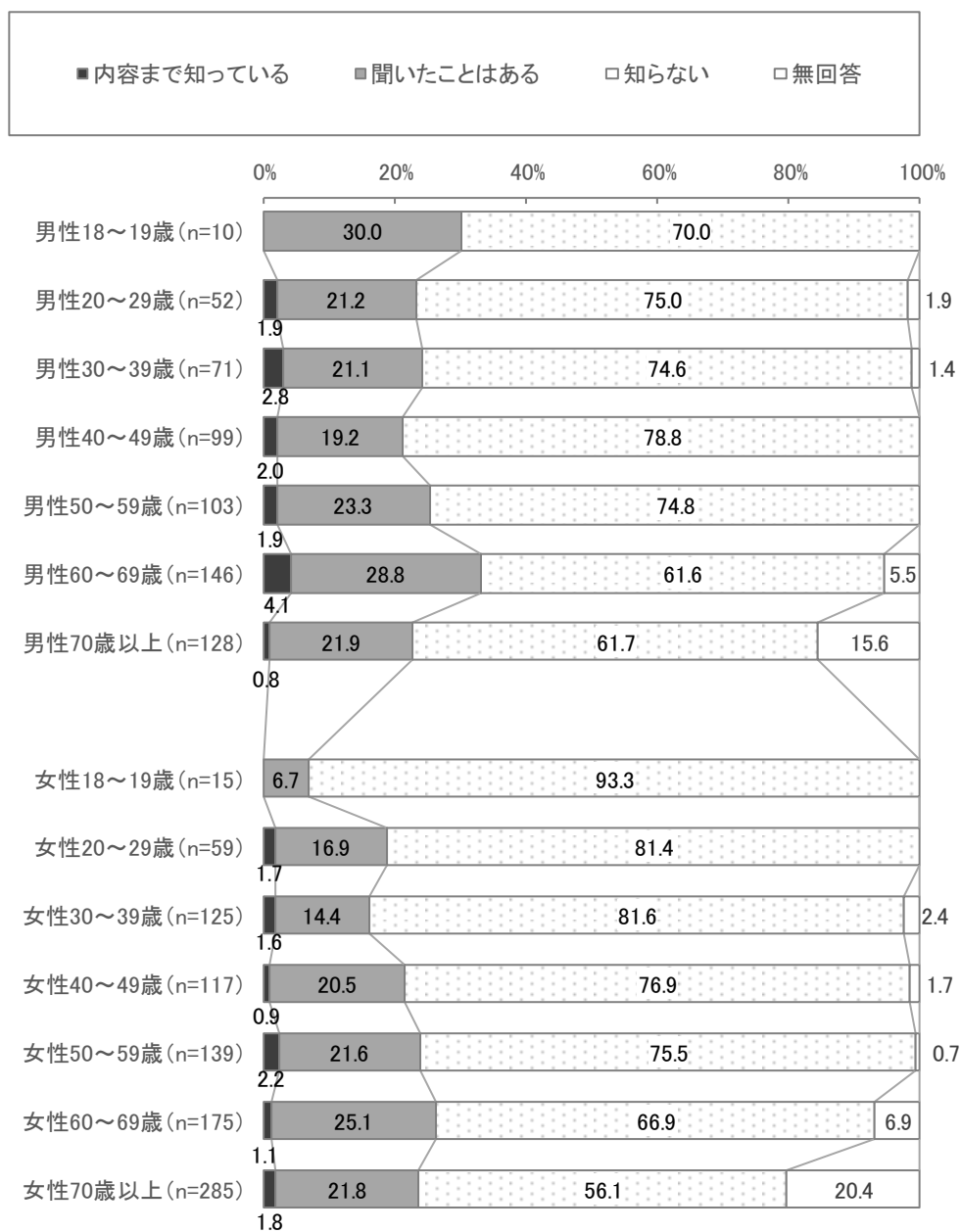
「富士市男女共同参画条例」同様、「内容まで知っている」は、男性は60歳代、女性は20歳代に多い。なお、男女ともに50歳代以上から「知らない」の割合が減少傾向にある。



### (3) 富士市男女共同参画宣言都市

#### 【性・年齢別】

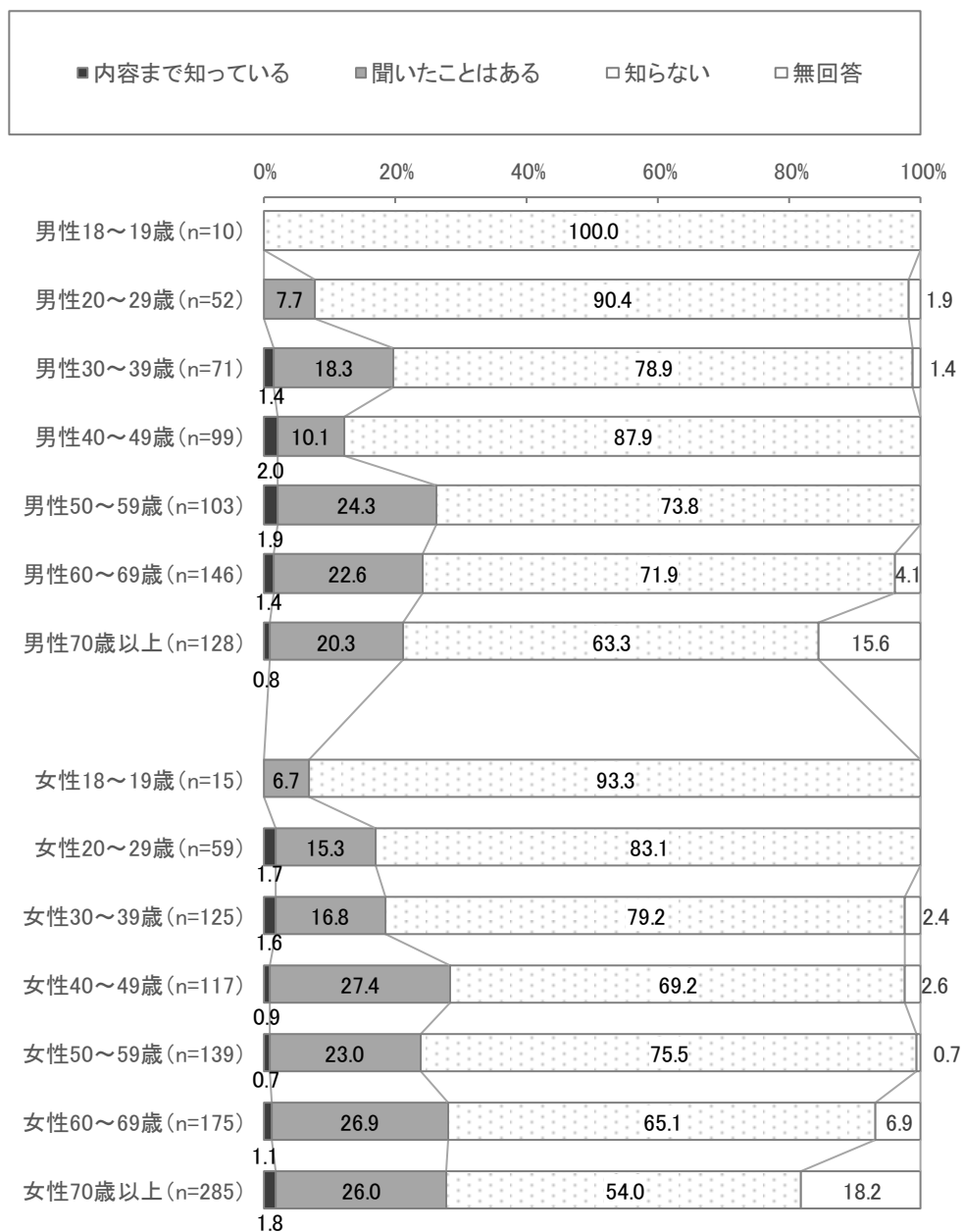
「内容まで知っている」は、男性は60歳代、女性は50歳代に多い。なお、女性は30歳代以上から「知らない」の割合が減少傾向にある。



#### (4) 富士市女性のための相談室

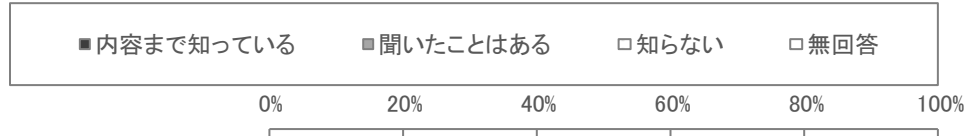
##### 【性・年齢別】

「内容まで知っている」は、男性は40歳代、女性は20歳代と70歳以上に多い。なお、男性は40歳代以上から、女性は50歳代以上から「知らない」の割合が減少傾向にある。

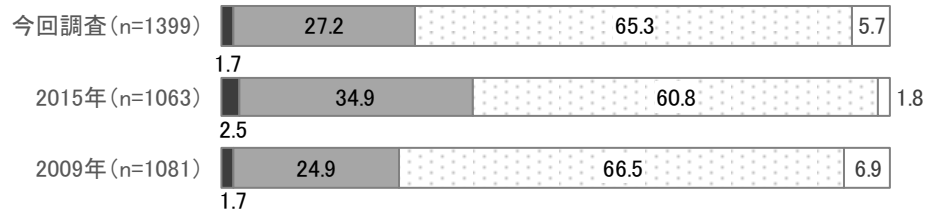


## 前回・前々回調査との比較

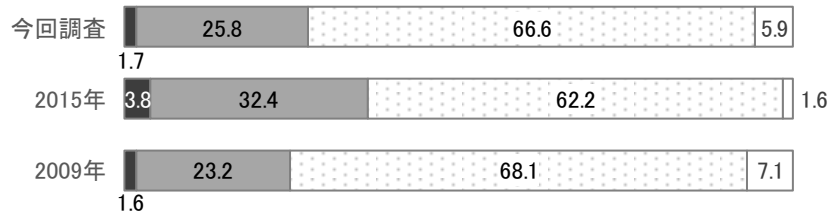
全ての項目で前回調査（2015年）より『認知度』が減少している。特に「富士市女性のための相談室」の『認知度』は前回調査（2015年）と比べて14.5ポイント減少している。



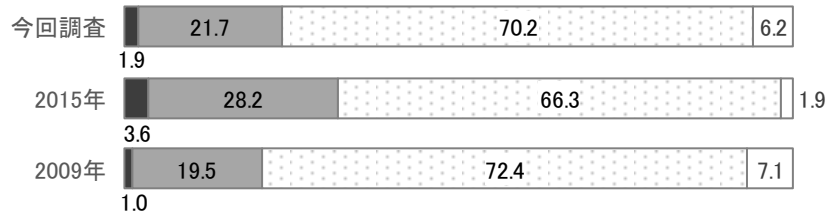
### (1) 富士市男女共同参画条例



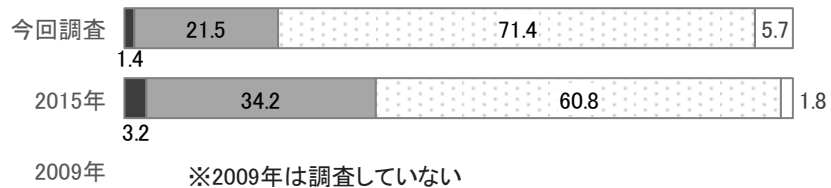
### (2) 富士市男女共同参画センター



### (3) 富士市男女共同参画宣言都市



### (4) 富士市女性のための相談室

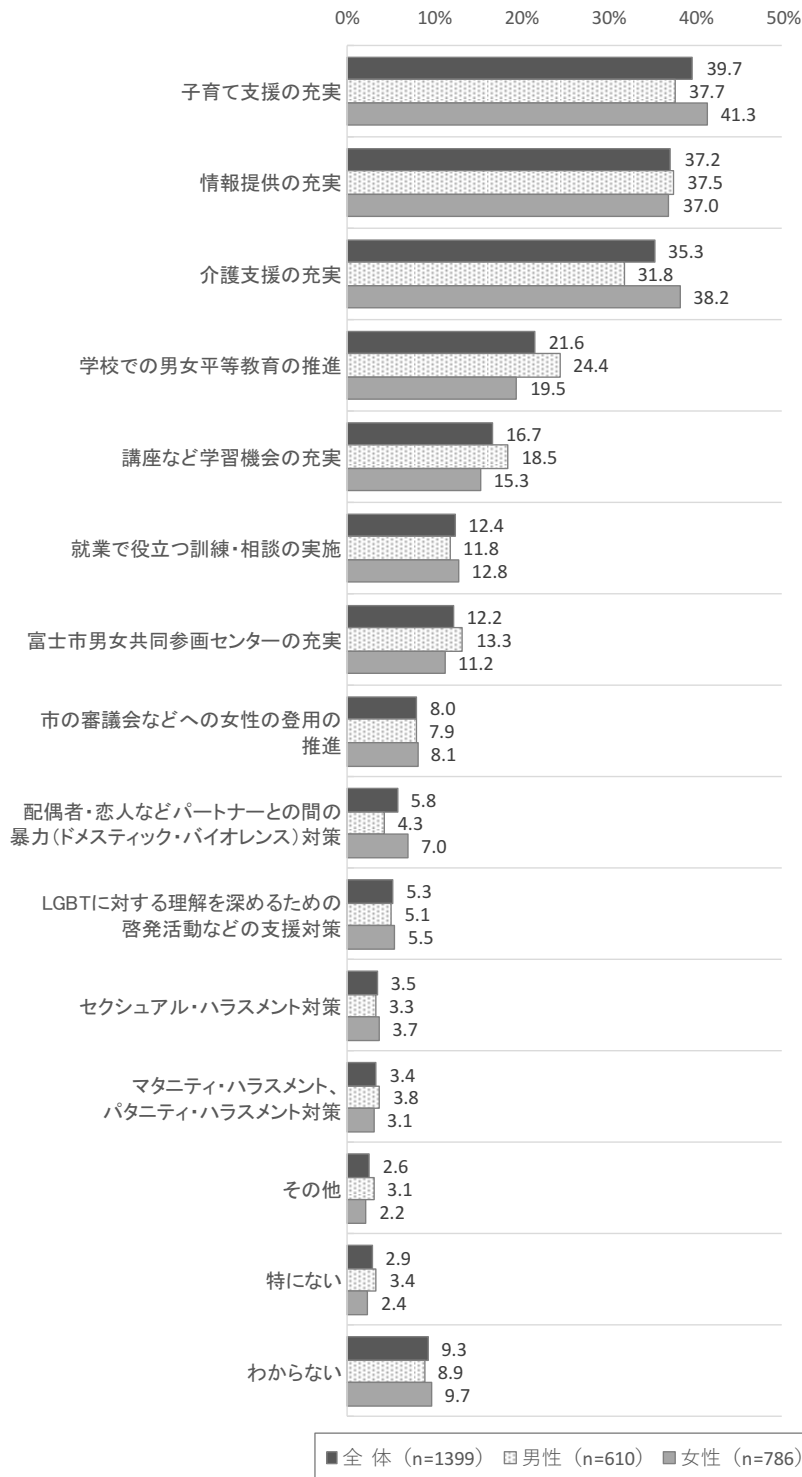


問 33 男女共同参画社会の実現を図るために、市の施策としてどのようなことに力を入れた方がよいと思いますか。(3つまでに○)

男女ともに50歳代までの子育て世代の年代層で「子育て支援の充実」の割合が高い。

【全体】

「子育て支援の充実」が39.7%で最も高く、次いで「情報提供の充実」37.2%、「介護支援の充実」35.3%の順である。





【性・年齢別】

「子育て支援の充実」は、男女ともに子育て世代である50歳代までの年代層で4割を超えている。

		講座など学習機会の充実	情報提供の充実	富士市男女共同参画センターの充実	就業で役立つ訓練・相談の実施	子育て支援の充実	介護支援の充実	学校での男女平等教育の推進	セクシュアル・ハラスメント対策	マタニティ・ハラスメント対策	（ドメスティック・バイオレンス）対策	配偶者・恋人などパートナーとの暴力	活動などの支援対策	LGBTに対する理解を深めるための啓発	市の審議会などへの女性の登用の推進	その他	特になし	わからない
全体	(1399)	16.7	37.2	12.2	12.4	39.7	35.3	21.6	3.5	3.4	5.8	5.3	8.0	2.6	2.9	9.3		
男性	18～19歳	(10)	10.0	40.0	0.0	20.0	70.0	40.0	40.0	10.0	20.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	(52)	13.5	32.7	3.8	13.5	51.9	25.0	32.7	3.8	9.6	7.7	13.5	5.8	3.8	1.9	9.6	
	30～39歳	(71)	11.3	36.6	8.5	11.3	49.3	29.6	15.5	2.8	5.6	2.8	2.8	4.2	5.6	7.0	4.2	
	40～49歳	(99)	10.1	31.3	11.1	7.1	44.4	25.3	18.2	4.0	3.0	5.1	5.1	8.1	8.1	3.0	12.1	
	50～59歳	(103)	15.5	46.6	13.6	12.6	42.7	41.7	21.4	2.9	2.9	4.9	3.9	7.8	1.0	2.9	8.7	
	60～69歳	(146)	24.7	36.3	17.8	13.0	28.8	30.1	33.6	4.1	2.1	5.5	5.5	12.3	2.1	2.7	7.5	
	70歳以上	(128)	27.3	39.1	16.4	12.5	24.2	34.4	21.9	1.6	2.3	0.8	3.1	5.5	0.8	3.9	10.9	
女性	18～19歳	(15)	0.0	33.3	6.7	20.0	66.7	33.3	46.7	0.0	0.0	13.3	33.3	6.7	0.0	0.0	6.7	
	20～29歳	(59)	6.8	23.7	6.8	13.6	67.8	42.4	13.6	5.1	8.5	10.2	16.9	8.5	3.4	3.4	3.4	
	30～39歳	(125)	8.0	36.0	6.4	12.8	54.4	25.6	20.8	10.4	8.8	10.4	7.2	6.4	3.2	1.6	12.0	
	40～49歳	(117)	15.4	44.4	6.0	21.4	46.2	40.2	18.8	1.7	1.7	10.3	2.6	6.0	2.6	1.7	8.5	
	50～59歳	(139)	12.9	40.3	10.1	13.7	41.7	47.5	19.4	5.0	0.7	5.0	3.6	9.4	3.6	3.6	10.1	
	60～69歳	(175)	20.0	46.3	20.0	12.0	34.9	40.0	20.0	1.7	1.7	5.1	3.4	8.6	1.1	1.7	6.9	
	70歳以上	(285)	24.6	30.9	14.0	8.8	22.8	34.7	19.6	1.1	1.8	2.5	3.2	7.7	0.7	3.5	12.6	



## IV 自由回答

---

意見や感想を自由記入形式で求めたところ、348人の方から記入があった。(有効回答は311件)  
以下は記入の内容を年代別に分類し、まとめたものである。

なお、内容の記述に関しては、可能な限り原文を生かしたが、プライバシーに関わる部分などは修正を加えた。

## ■18・19歳男性

- ・男女平等とは言っているが現実的にはそうではない。女性に対し働きやすい職場を作り男性には育休休暇などを取りやすくする。
- ・実現を目指すべきであると考えている。

## ■18・19歳女性

- ・3つまで丸をつける項目に全て丸をつけたいものが多かったのとでも悩みました。子育て、仕事において支援や環境を整えてほしいことはもちろん、まずは日本国内の賃金を上げて生活しやすいようにしてからではないと進まないことなのではないかなと思いました。無駄な税制度の廃止など育児、介護、仕事など男女共同参画に深く関わる根元をもう一度見直して欲しいです。その為にも私のように若い世代が選挙に積極的に行くべきだと改めて感じました。本来は男や女としてではなく1つの個として生活していきたいはずなのに、性がそれを邪魔してしまったのが残念だなと思います。
- ・まだ学生なので、アンケートを頂いたのですが少し困りました。自分が大人(結婚してから)なら意見が言えるかなと思いました。
- ・政治や経済、社会的に男女全てが平等とは言えないと思います。男性が優位な時もあれば女性が優位な事もあると思います。私の考えは年々とその差別がなくなっているのではなく、広がっている気がします。
- ・まだまだ男女平等の社会にしていくには足りない世の中だと思います。男女共同参画が良い方向に進む事を祈ります。

## ■20代男性

- ・テレビなどでよくみることはあるがあまり深刻な問題という意識がなく、関心がない。
- ・考えた事はなかったが、男女共に平等になるのはいい事だと思う。
- ・経済的、社会的、文化的、政治的において男女は全て平等であるべきだと思う。
- ・素直に条例と現実について深い知見が私には有りません。ヘイトスピーチや犯罪を正当化する事はありませんし、これを助長する訳でもありませんが、“男女共同参画”について人の目に入る機会が増えてもよいのでは？と思っております。
- ・性別によって職が制限されるのは男女どちらであっても非合理である。
- ・女性の社会進出をすすめていくには男女の意識改革だけでなく行政による積極的支援が必要不可欠であると考えます。特に育児と仕事を両立できるよう子育て支援に力を入れなければ女性は嫌でも仕事を辞めなければいけなくなってしまうでしょう。今なによりも必要なのは託児所等を増やすこととそういった施設そして制度があるという情報を発信していくことだと思います。
- ・昔からの考え方が残りすぎ、うけつがれていってしまっているのが、時代によって少しずつでも新しい考え方を持つようになってほしい。そのためにも固定概念を緩和していくことが大事だと感じています。この前ニュースでみた働き方改革についても年配の人は働かざる者食うべからずと育ってきて働きすぎという言葉の意味がわからないといっている方がいらっしたので、男女差別というものも昔からの固定概念に囚われすぎているのではないかなと感じました。

- ・男女共同参画について考える機会を与えて下さり有難うございます。男女平等はいじめと同様に改善していかなければならない問題だと思います。しかし性別役割分業などといったものが根強く残っている日本において非常に難しい事だと思います。この問題を解決していくには、人々が関心を持ち一人一人が向き合っていく姿勢が大切だと思います。その為に積極的に企業での男女平等のポスターを貼るなどして呼びかけたり定期的に男女平等についての話し合いの場を設けるなどすれば関心を高める事が出来るのではないかと思います。又小学校から道徳の授業などで男女平等について考える機会を与え子供にも関心を持ってもらう事と同時に正しい向き合い方を学ばせれば男女差別も改善していくのではないかと思います。
- ・意識はあるが、行動に移せない事もある。全てを男女平等にするのもどうかと思う。社会が女性の活躍を推している今、男として意見を言う事は難しい。
- ・個人的な意見なのですが、学校での男女平等教育や差別的な言葉などの知識を得た事をきっかけに差別やイジメが始まるという事が沢山あるように感じます。教育をする事よりも周りの大人達、社会が子供の未来の為に知識を無理やり教えるのではなく性別による差別がないのが当たり前、男性が専業主夫になる事を女性が責任ある仕事をやる事に同性で幸せになる事をそれは個人の自由で当たり前と言ってくれる社会にしていく活動が必要と考えます。考え方を考える事はとても難しいですが、今から種をまけば未来の子供達が笑って暮らせる世の中に近づくと考えています。
- ・少子化の事もあり、全体として女性の育児等に協力的や意見や策を投じる必要があると思う。自分もアルバイトをしていて、母の苦勞がよく分かり女性の苦勞を理解する事につながった。こういう経験が今はとても大切で、学生も含め男性は女性を理解する事が必要ではないかと思う。
- ・〔男女共同参画〕と言う言葉は世間に広がっているが、その内容を知っている人が少ない。
- ・男女共同参画とはつまり、男女が社会で平等に暮らせる事を指しているかと思われる。この「平等」をはきちがえている人があまりに多いようで憂いに沈む。男女の本当の意味での平等は、性差をなくし同じ生き方をする事ではない。男女が互いの性を認め、違いを理解し互いの欠点をカバーし合う事が平等だと考える。よって男性は女性の肉体的欠点や精神的欠点を補い、女性は男性の思考的欠点や言動的欠点を補い、互いに違いを認めLGBTも含め多様である事が認め合える社会となる必要があると考える。
- ・私自身、LGBTのTでFTMです。性別変更をし現在生活しています。今は社会生活は普通に送っていますが、カミングアウトが必要な時があると身構えてしまいます。幸い僕の周囲の方々は理解があり助けてもらう事が出来ました。しかし、幼少期や小・中・高時代は大変な事がありました。今だから笑って話せる事も沢山ありますが辛い事も多くありました。社会的にもっと多くの方が理解者となってくれる事を願っています。又、悩んでいる者に一人ではないという事を伝えていきたいです。僕もそうだったので少しでも力になればと思います。
- ・男女という壁は消える事はないと思うが、それぞれの社会、自治会などで参画について講習を行うべき。なんでも男女平等というのではなく、男性に向いている事、女性に向いていることは有ると思うので、それを重点的に考えていくべきではないか。
- ・男はこうあるべきとか女はこうあるべきとか決めつけるのではなくそれぞれの個性を生かして平等に生活出来たら良いかと思う。仕事でも、能力あるものは女性でもどんどん上に上がっていくべきだと思う。
- ・平等では無い部分も多いと思います。

## ■ 20代女性

- ・名前は聞いた事があっても実際、よく分からない。子育てしているので子育てしやすい取り組みをしてほしい。
- ・女性も社会に進出する人が増えたが、それは“男女共同参画を意識しているから”という人は多くない。その人個人が社会で活動したいという意志によるもので政府が思っている程個人個人には浸透していない。特に年配の男性が“女は家にいるもの”“女じゃ稼げない”“女は責任を負えない”等の否定的思考が強く、女性の社会進出が妨げられている場面も多い。まずは若者男女関係なく仕事・家事・育児への理解・差別をなくすべき。その為には社会的地位の高い人（政治家や事業主など）から意識を変えていく必要がある。“もっている人”はなかなか“もっていない人”の気持ちが理解しがたいので、何故働きたいのか、そうした事も含め多くの人に知ってもらう必要がある。非難する人は多くいるが、実際、改善する為に行動をする人は多くないのも問題だと感じる。
- ・男女の性別関係なく、個人の能力を活かせるような社会の制度であったり、意識を変えていかなければ実現は難しいと思う。少しずつ制度を整えればだんだんと社会の意識も変わっていくと思う。
- ・女性が社会復帰しやすくなる環境を作って下さい。又、育児の為に補助がもう少し充実して欲しいです。

- ・男女共同参画、これとは直接関係ないとは思いますが、女性特有の症状（月経痛）や目には見えない症状（頭痛）などで休む時に休みやすい社会になってほしい（あまり理解されてない気がする）。
- ・社会に出てから、これはセクハラでは？マタハラでは？と感じる事が多くなりました。性別に限らず、さまざまな人が活躍できる社会、富士市になってほしいです。そんなところで生活したいです。
- ・職場において、女性管理職を増やそうという考えは良いが、あまり能力のない女性が管理職になるのは困る。なので、教合わせのように女性管理職を登用するのは（男女比率を同じにするとか）かえって男性によっては不平等となると思う。
- ・動画サイトでやっている、LGBTについて話をしたり活動している人達をよんで、話をして沢山の人の聞いて欲しいです。又、市民には役所がやっている事がまだまだ伝わっていません。いろんな活動をするより役所全体が伝えて活動してくれる方がいいです。
- ・数字上の女性登用ばかりを気にして本当に能力のある人なのかの判断がおざなりになっているのが現実だと思います。
- ・富士市のような田舎ほど男女共同参画は進んでいないと考えている。以前関東圏で働いていた時はなかったが富士の現在の職場ではゴミ集めは水回りを掃除するのはなぜか女性のみだが、当たり前のように男性が手伝う事もない。産休で女性が休職する際も上司が「女は困る。」と影で話しており、それに対して回りも疑問に思わない。もう少し東京など都会の企業から男女共同参画について学んだ方が良いと日々感じている。まるで昭和に戻ったような市民の価値観である。
- ・全てにおいて男女が完全に平等である必要はないと思います。男尊女卑にならないように女性蔑視にならないようにと意識しすぎる事で女性が少しでも嫌だと思っただけで〇〇ハラスメントを名付け、このままでは女尊男卑となり男性が生きづらい世の中になってしまうと思います。その為もっと男女の性別がどうのこうのと言う前にもっと優しさや思いやりを持って人々が生活していく事が大切だと思います。又、社会のあらゆる分野に参加出来る事を条件としても、現代の就職活動には専門学校に通わないと出来ない職種が多すぎるように感じるので、即戦力だけでなく就職してから育てていく制度も充実させる必要があると思います。
- ・男女関係なく働きやすい職場、過ごしやすい家庭、生活が当たり前のような社会になったらいいなと思います。
- ・男女が平等である事はいい事だと思うが、女であるというだけで得をする事もたくさんあるので、完全なる平等は難しいものだと思う。
- ・考え方は人それぞれなので制度を整えるのも簡単ではないと思う。苦しんでいる人を支援できる環境が整うと良いなと思う。
- ・男女共に働きやすく、結婚・子育てしやすい環境を作るべき。周囲には結婚・子育てをしても共働きが多い為施設の充実や金銭面での負担を減らす事を考えてほしい。

## ■ 30代男性

- ・世間的に男性が仕事を行い、女性が家事等を行う事が当たり前になっているが、男女でもそれぞれ適正があると思うので、女性が仕事、男性が家事等という事でも良いと思います。
- ・男、女という区別をするべきではないのかもしれない、身体的、精神的特徴を理解しようと心掛け、個人個人を理解、評価していけば良いと思う。
- ・正直よくわかりません。考えたこともなかったです。全ては個人の意識レベルの問題だと思います。
- ・紙等はあるが長期に渡って埋まらない理由を考えなければ男が働き女が家（パートなども含む）は何でもないのに、逆はしようとする女の意識が低い。
- ・男女を平等とする考え方を社会的に進めると平等にならないと考えます。平等でありたい社会と本当の平等は違うと考えます。まず男女の適正を決めた上での平等を考えの方が良いと思います。そして社会がそういう社会に変わった事（法律や規制・補助）をアピールしないとイケないと考えます。分野毎男性は女性を助け、女性は男性を助けられる社会が来ると良いのではないのでしょうか。それがどの様な平等かはわかりませんが。
- ・環境が整わないと意識の変化は難しいと思う。
- ・男女共同参画については理念も取組みも賛成です。人口減少の中、積極的な対応を期待しています。制度→意識→行動→結果となるよう社会のサポートもお願いします。

- ・あまりにも女性をあげすぎると男性が弱くなり男性が生きづらくなる。
- ・情報をもっといろいろ発信していった方がいいと思います。
- ・市民の意見を聞きながら進めていってほしい。IT 等も活用してほしい。
- ・この調査そのものがおかしいと感じる。男女共同参画と言っている事ながらやっている事は女性の権利の主張、女性の社会進出等、女性がいかに優遇されるかばかり。声が大きい人の意見ばかり耳傾けるのではなく社会全体を見るべきではないのか。

## ■ 30代女性

- ・男女共同参画という言葉が有ること自体、男性女性が平等ではない世の中なのかな、と感じました。老若男女問わずに生活しやすい環境になることを願っています。
- ・女性はいつまでも独身でいると家庭や会社に居づらくなる世の中になっていると思います。
- ・子育て中に思うのは、保育料が負担になっている（10月には無償化ですが）幼稚園の行事に参加するのは女性が多い事です。これから教育費もかかってくるので、働く事考えていますが、学童に入れるのか、サポートしてくれるサービス（ファミサポ）もやはり不安で使えないでいます。小学生でも安心して通学出来るように何かあれば情報を発信してもらえると助かります。
- ・男女共同参画というと、女性の社会進出つまりは外でお金を稼ぐ事に注目されがちだと思います。女性が家に居るのは男性が家に居ないからです。男性を家に帰す事がまずは優先されるべきではないでしょうか？日本は会社に長くいれば良い人材だという風土があります。“亭主元気で留守が良い”なんて言葉がはやる国に未来はありますか？北欧のような子育て先進国になる為にはまず男性を家に帰す、そして家庭での役割を与える必要があると思います。市内企業に“子ども、お年寄のお迎え補助金”を出したらどうでしょう？保育園やデイサービスのお迎えは基本的に女性やお母さんです。体調が変化しやすい子どもやお年寄は預けてもすぐにお迎えの要請があります。働く女性にとってお迎えはとても大変です。仕事の進捗や周囲への配慮、何故“お父さん”は迎えに行かないのか？誰でも気持ちよくお迎えに行ける体制から作ってみてはどうでしょうか？
- ・子育てをしている母親もしっかりお金を稼げる仕事がしたい。パートだとお金が足りない。
- ・ここ数年、女性差別に関する記事が増えている気がします。多分、今まであったものが明るみに出てきたのだと思います。日本社会にある女性嫌悪の根深さを痛感します。女が子供を産まないだとか、女性専用車両に対する非難は外国では考えられない事だと思います。こういった事を許さない社会を作っていく事が第一歩かと思っています。
- ・男女平等というのはむずかしい問題だと思う。本質、本能、能力の差はそれぞれ違い、得意不得意は必ずあると思う。お互いが尊重しあい向上できる社会であることを望みます。
- ・選挙時、女性をお茶くみや食事の用意担当にする等、市役所内部から考えを改めた方が良いと思います。
- ・図書館で借りた図書に男女共参という印があったが、女性の方が手に取るのではと思った。男性、特に若い人にも読んでほしいという本だった。LGBT 当事者だが、LGBT と言葉には続きがある。以前はLGBT(クエショチョン、ストレート)といった性的指向不明、異性愛者も含まれる。マジョリティはマイノリティの集合体にすぎない。LGBT だからといって、特別扱いしてほしいのではなく、存在を認め、そっと見守ってほしい。
- ・マタニティハラスメントを受けた時、本当に悔しかった。働きたくても体調が万全でない状態で強要され、上司からのサポートなし。周囲から心配されるが、上司（聞く耳をもたない現状）に注意してくれるわけではない。それでも役職が有る為、辞めないし、えらそう。（嫌がられている事に気づいていない）
- ・子が愛情を受けて育てられる社会になれば、男も女も関係ないと思います。親が精神的余裕を持って育児するためには、十分な雇用形態、給与が必要だと思います。
- ・暴力を受けている人を救う人が少ない気がします。人身売買なども含めて、何か事件が起きてからでは遅い。もっと（ドメスティックバイオレンス）について理解する人が増えてほしいと思った。
- ・男女共同参画は男女が平等であるということが大前提にあると思います。その点を今一度よく考えて頂きたいです。

- ・男女平等になるのはまだまだ時間かかると思いますが、30代の世代では家事を手伝う男性はまわりにより多く、妻も楽になっていると感じています。仕事も職場の理解がかなりあるので時間通りにあがれて昔と比べるとよくなったと思います。
- ・一市民が理解し、推進していくことは大事だと思う。しかし、市政の上の国政を担っている議員などが、そもそもきちんと理解し、推進していく姿勢が見られないのが現状。女性の社会進出が進むのは良いかもしれないが、現実的に少子化は今後この国にとって深刻な問題。子供を産めるのは女性だけであり、晩婚化も同じく問題。結婚、出産しても、働く事が出来、子育てもできる社会にしていける事が重要だと思う。
- ・カフェなど雑談出来る場所があればいいと思います。
- ・DVや子どもの虐待を徹底的に調べ、そして社会全体でどうしたら減らせるかと真剣に取り組むべき。特に日本の未来を背負う子ども達の命は大切にしたい。子どもを育てられない親は堂々と親権を取り上げて本当に子どもが欲しい親元へいけるように国をあげて対策を考えて欲しい。(例えば、赤ちゃんポストや施設を充実してあげたり)これから日本を背負う子ども達の命が大切。子どもが少ない今、一人一人の子ども達が安心して充実した毎日を送れるように税金をそういう所に沢山費やして一人でも多くの子ども達が幸せな毎日を送ってもらいたい。虐待ニュースを見る度に胸が張り裂けそうになる。虐待される子ども達を1人でも減らして1日でも早く見つけ環境を整えてあげてほしい。
- ・不妊治療をしている人達(私も含む)にもう少し資金援助というか、高額な為もう少し手が届く金額にしてほしい。
- ・出生率がのびないのは行政がいろいろとやってものびないので、仕方ないのかなと思います。産みたくても産めない人もいます。昔のような子どもを沢山産んでと言う社会でもない。幼保無料にしても消費税が高くなれば家計の全てが高くなり意味がないのではとも思います。我が家には子どもが3人、主人は数年前に亡くなり女一人で育てる大変さを嫌と言うほど味わってきました。富士市をよい街にして頂きたい、したいですが難しいのかなと思ってしまいます。いつも市民の為に働いて頂き有難うございます。
- ・理想ではあるけれど、難しい事だと思います。
- ・短時間勤務の時給を上げたり。
- ・仕事をしたい女性に合った労働時間の仕事を増やす。
- ・社会・家庭での男女平等は、今の所不可能なのではとの考えです。
- ・育児について、結局子供が母親を頼るので家事を母親がし、仕事や町内会は父親がやるのだと思う。どうしたら子供が父親を頼るのか、父親を頼るようになれば変わってくると思う。
- ・自分は新入社員でずっと働いていて、結婚・出産の際辞めるタイミングを失ってきたので、本当のところ辞めて家庭に入りたい方です。なぜ、辞められないかというのは社会的に学歴社会で高卒の旦那はどんなに役職につけられても基本給が大卒と雲泥の差があります。その為、資格を持っている私が辞めたら生活できないです。全ての女性が働いたり、社会進出したいと思っているわけではないと思います。その為に少子化問題が起こると思います。
- ・男女の違いをまず皆が認め合い、理解し合う事が大切だと思います。それを知ろうとする意識がまず大切だと思いますが、その為の良い活動が生れていく事を祈っています。
- ・女性が結婚出産すると、仕事を続けることが難しくなる社会だと思います。仕事を続ける事は出来るのですが、家事との両立があり結局犠牲になるのは女性です。私自身も正規職員からパートに切り換えキャリアを捨てました。もう少し子育てする女性が働きやすい社会になるといいなと思います。
- ・とにかく形だけの女性活躍推進は全く意味がないと思っている。(例)女性の管理職率を上げようとか、女性の消防官の人数を増やそうとか。その根底にある問題(長時間労働の是正や介護・育児等で退職後にキャリア復活しやすいように在宅ワークやテレワーク、フレックス等と拡げるなど)を解決する事が先決である。又、今後業務のAI化が進む中でITスキルや専門スキルを個人が向上できるよう講習を行う事や講座を受ける人の助成を行う事も大切である。
- ・市の男女共同参画について、まだまだ情報入手できていないのかなとこのアンケートを通して感じました。子育て中とか共働きなので利用できるものは利用し生活しやすくなればと思います。
- ・とにかく女性が働きづらい世の中。育児・家事・仕事全てこなすのは、家族の協力、会社の理解なしには難しい。出産(産休)、時短勤務で会社の役職(管理職)につくのはとても無理。



- ・結婚して半年になるパートタイム主婦です。日頃から家庭での役割やワークライフバランスについて考える事が多くなっていた所にアンケートにお答えする機会を頂き新鮮な視点を加えて頂きました。結婚前に家事や仕事についていろいろと話をしていたつもりだったが、実際に生活が始まってみると仕事で疲れてしまって家のことですぐに体を動かさなかったり、不得意な（経験が少ない）ことは相手にまかせきりになっていたりとお互いに理想どおりに行っていないです。ちょうどいい2人での暮らし方を模索している所です。“役割”をはさんで話をしてしまうとお互いの捉え方がもともとちがっていたりする。難しさもありますね。育て方が違う分“役割”のイメージが違うのは当然でそこを話し合っていく事が大切なのですが・・・話しすぎると窮屈かもしれないし・・・正直まだ“夫”を始めたばかりの彼がこれから先“父”へとどのように変化していく事になるのか不安がたくさんあります。結婚前に話した理想の夫婦にまだ心も体も慣れていないのは仕事の上で男性の責任や心身への負担が特に重く、かつ前の世代より給与・待遇が不安定である社会状況も影響が深いと思います。でも、社会が個人の事情や気持ちを左右するものではあるけれど、社会を作っているのは個人個人の働きかけや思いでもあるので、社会が不安定だからと諦めて無気力になってしまっはいけないと思います。一個人の思いをお伝えする事がこれからも暮らしていく富士市の施策に何か少しでも役立つ事が出来れば幸いです。又、子育てについて日常的な育児に加え教育についての情報収集、意思決定も主に女性に任せがちなことについても心細さを感じています。夫が信頼してくれていると思う一方で「丸投げかつ！」とも感じるし、又情報社会でよりよい子育てのモデルが細分化されて世間のお母さん達に共有されている中、自分が良い判断を出来るかどうか自信が持てないのです。男性と女性が子供の成長に対して（全く同じだけの時間や回数、平等にという事にこだわる事は難しいですが）一緒に心を傾けていける社会になっていってほしいです。男性の方が私生活に割ける時間が少ない中、良質な情報を得られる機会がこれから増えていくと嬉しいです。（プレ）パパ講座の他にも夫婦で聞ける家事のコツや家計の考え方などの講座（単発や2～3回、土曜の夜や日曜）があればどうにか誘ってみたいのですが・・・いろいろ書いてしまいましたが、肩に力を入れすぎずに家族として生きていく事を楽しんでいきたいと思っています。
- ・結婚し出産後、仕事を続けていけるか不安があります。
- ・悩みがある時に本当に相談できる場所、人をしっかり考えておく事だと思います。人間は平等であるのは当たり前ですが、男と女は性が違うんだと思います。それをお互い理解しあいながら生きていきたい。
- ・男は男らしく、女は女らしく、結婚をしないと一人前ではないという古い考え方、嫁は義父・義母の介護をするべきといった意見のおしつけ、また離婚や死別により片親になり、経済的・生活的に不安定である・・・そういった事よりも、自分らしく生きる、自分のために生きる事の方が今の時代にふさわしいと思います。結婚＝幸せなのか、仕事をしていて結婚しない・子どもを作らない女性は生産性がないのか？他人と違っていても自分らしく生きて自分がこれだ！と決めた道で頑張っている方を評価しきさえていける世の中であってほしいです。また、子供を育てている女性が不自由なく子育てに専念できる制度がもっと必要だと感じています。
- ・くわしく知らないので知りたいです。

## ■40代男性

- ・社会構造が根本的に変わらないとむずかしい取組みだと思う。市政で行っている内容が全くわからない。男女共同参画の言葉だけが先行している感じがする。個人的には、実現することを願う。
- ・会社組織のような社会では男女共同参画は重要だろうし、働き方改革により会社も見直す方向に動いている。しかし、家庭として考えると同じ能力の夫婦がいるならば、子育て等、様々な障害が出てくるが互いに相談し、クリアーにしていかなければならず、究極は家庭における互いの尊重し合い、その都度対応していく事だと考えている。家庭のコミュニケーションが今後、非常に重要になってくると思う。
- ・男女共同参画という言葉も知らなかったし、周りで聞いた事ありませんでした。市として進めていきたいのならばもっと多くの人に知ってもらう為にもっとアピールした方がいいと思います。このアンケートも三千人といわず、18歳以上の全市民に配布してもいいと思います。
- ・性別により「こうあるべき」と考える人は高齢の方ほど強く持っていると思います。長年に渡り社会に根付いていた事もあり、多方面から様々な取組を行う必要があると思うので、実現まで期間を有しますが、性別に優遇されない社会にしていく事が必要だと思います。
- ・正直、とにかく何でもかんでも男女平等を声高に訴える人に違和感を覚えます。例えば、女性でもとにかく家事等が好きな人で専業主婦として生きる事に幸せを感じている人もいると思う。しかしながら、そういう人がいるから女性の地位向上につながらないと訴え、その人自身の価値観を認めないといった逆差別もあるように思える。生物学的に見ても女性と男性は大きく異なり、肉体的にも男女間にはどうしても埋められない差が存在する。その為、男女問わずお互いの考えを尊重し合い不足するところを補い助け合うことを何の障壁もなく実行できる社会（環境）が真の男女平等であると考えます。

- ・男女共同参画といって平等だと言っておきながら、本当に努力して自立して働く女性もいる！それは素晴らしいが、やはり女性は体格とか体力で努力しないで男性に頼って甘える女性もいるし、どこかで逃げてしまう女性もいる！でも男性も男性でひきこもりや、ニートしている男性もいる！これから本当に後期高齢者が増えていくだろう！結婚できないから、子供も産めないだろう！そしてDVや、しつけと言って虐待する親がいる！そんな虐待する親なら養子に出せばいいのに養子になる里親も年齢制限がある！だから女性も男性も努力して資格を取ったり、スキルをみがいて、派遣社員や請負社員ばかり増やさず、本当の正社員を増やせば結婚できる人もいるし、富士市でも結婚できない人に本気でお見合いを紹介したりすればいいんだよ！全員が努力しなければ高齢者ばかりの格差社会になるぞ！
- ・家庭内はそれぞれルールがある。
- ・日本国内は国のルールをつくる。
- ・カンタンに解決や正解が出ない問題である事は皆わかっていると思う。
- ・男女、LGBTQ、マイノリティーへの協力、理解を推進、平等な対応が全てのレベルで行えたり問題解決への積極的な取り組みが必要。企業、自治会、学校、行政そして特に高齢者への理解をさせる事も人口分布の面からも重要な課題だと思われる。またアンケートの内容にはなかったが年令による差別や社会慣習(自治会長や消防隊)で年功序列も見直されるべき事案であると考え。インフラ(行政)文化(社会的慣習)法律、条例などでも、推進、啓蒙を図るのも重要だと考えている、又、それらの現状を講習できるクラスなどを一定の人達には(企業や学校で)行っていく事も良いと思う。
- ・男女平等を理由に無理な事を押し付けられる様になるのではという不安。立場を平等にしても、男女で出来る事と出来ない事はやっぱりある。そのバランスを取れる社会になってほしい。
- ・働き方改革関連法や女性活躍推進法など政府をはじめ、色々な対策を行っているが中小企業には負担と捉え理解しない経営者が多いと思います。特に男女共同参画社会基本法は企業の協力が必要であり、この事に取り組む企業に良き人材が集まる事を自覚し取り組まない事をリスクと捉え経営理念に組み込み、経営者のリーダーシップの基で自社で「何が出来るか」と考える企業が増える事を望みます。
- ・職種や職場環境での違いが大きいと思う。
- ・平等だと思っているので特にない。
- ・男女共同参画には賛成です。ただ、今までの慣習があり急に女性比率を上げるとひずみが生じるおそれがあるので、5年10年という長いスパンで計画を立てて進める方が良いと考えます。子育てと介護の問題が今の働き手の世代に大きくなるのしかかってくると予想されます。国や地域全体で支えていくしくみ作りをお願いしたいです。
- ・男女共同参画の必要性は理解できるが、最近では女性、女性と言い過ぎているように感じ、男性を差別する気配さえあり、何が平等なのか、どこが基準なのか分からない状態ではないか。又、以前LGBTに関する個人情報漏洩があったとテレビで見た事があった。たしか、市長が漏洩について謝罪していたと思うが、市に担当する部署がありながらLGBTを理解していないとは残念である。
- ・難しい言葉をバンと出されて実現したい力を入れたいと言われてもピンと来ないし、力を入れている気持ちがか全く伝わらないし心に響かない。本気で実現したいのであれば本気にならないと駄目なのでは無いでしょうか？民間企業でそれではタダの人で終わります。
- ・昔とちがった現代社会、男性がいばって女性は飯を作ればいいなんて世の中はもう古い。男女平等の世の中が現代社会にふさわしいと思う。現在80代~90代の男性にはそんな考えが通じない事が多いと思う。そんな大人がしっかり理解してくれる世の中にして欲しい。
- ・仕事について、出産による(女性)欠勤もケガによる(男性)欠勤も職場での地位が下がるのは当たり前。社会進出したければ女性は結婚出産をしなければよい。もしくは家事・育児をする男性をみつければよいだけ。少子高齢化が進めば人口が減り国力が衰退するだけ。特に問題はないと思う。
- ・昔からの慣習等にしばられず柔軟な考え方が必要。ただ、人間は自分自身に余裕がないと上記のようにはならない。まずは経済の安定と生活にゆとりが必要。
- ・男女共同参画をくわしく知りたい！
- ・一般の人に説明をしてほしい。

## ■ 40代女性

- ・ 権利を叫ぶのも良いけど健全な家庭を目指した方が日本が良くなると思います。
- ・ 女性が市長になりたい！と思えるのぐらいの市政づくりが出来ると充実してきた事になるのでは。富士市の市政から動きを期待しています。
- ・ まじめに推し進めよとしても興味を持つ、知ろうとする人は少ないと思う。もっと楽しく誰もが興味を持つイベント的な楽しいものをして興味を引かせないといい事をやろうとしているのに、誰も気付かないと思います。頑張ってください。
- ・ 男女は平等ではない。お互いを尊重し合うのが大事。対人関係が希薄、上手にできないのはネットやスマホで便利？になったせい。これを取り締まらなないと（特にこどもの使用について）解決策はないと思う。具合が悪くなった→何が何でも介護というのは間違っていると思う。自分だったら孤独死OK。生まれてくる時も一人、死ぬ時も一人、人はもともと一人である。
- ・ 結婚、出産後も互いの両親などが健在で、子育てに支援できる関係である事。そういう環境の方は子が生まれても、仕事が出来、収入も得られる→余裕ある生活→自分にも余裕ができる→社会参加や、その他の活動が出来→視野も経験も広がる→充実した生活だと思う。自分とは全くそのような子育て環境に恵まれず、頼る者もなくずいぶん大変でした。女性が負担することが多すぎる。子育てしながら働いて、家計も家庭も両立は本当に大変です。
- ・ 男だから・・・女だから・・・と特にきめつけず、それぞれがもっている能力を発揮できるように家庭でも職場でもなっていけばいいかなと思います。
- ・ 戦後、少しずつ男女の差はなくなって来ていますが、古い日本的考えが根付いているので、なかなか社会的に男女平等となるのは難しいように思えます。
- ・ 私自身、女性として、仕事、結婚、出産、育児、家事など経験してきてなぜ女性ばかり・・・と思う部分と、女性だからこその特典もあり、納得できていますが、今後、誰でも自分の意志により選択できる・・・という事が必要な場面もふえてくるのかなあ～とは思いますが。難しい面も多いように感じますが・・・
- ・ 今回のアンケートをきっかけに富士市のサイトで確認しました。まちづくりセンターなど身近な事業であるようですが年間スケジュールを見ても具体的な活動はわかりませんでした。でもこれから「平等」「協力」を促進していく期待できる組織だと感じました。
- ・ 男女体格や力の差があり、全てが平等になるという考えは自分にはありません。職場でも差のある事が多々ありますがそのかわり出来ない事を男性にお願いしたりしているのですべて平等は違うと思います。
- ・ 個人の自由。行政が頑張っても限界がある為期待していない。
- ・ 社会でも家庭でも男女が対等になれば、とてもすばらしいと思います。一方で、重要な場面では男性にリードしてもらいたい、仕切ってもらいたいという思いが強くなります。能力・立場敵にやはり男性が上に立つべきだという考えは拭えないです。
- ・ 女性が正社員で働きながら育児・介護をするには育児休業・介護休業などの制度が整っても取得出来る環境が整わないと厳しい。又、派遣・パート等の多い会社は正社員がその制度を使うのは厳しい状況であるのが現実です。又、子供がいる場合、天候などにより急に学校が休校になったり、下校が早まるなど、仕事を持っていると支障が出る事が多いと感じます。保育所等は台風でも預かってくれますが、学校は休校になるので仕事も休む事になる事もあることから、核家族世帯では中々子供が成長するまでは定職につくのは厳しい現状であると感じます。
- ・ 男性優位の職場、女性優位の職場、女性優位の資格・男性優位の資格等ある為実質平等は難しい。「男だから」「女だから」ではなく「男でも」「女でも」という考えでいろんな取組をしていかないといつまでも解決しないと思う。
- ・ そもそも男女は違う、違って当たり前なのだから平等を目指さなくても良いのではないかと。性別にこだわらずお互いを尊重しあえる様な社会作りを市政がどの様にアシストできるのか考えてみたけれど分かりませんでした。男女共同参画を目指す活動をするという事が目的化してしまっただけで本来のターゲットを見失しなわないようにしないといけないと思います。
- ・ 良く分かりませんが必要な事だと思います。

- ・日本古来の“男性を立てる”という所は家庭生活の中では大切にしていきたいと思っている。社会生活の中では、男性と女性、それぞれの性差・特性を生かし、助け合い支え合っているのが理想の形で、私の職場ではある程度それが出来ているので、気持ちが良い。平等を目指す。どちらが上⇄下という考えは私にはあまりない。そういう点では、男女共同参画について、もっと学びたい。そういう機会がほしいと願います。
- ・法律や制度を整える事は勿論大切だと思いますが、固定概念を変えていく事が必要だと思います。それは長い長い時間をかけなくては変えていけないものだと思います。ですからこのような活動を続けていくこそ大事なのだと思います
- ・男性だから女性だからと黑白はっきりさせるのではなく、グレーゾーンがあつていいと思います。
- ・回答の途中で記入がイヤになりました。女性が社会に積極的に進出していく事、男性や社会にそれを支えていくという事を誘導している表現が多々見られました。私はそうは思いません。女性には女性にしかできない大切な役割があります、子育てです。女性が子育てに専念できるように男性のお給料で生活が困らない社会にして下さい。女性の社会進出で犠牲になるのは子ども達です。自分の子どもをきちんと育てる事のできる環境を整えてほしい。職場の環境をよくしたり、保育園を充実させたりと我が子の教育を母親の手からどんどん引き離してるのは社会です。子どもにとって一番大切なものは家族です。女性はなるべく家庭に入り子どもと向き合い家を守る事の喜びや幸せを感じてほしい。このアンケート自体が女性の育児・家事・介護に対してとてもマイナスな考えを表記しています。育児・家事・介護は負担や障害ではありません。大切な家族と過ごす大事な時間です。もっと前向きに受け止めてもらいたい。評価されにくい家庭内の仕事には大きな意味があり。次の世代につなぐ大切なものです。社会進出して頑張っている女性も素晴らしいですが、そうでない方達を家庭に居づらくしているのも社会です。もっと家庭内のぬくもりややすらぎを社会全体で支えてほしいです。
- ・民間企業(中小)は昔と大きく変わっていないと思います。男性は遅くまで残業をし、家事・育児・介護などの役割は主に女性が担う事になっているのではないのでしょうか。男女平等を都合良く解釈し女性に長時間残業させている会社もありました。その上で家事・育児・介護、女性の方が無理をしているのでは?と思います。
- ・職場(女性が多い)で、子供の行事で休みをとる際、女性は取りやすいが男性は取りづらく申し出ても昔は男は行かないのが普通と女性管理職に言われてしまう現実がある。
- ・地域において、高齢者が多くそして、そうした方々が古い考えを持ち続けることにより、若い世代の家庭が、地域に受け入れられなかったり、協力したくても「若いくせに・・・」といった言葉で拒否される現状です・・・そういう方々の意識改革も必要だと考えます。
- ・どういう活動がされているとかぜんぜんわかっていなくてすみません。アンケート、自分なりに記入していましたがやくにたったかどうか・・・
- ・富士市に住んで15年になりますが、男尊女卑や長男信仰が根強く残っていることを実感する機会が多いです。(年配の方)男女というよりも人として助け合えたり(性別や立場をこえて)相手の状況に思いやりをもてるような世の中になってほしいです。
- ・男らしさ、女らしさを生かしてだれもが平等に生活できる社会であってほしい。
- ・結婚して子供を産むと女性はどうしても仕事を続けるのが難しくなる。子供一人ならまだしも、二人以上で病気になる仕事どころではなくなる。子育ての為に仕事を辞めて、子育てが落ち着いた頃再就職するにもフルタイムは大変で、パートなど安い賃金の職にしか採用されない、私は子供が高校生になってから正社員採用されて、好運だと思っているが、それでも結婚前の年収には戻れない状況です。北欧の国くらい福祉が充実していて、女性のキャリアを続けながら子育て出来る社会なら良いのと思います。

## ■ 50代男性

- ・企業、家族→理解インフラ整備(安く子供や親を預けられる事)が必要と強く感じている。
- ・男女共同参画という言葉があまり適切でないと思います。この男女と入っている事自体が差別的だと感じます。
- ・正直「男女共同参画」についてよくわからない、この機会に勉強していきたい。
- ・政治家の意識が変わらない限り無理。年寄りの考えが男性中心なので。
- ・地方において女性は性差?(基本的には無いと思うが)上、控え目な点が多々ある。首都圏の様にもっと自分自身をアピールした方が良いと思う。男性も常に女性をフォローし、あくまで平等であり対等の立場で意見をしたり、聞いたりする必要があるのではと思う。

- ・「共同」と言う定義が曖昧。性的な役割は生物学的にも平等にならないし、社会全体の仕組みやインフラが「男女平等」「男女共同」に迫っていないと思われる。
- ・もっと男女平等の教育を充実し共同参画の意味の講座など学習の機会を充実してほしい。
- ・社会的な通念が、男女の差別の根底にあると思う。世代が変わって行くたびに徐々にそれは薄らいで行き、行政などの働き掛けや、法的な設備によって、さらに差別はなくなってゆくでしょう。
- ・男女共同参画の考え方は良いと思うが、まだまだ日本では男が上（又は仕事）、女が下（家庭）という考えが根強く残っていると感じるし身近で女性の管理職の人をみた事がない。このようなアンケートを行う事はよいと思う。
- ・男性も女性も皆が笑顔で幸せに暮らせる町になったらいいですね。
- ・男女雇用機会均等法が成立して30年以上が経過し、近年男女共同参画がさげばれて来ました。しかし日本は先進国では最低レベルで女性の管理職が少ない。活躍する女性が増えれば日本が社会にとってもプラスになると思われます。
- ・もともと男と女は生まれた時点から平等ではないと思います。外見から見ても異なり特に肉体的には大きな差が有ると思います。
- ・性別に係わらず社会に係わる事は大事と思いますが、戦前からの慣習が急に変わるとは思えません。現在困っている人への対処は必要ですが、子供の時からモラルや性差別に対して本人が考える事が出来る様な教育が必要な気がします。
- ・小さいころからの教育（学校等）が大切だと思う。
- ・女性の視点は多様性のある現代日本において企業の商品開発、行政サービスにおける重要性和増していると考えております。特に子育て中の女性の考え、目線は休職離職により不足しているのではなでしょうか。最近、夜間でも働いている女性を見かけます。管理職になる女性も増えてきました。女性が就労機会の平等を求めてきた結果、法律を支える事が出来た為でしょう。男性の目から見ると気の毒と思われる事もあり、肉体がもともと異なっている男女の区別は必要と感じております。女性には子育てにおける重要な位置をしめる母性があり、日本古来の子育ての伝統も守ってほしいと考えております。最近良く話題になる発達障害、いじめ、ひきこもり、突発的理由なき殺人・・・子供達の悪いニュースを読み、子育ての大切さを実感しております。子育て中の女性（男性）の虐待の背景には相談したり休んだりする場所（24時間・365日）出来ればかけつけてくれる（民間にも出来るのでは）がない不足している事を改善していけば良いと思います。男性も女性の子育て等の役割に参加し、女性の視点で物を見えるよう、専業主婦が出来る環境を整えてほしいと思います。
- ・環境→・何才でも転・復職出来る。特に公務員試験の年齢制限撤廃。（公務員のみが遅れている）
- ・男女共同参画という言葉自体全く知りません。周知が足りないのではありませんか。国が薦めているようですが？
- ・身の回りでは男女不平等と感じる事があまりありません。
- ・製造業の会社で働いていますが今だに女性のマネージャーは会社の中には居ない。今だに男性社会と思われる業種であると言える。その中でも最近では女性の技術者も少しずつだが増えて来て会社側の努力は見られて来ていると思われる。
- ・それぞれの人権が尊重されて豊かで活力ある社会が当り前の様な国になる事を望んでいます。
- ・女性にしか出来ない事、男性にしか出来ない事もあるので女性だけが自分達の権利を主張するのは違和感を覚える時もある。周りは女性に対するセクハラやマタハラを気にして必要以上に気を使っている会社や上司も多い。
- ・男と女の平等、社会、個人の考え方の平等を理解してから始めたらいいかと思う。

## ■50代女性

- ・年々、女性も働きやすくなっていると思う。女性が社会進出するとやはり子育てで悩む（子どもは欲しいが受け皿がない）事が多く少子化が進んでしまうと思うので保育所の整備が進むと良い。

- ・ジェンダーとしての男性らしさや女性らしさは必要と思う。性差で抑圧感を一番受けたのは結婚生活（家庭でも社会的地位制度）共同参画の活動自体に男性目線で女性の地位向上させてあげてるでしょ！的なイメージを受ける。
- ・「男女共同参画」という言葉自体がわかりづらく、敷居が高い。もっとわかりやすく、魅力的にスローガンを掲げ、親しみやすい企画を立てる方が良いのでは？せっかくアンケート調査して頂いている目的が不明瞭「男女平等の社会」という事でしょうか？LGBT までできてきましたが、女性の社会進出を進めていきたいのなら少子化は仕方がないのかとも思います。少子化をくい止めるなら子どもを生んでも負担が少ない制度を市が(社会)がつくっていくべきですが、アンケートの質問の答えの選択幅が狭く、それ以外はその他なんとなくなアンケートでした。
- ・男女共同参画という言葉は聞いた事ありますが、はっきり言って具体的によくわかりません。もう少し興味をもつ様に PR をした方が良いのではないのでしょうか。
- ・広報など、家庭内で男性が読む事が少なく情報感心が少ないと感じます。実際、私共の家庭では夫が目にして読む事はないです。まずは、情報がいつも入ってくるように自然に読み話題にする事が必要ですね。
- ・世の中は様々な価値観で成り立っているのだから、“正しい事”を決める事が出来ないのは当然でこの問題についても随分前から議論され、今に至っている。大切なのは自分以外の価値観も排除することなく、認め合える事だと思います。お互いの価値観を認めた上で“暮らしのある局面ではこう、こういった場合はこう”となる事を皆が受け入れるところから始まると思いますが、長い歴史の中で築かれてきた事は、長い時間をかけてしか解決できないとも思います。
- ・動物として体、脳の思考が違うので、全て平等なのは無理がある。性的に向き不向きもある。男女平等という考え方より、個の尊重が大事だと思う。
- ・女性がどれだけ努力しただけで社会から認められることはありません。
- ・社員が頑張っている、社長のありがたいという表情がないから。
- ・そもそも、男女共同参画の言葉の意味が解りにくいです。男女共同までは良しとして参画ですが辞書には、計画の相談に加わる事、とあります。何の計画なのか活動が何なのか全くわかりません。言葉自体をわかりやすく、そして活動もわかりやすく公開した方が良いと思います。
- ・アンケートだけで終わらず、現実の生活に役立つような情報の提供をしてほしい。情報提供が行われなければ、アンケートなど必要ないと思います。
- ・男女共同参画という言葉から大まかなイメージは湧くが、具体的な事例としてどのような家庭生活や社会生活の在り方をいうのか分かりにくい。今の時点で正確に把握してこないことが多くあると思う。
- ・子育て世代への保障は声高であるが、生涯独身者への対応についてはどうなのかあまり聞かない。自分は幸いなことに仕事をしてそれなりの備えもあるが中高年の引きこもりがふえていて・・・というニュースを聞くと他人事とは思えずとてもせつなくなる。独身者への世間の目もとても厳しい現状があることを知ってほしい。
- ・総合職で入社した娘ですが、結婚により昇進など断り仕事を続けることに決めたそうです。出産は年令的にも限界があり、このような決断は仕方がないことかなと思っています。
- ・皆同じ人間です障害があっても普通の人 LGBTQ でも普通の人皆、同じに空気を吸ってるでしょ！公務員全員が人類皆同じ人間という意識を持って公務に当たってください。皆同じ人間に平等であるという意識の無い人、偏見のある人、差別意識のある人は公務員になってはいけません。
- ・私は結婚して、主人の両親と同居し子育ても仕事の面も、義母がサポートしてくれた。必ず家には誰かが居て、子供が一人であるということではなかった。核家族化が進み、個人の孤独を好む傾向にあると思う。携帯の中でしか人と関わりを持たない子が増え人間関係の希薄さが社会にどのように影響していくのか心配である。
- ・まだまだ活動 PR してもらわないと認知度は低いと思う。
- ・子どもを産むという身体機能は女性に存在するが、育てるという行為は男女が共有するべきものである。教育に於ける価値観の多様性を更に広げていくべきであり、男は仕事、女は家庭という時代ではないと考える。
- ・都会と違い古い住人と新しい住人の世界。お互いに社会をつくってしまっているのだから女性がなにかしたくてもできない。区長なども女性がなればもっと違う世界が広がると思います。
- ・やはり幼い時から教育として子供達に教えるのが自然と身についていき理解していくのだと思います。

- ・ 子供のみならず人、各々がその個性を尊重され、特技や才能を見い出される機会が増える社会になることを望みます。
- ・ 高齢の方と若い人の考え方が違いすぎて、なかなか理解されない事が多い世代によっても考え方が違うので、難しいと思うが、少しずつ変わってほしいと思う。
- ・ 新しい年号になり、皆様が幸せに生活出来る「富士市」でありますようお願いしております。
- ・ 意識を高めるためには子供の頃からの教育が大切だと思います。小学生からでなく幼稚園からでしょうか。始まりは、子供をもつ予定の男女からかもしれません。
- ・ 企業や学校内では女性が『長』となっても全体の統制は図れると思うが、地域の自治体では古い考え方の男性が（思わず？）心ない発言する事があるので苦勞すると思う。初めのうちは女性は「長」と同等の権限で助言する役が良いかも知れない。皆さんが慣れてきたら、また役職を考えたいかがでしょう。
- ・ 女性の能力をみとめられる世の中になって欲しい。
- ・ 介護施設は増えてきましたが、介護職員の数は減少しています。今後高齢者が増え子供は減少、子育てをする母親の辛さ高齢者を介護する介護者の精神的な不安はどこで軽減されるのか？男女が助け合い全体的に思いやる気持ちが大切だとも思います。是非、市の職員の皆様に考えてほしい。
- ・ 現実には男女差別はあります。現在では、パート・アルバイトでも有給休暇は発生すると聞きましたが、今の会社ではそれも無く！！
- ・ 人として尊重しあって、協力して助け合う事ができるよう日々の中でこつこつやっていく。普通になる事を望みます。施策としてやらなくてはならないとするとてもさみしいという気持ちです。
- ・ 意味は知っていても私には関係がないものが男女共同参画です。相変わらず嫁で妻であり家事は嫁いで30年以上私の仕事、親（姑）の介護だけは絶対したくない！
- ・ 思いやりと想像力（助けあう）は大事だと思う。
- ・ 勉強不足でよくわかりませんでした。
- ・ 男女の性差関係なく個人としてやる気のある人がやりがいのある活動をしていけるようこの制度が周知され参加する方が増えるといいなと願っています。
- ・ 性別に関わらず1人1人の個性を生かして生活できる社会が良いと思います。
- ・ あまりよく知らないので、情報発信をしてほしい。
- ・ 私の世代ではなかなか状況を変える事ができませんが若い世代の方々が早期より意識を持って行動し、お互いを理解しようと努力してくれることを望みます。女性にしかできない子を産むという素晴らしいことがマイナスにならない社会になる為は何をしたら良いのか分かりませんが、無関心にならないようにしていきたいと思っています。
- ・ 日本では男女差別感がまだまだあり、めんどくさい事は、女性がやらなければダメな社会。早く、アメリカなど、外国の様に人間どんな性別をもっている一人の人間として社会制度、税金、公的な平等を受けられる社会になるべきだと思う。
- ・ 男女共同参画は大切な事だと思う。20年前は「男女共同参画」というもつとジェンダーの視点から進めていたと思う。しかし現在は少子高齢化ともなう人手不足の解消として女性も社会で働く事を勧めているように見受けられる。例えば自治会の長や学校長がむやみに女性だから良いというのではなく有能だからということが大切であり有能になるために社会や家庭の協力を得られることが男女共同参画なのではないか。富士市が本当の意味で男女共同参画を推進していれば他都市より優れた都市であり、未来ある若い世代も富士市で就労、子育てをして人口も根付いていくと思う。「男女共同参画」というただ甘いお菓子の様な事を言っているだけでなく、切実な問題としてもっと真剣に取り組むべきだと思う。

## ■ 60代男性

- ・ 情報提供の更なる充実の検討。
- ・ 男女共同参画の活動が女性に受け入れられているか心配です。

- ・男女共同参画事業を推進する事はとても大切ですね。ただ、女性の中にも権利を強く主張し過ぎる人やずうずうしく振舞う人も多くいます。立場の弱い人、自分の思いを主張どころか口にさえ言えない人を支援したり同じ立場で助けてあげる行動をしたりして、より住みやすい安全で楽しく生きていける社会を作っていきましょう。
- ・難しいテーマであり、問題点や課題が複合しており、論点が多岐に渡る為、焦点をしぼりにくいテーマである。その様なテーマに対しては、論点を整理した上、問題解決に最大公約数を使う事！つまり、大きな器の人も小さな器の人もどの団体の人にも受け入れられ、納得が得られる方法を行政が誠実を持って考える事である。
- ・面倒な事は、やりたくないと思う人が多いと感じる（何事にも）簡単に負荷なくかつ効果ありと思ってもらえる施策があるでしょうか。
- ・介護職労の待遇改善、保育施設の充実、保育士の待遇改善、女性が親の介護や子育てで仕事を続けにくい環境を変えていかないといけない。若者が未来に希望を持てる社会にしないと日本はダメになる。
- ・男女共同参画について勉強、協力をもっと行ってみたいです。
- ・考えなくてはいけない事とは言っても考えた事を出す所もない、今回このアンケートで匿名とは言え意見を出せた。
- ・富士市は何につけPRが下手で有ると思う。富士市はもっと企業誘致とかした方が良いと思う。男女共同参画も大事だが、人口が減らない方策を取った方が良い。特に若い人が生活しやすい、お店とか・・・そちらの方が先だ！
- ・①学校などでは進んでいるが、利害関係や上下関係が存在する会社や社会では進んでいない。女性や子どもやLGBTの人たちも平等にすごせる理想の社会になればよい。
- ・②女性の側にも、リーダーになるという意欲（集団の為に頑張るという意欲）が少なく感じるし、リーダーとしての素養がなく、自分勝手に突き進むところも見られる時がある。
- ・子育て、介護の支援に力を注いでいただきたい。
- ・官、民一体となって取り組まないと難しいと思います。
- ・持論：一例として大手企業入社時の男女における給料格差、学校における男性先生のいじめ（生徒、児童に対する）女性先生のいじめは聞かないようだ、根本的に社会全体で男女差がある、男女共同参画事業を進めるためには幼少の時から学校からの教育が必要と考える。
- ・情報提供の充実を希望します。
- ・現実的に男と女では賃金に差が有り、仕事でも重労働などは女性にはやらせない・・・のが現状の社会で男女平等にはほど遠い、男女共同参画は理想にしかない。
- ・男女共同参画と一言でいうのは大変難しい問題がたくさんあります。私達夫婦は共に、70に近く94の私の父と90の妻の母と老々介護で苦勞しています。妻が介護福祉の資格をもっている為介護（デイサービス）は一切つかってはず家庭内でやりくりしています。私が妻の手伝いをするのは生活する上で当然だと思っています。
- ・市全体で積極的に進めてほしいと思います。
- ・セクハラなどの対策をしてほしい。
- ・男女共同参画の内容をもっと解り易く説明する資料や講演会等を充実する事が必要と感じます。具体的には自治会等を利用し定期的に行う事で理解が深まると思います。
- ・今後共に協力できる様な環境を作る様に努力して頂きたい！！
- ・もっと活躍して欲しい女性がいっぱいいます。そういう人達をいろんな場面でリーダーに登用して欲しいです。一時パフォーマンスが低下するかもしれませんが、そこは市にバックアップして欲しい。また、ゴチャゴチャ言う男性達を上手におさえこむ協力をしてあげないと女性は手を上げてくれないですね。
- ・何年も前から男女平等とは言ってはいますが、まだまだ社会的に見ても女性の管理職が少ないし、町内の役職もまだまだ女性は少ないですね。私達の時代は男は仕事で女は家庭という認識が高く、今の時代の様に男も子育てや子供の行事に積極的に参加する事は非常に良い事だだと思います。これからの時代は女性がまだまだ強くなっていくと思うし、いろんな意味で色々な事に参加してもらいたいと思います。



- ・男女平等を進める中で登用人数を男女平等の人数割はしないでほしい。実力で決めてほしい。
- ・女性が社会参加の機会が増え、結婚出産の機会が減ってしまうような気がします。出生率低下が叫ばれる中、早い年齢からの出産、その為のバックアップがまず必要な気がします。本アンケートから趣旨がずれるかもしれませんが。
- ・社会、それぞれの家庭の収入など事情が厳しくなる中その対応として、共同参画という事で就業させようとしているとしか思えない。いかなる業種でも男でも女でも仕事出来るようにすれば良い。
- ・男と女は互いに特徴が違うのに何をもって平等とするのか？
- ・人権の名を借りて何でもかんでも侵害だ差別だと言うのはおかしい。
- ・「平等」とは「機会均等」以外に何物でもないとおもいます。
- ・「男性」と「女性」の役割や対立をすぐに考えがちですが、その考え方はもう古くないですか？男女それぞれの個性ではなく、人間（個人）としての個性として考える時が来ていると思います「（人間）共同参画」が良いでしょう。行政に出来る事は環境の整備と正しい啓蒙活動だと思います。
- ・出来る事を出来る人が行う（男女の別なし）。
- ・男女共同参画についての言葉のみで内容はわからず、このアンケート内容は深く考えた事はなかった。又これからは自分なりに考えた意識をもっていきたい！
- ・男女共同参画についての活動など市民への強いアピールが必要だと思います。
- ・個々の仕事場とか家で女性の立場、居場所などをもう一度考え方思いを変えて見直してみてもどうか？
- ・男女共同参画というけれど、実際に仕事で男性限定、女性限定が現実で企業がもっと間口を広げて男女の関係なく仕事が選べて就職出来る様になっていく時代になって欲しいと思います。
- ・離婚した場合など金銭的に不足したりする時に女性が家長として生活できる様な金額が望める世の中になれば母子家庭で生活苦にあえぐ人達が少しでも救われると思います。
- ・男女全てが平等という事ではなく、まずは適材適所で活躍できる場が有る事が望ましいと思う。女性の管理職への登用は望む、望まないの意志をしっかりと確認すべきだと思う。子育てを終えた女性が“官公庁”で働ける場が有る（増える）と良いと思う。
- ・女性に男性の仕事が強要する事は出来ない。職務区分として仕事を分けている会社等が多いが男性の仕事は給料が高くあえて男性向けの職務を希望する女性も多い。
- ・環境や習慣によって人それぞれの考え方があり、学校教育にも限界があると思います。それでも社会や企業の考え方も少しずつ変わりはじめてるので、これからも地道な啓発活動を行う事が大切な事だと思います。
- ・初めて、男女共同参画の言葉を聞いたのは、市内で行われたコンサートと講演会でした。講演会は、ジャイカの支援事業によるネパール女性の生活の変化についてでした。あれからかなりの歳月が経ちました。最近では、女性の学長や大手企業の管理職などが増えつつあると思います。また、建設業界の女性技術職も時々見かけるようになって来ました。知人の嫁さんは、全くの素人だったのが圧接の検査官（鉄筋継手部検査技術者）などという、男性しか考えられなかった資格を取得して、各現場から引っ張りだこだと聞きました。こうして、いろいろな分野での女性の活躍も目立つようになって来ました。まだまだ男性が働き、女性は家事や子育て・介護の合間にパートするくらいという考えが主流を占めていると思います。男性は、直接、収入に結び付く労働をしているので、嫁さん任せにして威張っていて、自分ではやらないというより出来ない人が殆どではないかと思っています。経験してみないと、その大切さや大変さは理解できないと思います。正直、私も以前はそうでした。でも、年金受給者となり、自家消費の農業とたまにアルバイトするくらいの生活になって、家事も手伝うようになり、その大変さを知りました。こういう事は、現役勤務の頃（若い頃）に経験させるべきだと思います。男性の家事体験や介護・子育て経験などを行うのはどうでしょう？こういう事は、理解ある人しか参加しないと思いますので、勤務先からの業務命令で行わせるなど、ある程度の強制力も必要だと思います。女性の社会進出は、行政だけでなく、企業側の理解と協力が無ければ、なかなか浸透していかないと思います。
- ・理想と現実はなかなか難しい。

## ■ 60代女性

- ・ 個人事業の元で働いていますが、止めた時の事を考えると地域とのつながりを大切と思います。お互いできる事をする何よりも健康である事、老人パワー使用出来る事を願う。
- ・ 自分としては、あまり考えた事がありませんが、以前よりは色々な場面で男女が共同になってきた？と思います。
- ・ 沢山の問題を抱えている中で、地域、社会に貢献したい気持ちがあっても仕事、家庭、学校、介護等自分の生活に精一杯で余裕がなかったりと頭の中では解っていてもなかなか思うように行かない。考え方も人それぞれでまとめるにも大変な事が多い。ストレスが溜まり良い方に発散できるといいのですが、今一度自分の時間を見つめ直す必要もあると思います。1人1人が理解しあい、良い社会を築く為にはどうしたら良いか話し合う事も必要だと思います。
- ・ アンケート調査回答の為、自分なりに調べ（勉強）させて致しました。お役に立てれば幸いです。
- ・ 私は年なので、働きたくても仕事が出来なくなる事があるのが不安です。子供の事も不安があります。
- ・ 夫は60代後半で定年して家に居ます。今の男性の働き方の情報はうといのですが、夫が仕事をしている時は朝7:00に出て帰りは夜中の12:00すぎでした。とても子育てや家事地域の付き合いを協力してもらえる状況ではありませんでした。男女共同・・・家庭生活に関しては男性の働き方が問われると思います。
- ・ 言葉だけが先行し周知されていないと考えます。低年齢から教えて行かなければ大人になってからでは考え方はかわらないと思います。
- ・ 女子にも物理的に男子と同じ労働を求めたり、女だから、男だからという固定概念に捉われたりせずに、互いに性差を認識し尊重し合い、各々の特性を生かして協働することで、住みよい社会を作っていこうという共同理解と実行が必要だと思う。
- ・ 男女共同参画について認知した所で私は66才今まで男女平等だと思ってきたがなかなか難しい物がありました、人生半分以上は終わっています、老後は子供達になるべく迷惑を与えない様生活していきたいと思います。
- ・ 一番大切なことは、子育てに力を入れ、おもいやりある子ども達を増やしていくことだと思います。このために、保育園や子育て支援に力を入れて、育てる人達の心もゆとりが持てるようにしてあげたい。自分の意見ばかり大事に主張する人が多いですね、平等でもまず相手を思いやる心が大事です。
- ・ 古い考えかもしれないが男女が全く同じように社会に参加することはできないと思う。女性にはやっぱり子供を生み育てるという重要な役割があり、そのうえで社会で働けるような法や制度の整備が急務だと思います。
- ・ 職業上や生活面での家事労働においては、男女平等が必要と思いますが、男らしさ、女らしさについては、その個人の特性として尊重していくことが大切だと思います。母性としての女性の在り方は、否定されない配慮が求められると感じています。
- ・ 仕事と家庭、親の介護と目の回る忙しさで、平等だの、参画だのと考え込む時間もなくて過ごしてきました。介護保険だの介護施設もなく、ずっと親を家で介護しながら自分の時間もなくてテレビも観ないで、忙しかった。今ようやく自分の時間をかみしめています。人は忙しく過ごしていれば自分の役割は自然と決まってくると思います。
- ・ もっとPRすべきだと思います。
- ・ 今の高齢の方達の考え方(?)を変えるのはなかなか難しいと思います。でも若い方達は、夫婦で働いているので家事も子育ても共有している方達も多いと思います。(主人の収入が低いので、働かなければならない方も多と思います)子供の数も少ないのは産んだ後の職場復帰が少なく保育園等も少ないと思います。企業で働いている方は良いですが小さい会社の方達は大変だと思います。(経営者も従業員も)
- ・ 男女共同参画をあまり知らなかったのだからからは情報を知りたいと思います。
- ・ このアンケートに参加して少しですが、男女共同参画について理解できたように思います。
- ・ 現在67才の自分は結婚生活の40年以上、夫のDVを受けて来ました。役所にも相談したりとしましたが、結局子供の事とか世間の事とか自分を迎えてくれる親は無く、自ら死を望んだものです。仕事も嫌いな夫に対して働いて妻である私がお金を用立てる為に必死に働かなくてはなりません。今の私は男女共同参画とは人間形成から行なわなければ無に思われます。

- ・男女共同参画する為には女性にとっては大きくは社会の理解があり小さくは身近な人達の理解、協力があって実現出来るのではないかと思います。保育施設、介護施設をただ増やせば良いのではなくそこで働く保育士さん・介護士さんの働く環境を良くしなければそのしわ寄せが子供達・ご老人達にいき、負のスパイラルを断ち切れなければ男女共同参画はなかなか実現出来ないと思います。
- ・女性が仕事を続けていくのはそうさせてあげたいと思う。ただ子どもを保育園に長時間預けてしまえば働けるというのには反対。男女（父・母）どちらでも子育て中は時間をかけてほしい。それには子供の頃から男も女も出来る仕事は協力してやる事が当たり前という考え方を育てていかななくてはと思う。
- ・この度、この様なアンケートが届き「男女共同参画」について考える事になりました。市が積極的に男女共同参画社会を実現する為に少しでも多くの人の声に耳を傾けて職場・家庭・地域に於いての現状を知り、役立てて欲しいと思います。
- ・現実に悩んでいる人達にとって男女共同参画課という所が相談出来る事がわかりとても良かったです。
- ・男女共同参画と言っても、社会通念がある中で生活してきた私にして見れば頭でわかっていても行動するのは難しい事が多いですね。男女共同参画とはどういう考えなのか良く考えて見る必要があると思いました。
- ・「男女共同参画」という言葉は知っているがまだまだ浸透していかず、まだまだ日本の社会は男性中心の世の中だと思う。ますます生きづらい世の中になっていると思う。
- ・男性と女性の特性を生かしながら、男性と女性の枠を越えた性に対しては個々のものとして、お互い認め合える社会であって欲しい。そして、女性と男性の選択肢は平等でありたい。自分らしく生きられる為の制度を整える事も必要であるが、小さい頃からの教育が一番重要と思われる。
- ・自治会、市議会など年配者が多い（特に自治会）良いか悪いかではなく、年配者には男性上位の考え方が多いように感じる。若い人を育てその人達が自治会等を引っ張っていく時代に男女共同参画の社になるように願いたい。年配者の考えを変えるのはむずかしい。又、自治会・市議会にも退職制を作るべき。
- ・私が成人（40年前）した頃に比べれば男女平等、子育て支援など格段に改善したと思います。社会保障の充実、雇用、貧富の差が少なくなるような社会になってほしい。
- ・男女平等、人としての平等扱いはわかりますが、男性は男性の女性には女性のそれぞれの良いところがあり、お互いを尊重し合い生活する事に意義があり、良い社会が成り立つのでは思っております。
- ・三ツ子の魂百までもの諺にもあるように幼少期の教育が大切だと思います。一番身近な親の背中を見て育つ時期に家族の中での教育が不可欠。「継続は力なり」学校・社会・職場等でも改革し続ければ男女の特性を生かし尊重しながら協力、共同出来る世の中になると思います。
- ・知人が男女共同参画に参加、又会社でも資料が送られてくる事もあり、何かと触れる事はあります。子育ての支援など基点からの手助け、又、情報のわかりやすい伝え方を工夫すれば良いかと思います。
- ・お互いはその特性を認め合い尊重しあえる世の中であればもっとくらしやすいだろうと・・・
- ・私は専門職なので介護・病気など一時的に仕事を休止する事があっても、問題なく再び業務に戻る事は職場に恵まれている環境であると思います。在宅勤務に切り換えたり、代りの方に穴埋めして頂いたり有休を使って給与的にも減少する事無く生活しているので、女性も専門職を持ち、自ら職場に働き方を提案できるシステム作りも大切だと思います。
- ・私の若い頃は家事・子育ては女性がやるものと思っていたので今の事はよくわからない。
- ・余りよく判らない、広報等でもっと宣伝した方が良いと思います。
- ・まずは一人一人の考え方から始まる事だと思う。男女が共同で生活する事を意識できる年令から（幼児期くらいから）回りの大人が偏った育て方がないよう意識していくことが大切だと思う。
- ・今後の参画プランに期待します。
- ・まず、日本の国の少子化を止める事が第一であると考えている。そのためには子育てをしやすい環境にもっと力を入れるべきだと思う。また、子供は国の宝という意識をみんながもって社会全体で育てる。個人の自由や権利も必要だが、自己中心的にならないで、男女がみんな思いやりの心を持って共存する社会をつくらねばと思う。
- ・この調査が役に立っているのか？この調査をして何をされたのか？やった事の結果を公表しなければ意味が無い。
- ・男女共同参画知らなくてすみませんでした。

- ・私も含め、言葉自体知らない人が多いと思う。文書だと中々理解できず、簡単に説明できる講座、すべてに関係していると思う。説明している事も難しすぎる、アンケートすら考え込む次第です。
- ・大変良い取り組みだと思います。
- ・男女それぞれの長所、短所を互いに補いながら協力し合う世の中が良いと思う。
- ・私の住んでいる地区にも男女共同参画委員がいますが福祉委員や健康推進委員のように目に見える活動がありません。

## ■70代以上男性

- ・仕事の上では女性も男性に近い仕事をしているし職場での進出は人材不足の理由かと思うが進んで来ている。これからも大いに女性の働く場を与え職業指導をすべきである。又企業ガイダンスも積極的に市が先頭になって行い富士市に就業する人を増やして市の発展を計るべきと思う。
- ・学校や社会での男女共同参画の実践。
- ・男女共同参画にしろ LGBT にしろ、行政サイドで誰もが知る事が出来る様にして下さい。議会、市役所内でまずは行動して下さい。企業にも積極的に協力する様指示、指導などをして下さい。
- ・仕事だから、指示されたから、等でなく、関心がある、〇〇したい、という意欲のある人材を採用し、彼等の意見、考えを理解し、必要な支援、指示の出来る能力ある上司をその地位につけるなど組織の活性化に努める事が必要だと思う。やりたい人よりやってもらい人を選ぶ、何より人材が必要と思います。大変だと思いますが頑張ってください。
- ・男女共同参画について、もともとが日本の文化そのものが、親方日丸、男でなければ、又、女性は昔より家庭を守る風習がある中で、欧米の様に男女が対等とは頭で理解されても、現実に男性優先がある。現実に周りをみると産休で職場復帰しても、役職を解任させられたりして、やはり産休とか、長期休みする事自体が社会悪とされる中、男女共同は難しいか？日本では口では云うが女性の役職が世界の中でワーストである。直ぐに男女平等、共同で参画しようとしても周りが変わらないと難しい、要するに少し活発で仕事出来る女性がいたとしてもそれを認めない。認めたくない風土がまだまだ多い。大企業あたりより女性管理職も出始めているが、マスコミや講演で数多くふれあう事しかないと思います。
- ・昔からの風習があるのでなかなかむずかしいと思います。
- ・非正規従業員を無くし、生活の安定で豊かな安定した家庭を作られるような社会。
- ・育児、介護、制度の充実で女性が自由に生活出来る社会。
- ・広報等で具体的に男女共同参画の意識を持たせる為に解り易く PR を繰り返して行く（何回でも良いと思う）現実的には女性、男性の家事、育児、他介護等の負担が平等に分担できない限り無理ではないかと思う。
- ・何事も相手が有り本人の心の持ち方なので一概にこうしたら良いと言う方法は難しいと思います。相談する事で少しでも心の支えが持てたら・・・もう少しなくそ人生の気持ちも必要かも知れません。泣いてばかりでは前進出来ないと思う。
- ・市民の意識の向上が先。
- ・男性も女性も気軽に話し合える様な社会（日本は欧米に比べてまだ遅れていると思う）を早く構築する事を願いたい。
- ・男女が平等であるという事位しか分っていなかった。多くの人がかわしい内容まで理解しているのか疑問である。
- ・年老いた私でも市民の一員として社会の為に貢献できれば幸と思います。
- ・我々が口に（言葉に）する程簡単ではないと思う。一步一步身近な所から着実に。
- ・新しい時代の流れですネ！昭和～平成～令和
- ・私自身、今まで無関心でした。この機会に充分関心を持っていきたいと思っています。

- ・内容についても広く知って、実現できるよう時間をかけて学習し、又そのような場を設け理解するように進めていけたら良い。
- ・この共同参画に関する事自体しらなかった。
- ・男女共同参画の方々が活躍して下さり集まりにお誘いを受けて参加させて頂いたことがありますがよくやって下さっていると頭が下がりました。皆様の御活躍を心よりお祈り申し上げます。
- ・年寄りだからこのようなたくさんのアンケートは少し大変です。

## ■70代以上女性

- ・男女共同参画・奥の深い言葉だと思います。人間として生活する場はやはり家庭での生活が一番最初だと思いますが、違っているのでしょうか。結婚は難しい問題です。子供は両親の家庭生活を毎日見て育てられる中から自然に色々学び又経験したり体験したりして育てられると思うのですが、その中から色々自分で理解して育てられると思います。毎日生活する一日一日が自然と身についてどんな人格形成につながるか楽しみでもあり恐いと思うこともあります。市役所の職員様達の勉強熱心には感謝です。ありがとうございます。90才すぎると目、耳、鼻とだんだん悪くなり困っています。次のすばらしい企画を楽しみにしています。ありがとうございました。
- ・市役所で働く人の女性の登用で女性を市民と対応させて頂き市の姿勢を表に出して頂く事が大切だと思います。よろしく願いいたします。
- ・80才に近い為、もっと若かったら回答が違っていたと思います。現在の意見です。
- ・先日新聞の人生相談に専業主婦が腹立たしくてたまらない。働かないで優遇されている、という意見で、世の中にはこういう人もいるんだとつくづく思いました。ずっと専業主婦でいた私にとって主婦の家事労働は認めていない女性がいるんだと驚きました。女性が働くとなると家事を助けてくれる人がいないと女性の負担が大きく仕事を続ける事はむずかしいと思います。
- ・具体的に男女共同参画とは何かを箇条書きに明瞭に示して頂きたい。
- ・只女性がトップになれば良いと云う物ではないと思う。
- ・昔の医師、看護婦の関係がバランスを欠いているのか？
- ・各人能力に応じて、バランスを保つ事。
- ・小さな公的団体は天下り男性がしきり、何も口出しさせない雰囲気のある会もある。
- ・学校での男女平等教育の推進が極めて必要であると思う。
- ・男女平等といいつつ、まだまだ改善されていない事が多い様に思います。
- ・もっと情報が欲しい。
- ・アンケートも必要だがもっともっと一人一人が相手を思う心を育てる教育を・・・？大人がしっかり心配りができる人間を育てて行かなければ先行き不安です。
- ・現在は女性が優遇されている感がある。男女平等であることは当然ですが男女がある以上その役割も同等とは言いがたい、能力、素質、努力があれば男女区別もない様に思う、女性も自由に生きている。
- ・男性と女性、体に異なりがあり、心にちがいががあるので何でも平等とはいかないのが自然でないかと思う。男女共同参画、良い面もあるが、ちがって良い所もある事を頭においておかななくては、鳥でも動物でもメスが子を産み、オスがえさを持ってくる、でもちがう（反対）の鳥、動物もある。そんな自然界を見た時「人」はどうあるべきかを考えていくべきかとも思う。
- ・男女がお互いに理解し合い平等に生きられる世にしたい。
- ・中小企業も育児・介護にもっと理解をしめして欲しい（大企業同様に）。
- ・男女共同参画がますます発展出来ます様に願っています。
- ・自分の生活が精一杯ですので、特に余分な事として考えないように過ごしています。上を見ずストレスをためない事にしています。年令もきて居りますし・・・。

- ・女性が仕事を持つ事は多少人生でプラスになると思いますが、子供を早く人様に預け働くと言う事は人生の中でマイナスであると思います。昔の事を言うと笑われますが、親が小人と一緒に生活していく事は大変でありますが、一生のうちのたかが3年くらいは、生れて3年くらいは親は子供と共に生活をしているいる勉強になり、子供に教わる事があると思います。昔は年令の多い老人と一緒に生活をしていましたのでめんどくさい、嫌な事があったと思いますが、現在のように人間らしさがなくなり、だんだん人がロボットの様になり機械に使われ、学歴さえあれば生活できる世の中になり人間が人間をだめにしてしまう世の中になったと思います。もっと学校教育で学力や知位等の教育も大事ですが自然に家庭でも出来る教育があると思います。子供達がかわいそうですね。
- ・若い人は積極的に男女の区別なく活躍した方が良い。年令的にむずかしい間でした。
- ・男女共同参画にはついて今回市役所からのアンケート用紙で初めて知りました。
- ・アンケートに参加させて頂き、いい勉強になりました。少しでもお役に立てれば幸いに思います。男女共同参画、女性がもっともっと前に出てもらいたいと思います。
- ・私達の時代と変わって来ているのでこれからの人達（孫の時代）にとって男・女共に子育て、職場・社会全体が良くなる事を願っています。男女共同参画、とても良い事だと思い期待しています。
- ・質問が長すぎです。
- ・聞きたい事を精選してください。
- ・各年代に聞きたいというのはわかりますが、年代別に質問を変えてもいいのではないのでしょうか。
- ・男女共同参画はとても良い事だと思います。でも理想としては孫達が小学校から帰宅したら親（嫁、息子でも）が居たらいいのになあとと思います。でも今は経済的にも難しい状態です。社会全体がこの時期の親、子に理解を示してほしいです。（ゆとりとか経済面などで）
- ・男女同権と言われて久しい、男尊女卑の時代よりは進化していると思うが、それが実に得がたいものであると、女性も男性もLGBTももっと活用しようと意識し実行していく啓蒙を続けていかなければならない、他力本願の風潮は相互に改善の努力が必要、女性は元来、太陽である。太陽はあまねく輝いていかなければと思う。本当の意味での市民の活力のアップを期待する。
- ・回覧板等で男女共同参画のお知らせを目にするが参加してみようという気持ちまでは起きない、男だから女だからという前に人としてどう生きるかが大切であると思う。
- ・すべて男女が同じとは思いません。男でなければ又、女でなければ出来ない事もあります。その評価を男女の別に考えないで、お互いを認めあって、男と女の上下をなくしていく事が必要ではないかと思います。

## V 集計表

---

問1 あなたは「男女共同参画」という言葉を知っていますか。(1つに○)

		調査数	知っているし意味もわかっている	言葉だけは知っている	知らない	無回答
全体		1399 100.0	401 28.7	677 48.4	265 18.9	56 4.0
性別	男性	610 100.0	184 30.2	283 46.4	119 19.5	24 3.9
	女性	786 100.0	217 27.6	394 50.1	145 18.4	30 3.8
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	10 40.0	12 48.0	3 12.0	0 0.0
	20代	111 100.0	39 35.1	49 44.1	17 15.3	6 5.4
	30代	196 100.0	47 24.0	87 44.4	60 30.6	2 1.0
	40代	216 100.0	52 24.1	107 49.5	55 25.5	2 0.9
	50代	242 100.0	75 31.0	115 47.5	43 17.8	9 3.7
	60代	321 100.0	106 33.0	165 51.4	39 12.1	11 3.4
	70代以上	285 100.0	72 25.3	141 49.5	48 16.8	24 8.4
職業	フルタイム	539 100.0	170 31.5	246 45.6	109 20.2	14 2.6
	パートタイム	201 100.0	51 25.4	108 53.7	36 17.9	6 3.0
	自営業主	82 100.0	22 26.8	44 53.7	13 15.9	3 3.7
	家族従業者(家族が 含む)自営業に従事)	51 100.0	13 25.5	29 56.9	6 11.8	3 5.9
	内職	9 100.0	3 33.3	4 44.4	1 11.1	1 11.1
	無職	262 100.0	66 25.2	128 48.9	51 19.5	17 6.5
	家事専業	176 100.0	47 26.7	84 47.7	37 21.0	8 4.5
	学生	37 100.0	16 43.2	14 37.8	7 18.9	0 0.0
	その他	32 100.0	12 37.5	15 46.9	4 12.5	1 3.1
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	281 29.6	465 49.1	170 17.9
既婚(離別・死別)		209 100.0	37 17.7	115 55.0	42 20.1	15 7.2
未婚		240 100.0	83 34.6	97 40.4	53 22.1	7 2.9
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	142 29.0	252 51.5	86 17.6	9 1.8
	夫のみ就業	226 100.0	67 29.6	96 42.5	53 23.5	10 4.4
	妻のみ就業	52 100.0	16 30.8	26 50.0	7 13.5	3 5.8
	ともに無職	163 100.0	51 31.3	81 49.7	21 12.9	10 6.1
	その他	14 100.0	5 35.7	7 50.0	2 14.3	0 0.0



問2 あなたは、次の(1)~(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(1) 家庭生活で

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1399 100.0	118 8.4	585 41.8	473 33.8	72 5.1	18 1.3	80 5.7	53 3.8
性別	男性	610 100.0	37 6.1	211 34.6	266 43.6	34 5.6	11 1.8	38 6.2	13 2.1
	女性	786 100.0	81 10.3	374 47.6	207 26.3	37 4.7	7 0.9	42 5.3	38 4.8
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18~19歳	25 100.0	3 12.0	8 32.0	12 48.0	1 4.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0
	20代	111 100.0	4 3.6	33 29.7	51 45.9	9 8.1	1 0.9	11 9.9	2 1.8
	30代	196 100.0	14 7.1	68 34.7	76 38.8	16 8.2	7 3.6	15 7.7	0 0.0
	40代	216 100.0	17 7.9	86 39.8	84 38.9	8 3.7	2 0.9	17 7.9	2 0.9
	50代	242 100.0	32 13.2	123 50.8	62 25.6	9 3.7	2 0.8	9 3.7	5 2.1
	60代	321 100.0	24 7.5	151 47.0	107 33.3	14 4.4	3 0.9	11 3.4	11 3.4
	70代以上	285 100.0	24 8.4	115 40.4	81 28.4	15 5.3	3 1.1	16 5.6	31 10.9
職業	フルタイム	539 100.0	41 7.6	201 37.3	216 40.1	32 5.9	11 2.0	32 5.9	6 1.1
	パートタイム	201 100.0	22 10.9	101 50.2	58 28.9	9 4.5	2 1.0	4 2.0	5 2.5
	自営業主	82 100.0	3 3.7	33 40.2	31 37.8	6 7.3	0 0.0	5 6.1	4 4.9
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	5 9.8	30 58.8	14 27.5	0 0.0	0 0.0	1 2.0	1 2.0
	内職	9 100.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	3 33.3	1 11.1
	無職	262 100.0	25 9.5	103 39.3	77 29.4	14 5.3	1 0.4	21 8.0	21 8.0
	家事専業	176 100.0	14 8.0	93 52.8	42 23.9	7 4.0	2 1.1	9 5.1	9 5.1
	学生	37 100.0	4 10.8	11 29.7	19 51.4	1 2.7	0 0.0	2 5.4	0 0.0
	その他	32 100.0	3 9.4	10 31.3	11 34.4	2 6.3	1 3.1	1 3.1	4 12.5
	未既婚	948 100.0	81 8.5	432 45.6	334 35.2	45 4.7	10 1.1	20 2.1	26 2.7
既婚(離別・死別)	209 100.0	23 11.0	76 36.4	44 21.1	14 6.7	4 1.9	28 13.4	20 9.6	
未婚	240 100.0	14 5.8	77 32.1	95 39.6	13 5.4	4 1.7	32 13.3	5 2.1	
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	47 9.6	216 44.2	181 37.0	22 4.5	7 1.4	10 2.0	6 1.2
	夫のみ就業	226 100.0	13 5.8	107 47.3	80 35.4	15 6.6	1 0.4	6 2.7	4 1.8
	妻のみ就業	52 100.0	6 11.5	23 44.2	14 26.9	1 1.9	2 3.8	1 1.9	5 9.6
	ともに無職	163 100.0	15 9.2	80 49.1	53 32.5	5 3.1	0 0.0	3 1.8	7 4.3
	その他	14 100.0	0 0.0	6 42.9	6 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3

問2 あなたは、次の(1)~(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(2) 職場で

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1399 100.0	152 10.9	542 38.7	374 26.7	84 6.0	22 1.6	143 10.2	82 5.9
性別	男性	610 100.0	51 8.1	236 38.7	185 30.3	50 8.2	15 2.5	50 8.2	23 3.8
	女性	786 100.0	100 12.7	306 38.9	189 24.0	34 4.3	7 0.9	93 11.8	57 7.3
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18~19歳	25 100.0	1 4.0	9 36.0	8 32.0	1 4.0	0 0.0	6 24.0	0 0.0
	20代	111 100.0	9 8.1	35 31.5	40 36.0	8 7.2	4 3.6	12 10.8	3 2.7
	30代	196 100.0	25 12.8	66 33.7	66 33.7	18 9.2	8 4.1	13 6.6	0 0.0
	40代	216 100.0	26 12.0	78 36.1	66 30.6	24 11.1	5 2.3	16 7.4	1 0.5
	50代	242 100.0	31 12.8	109 45.0	65 26.9	16 6.6	2 0.8	16 6.6	3 1.2
	60代	321 100.0	36 11.2	134 41.7	81 25.2	13 4.0	2 0.6	33 10.3	22 6.9
	70代以上	285 100.0	23 8.1	111 38.9	48 16.8	4 1.4	1 0.4	47 16.5	51 17.9
職業	フルタイム	539 100.0	66 12.2	182 33.8	188 34.9	58 10.8	16 3.0	25 4.6	4 0.7
	パートタイム	201 100.0	22 10.9	81 40.3	70 34.8	8 4.0	5 2.5	10 5.0	5 2.5
	自営業主	82 100.0	6 7.3	30 36.6	30 36.6	5 6.1	0 0.0	5 6.1	6 7.3
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	6 11.8	26 51.0	15 29.4	1 2.0	0 0.0	2 3.9	1 2.0
	内職	9 100.0	0 0.0	3 33.3	3 33.3	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1
	無職	262 100.0	29 11.1	104 39.7	31 11.8	10 3.8	0 0.0	47 17.9	41 15.6
	家事専業	176 100.0	19 10.8	86 48.9	13 7.4	0 0.0	0 0.0	40 22.7	18 10.2
	学生	37 100.0	1 2.7	13 35.1	11 29.7	1 2.7	0 0.0	10 27.0	1 2.7
	その他	32 100.0	3 9.4	13 40.6	11 34.4	1 3.1	1 3.1	0 0.0	3 9.4
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	102 10.8	391 41.2	249 26.3	54 5.7	14 1.5	85 9.0
既婚(離別・死別)		209 100.0	26 12.4	75 35.9	41 19.6	13 6.2	2 1.0	29 13.9	23 11.0
未婚		240 100.0	24 10.0	76 31.7	84 35.0	17 7.1	6 2.5	29 12.1	4 1.7
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	61 12.5	188 38.4	163 33.3	39 8.0	13 2.7	17 3.5	8 1.6
	夫のみ就業	226 100.0	19 8.4	109 48.2	49 21.7	9 4.0	1 0.4	28 12.4	11 4.9
	妻のみ就業	52 100.0	4 7.7	19 36.5	16 30.8	3 5.8	0 0.0	4 7.7	6 11.5
	ともに無職	163 100.0	18 11.0	67 41.1	16 9.8	3 1.8	0 0.0	36 22.1	23 14.1
	その他	14 100.0	0 0.0	6 42.9	4 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 28.6

問2 あなたは、次の(1)~(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(3) 学校教育の場で

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1399 100.0	16 1.1	164 11.7	792 56.6	46 3.3	8 0.6	281 20.1	92 6.6
性別	男性	610 100.0	6 1.0	58 9.5	370 60.7	24 3.9	5 0.8	117 19.2	30 4.9
	女性	786 100.0	10 1.3	106 13.5	421 53.6	22 2.8	3 0.4	164 20.9	60 7.6
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18~19歳	25 100.0	1 4.0	0 0.0	18 72.0	3 12.0	0 0.0	2 8.0	1 4.0
	20代	111 100.0	0 0.0	8 7.2	79 71.2	10 9.0	1 0.9	12 10.8	1 0.9
	30代	196 100.0	0 0.0	25 12.8	116 59.2	12 6.1	2 1.0	38 19.4	3 1.5
	40代	216 100.0	2 0.9	23 10.6	136 63.0	6 2.8	0 0.0	46 21.3	3 1.4
	50代	242 100.0	3 1.2	34 14.0	141 58.3	5 2.1	2 0.8	52 21.5	5 2.1
	60代	321 100.0	7 2.2	36 11.2	180 56.1	6 1.9	2 0.6	67 20.9	23 7.2
	70代以上	285 100.0	3 1.1	37 13.0	122 42.8	4 1.4	1 0.4	64 22.5	54 18.9
職業	フルタイム	539 100.0	6 1.1	59 10.9	328 60.9	20 3.7	4 0.7	111 20.6	11 2.0
	パートタイム	201 100.0	0 0.0	26 12.9	120 59.7	7 3.5	2 1.0	38 18.9	8 4.0
	自営業主	82 100.0	1 1.2	7 8.5	51 62.2	1 1.2	0 0.0	15 18.3	7 8.5
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	0 0.0	6 11.8	30 58.8	0 0.0	0 0.0	11 21.6	4 7.8
	内職	9 100.0	0 0.0	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0	4 44.4	2 22.2
	無職	262 100.0	4 1.5	29 11.1	125 47.7	7 2.7	1 0.4	58 22.1	38 14.5
	家事専業	176 100.0	2 1.1	31 17.6	86 48.9	4 2.3	1 0.6	37 21.0	15 8.5
	学生	37 100.0	1 2.7	1 2.7	26 70.3	6 16.2	0 0.0	2 5.4	1 2.7
	その他	32 100.0	2 6.3	4 12.5	18 56.3	1 3.1	0 0.0	3 9.4	4 12.5
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	7 0.7	114 12.0	556 58.6	22 2.3	6 0.6	184 19.4
既婚(離別・死別)		209 100.0	6 2.9	30 14.4	93 44.5	7 3.3	0 0.0	49 23.4	24 11.5
未婚		240 100.0	3 1.3	20 8.3	143 59.6	17 7.1	2 0.8	48 20.0	7 2.9
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	0 0.0	55 11.2	315 64.4	13 2.7	2 0.4	94 19.2	10 2.0
	夫のみ就業	226 100.0	3 1.3	34 15.0	129 57.1	8 3.5	3 1.3	36 15.9	13 5.8
	妻のみ就業	52 100.0	0 0.0	7 13.5	28 53.8	0 0.0	0 0.0	9 17.3	8 15.4
	ともに無職	163 100.0	4 2.5	14 8.6	79 48.5	1 0.6	1 0.6	42 25.8	22 13.5
その他	14 100.0	0 0.0	3 21.4	5 35.7	0 0.0	0 0.0	2 14.3	4 28.6	

問2 あなたは、次の(1)~(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(4) 地域活動の場で

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1399 100.0	58 4.1	426 30.5	525 37.5	102 7.3	10 0.7	211 15.1	67 4.8
性別	男性	610 100.0	14 2.3	163 26.7	272 44.6	61 10.0	7 1.1	77 12.6	16 2.6
	女性	786 100.0	44 5.6	263 33.5	252 32.1	41 5.2	3 0.4	134 17.0	49 6.2
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18~19歳	25 100.0	1 4.0	2 8.0	18 72.0	1 4.0	0 0.0	3 12.0	0 0.0
	20代	111 100.0	1 0.9	18 16.2	53 47.7	9 8.1	0 0.0	28 25.2	2 1.8
	30代	196 100.0	5 2.6	55 28.1	76 38.8	17 8.7	4 2.0	37 18.9	2 1.0
	40代	216 100.0	13 6.0	56 25.9	87 40.3	21 9.7	2 0.9	35 16.2	2 0.9
	50代	242 100.0	12 5.0	89 36.8	77 31.8	25 10.3	0 0.0	33 13.6	6 2.5
	60代	321 100.0	16 5.0	118 36.8	124 38.6	13 4.0	1 0.3	36 11.2	13 4.0
	70代以上	285 100.0	10 3.5	87 30.5	90 31.6	16 5.6	3 1.1	39 13.7	40 14.0
職業	フルタイム	539 100.0	18 3.3	158 29.3	214 39.7	48 8.9	6 1.1	87 16.1	8 1.5
	パートタイム	201 100.0	9 4.5	73 36.3	73 36.3	14 7.0	1 0.5	25 12.4	6 3.0
	自営業主	82 100.0	4 4.9	22 26.8	31 37.8	7 8.5	1 1.2	12 14.6	5 6.1
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	4 7.8	21 41.2	16 31.4	3 5.9	0 0.0	5 9.8	2 3.9
	内職	9 100.0	1 11.1	0 0.0	4 44.4	0 0.0	0 0.0	3 33.3	1 11.1
	無職	262 100.0	8 3.1	77 29.4	86 32.8	19 7.3	1 0.4	43 16.4	28 10.7
	家事専業	176 100.0	9 5.1	58 33.0	65 36.9	7 4.0	1 0.6	25 14.2	11 6.3
	学生	37 100.0	2 5.4	4 10.8	23 62.2	1 2.7	0 0.0	7 18.9	0 0.0
	その他	32 100.0	3 9.4	10 31.3	12 37.5	2 6.3	0 0.0	2 6.3	3 9.4
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	39 4.1	321 33.9	365 38.5	68 7.2	4 0.4	110 11.6
既婚(離別・死別)		209 100.0	12 5.7	69 33.0	51 24.4	13 6.2	4 1.9	42 20.1	18 8.6
未婚		240 100.0	7 2.9	36 15.0	109 45.4	21 8.8	2 0.8	59 24.6	6 2.5
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	21 4.3	174 35.6	187 38.2	40 8.2	1 0.2	59 12.1	7 1.4
	夫のみ就業	226 100.0	11 4.9	69 30.5	90 39.8	16 7.1	2 0.9	29 12.8	9 4.0
	妻のみ就業	52 100.0	2 3.8	23 44.2	15 28.8	2 3.8	0 0.0	4 7.7	6 11.5
	ともに無職	163 100.0	5 3.1	47 28.8	68 41.7	10 6.1	1 0.6	18 11.0	14 8.6
	その他	14 100.0	0 0.0	5 35.7	5 35.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 28.6

問2 あなたは、次の(1)~(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(5) 政治の場で

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1399 100.0	378 27.0	592 42.3	179 12.8	19 1.4	6 0.4	161 11.5	64 4.6
性別	男性	610 100.0	117 19.2	264 43.3	118 19.3	15 2.5	6 1.0	71 11.6	19 3.1
	女性	786 100.0	261 33.2	328 41.7	61 7.8	4 0.5	0 0.0	89 11.3	43 5.5
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18~19歳	25 100.0	7 28.0	9 36.0	7 28.0	0 0.0	0 0.0	2 8.0	0 0.0
	20代	111 100.0	26 23.4	52 46.8	17 15.3	2 1.8	0 0.0	13 11.7	1 0.9
	30代	196 100.0	56 28.6	81 41.3	20 10.2	6 3.1	4 2.0	29 14.8	0 0.0
	40代	216 100.0	54 25.0	100 46.3	33 15.3	6 2.8	1 0.5	21 9.7	1 0.5
	50代	242 100.0	86 35.5	103 42.6	26 10.7	3 1.2	0 0.0	20 8.3	4 1.7
	60代	321 100.0	92 28.7	146 45.5	39 12.1	2 0.6	0 0.0	29 9.0	13 4.0
	70代以上	285 100.0	56 19.6	101 35.4	37 13.0	0 0.0	1 0.4	47 16.5	43 15.1
職業	フルタイム	539 100.0	143 26.5	248 46.0	68 12.6	14 2.6	4 0.7	56 10.4	6 1.1
	パートタイム	201 100.0	60 29.9	84 41.8	24 11.9	1 0.5	1 0.5	24 11.9	7 3.5
	自営業主	82 100.0	14 17.1	39 47.6	17 20.7	2 2.4	0 0.0	6 7.3	4 4.9
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	17 33.3	22 43.1	5 9.8	0 0.0	0 0.0	6 11.8	1 2.0
	内職	9 100.0	0 0.0	4 44.4	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2 22.2	2 22.2
	無職	262 100.0	59 22.5	94 35.9	34 13.0	1 0.4	1 0.4	41 15.6	32 12.2
	家事専業	176 100.0	62 35.2	69 39.2	16 9.1	0 0.0	0 0.0	21 11.9	8 4.5
	学生	37 100.0	12 32.4	15 40.5	8 21.6	0 0.0	0 0.0	2 5.4	0 0.0
	その他	32 100.0	9 28.1	14 43.8	4 12.5	1 3.1	0 0.0	2 6.3	2 6.3
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	258 27.2	423 44.6	116 12.2	9 0.9	1 0.1	98 10.3
既婚(離別・死別)		209 100.0	65 31.1	71 34.0	21 10.0	5 2.4	3 1.4	27 12.9	17 8.1
未婚		240 100.0	55 22.9	98 40.8	42 17.5	5 2.1	2 0.8	36 15.0	2 0.8
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	134 27.4	242 49.5	57 11.7	6 1.2	0 0.0	43 8.8	7 1.4
	夫のみ就業	226 100.0	72 31.9	91 40.3	27 11.9	3 1.3	1 0.4	25 11.1	7 3.1
	妻のみ就業	52 100.0	16 30.8	17 32.7	9 17.3	0 0.0	0 0.0	4 7.7	6 11.5
	ともに無職	163 100.0	31 19.0	67 41.1	22 13.5	0 0.0	0 0.0	25 15.3	18 11.0
	その他	14 100.0	3 21.4	5 35.7	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 7.1	4 28.6

問2 あなたは、次の(1)~(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(6) 法律や制度の上で

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1399 100.0	137 9.8	453 32.4	437 31.2	63 4.5	15 1.1	221 15.8	73 5.2
性別	男性	610 100.0	29 4.8	176 28.9	244 40.0	50 8.2	12 2.0	80 13.1	19 3.1
	女性	786 100.0	108 13.7	276 35.1	193 24.6	13 1.7	3 0.4	141 17.9	52 6.6
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18~19歳	25 100.0	3 12.0	4 16.0	8 32.0	5 20.0	0 0.0	5 20.0	0 0.0
	20代	111 100.0	11 9.9	23 20.7	45 40.5	7 6.3	3 2.7	17 15.3	5 4.5
	30代	196 100.0	25 12.8	53 27.0	52 26.5	19 9.7	7 3.6	36 18.4	4 2.0
	40代	216 100.0	19 8.8	78 36.1	75 34.7	11 5.1	4 1.9	27 12.5	2 0.9
	50代	242 100.0	25 10.3	103 42.6	63 26.0	16 6.6	1 0.4	30 12.4	4 1.7
	60代	321 100.0	32 10.0	120 37.4	106 33.0	5 1.6	0 0.0	44 13.7	14 4.4
	70代以上	285 100.0	21 7.4	72 25.3	88 30.9	8 0.0	0 0.0	62 21.8	42 14.7
職業	フルタイム	539 100.0	55 10.2	184 34.1	172 31.9	38 7.1	10 1.9	70 13.0	10 1.9
	パートタイム	201 100.0	25 12.4	70 34.8	59 29.4	5 2.5	1 0.5	34 16.9	7 3.5
	自営業主	82 100.0	4 4.9	24 29.3	38 46.3	5 6.1	1 1.2	6 7.3	4 4.9
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	4 7.8	20 39.2	14 27.5	1 2.0	0 0.0	11 21.6	1 2.0
	内職	9 100.0	0 0.0	0 0.0	3 33.3	3 0.0	0 0.0	2 22.2	4 44.4
	無職	262 100.0	20 7.6	67 25.6	86 32.8	6 2.3	1 0.4	50 19.1	32 12.2
	家事専業	176 100.0	23 13.1	61 34.7	40 22.7	3 1.7	0 0.0	39 22.2	10 5.7
	学生	37 100.0	3 8.1	9 24.3	15 40.5	4 10.8	1 2.7	5 13.5	0 0.0
	その他	32 100.0	3 9.4	15 46.9	6 18.8	0 0.0	1 3.1	4 12.5	3 9.4
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	95 10.0	329 34.7	304 32.1	34 3.6	5 0.5	134 14.1
既婚(離別・死別)		209 100.0	20 9.6	69 33.0	49 23.4	7 3.3	4 1.9	40 19.1	20 9.6
未婚		240 100.0	22 9.2	55 22.9	84 35.0	22 9.2	6 2.5	47 19.6	4 1.7
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	55 11.2	188 38.4	152 31.1	23 4.7	3 0.6	56 11.5	12 2.5
	夫のみ就業	226 100.0	22 9.7	78 34.5	75 33.2	10 4.4	1 0.4	32 14.2	8 3.5
	妻のみ就業	52 100.0	6 11.5	16 30.8	17 32.7	1 1.9	0 0.0	6 11.5	6 11.5
	ともに無職	163 100.0	12 7.4	39 23.9	56 34.4	0 0.0	1 0.6	39 23.9	16 9.8
	その他	14 100.0	0 0.0	6 42.9	3 21.4	0 0.0	0 0.0	1 7.1	4 28.6

問2 あなたは、次の(1)~(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(7) 社会通念・慣習・しきたりなどで

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1399 100.0	263 18.8	688 49.2	185 13.2	36 2.6	7 0.5	154 11.0	66 4.7
性別	男性	610 100.0	79 13.0	317 52.0	110 18.0	24 3.9	5 0.8	60 9.8	15 2.5
	女性	786 100.0	184 23.4	371 47.2	74 9.4	12 1.5	2 0.3	94 12.0	49 6.2
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18~19歳	25 100.0	7 28.0	10 40.0	5 20.0	2 8.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0
	20代	111 100.0	14 12.6	41 36.9	24 21.6	7 6.3	0 0.0	23 20.7	2 1.8
	30代	196 100.0	38 19.4	88 44.9	32 16.3	4 2.0	4 2.0	28 14.3	2 1.0
	40代	216 100.0	45 20.8	103 47.7	34 15.7	8 3.7	2 0.9	23 10.6	1 0.5
	50代	242 100.0	70 28.9	120 49.6	20 8.3	9 3.7	0 0.0	18 7.4	5 2.1
	60代	321 100.0	54 16.8	193 60.1	35 10.9	4 1.2	0 0.0	24 7.5	11 3.4
	70代以上	285 100.0	34 11.9	133 46.7	35 12.3	2 0.7	1 0.4	37 13.0	43 15.1
職業	フルタイム	539 100.0	111 20.6	259 48.1	75 13.9	24 4.5	5 0.9	60 11.1	5 0.9
	パートタイム	201 100.0	40 19.9	109 54.2	24 11.9	0 0.0	0 0.0	21 10.4	7 3.5
	自営業主	82 100.0	10 12.2	43 52.4	17 20.7	2 2.4	0 0.0	7 8.5	3 3.7
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	10 19.6	26 51.0	6 11.8	2 3.9	0 0.0	6 11.8	1 2.0
	内職	9 100.0	1 11.1	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2 22.2	3 33.3
	無職	262 100.0	39 14.9	123 46.9	32 12.2	3 1.1	2 0.8	29 11.1	34 13.0
	家事専業	176 100.0	38 21.6	87 49.4	18 10.2	2 1.1	0 0.0	23 13.1	8 4.5
	学生	37 100.0	8 21.6	14 37.8	9 24.3	2 5.4	0 0.0	4 10.8	0 0.0
	その他	32 100.0	5 15.6	19 59.4	2 6.3	1 3.1	0 0.0	2 6.3	3 9.4
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	186 19.6	506 53.4	115 12.1	21 2.2	2 0.2	77 8.1
既婚(離別・死別)		209 100.0	42 20.1	84 40.2	23 11.0	4 1.9	3 1.4	33 15.8	20 9.6
未婚		240 100.0	35 14.6	98 40.8	47 19.6	11 4.6	2 0.8	44 18.3	3 1.3
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	109 22.3	261 53.4	62 12.7	13 2.7	0 0.0	37 7.6	7 1.4
	夫のみ就業	226 100.0	48 21.2	118 52.2	28 12.4	4 1.8	1 0.4	21 9.3	6 2.7
	妻のみ就業	52 100.0	8 15.4	31 59.6	3 5.8	1 1.9	0 0.0	2 3.8	7 13.5
	ともに無職	163 100.0	19 11.7	90 55.2	20 12.3	1 0.6	1 0.6	16 9.8	16 9.8
	その他	14 100.0	1 7.1	5 35.7	1 7.1	2 14.3	0 0.0	1 7.1	4 28.6

問2 あなたは、次の(1)~(8)の場面で男性と女性は平等に扱われていると思いますか。(それぞれ1つに○)

(8) 社会全体で

		調査数	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答
全体		1399 100.0	129 9.2	785 56.1	218 15.6	47 3.4	11 0.8	150 10.7	59 4.2
性別	男性	610 100.0	44 7.2	320 52.5	139 22.8	31 5.1	10 1.6	53 8.7	13 2.1
	女性	786 100.0	85 10.8	465 59.2	79 10.1	16 2.0	1 0.1	97 12.3	43 5.5
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18~19歳	25 100.0	6 24.0	12 48.0	5 20.0	2 8.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	111 100.0	4 3.6	58 52.3	24 21.6	10 9.0	0 0.0	14 12.6	1 0.9
	30代	196 100.0	20 10.2	110 56.1	33 16.8	8 4.1	5 2.6	19 9.7	1 0.5
	40代	216 100.0	25 11.6	115 53.2	38 17.6	7 3.2	4 1.9	22 10.2	5 2.3
	50代	242 100.0	27 11.2	161 66.5	23 9.5	8 3.3	0 0.0	19 7.9	4 1.7
	60代	321 100.0	26 8.1	199 62.0	50 15.6	6 1.9	0 0.0	29 9.0	11 3.4
	70代以上	285 100.0	20 7.0	130 45.6	45 15.8	6 2.1	2 0.7	47 16.5	35 12.3
職業	フルタイム	539 100.0	55 10.2	310 57.5	85 15.8	24 4.5	8 1.5	48 8.9	9 1.7
	パートタイム	201 100.0	19 9.5	120 59.7	32 15.9	2 1.0	0 0.0	22 10.9	6 3.0
	自営業主	82 100.0	9 11.0	38 46.3	19 23.2	5 6.1	0 0.0	6 7.3	5 6.1
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	2 3.9	36 70.6	5 9.8	0 0.0	0 0.0	6 11.8	2 3.9
	内職	9 100.0	0 0.0	3 33.3	2 22.2	0 0.0	0 0.0	3 33.3	1 11.1
	無職	262 100.0	20 7.6	128 48.9	41 15.6	7 2.7	2 0.8	38 14.5	26 9.9
	家事専業	176 100.0	16 9.1	108 61.4	20 11.4	3 1.7	0 0.0	23 13.1	6 3.4
	学生	37 100.0	5 13.5	18 48.6	10 27.0	3 8.1	0 0.0	1 2.7	0 0.0
	その他	32 100.0	3 9.4	19 59.4	2 6.3	3 9.4	1 3.1	2 6.3	2 6.3
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	78 8.2	576 60.8	140 14.8	22 2.3	4 0.4	94 9.9
既婚(離別・死別)		209 100.0	30 14.4	90 43.1	26 12.4	10 4.8	3 1.4	31 14.8	19 9.1
未婚		240 100.0	21 8.8	119 49.6	52 21.7	15 6.3	4 1.7	25 10.4	4 1.7
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	50 10.2	303 62.0	69 14.1	12 2.5	2 0.4	44 9.0	9 1.8
	夫のみ就業	226 100.0	18 8.0	147 65.0	33 14.6	5 2.2	1 0.4	18 8.0	4 1.8
	妻のみ就業	52 100.0	4 7.7	32 61.5	6 11.5	1 1.9	0 0.0	3 5.8	6 11.5
	ともに無職	163 100.0	5 3.1	84 51.5	31 19.0	3 1.8	1 0.6	28 17.2	11 6.7
	その他	14 100.0	0 0.0	8 57.1	1 7.1	1 7.1	0 0.0	1 7.1	3 21.4



【問2で1または2に○をつけた方に伺います】

問3 男性が優遇されている原因は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

		該当調査数	社会通念や慣習やしきたりなどの中には、男性優位にはたらいているものが多いから	日本の社会は仕事優先、企業中心の考え方が強く、それを支えているのは男性だという意識が強いから	男女平等を進めているという男性の意識がうすいから	男女平等を進めているという女性の意識がうすいから	男女の差別を人権問題としてとらえる意識がうすいから	女性の能力を發揮できる環境や機会が十分でないから	能力を發揮している女性を適正に評価する仕組みが十分でないから	専業主婦に有利な税制や年金制度が男女の役割分担を助長しているから	育児、介護などを男女が共に担うための体制やサービスが充実していないから	女性の意欲や能力が男性に比べて劣っていると考える人がいるから	その他	わからない
全体		1205 100.0	826 68.5	795 66.0	472 39.2	170 14.1	338 28.0	483 40.1	461 38.3	169 14.0	585 48.5	274 22.7	60 5.0	17 1.4
性別	男性	501 100.0	344 68.7	318 63.5	183 36.5	64 12.8	131 26.1	205 40.9	183 36.5	61 12.2	206 41.1	107 21.4	25 5.0	9 1.8
	女性	703 100.0	481 68.4	476 67.7	288 41.0	105 14.9	207 29.4	277 39.4	277 39.4	107 15.2	379 53.9	166 23.6	35 5.0	8 1.1
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	20 100.0	11 55.0	12 60.0	7 35.0	1 5.0	6 30.0	9 45.0	10 50.0	2 10.0	10 50.0	10 50.0	0 0.0	0 0.0
	20代	88 100.0	49 55.7	52 59.1	33 37.5	6 6.8	16 18.2	34 38.6	27 30.7	15 17.0	48 54.5	17 19.3	6 6.8	1 1.1
	30代	174 100.0	113 64.9	101 58.0	64 36.8	17 9.8	33 19.0	64 36.8	48 27.6	26 14.9	92 52.9	32 18.4	10 5.7	1 0.6
	40代	187 100.0	127 67.9	109 58.3	65 34.8	22 11.8	42 22.5	61 32.6	70 37.4	28 15.0	86 46.0	36 19.3	7 3.7	3 1.6
	50代	217 100.0	159 73.3	158 72.8	99 45.6	36 16.6	69 31.8	90 41.5	95 43.8	36 16.6	112 51.6	55 25.3	10 4.6	0 0.0
	60代	290 100.0	213 73.4	204 70.3	118 40.7	42 14.5	104 35.9	125 43.1	122 42.1	39 13.4	132 45.5	68 23.4	14 4.8	5 1.7
	70代以上	228 100.0	154 67.5	158 69.3	85 37.3	46 20.2	68 29.8	99 43.4	88 38.6	23 10.1	104 45.6	56 24.6	13 5.7	7 3.1
職業	フルタイム	462 100.0	319 69.0	284 61.5	182 39.4	58 12.6	102 22.1	162 35.1	160 34.6	74 16.0	221 47.8	91 19.7	25 5.4	4 0.9
	パートタイム	182 100.0	133 73.1	124 68.1	65 35.7	17 9.3	44 24.2	67 36.8	69 37.9	21 11.5	92 50.5	43 23.6	5 2.7	5 2.7
	自営業主	69 100.0	47 68.1	51 73.9	28 40.6	10 14.5	19 27.5	26 37.7	32 46.4	15 21.7	28 40.6	12 17.4	5 7.2	0 0.0
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	46 100.0	32 69.6	30 65.2	24 52.2	11 23.9	17 37.0	20 43.5	13 28.3	6 13.0	22 47.8	8 17.4	6 13.0	1 2.2
	内職	5 100.0	4 80.0	3 60.0	1 20.0	1 40.0	2 20.0	1 100.0	5 60.0	3 0.0	4 80.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0
	無職	218 100.0	150 68.8	152 69.7	74 33.9	40 18.3	76 34.9	95 43.6	89 40.8	21 9.6	102 46.8	57 26.1	10 4.6	4 1.8
	家事専業	160 100.0	103 64.4	108 67.5	76 47.5	26 16.3	55 34.4	77 48.1	67 41.9	25 15.6	81 50.6	45 28.1	3 1.9	3 1.9
	学生	29 100.0	17 58.6	17 58.6	12 41.4	1 3.4	11 37.9	16 55.2	11 37.9	4 13.8	15 51.7	12 41.4	1 3.4	0 0.0
	その他	27 100.0	19 70.4	20 74.1	8 29.6	5 18.5	11 40.7	12 44.4	15 55.6	3 11.1	17 63.0	3 11.1	4 14.8	0 0.0
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	850 100.0	599 70.5	567 66.7	337 39.6	116 13.6	241 28.4	341 40.1	324 38.1	111 13.1	413 48.6	192 22.6	41 4.8
既婚(離別・死別)		167 100.0	115 68.9	118 70.7	65 38.9	32 19.2	50 29.9	67 40.1	74 44.3	32 19.2	81 48.5	44 26.3	7 4.2	1 0.6
未婚		188 100.0	112 59.6	110 58.5	70 37.2	22 11.7	47 25.0	75 39.9	63 33.5	26 13.8	91 48.4	38 20.2	12 6.4	1 0.5
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	446 100.0	312 70.0	296 66.4	183 41.0	53 11.9	121 27.1	156 35.0	167 37.4	66 14.8	221 49.6	98 22.0	23 5.2	5 1.1
	夫のみ就業	206 100.0	140 68.0	132 64.1	82 39.8	24 11.7	53 25.7	97 47.1	82 39.8	28 13.6	91 44.2	46 22.3	9 4.4	6 2.9
	妻のみ就業	43 100.0	38 88.4	33 76.7	17 39.5	5 11.6	13 30.2	19 44.2	18 41.9	6 14.0	24 55.8	12 27.9	2 4.7	0 0.0
	ともに無職	142 100.0	101 71.1	97 68.3	50 35.2	30 21.1	49 34.5	61 43.0	51 35.9	9 6.3	69 48.6	32 22.5	5 3.5	3 2.1
	その他	10 100.0	7 70.0	7 70.0	4 40.0	3 30.0	4 40.0	5 50.0	5 50.0	2 20.0	6 60.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0

【問2で1または2に○をつけた方に伺います】

問3 男性が優遇されている原因は何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

(つづき)		該 当 調 査 数	無 回 答
全 体		1205 100.0	42 3.5
性 別	男性	501 100.0	17 3.4
	女性	703 100.0	25 3.6
	その他	0 0.0	0 0.0
年 代	18～19歳	20 100.0	1 5.0
	20代	88 100.0	1 1.1
	30代	174 100.0	7 4.0
	40代	187 100.0	7 3.7
	50代	217 100.0	3 1.4
	60代	290 100.0	12 4.1
	70代以上	228 100.0	11 4.8
職 業	フルタイム	462 100.0	17 3.7
	パートタイム	182 100.0	6 3.3
	自営業主	69 100.0	3 4.3
	家族従業者(家族が 営む自営業に従事)	46 100.0	0 0.0
	内職	5 100.0	0 0.0
	無職	218 100.0	9 4.1
	家事専業	160 100.0	4 2.5
	学生	29 100.0	1 3.4
	その他	27 100.0	2 7.4
未 既 婚	既婚(事実婚などを 含む)	850 100.0	23 2.7
	既婚(離別・死別)	167 100.0	12 7.2
	未婚	188 100.0	7 3.7
夫 婦 の 就 業 タ イ プ	共働き(パート・内職 などを含む)	446 100.0	13 2.9
	夫のみ就業	206 100.0	3 1.5
	妻のみ就業	43 100.0	1 2.3
	ともに無職	142 100.0	6 4.2
	その他	10 100.0	0 0.0

【問2で1または2に○をつけた方に伺います】

問4 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたの考え方は次のどれにあたりますか。次の中から選んでください。(1つに○)

		調査数	同感するほう	同感しないほう	どちらともいえない	わからない	無回答
全体		1399 100.0	181 12.9	576 41.2	564 40.3	21 1.5	57 4.1
性別	男性	610 100.0	95 15.6	244 40.0	239 39.2	10 1.6	22 3.6
	女性	786 100.0	86 10.9	332 42.2	324 41.2	11 1.4	33 4.2
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	2 8.0	16 64.0	7 28.0	0 0.0	0 0.0
	20代	111 100.0	9 8.1	59 53.2	40 36.0	0 0.0	3 2.7
	30代	196 100.0	24 12.2	86 43.9	80 40.8	1 0.5	5 2.6
	40代	216 100.0	20 9.3	100 46.3	86 39.8	4 1.9	6 2.8
	50代	242 100.0	31 12.8	102 42.1	96 39.7	4 1.7	9 3.7
	60代	321 100.0	38 11.8	126 39.3	140 43.6	4 1.2	13 4.0
	70代以上	285 100.0	57 20.0	86 30.2	115 40.4	8 2.8	19 6.7
職業	フルタイム	539 100.0	50 9.3	260 48.2	204 37.8	7 1.3	18 3.3
	パートタイム	201 100.0	21 10.4	83 41.3	86 42.8	3 1.5	8 4.0
	自営業主	82 100.0	17 20.7	31 37.8	31 37.8	0 0.0	3 3.7
	家族従業者(家族が 営む自営業に従事)	51 100.0	7 13.7	18 35.3	25 49.0	0 0.0	1 2.0
	内職	9 100.0	0 0.0	5 55.6	4 44.4	0 0.0	0 0.0
	無職	262 100.0	43 16.4	90 34.4	104 39.7	6 2.3	19 7.3
	家事専業	176 100.0	35 19.9	45 25.6	87 49.4	4 2.3	5 2.8
	学生	37 100.0	4 10.8	24 64.9	9 24.3	0 0.0	0 0.0
	その他	32 100.0	3 9.4	15 46.9	13 40.6	1 3.1	0 0.0
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	132 13.9	386 40.7	377 39.8	14 1.5
既婚(離別・死別)		209 100.0	28 13.4	81 38.8	89 42.6	4 1.9	7 3.3
未婚		240 100.0	21 8.8	109 45.4	98 40.8	3 1.3	9 3.8
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	44 9.0	237 48.5	186 38.0	5 1.0	17 3.5
	夫のみ就業	226 100.0	45 19.9	72 31.9	99 43.8	3 1.3	7 3.1
	妻のみ就業	52 100.0	9 17.3	26 50.0	15 28.8	1 1.9	1 1.9
	ともに無職	163 100.0	31 19.0	48 29.4	67 41.1	4 2.5	13 8.0
	その他	14 100.0	1 7.1	3 21.4	9 64.3	1 7.1	0 0.0

現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○)

(1) 食事の支度

		該当調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		948 100.0	703 74.2	152 16.0	40 4.2	10 1.1	9 0.9	15 1.6	19 2.0
性別	男性	434 100.0	305 70.3	80 18.4	24 5.5	7 1.6	5 1.2	6 1.4	7 1.6
	女性	514 100.0	398 77.4	72 14.0	16 3.1	3 0.6	4 0.8	9 1.8	12 2.3
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	30 100.0	16 53.3	10 33.3	1 3.3	1 3.3	1 3.3	1 3.3	0 0.0
	30代	115 100.0	78 67.8	22 19.1	7 6.1	2 1.7	1 0.9	5 4.3	0 0.0
	40代	169 100.0	127 75.1	27 16.0	5 3.0	2 1.2	1 0.6	6 3.6	1 0.6
	50代	185 100.0	138 74.6	38 20.5	7 3.8	0 0.0	1 0.5	1 0.5	0 0.0
	60代	257 100.0	198 77.0	37 14.4	11 4.3	4 1.6	4 1.6	1 0.4	2 0.8
	70代以上	190 100.0	144 75.8	18 9.5	9 4.7	1 0.5	1 0.5	1 0.5	16 8.4
職業	フルタイム	354 100.0	234 66.1	79 22.3	20 5.6	5 1.4	4 1.1	11 3.1	1 0.3
	パートタイム	156 100.0	125 80.1	22 14.1	4 2.6	1 0.6	2 1.3	2 1.3	0 0.0
	自営業主	56 100.0	43 76.8	10 17.9	2 3.6	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	46 100.0	38 82.6	7 15.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.2	0 0.0
	内職	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無職	158 100.0	114 72.2	19 12.0	7 4.4	2 1.3	3 1.9	1 0.6	12 7.6
	家事専業	145 100.0	122 84.1	11 7.6	7 4.8	1 0.7	0 0.0	0 0.0	4 2.8
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	18 78.3	3 13.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 8.7
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	703 74.2	152 16.0	40 4.2	10 1.1	9 0.9	15 1.6
既婚(離別・死別)		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	342 69.9	103 21.1	21 4.3	6 1.2	3 0.6	13 2.7	1 0.2
	夫のみ就業	226 100.0	188 83.2	24 10.6	9 4.0	1 0.4	1 0.4	1 0.4	2 0.9
	妻のみ就業	52 100.0	36 69.2	8 15.4	2 3.8	2 3.8	4 7.7	0 0.0	0 0.0
	ともに無職	163 100.0	126 77.3	15 9.2	8 4.9	1 0.6	1 0.6	1 0.6	11 6.7
	その他	14 100.0	9 64.3	2 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4

現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○)

(2) 食事の後片付け、食器洗い

		該当調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		948 100.0	566 59.7	215 22.7	77 8.1	30 3.2	34 3.6	9 0.9	17 1.8
性別	男性	434 100.0	227 52.3	118 27.2	40 9.2	18 4.1	22 5.1	3 0.7	6 1.4
	女性	514 100.0	339 66.0	97 18.9	37 7.2	12 2.3	12 2.3	6 1.2	11 2.1
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	30 100.0	11 36.7	9 30.0	7 23.3	1 3.3	2 6.7	0 0.0	0 0.0
	30代	115 100.0	51 44.3	33 28.7	15 13.0	4 3.5	9 7.8	3 2.6	0 0.0
	40代	169 100.0	97 57.4	42 24.9	15 8.9	8 4.7	4 2.4	2 1.2	1 0.6
	50代	185 100.0	133 71.9	36 19.5	12 6.5	2 1.1	2 1.1	0 0.0	0 0.0
	60代	257 100.0	155 60.3	58 22.6	18 7.0	10 3.9	14 5.4	1 0.4	1 0.4
	70代以上	190 100.0	118 62.1	36 18.9	10 5.3	5 2.6	3 1.6	3 1.6	15 7.9
職業	フルタイム	354 100.0	181 51.1	93 26.3	42 11.9	17 4.8	19 5.4	2 0.6	0 0.0
	パートタイム	156 100.0	105 67.3	34 21.8	7 4.5	4 2.6	3 1.9	2 1.3	1 0.6
	自営業主	56 100.0	32 57.1	21 37.5	3 5.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	46 100.0	35 76.1	7 15.2	2 4.3	0 0.0	1 2.2	1 2.2	0 0.0
	内職	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無職	158 100.0	90 57.0	31 19.6	12 7.6	6 3.8	6 3.8	2 1.3	11 7.0
	家事専業	145 100.0	103 71.0	23 15.9	7 4.8	2 1.4	5 3.4	2 1.4	3 2.1
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	11 47.8	5 21.7	4 17.4	1 4.3	0 0.0	0 0.0	2 8.7
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	566 59.7	215 22.7	77 8.1	30 3.2	34 3.6	9 0.9
既婚(離別・死別)		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	271 55.4	127 26.0	52 10.6	17 3.5	16 3.3	5 1.0	1 0.2
	夫のみ就業	226 100.0	151 66.8	49 21.7	7 3.1	8 3.5	8 3.5	2 0.9	1 0.4
	妻のみ就業	52 100.0	31 59.6	8 15.4	6 11.5	2 3.8	5 9.6	0 0.0	0 0.0
	ともに無職	163 100.0	104 63.8	30 18.4	11 6.7	3 1.8	4 2.5	2 1.2	9 5.5
	その他	14 100.0	7 50.0	1 7.1	1 7.1	0 0.0	1 7.1	0 0.0	4 28.6

現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○)

(3) 掃除

		該当調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		948 100.0	561 59.2	211 22.3	92 9.7	16 1.7	36 3.8	9 0.9	23 2.4
性別	男性	434 100.0	226 52.1	103 23.7	55 12.7	12 2.8	24 5.5	5 1.2	9 2.1
	女性	514 100.0	335 65.2	108 21.0	37 7.2	4 0.8	12 2.3	4 0.8	14 2.7
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	30 100.0	14 46.7	9 30.0	4 13.3	2 6.7	1 3.3	0 0.0	0 0.0
	30代	115 100.0	55 47.8	32 27.8	19 16.5	1 0.9	5 4.3	3 2.6	0 0.0
	40代	169 100.0	93 55.0	43 25.4	19 11.2	2 1.2	8 4.7	2 1.2	2 1.2
	50代	185 100.0	129 69.7	39 21.1	12 6.5	3 1.6	0 0.0	1 0.5	1 0.5
	60代	257 100.0	154 59.9	53 20.6	25 9.7	5 1.9	14 5.4	0 0.0	6 2.3
	70代以上	190 100.0	114 60.0	35 18.4	13 6.8	3 1.6	8 4.2	3 1.6	14 7.4
職業	フルタイム	354 100.0	176 49.7	91 25.7	49 13.8	12 3.4	16 4.5	6 1.7	4 1.1
	パートタイム	156 100.0	105 67.3	38 24.4	6 3.8	0 0.0	3 1.9	1 0.6	3 1.9
	自営業主	56 100.0	35 62.5	12 21.4	8 14.3	0 0.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	46 100.0	40 87.0	5 10.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.2
	内職	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無職	158 100.0	88 55.7	33 20.9	15 9.5	3 1.9	8 5.1	2 1.3	9 5.7
	家事専業	145 100.0	100 69.0	22 15.2	11 7.6	1 0.7	7 4.8	0 0.0	4 2.8
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	9 39.1	8 34.8	3 13.0	0 0.0	1 4.3	0 0.0	2 8.7
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	561 59.2	211 22.3	92 9.7	16 1.7	36 3.8	9 0.9
既婚(離別・死別)		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	269 55.0	121 24.7	62 12.7	10 2.0	16 3.3	6 1.2	5 1.0
	夫のみ就業	226 100.0	161 71.2	41 18.1	12 5.3	2 0.9	7 3.1	0 0.0	3 1.3
	妻のみ就業	52 100.0	30 57.7	9 17.3	3 5.8	1 1.9	7 13.5	1 1.9	1 1.9
	ともに無職	163 100.0	93 57.1	36 22.1	15 9.2	3 1.8	5 3.1	2 1.2	9 5.5
	その他	14 100.0	6 42.9	4 28.6	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	3 21.4

現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○)

(4) 洗濯

		該当調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		948 100.0	679 71.6	140 14.8	59 6.2	23 2.4	20 2.1	9 0.9	18 1.9
性別	男性	434 100.0	291 67.1	70 16.1	38 8.8	11 2.5	13 3.0	5 1.2	6 1.4
	女性	514 100.0	388 75.5	70 13.6	21 4.1	12 2.3	7 1.4	4 0.8	12 2.3
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	30 100.0	16 53.3	6 20.0	6 20.0	2 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	115 100.0	66 57.4	25 21.7	10 8.7	7 6.1	5 4.3	2 1.7	0 0.0
	40代	169 100.0	116 68.6	24 14.2	17 10.1	2 1.2	4 2.4	4 2.4	2 1.2
	50代	185 100.0	145 78.4	30 16.2	5 2.7	3 1.6	0 0.0	2 1.1	0 0.0
	60代	257 100.0	188 73.2	38 14.8	13 5.1	7 2.7	7 2.7	0 0.0	4 1.6
	70代以上	190 100.0	146 76.8	17 8.9	8 4.2	2 1.1	4 2.1	1 0.5	12 6.3
職業	フルタイム	354 100.0	215 60.7	70 19.8	37 10.5	14 4.0	9 2.5	7 2.0	2 0.6
	パートタイム	156 100.0	125 80.1	25 16.0	2 1.3	0 0.0	2 1.3	0 0.0	2 1.3
	自営業主	56 100.0	43 76.8	9 16.1	4 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	46 100.0	43 93.5	1 2.2	1 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	内職	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無職	158 100.0	112 70.9	17 10.8	9 5.7	4 2.5	6 3.8	1 0.6	9 5.7
	家事専業	145 100.0	119 82.1	12 8.3	5 3.4	2 1.4	3 2.1	1 0.7	3 2.1
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	13 56.5	5 21.7	1 4.3	2 8.7	0 0.0	0 0.0	2 8.7
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	679 71.6	140 14.8	59 6.2	23 2.4	20 2.1	9 0.9
既婚(離別・死別)		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	329 67.3	87 17.8	41 8.4	15 3.1	8 1.6	7 1.4	2 0.4
	夫のみ就業	226 100.0	187 82.7	24 10.6	7 3.1	1 0.4	3 1.3	1 0.4	3 1.3
	妻のみ就業	52 100.0	31 59.6	10 19.2	2 3.8	3 5.8	5 9.6	0 0.0	1 1.9
	ともに無職	163 100.0	121 74.2	17 10.4	9 5.5	4 2.5	4 2.5	1 0.6	7 4.3
	その他	14 100.0	9 64.3	2 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4

現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○)

(5) 育児

		該当調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	同居の子どもや親がいない	無回答
全体		948 100.0	320 33.8	231 24.4	95 10.0	3 0.3	2 0.2	3 0.3	215 22.7	79 8.3
性別	男性	434 100.0	143 32.9	96 22.1	52 12.0	3 0.7	2 0.5	2 0.5	94 21.7	42 9.7
	女性	514 100.0	177 34.4	135 26.3	43 8.4	0 0.0	0 0.0	1 0.2	121 23.5	37 7.2
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	30 100.0	3 10.0	9 30.0	6 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 40.0	0 0.0
	30代	115 100.0	28 24.3	43 37.4	19 16.5	0 0.0	1 0.9	0 0.0	24 20.9	0 0.0
	40代	169 100.0	51 30.2	61 36.1	36 21.3	1 0.6	1 0.6	0 0.0	17 10.1	2 1.2
	50代	185 100.0	77 41.6	56 30.3	14 7.6	1 0.5	0 0.0	0 0.0	31 16.8	6 3.2
	60代	257 100.0	106 41.2	45 17.5	11 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	73 28.4	22 8.6
	70代以上	190 100.0	55 28.9	15 7.9	9 4.7	1 0.5	0 0.0	3 1.6	58 30.5	49 25.8
職業	フルタイム	354 100.0	112 31.6	101 28.5	53 15.0	2 0.6	2 0.6	0 0.0	78 22.0	6 1.7
	パートタイム	156 100.0	57 36.5	41 26.3	14 9.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	37 23.7	7 4.5
	自営業主	56 100.0	25 44.6	13 23.2	4 7.1	1 1.8	0 0.0	0 0.0	6 10.7	7 12.5
	家族従業者(家族が 営む自営業に従事)	46 100.0	19 41.3	12 26.1	5 10.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 15.2	3 6.5
	内職	5 100.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
	無職	158 100.0	37 23.4	21 13.3	10 6.3	0 0.0	0 0.0	2 1.3	50 31.6	38 24.1
	家事専業	145 100.0	56 38.6	37 25.5	6 4.1	0 0.0	0 0.0	1 0.7	30 20.7	15 10.3
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	10 43.5	4 17.4	2 8.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 21.7	2 8.7
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	320 33.8	231 24.4	95 10.0	3 0.3	2 0.2	3 0.3	215 22.7
既婚(離別・死別)		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	164 33.5	145 29.7	66 13.5	3 0.6	1 0.2	0 0.0	95 19.4	15 3.1
	夫のみ就業	226 100.0	86 38.1	62 27.4	18 8.0	0 0.0	1 0.4	0 0.0	48 21.2	11 4.9
	妻のみ就業	52 100.0	21 40.4	5 9.6	4 7.7	0 0.0	0 0.0	1 1.9	15 28.8	6 11.5
	ともに無職	163 100.0	43 26.4	18 11.0	7 4.3	0 0.0	0 0.0	2 1.2	54 33.1	39 23.9
	その他	14 100.0	5 35.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	6 42.9



現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○)

(6) 子どもの教育方針や進学目標を決める

		該当調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	同居の子どもや親がいない	無回答
全体		948 100.0	131 13.8	158 16.7	316 33.3	34 3.6	18 1.9	6 0.6	210 22.2	75 7.9
性別	男性	434 100.0	57 13.1	67 15.4	148 34.1	18 4.1	13 3.0	3 0.7	92 21.2	36 8.3
	女性	514 100.0	74 14.4	91 17.7	168 32.7	16 3.1	5 1.0	3 0.6	118 23.0	39 7.6
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	30 100.0	3 10.0	2 6.7	13 43.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 40.0	0 0.0
	30代	115 100.0	14 12.2	21 18.3	47 40.9	3 2.6	5 4.3	0 0.0	24 20.9	1 0.9
	40代	169 100.0	31 18.3	47 27.8	65 38.5	5 3.0	2 1.2	0 0.0	16 9.5	3 1.8
	50代	185 100.0	35 18.9	30 16.2	68 36.8	7 3.8	5 2.7	1 0.5	33 17.8	6 3.2
	60代	257 100.0	28 10.9	43 16.7	85 33.1	10 3.9	4 1.6	1 0.4	69 26.8	17 6.6
	70代以上	190 100.0	20 10.5	14 7.4	37 19.5	9 4.7	2 1.1	4 2.1	56 29.5	48 25.3
職業	フルタイム	354 100.0	51 14.4	62 17.5	135 38.1	10 2.8	11 3.1	0 0.0	77 21.8	8 2.3
	パートタイム	156 100.0	21 13.5	26 16.7	59 37.8	6 3.8	1 0.6	2 1.3	34 21.8	7 4.5
	自営業主	56 100.0	10 17.9	9 16.1	17 30.4	8 14.3	3 5.4	1 1.8	5 8.9	3 5.4
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	46 100.0	10 21.7	16 34.8	9 19.6	1 2.2	0 0.0	0 0.0	7 15.2	3 6.5
	内職	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
	無職	158 100.0	15 9.5	11 7.0	36 22.8	4 2.5	2 1.3	2 1.3	51 32.3	37 23.4
	家事専業	145 100.0	21 14.5	27 18.6	46 31.7	5 3.4	1 0.7	1 0.7	30 20.7	14 9.7
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	2 8.7	4 17.4	11 47.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 17.4	2 8.7
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	131 13.8	158 16.7	316 33.3	34 3.6	18 1.9	6 0.6	210 22.2
既婚(離別・死別)		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	78 16.0	96 19.6	180 36.8	19 3.9	9 1.8	1 0.2	92 18.8	14 2.9
	夫のみ就業	226 100.0	28 12.4	39 17.3	85 37.6	9 4.0	7 3.1	1 0.4	48 21.2	9 4.0
	妻のみ就業	52 100.0	8 15.4	3 5.8	17 32.7	2 3.8	0 0.0	2 3.8	13 25.0	7 13.5
	ともに無職	163 100.0	17 10.4	17 10.4	30 18.4	3 1.8	2 1.2	2 1.2	54 33.1	38 23.3
	その他	14 100.0	0 0.0	2 14.3	3 21.4	1 7.1	0 0.0	0 0.0	3 21.4	5 35.7

現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○)

(7) 保育園・幼稚園・学校行事やPTAへの参加

		該当調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	同居の子どもや親がいない	無回答
全体		948 100.0	315 33.2	184 19.4	109 11.5	20 2.1	20 2.1	4 0.4	208 21.9	88 9.3
性別	男性	434 100.0	105 24.2	85 19.6	73 16.8	16 3.7	13 3.0	2 0.5	96 22.1	44 10.1
	女性	514 100.0	210 40.9	99 19.3	36 7.0	4 0.8	7 1.4	2 0.4	112 21.8	44 8.6
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	20代	30 100.0	6 20.0	6 20.0	4 13.3	1 3.3	1 3.3	0 0.0	12 40.0	0 0.0
	30代	115 100.0	33 28.7	29 25.2	21 18.3	1 0.9	3 2.6	0 0.0	25 21.7	3 2.6
	40代	169 100.0	70 41.4	43 25.4	28 16.6	2 1.2	7 4.1	0 0.0	15 8.9	4 2.4
	50代	185 100.0	74 40.0	47 25.4	20 10.8	4 2.2	4 2.2	0 0.0	31 16.8	5 2.7
	60代	257 100.0	85 33.1	48 18.7	25 9.7	3 1.2	2 0.8	1 0.4	69 26.8	24 9.3
	70代以上	190 100.0	46 24.2	11 5.8	11 5.8	9 4.7	3 1.6	3 1.6	56 29.5	51 26.8
職業	フルタイム	354 100.0	103 29.1	78 22.0	62 17.5	9 2.5	15 4.2	0 0.0	78 22.0	9 2.5
	パートタイム	156 100.0	64 41.0	32 20.5	15 9.6	1 0.6	1 0.6	1 0.6	33 21.2	9 5.8
	自営業主	56 100.0	21 37.5	10 17.9	7 12.5	2 3.6	1 1.8	0 0.0	6 10.7	9 16.1
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	46 100.0	21 45.7	12 26.1	3 6.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 15.2	3 6.5
	内職	5 100.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
	無職	158 100.0	33 20.9	15 9.5	13 8.2	4 2.5	2 1.3	2 1.3	51 32.3	38 24.1
	家事専業	145 100.0	63 43.4	28 19.3	6 4.1	2 1.4	1 0.7	1 0.7	27 18.6	17 11.7
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	7 30.4	6 26.1	3 13.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	4 17.4	2 8.7
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	315 33.2	184 19.4	109 11.5	20 2.1	20 2.1	4 0.4	208 21.9
既婚(離別・死別)		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	172 35.2	114 23.3	70 14.3	9 1.8	12 2.5	0 0.0	93 19.0	19 3.9
	夫のみ就業	226 100.0	77 34.1	51 22.6	25 11.1	5 2.2	6 2.7	0 0.0	46 20.4	16 7.1
	妻のみ就業	52 100.0	21 40.4	1 1.9	6 11.5	1 1.9	1 1.9	2 3.8	14 26.9	6 11.5
	ともに無職	163 100.0	40 24.5	17 10.4	7 4.3	4 2.5	1 0.6	2 1.2	53 32.5	39 23.9
	その他	14 100.0	4 28.6	0 0.0	1 7.1	1 7.1	0 0.0	0 0.0	2 14.3	6 42.9

現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○)

(8) 自治会・町内会などの地域活動を行う

		該当調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		948 100.0	151 15.9	156 16.5	188 19.8	163 17.2	214 22.6	17 1.8	59 6.2
性別	男性	434 100.0	53 12.2	52 12.0	90 20.7	71 16.4	132 30.4	6 1.4	30 6.9
	女性	514 100.0	98 19.1	104 20.2	98 19.1	92 17.9	82 16.0	11 2.1	29 5.6
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	20代	30 100.0	1 3.3	2 6.7	9 30.0	8 26.7	7 23.3	1 3.3	2 6.7
	30代	115 100.0	21 18.3	19 16.5	23 20.0	15 13.0	27 23.5	4 3.5	6 5.2
	40代	169 100.0	33 19.5	34 20.1	38 22.5	27 16.0	30 17.8	5 3.0	2 1.2
	50代	185 100.0	38 20.5	43 23.2	37 20.0	30 16.2	34 18.4	1 0.5	2 1.1
	60代	257 100.0	33 12.8	40 15.6	50 19.5	54 21.0	65 25.3	1 0.4	14 5.4
	70代以上	190 100.0	24 12.6	18 9.5	31 16.3	29 15.3	51 26.8	5 2.6	32 16.8
職業	フルタイム	354 100.0	46 13.0	63 17.8	84 23.7	58 16.4	85 24.0	6 1.7	12 3.4
	パートタイム	156 100.0	32 20.5	31 19.9	27 17.3	30 19.2	27 17.3	4 2.6	5 3.2
	自営業主	56 100.0	9 16.1	8 14.3	15 26.8	12 21.4	9 16.1	1 1.8	2 3.6
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	46 100.0	15 32.6	6 13.0	8 17.4	8 17.4	8 17.4	0 0.0	1 2.2
	内職	5 100.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無職	158 100.0	17 10.8	13 8.2	25 15.8	27 17.1	48 30.4	3 1.9	25 15.8
	家事専業	145 100.0	24 16.6	30 20.7	27 18.6	20 13.8	32 22.1	3 2.1	9 6.2
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	6 26.1	3 13.0	2 8.7	5 21.7	4 17.4	0 0.0	3 13.0
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	151 15.9	156 16.5	188 19.8	163 17.2	214 22.6	17 1.8
既婚(離別・死別)		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	91 18.6	90 18.4	110 22.5	89 18.2	86 17.6	11 2.2	12 2.5
	夫のみ就業	226 100.0	29 12.8	42 18.6	47 20.8	28 12.4	65 28.8	2 0.9	13 5.8
	妻のみ就業	52 100.0	9 17.3	6 11.5	3 5.8	15 28.8	16 30.8	1 1.9	2 3.8
	ともに無職	163 100.0	19 11.7	17 10.4	26 16.0	29 17.8	45 27.6	3 1.8	24 14.7
	その他	14 100.0	2 14.3	1 7.1	1 7.1	2 14.3	2 14.3	0 0.0	6 42.9

現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○)

(9) 親の世話(介護をする)

		該当調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	同居の子どもや親がいない	無回答
全体		948 100.0	170 17.9	139 14.7	193 20.4	17 1.8	15 1.6	17 1.8	304 32.1	93 9.8
性別	男性	434 100.0	64 14.7	60 13.8	93 21.4	12 2.8	10 2.3	6 1.4	142 32.7	47 10.8
	女性	514 100.0	106 20.6	79 15.4	100 19.5	5 1.0	5 1.0	11 2.1	162 31.5	46 8.9
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	20代	30 100.0	0 0.0	2 6.7	9 30.0	0 0.0	0 0.0	1 3.3	17 56.7	1 3.3
	30代	115 100.0	9 7.8	6 5.2	33 28.7	2 1.7	2 1.7	6 5.2	53 46.1	4 3.5
	40代	169 100.0	25 14.8	20 11.8	63 37.3	1 0.6	1 0.6	4 2.4	48 28.4	7 4.1
	50代	185 100.0	41 22.2	47 25.4	38 20.5	7 3.8	4 2.2	3 1.6	42 22.7	3 1.6
	60代	257 100.0	62 24.1	48 18.7	37 14.4	6 2.3	6 2.3	2 0.8	76 29.6	20 7.8
	70代以上	190 100.0	33 17.4	16 8.4	13 6.8	1 0.5	2 1.1	1 0.5	68 35.8	56 29.5
職業	フルタイム	354 100.0	43 12.1	50 14.1	106 29.9	6 1.7	4 1.1	10 2.8	124 35.0	11 3.1
	パートタイム	156 100.0	28 17.9	24 15.4	35 22.4	3 1.9	3 1.9	2 1.3	53 34.0	8 5.1
	自営業主	56 100.0	14 25.0	15 26.8	6 10.7	3 5.4	2 3.6	1 1.8	7 12.5	8 14.3
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	46 100.0	19 41.3	7 15.2	7 15.2	1 2.2	0 0.0	0 0.0	6 13.0	6 13.0
	内職	5 100.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0	0 0.0
	無職	158 100.0	22 13.9	16 10.1	18 11.4	0 0.0	4 2.5	1 0.6	55 34.8	42 26.6
	家事専業	145 100.0	36 24.8	22 15.2	18 12.4	3 2.1	1 0.7	3 2.1	48 33.1	14 9.7
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	7 30.4	3 13.0	2 8.7	1 4.3	1 4.3	0 0.0	6 26.1	3 13.0
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	170 17.9	139 14.7	193 20.4	17 1.8	15 1.6	17 1.8	304 32.1
既婚(離別・死別)		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	84 17.2	83 17.0	127 26.0	11 2.2	6 1.2	10 2.0	148 30.3	20 4.1
	夫のみ就業	226 100.0	46 20.4	27 11.9	46 20.4	2 0.9	5 2.2	6 2.7	83 36.7	11 4.9
	妻のみ就業	52 100.0	12 23.1	6 11.5	6 11.5	1 1.9	2 3.8	0 0.0	19 36.5	6 11.5
	ともに無職	163 100.0	24 14.7	20 12.3	14 8.6	2 1.2	2 1.2	1 0.6	53 32.5	47 28.8
	その他	14 100.0	3 21.4	2 14.3	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 7.1	7 50.0

現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○)

(10) 家計を支える(生活費を稼ぐ)

		該当調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		948 100.0	36 3.8	26 2.7	160 16.9	255 26.9	410 43.2	3 0.3	58 6.1
性別	男性	434 100.0	19 4.4	12 2.8	71 16.4	106 24.4	196 45.2	2 0.5	28 6.5
	女性	514 100.0	17 3.3	14 2.7	89 17.3	149 29.0	214 41.6	1 0.2	30 5.8
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	20代	30 100.0	0 0.0	0 0.0	9 30.0	8 26.7	12 40.0	0 0.0	1 3.3
	30代	115 100.0	2 1.7	1 0.9	29 25.2	23 20.0	59 51.3	0 0.0	1 0.9
	40代	169 100.0	3 1.8	4 2.4	34 20.1	52 30.8	75 44.4	0 0.0	1 0.6
	50代	185 100.0	4 2.2	10 5.4	24 13.0	67 36.2	79 42.7	0 0.0	1 0.5
	60代	257 100.0	17 6.6	8 3.1	41 16.0	65 25.3	116 45.1	0 0.0	10 3.9
	70代以上	190 100.0	10 5.3	3 1.6	23 12.1	39 20.5	68 35.8	3 1.6	44 23.2
職業	フルタイム	354 100.0	14 4.0	12 3.4	93 26.3	98 27.7	133 37.6	0 0.0	4 1.1
	パートタイム	156 100.0	7 4.5	6 3.8	16 10.3	56 35.9	67 42.9	0 0.0	4 2.6
	自営業主	56 100.0	1 1.8	4 7.1	9 16.1	15 26.8	25 44.6	0 0.0	2 3.6
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	46 100.0	0 0.0	0 0.0	7 15.2	20 43.5	19 41.3	0 0.0	0 0.0
	内職	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	1 20.0
	無職	158 100.0	11 7.0	2 1.3	23 14.6	36 22.8	52 32.9	3 1.9	31 19.6
	家事専業	145 100.0	2 1.4	0 0.0	9 6.2	23 15.9	99 68.3	0 0.0	12 8.3
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	1 4.3	2 8.7	2 8.7	2 21.7	5 43.5	10 0.0	3 13.0
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	36 3.8	26 2.7	160 16.9	255 26.9	410 43.2	3 0.3
既婚(離別・死別)		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	14 2.9	21 4.3	121 24.7	180 36.8	146 29.9	0 0.0	7 1.4
	夫のみ就業	226 100.0	3 1.3	0 0.0	8 3.5	20 8.8	190 84.1	0 0.0	5 2.2
	妻のみ就業	52 100.0	11 21.2	4 7.7	12 23.1	10 19.2	12 23.1	0 0.0	3 5.8
	ともに無職	163 100.0	6 3.7	1 0.6	16 9.8	40 24.5	60 36.8	3 1.8	37 22.7
	その他	14 100.0	1 7.1	0 0.0	2 14.3	5 35.7	2 14.3	0 0.0	4 28.6

現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○)

(11) 日々の家計の管理をする

		該当調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		948 100.0	571 60.2	133 14.0	105 11.1	52 5.5	65 6.9	1 0.1	21 2.2
性別	男性	434 100.0	246 56.7	66 15.2	52 12.0	22 5.1	38 8.8	1 0.2	9 2.1
	女性	514 100.0	325 63.2	67 13.0	53 10.3	30 5.8	27 5.3	0 0.0	12 2.3
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	30 100.0	18 60.0	4 13.3	6 20.0	1 3.3	1 3.3	0 0.0	0 0.0
	30代	115 100.0	49 42.6	20 17.4	22 19.1	5 4.3	19 16.5	0 0.0	0 0.0
	40代	169 100.0	109 64.5	20 11.8	21 12.4	10 5.9	8 4.7	0 0.0	1 0.6
	50代	185 100.0	110 59.5	28 15.1	21 11.4	12 6.5	12 6.5	1 0.5	1 0.5
	60代	257 100.0	158 61.5	40 15.6	25 9.7	17 6.6	15 5.8	0 0.0	2 0.8
	70代以上	190 100.0	125 65.8	21 11.1	10 5.3	7 3.7	10 5.3	0 0.0	17 8.9
職業	フルタイム	354 100.0	206 58.2	51 14.4	52 14.7	17 4.8	25 7.1	1 0.3	2 0.6
	パートタイム	156 100.0	109 69.9	22 14.1	13 8.3	4 2.6	7 4.5	0 0.0	1 0.6
	自営業主	56 100.0	29 51.8	8 14.3	8 14.3	5 8.9	6 10.7	0 0.0	0 0.0
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	46 100.0	34 73.9	3 6.5	3 6.5	3 6.5	3 6.5	0 0.0	0 0.0
	内職	5 100.0	3 60.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無職	158 100.0	87 55.1	22 13.9	12 7.6	12 7.6	13 8.2	0 0.0	12 7.6
	家事専業	145 100.0	89 61.4	21 14.5	13 9.0	9 6.2	9 6.2	0 0.0	4 2.8
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	10 43.5	5 21.7	3 13.0	1 4.3	2 8.7	0 0.0	2 8.7
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	571 60.2	133 14.0	105 11.1	52 5.5	65 6.9	1 0.1
既婚(離別・死別)		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	296 60.5	70 14.3	69 14.1	23 4.7	28 5.7	1 0.2	2 0.4
	夫のみ就業	226 100.0	131 58.0	37 16.4	23 10.2	11 4.9	23 10.2	0 0.0	1 0.4
	妻のみ就業	52 100.0	33 63.5	5 9.6	6 11.5	2 3.8	4 7.7	0 0.0	2 3.8
	ともに無職	163 100.0	104 63.8	18 11.0	7 4.3	14 8.6	10 6.1	0 0.0	10 6.1
	その他	14 100.0	7 50.0	1 7.1	0 0.0	2 14.3	0 0.0	0 0.0	4 28.6

現在、配偶者(事実婚を含む)のいる方に伺います。 ※配偶者のいない方は問6へ

問5 あなたのご家庭では、次にあげる家庭での役割を、主にどなたが担っていますか。(それぞれ1つずつ○)

(12) 高額の商品や土地・家屋の購入を決める

		該当調査数	主に妻	主に妻だが、夫も分担	夫と妻が同程度	主に夫だが、妻も分担	主に夫	妻・夫以外	無回答
全体		948 100.0	41 4.3	42 4.4	401 42.3	157 16.6	260 27.4	5 0.5	42 4.4
性別	男性	434 100.0	27 6.2	18 4.1	197 45.4	73 16.8	99 22.8	2 0.5	18 4.1
	女性	514 100.0	14 2.7	24 4.7	204 39.7	84 16.3	161 31.3	3 0.6	24 4.7
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	30 100.0	1 3.3	1 3.3	15 50.0	5 16.7	8 26.7	0 0.0	0 0.0
	30代	115 100.0	5 4.3	8 7.0	46 40.0	20 17.4	35 30.4	0 0.0	1 0.9
	40代	169 100.0	9 5.3	10 5.9	80 47.3	29 17.2	40 23.7	0 0.0	1 0.6
	50代	185 100.0	5 2.7	4 2.2	76 41.1	32 17.3	68 36.8	0 0.0	0 0.0
	60代	257 100.0	12 4.7	11 4.3	129 50.2	36 14.0	60 23.3	2 0.8	7 2.7
	70代以上	190 100.0	9 4.7	8 4.2	53 27.9	35 18.4	49 25.8	3 1.6	33 17.4
職業	フルタイム	354 100.0	21 5.9	21 5.9	170 48.0	51 14.4	89 25.1	0 0.0	2 0.6
	パートタイム	156 100.0	5 3.2	8 5.1	72 46.2	25 16.0	41 26.3	2 1.3	3 1.9
	自営業主	56 100.0	3 5.4	2 3.6	17 30.4	17 30.4	16 28.6	0 0.0	1 1.8
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	46 100.0	0 0.0	2 4.3	14 30.4	11 23.9	19 41.3	0 0.0	0 0.0
	内職	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0
	無職	158 100.0	6 3.8	3 1.9	57 36.1	25 15.8	40 25.3	2 1.3	25 15.8
	家事専業	145 100.0	4 2.8	4 2.8	58 40.0	23 15.9	47 32.4	1 0.7	8 5.5
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	23 100.0	1 4.3	2 8.7	11 47.8	3 13.0	4 17.4	0 0.0	2 8.7
	未婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	41 4.3	42 4.4	401 42.3	157 16.6	260 27.4	5 0.5
既婚(離別・死別)		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	19 3.9	30 6.1	212 43.4	90 18.4	134 27.4	2 0.4	2 0.4
	夫のみ就業	226 100.0	11 4.9	5 2.2	104 46.0	30 13.3	71 31.4	0 0.0	5 2.2
	妻のみ就業	52 100.0	4 7.7	3 5.8	23 44.2	7 13.5	11 21.2	0 0.0	4 7.7
	ともに無職	163 100.0	7 4.3	3 1.8	55 33.7	29 17.8	42 25.8	3 1.8	24 14.7
	その他	14 100.0	0 0.0	0 0.0	6 42.9	1 7.1	2 14.3	0 0.0	5 35.7

問6 家庭における役割分担について、あなたの考えに近いものをお答えください。(1つに○)

		調査数	夫も妻も働き、両方で家事・育児・介護を分担する	夫も妻も働き、家事・育児・介護は主に妻が行う	夫も妻も働き、家事・育児・介護は主に夫が行う	夫が働き、妻が家事・育児・介護を行う	妻が働き、夫が家事・育児・介護を行う	その他	無回答
全体		1399 100.0	881 63.0	148 10.6	11 0.8	190 13.6	5 0.4	72 5.1	92 6.6
性別	男性	610 100.0	343 56.2	76 12.5	7 1.1	116 19.0	2 0.3	32 5.2	34 5.6
	女性	786 100.0	538 68.4	72 9.2	4 0.5	74 9.4	3 0.4	40 5.1	55 7.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	21 84.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	2 8.0
	20代	111 100.0	86 77.5	10 9.0	1 0.9	8 7.2	0 0.0	2 1.8	4 3.6
	30代	196 100.0	143 73.0	22 11.2	1 0.5	20 10.2	0 0.0	7 3.6	3 1.5
	40代	216 100.0	158 73.1	31 14.4	0 0.0	14 6.5	1 0.5	7 3.2	5 2.3
	50代	242 100.0	155 64.0	31 12.8	2 0.8	31 12.8	1 0.4	13 5.4	9 3.7
	60代	321 100.0	193 60.1	27 8.4	5 1.6	53 16.5	2 0.6	22 6.9	19 5.9
	70代以上	285 100.0	125 43.9	26 9.1	2 0.7	63 22.1	1 0.4	20 7.0	48 16.8
職業	フルタイム	539 100.0	379 70.3	68 12.6	2 0.4	52 9.6	1 0.2	23 4.3	14 2.6
	パートタイム	201 100.0	139 69.2	23 11.4	2 1.0	17 8.5	1 0.5	8 4.0	11 5.5
	自営業主	82 100.0	41 50.0	15 18.3	1 1.2	19 23.2	0 0.0	2 2.4	4 4.9
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	38 74.5	6 11.8	0 0.0	5 9.8	0 0.0	2 3.9	0 0.0
	内職	9 100.0	6 66.7	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0
	無職	262 100.0	122 46.6	18 6.9	3 1.1	53 20.2	2 0.8	25 9.5	39 14.9
	家事専業	176 100.0	103 58.5	11 6.3	0 0.0	39 22.2	1 0.6	8 4.5	14 8.0
	学生	37 100.0	30 81.1	3 8.1	0 0.0	1 2.7	0 0.0	1 2.7	2 5.4
	その他	32 100.0	17 53.1	3 9.4	3 9.4	2 6.3	0 0.0	2 6.3	5 15.6
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	565 59.6	126 13.3	6 0.6	152 16.0	2 0.2	46 4.9
既婚(離別・死別)		209 100.0	130 62.2	12 5.7	4 1.9	20 9.6	2 1.0	16 7.7	25 12.0
未婚		240 100.0	186 77.5	10 4.2	1 0.4	18 7.5	1 0.4	10 4.2	14 5.8
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	344 70.3	97 19.8	2 0.4	23 4.7	0 0.0	12 2.5	11 2.2
	夫のみ就業	226 100.0	110 48.7	14 6.2	1 0.4	76 33.6	0 0.0	15 6.6	10 4.4
	妻のみ就業	52 100.0	29 55.8	7 13.5	2 3.8	4 7.7	2 3.8	1 1.9	7 13.5
	ともに無職	163 100.0	74 45.4	6 3.7	0 0.0	47 28.8	0 0.0	17 10.4	19 11.7
	その他	14 100.0	7 50.0	1 7.1	1 7.1	1 7.1	0 0.0	1 7.1	3 21.4



問7 男性が「育児休業」や「介護休業」を取得することについて、どう思いますか。(1つに○)

		調査数	賛成する	反対する	どちらともいえない	無回答
全体		1399 100.0	934 66.8	47 3.4	389 27.8	29 2.1
性別	男性	610 100.0	397 65.1	25 4.1	180 29.5	8 1.3
	女性	786 100.0	537 68.3	22 2.8	207 26.3	20 2.5
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	21 84.0	0 0.0	3 12.0	1 4.0
	20代	111 100.0	95 85.6	0 0.0	12 10.8	4 3.6
	30代	196 100.0	146 74.5	5 2.6	45 23.0	0 0.0
	40代	216 100.0	134 62.0	6 2.8	75 34.7	1 0.5
	50代	242 100.0	169 69.8	7 2.9	61 25.2	5 2.1
	60代	321 100.0	208 64.8	13 4.0	98 30.5	2 0.6
	70代以上	285 100.0	160 56.1	16 5.6	94 33.0	15 5.3
職業	フルタイム	539 100.0	369 68.5	13 2.4	149 27.6	8 1.5
	パートタイム	201 100.0	138 68.7	2 1.0	58 28.9	3 1.5
	自営業主	82 100.0	49 59.8	9 11.0	23 28.0	1 1.2
	家族従業者(家族が 営む自営業に従事)	51 100.0	32 62.7	1 2.0	18 35.3	0 0.0
	内職	9 100.0	5 55.6	1 11.1	3 33.3	0 0.0
	無職	262 100.0	169 64.5	8 3.1	72 27.5	13 5.0
	家事専業	176 100.0	117 66.5	9 5.1	49 27.8	1 0.6
	学生	37 100.0	31 83.8	0 0.0	5 13.5	1 2.7
	その他	32 100.0	19 59.4	2 6.3	10 31.3	1 3.1
	未既婚	948 100.0	628 66.2	36 3.8	272 28.7	12 1.3
既婚(事実婚などを 含む)	209 100.0	125 59.8	7 3.3	67 32.1	10 4.8	
既婚(離別・死別)	240 100.0	181 75.4	4 1.7	49 20.4	6 2.5	
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	334 68.3	15 3.1	138 28.2	2 0.4
	夫のみ就業	226 100.0	142 62.8	9 4.0	72 31.9	3 1.3
	妻のみ就業	52 100.0	34 65.4	4 7.7	14 26.9	0 0.0
	ともに無職	163 100.0	109 66.9	7 4.3	43 26.4	4 2.5
	その他	14 100.0	6 42.9	1 7.1	5 35.7	2 14.3

問8 家庭における役割分担について、あなたの考えに近いものをお答えください。(3つまでに○)

		調査数	家事・育児などに参加する男性自身の抵抗感をなくす	女性が家事・育児などに参加することについての、女性の抵抗感をなくす	夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかる	年配層やまわりの人が、夫婦の役割分担などについて当事者の考え方を尊重する	社会の中で、男性による家事・育児などについて、その評価を高める	上司や周囲の理解を進める	男性による家事・育児などについて、職場における	労働時間短縮や休暇制度、在宅勤務といったテレワークなどの多様な働き方を普及することで、仕事以外の時間をより多く持つようになる	相談窓口の設置、技能の研修を行う	男性の家事・育児などについて、啓発や情報提供、	男性が家事・育児などを行うための、仲間（ネットワーク）作りを進める	その他	無回答
全体		1399 100.0	603 43.1	115 8.2	627 44.8	345 24.7	412 29.4	562 40.2	388 27.7	148 10.6	90 6.4	41 2.9	111 7.9		
性別	男性	610 100.0	230 37.7	52 8.5	293 48.0	121 19.8	197 32.3	225 36.9	179 29.3	76 12.5	44 7.2	14 2.3	47 7.7		
	女性	786 100.0	372 47.3	62 7.9	332 42.2	222 28.2	215 27.4	337 42.9	209 26.6	72 9.2	46 5.9	27 3.4	63 8.0		
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
年代	18～19歳	25 100.0	15 60.0	2 8.0	10 40.0	7 28.0	5 20.0	12 48.0	8 32.0	2 8.0	3 12.0	0 0.0	2 8.0		
	20代	111 100.0	40 36.0	7 6.3	39 35.1	29 26.1	33 29.7	54 48.6	30 27.0	12 10.8	12 10.8	1 0.9	14 12.6		
	30代	196 100.0	87 44.4	21 10.7	73 37.2	51 26.0	74 37.8	83 42.3	60 30.6	15 7.7	15 7.7	7 3.6	13 6.6		
	40代	216 100.0	80 37.0	15 6.9	80 37.0	46 21.3	64 29.6	88 40.7	52 24.1	24 11.1	14 6.5	12 5.6	16 7.4		
	50代	242 100.0	114 47.1	19 7.9	95 39.3	50 20.7	75 31.0	111 45.9	83 34.3	29 12.0	15 6.2	9 3.7	14 5.8		
	60代	321 100.0	149 46.4	28 8.7	169 52.6	79 24.6	105 32.7	131 40.8	89 27.7	38 11.8	10 3.1	8 2.5	18 5.6		
	70代以上	285 100.0	116 40.7	23 8.1	160 56.1	82 28.8	56 19.6	82 28.8	66 23.2	28 9.8	20 7.0	4 1.4	33 11.6		
職業	フルタイム	539 100.0	218 40.4	50 9.3	205 38.0	124 23.0	172 31.9	240 44.5	162 30.1	56 10.4	41 7.6	18 3.3	42 7.8		
	パートタイム	201 100.0	90 44.8	16 8.0	95 47.3	51 25.4	61 30.3	89 44.3	57 28.4	16 8.0	10 5.0	4 2.0	12 6.0		
	自営業主	82 100.0	28 34.1	5 6.1	50 61.0	21 25.6	18 22.0	19 23.2	23 28.0	12 14.6	7 8.5	2 2.4	6 7.3		
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	19 37.3	2 3.9	25 49.0	13 25.5	11 21.6	17 33.3	10 19.6	1 2.0	2 3.9	2 3.9	6 11.8		
	内職	9 100.0	7 77.8	3 33.3	5 55.6	3 33.3	2 22.2	4 44.4	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	無職	262 100.0	115 43.9	23 8.8	129 49.2	67 25.6	73 27.9	96 36.6	63 24.0	26 9.9	13 5.0	8 3.1	26 9.9		
	家事専業	176 100.0	91 51.7	11 6.3	81 46.0	42 23.9	56 31.8	66 37.5	49 27.8	24 13.6	7 4.0	5 2.8	12 6.8		
	学生	37 100.0	20 54.1	2 5.4	15 40.5	12 32.4	8 21.6	19 51.4	10 27.0	7 18.9	6 16.2	1 2.7	2 5.4		
	その他	32 100.0	11 34.4	2 6.3	17 53.1	8 25.0	8 25.0	9 28.1	9 28.1	5 15.6	3 9.4	1 3.1	4 12.5		
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	411 43.4	71 7.5	437 46.1	226 23.8	299 31.5	384 40.5	269 28.4	89 9.4	50 5.3	24 2.5	73 7.7	
既婚(離別・死別)		209 100.0	86 41.1	20 9.6	93 44.5	56 26.8	43 20.6	78 37.3	48 23.0	25 12.0	15 7.2	10 4.8	21 10.0		
未婚		240 100.0	105 43.8	24 10.0	96 40.0	62 25.8	70 29.2	100 41.7	71 29.6	34 14.2	25 10.4	7 2.9	16 6.7		
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	207 42.3	39 8.0	199 40.7	116 23.7	151 30.9	221 45.2	147 30.1	43 8.8	28 5.7	15 3.1	36 7.4		
	夫のみ就業	226 100.0	95 42.0	21 9.3	109 48.2	46 20.4	85 37.6	81 35.8	64 28.3	28 12.4	10 4.4	5 2.2	16 7.1		
	妻のみ就業	52 100.0	26 50.0	1 1.9	32 61.5	14 26.9	13 25.0	22 42.3	15 28.8	3 5.8	1 1.9	2 3.8	2 3.8		
	ともに無職	163 100.0	80 49.1	10 6.1	89 54.6	48 29.4	45 27.6	56 34.4	40 24.5	14 8.6	8 4.9	1 0.6	14 8.6		
	その他	14 100.0	1 7.1	0 0.0	6 42.9	2 14.3	5 35.7	4 28.6	3 21.4	1 7.1	2 14.3	1 7.1	3 21.4		

問9 「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」の推進が求められています。

あなたは「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」という言葉を知っていますか。(1つに○)

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1399 100.0	252 18.0	510 36.5	617 44.1	20 1.4
性別	男性	610 100.0	126 20.7	228 37.4	247 40.5	9 1.5
	女性	786 100.0	126 16.0	282 35.9	368 46.8	10 1.3
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	8 32.0	12 48.0	5 20.0	0 0.0
	20代	111 100.0	32 28.8	33 29.7	46 41.4	0 0.0
	30代	196 100.0	55 28.1	62 31.6	79 40.3	0 0.0
	40代	216 100.0	47 21.8	73 33.8	96 44.4	0 0.0
	50代	242 100.0	49 20.2	85 35.1	107 44.2	1 0.4
	60代	321 100.0	41 12.8	131 40.8	145 45.2	4 1.2
	70代以上	285 100.0	20 7.0	113 39.6	138 48.4	14 4.9
職業	フルタイム	539 100.0	151 28.0	177 32.8	210 39.0	1 0.2
	パートタイム	201 100.0	23 11.4	72 35.8	105 52.2	1 0.5
	自営業主	82 100.0	8 9.8	40 48.8	34 41.5	0 0.0
	家族従業者(家族が 含む)自営業に従事)	51 100.0	4 7.8	18 35.3	26 51.0	3 5.9
	内職	9 100.0	2 22.2	0 0.0	7 77.8	0 0.0
	無職	262 100.0	22 8.4	100 38.2	129 49.2	11 4.2
	家事専業	176 100.0	22 12.5	71 40.3	82 46.6	1 0.6
	学生	37 100.0	10 27.0	18 48.6	9 24.3	0 0.0
	その他	32 100.0	8 25.0	10 31.3	13 40.6	1 3.1
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	181 19.1	335 35.3	419 44.2
既婚(離別・死別)		209 100.0	12 5.7	88 42.1	103 49.3	6 2.9
未婚		240 100.0	59 24.6	87 36.3	94 39.2	0 0.0
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	112 22.9	168 34.4	207 42.3	2 0.4
	夫のみ就業	226 100.0	47 20.8	75 33.2	101 44.7	3 1.3
	妻のみ就業	52 100.0	7 13.5	18 34.6	26 50.0	1 1.9
	ともに無職	163 100.0	14 8.6	63 38.7	80 49.1	6 3.7
	その他	14 100.0	1 7.1	9 64.3	4 28.6	0 0.0

問10 仕事と生活の関係について、あなたの理想とする形はどれですか。次の中から選んでください。(1つに○)

		調査数	生活が（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先したい	仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先したい	仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立したい	無回答
全体		1399 100.0	99 7.1	416 29.7	845 60.4	39 2.8
性別	男性	610 100.0	70 11.5	174 28.5	350 57.4	16 2.6
	女性	786 100.0	29 3.7	241 30.7	494 62.8	22 2.8
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	1 4.0	10 40.0	14 56.0	0 0.0
	20代	111 100.0	3 2.7	64 57.7	43 38.7	1 0.9
	30代	196 100.0	5 2.6	87 44.4	104 53.1	0 0.0
	40代	216 100.0	12 5.6	74 34.3	130 60.2	0 0.0
	50代	242 100.0	17 7.0	65 26.9	157 64.9	3 1.2
	60代	321 100.0	26 8.1	60 18.7	228 71.0	7 2.2
	70代以上	285 100.0	35 12.3	55 19.3	168 58.9	27 9.5
職業	フルタイム	539 100.0	33 6.1	192 35.6	312 57.9	2 0.4
	パートタイム	201 100.0	11 5.5	64 31.8	125 62.2	1 0.5
	自営業主	82 100.0	13 15.9	15 18.3	54 65.9	0 0.0
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	3 5.9	16 31.4	31 60.8	1 2.0
	内職	9 100.0	0 0.0	3 33.3	6 66.7	0 0.0
	無職	262 100.0	25 9.5	52 19.8	162 61.8	23 8.8
	家事専業	176 100.0	7 4.0	51 29.0	109 61.9	9 5.1
	学生	37 100.0	2 5.4	13 35.1	22 59.5	0 0.0
	その他	32 100.0	4 12.5	5 15.6	22 68.8	1 3.1
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	68 7.2	267 28.2	587 61.9
既婚(離別・死別)		209 100.0	18 8.6	46 22.0	134 64.1	11 5.3
未婚		240 100.0	13 5.4	102 42.5	124 51.7	1 0.4
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	32 6.5	165 33.7	290 59.3	2 0.4
	夫のみ就業	226 100.0	15 6.6	55 24.3	150 66.4	6 2.7
	妻のみ就業	52 100.0	6 11.5	11 21.2	33 63.5	2 3.8
	ともに無職	163 100.0	13 8.0	32 19.6	105 64.4	13 8.0
	その他	14 100.0	0 0.0	4 28.6	8 57.1	2 14.3

問10 あなたの仕事と生活の関係は、現実ではどれにあたりますか。次の中から選んでください。(1つに○)

		調査数	生活が（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も大切だが、仕事を優先している	仕事も大切だが、生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）を優先している	仕事も生活（家庭生活・個人の生活・地域活動など）も両立している	無回答
全体		1399 100.0	529 37.8	347 24.8	434 31.0	89 6.4
性別	男性	610 100.0	318 52.1	98 16.1	164 26.9	30 4.9
	女性	786 100.0	211 26.8	249 31.7	269 34.2	57 7.3
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	10 40.0	4 16.0	10 40.0	1 4.0
	20代	111 100.0	45 40.5	39 35.1	25 22.5	2 1.8
	30代	196 100.0	87 44.4	63 32.1	44 22.4	2 1.0
	40代	216 100.0	104 48.1	51 23.6	61 28.2	0 0.0
	50代	242 100.0	117 48.3	48 19.8	73 30.2	4 1.7
	60代	321 100.0	98 30.5	85 26.5	113 35.2	25 7.8
	70代以上	285 100.0	68 23.9	57 20.0	107 37.5	53 18.6
職業	フルタイム	539 100.0	316 58.6	71 13.2	151 28.0	1 0.2
	パートタイム	201 100.0	38 18.9	83 41.3	76 37.8	4 2.0
	自営業主	82 100.0	34 41.5	11 13.4	36 43.9	1 1.2
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	23 45.1	16 31.4	11 21.6	1 2.0
	内職	9 100.0	0 0.0	7 77.8	2 22.2	0 0.0
	無職	262 100.0	66 25.2	57 21.8	83 31.7	56 21.4
	家事専業	176 100.0	29 16.5	78 44.3	50 28.4	19 10.8
	学生	37 100.0	10 27.0	12 32.4	12 32.4	3 8.1
	その他	32 100.0	9 28.1	10 31.3	12 37.5	1 3.1
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	357 37.7	244 25.7	295 31.1
既婚(離別・死別)		209 100.0	59 28.2	41 19.6	80 38.3	29 13.9
未婚		240 100.0	113 47.1	62 25.8	59 24.6	6 2.5
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	216 44.2	119 24.3	152 31.1	2 0.4
	夫のみ就業	226 100.0	82 36.3	69 30.5	65 28.8	10 4.4
	妻のみ就業	52 100.0	15 28.8	16 30.8	14 26.9	7 13.5
	ともに無職	163 100.0	40 24.5	36 22.1	58 35.6	29 17.8
	その他	14 100.0	2 14.3	4 28.6	5 35.7	3 21.4

問11 女性が職業を持つことについて、あなたはどのように考えますか。

(1) あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方として、理想とする形はどれですか。(1つに○)

※女性の方はあなたご自身について、男性の方は、配偶者、パートナーについて、未婚の方は結婚したと仮定して、お答えください。

		調査数	女性は職業を持たない方がよい	結婚するまで職業を持つ方がよい	子どもができるまでは職業を持つ方がよい	子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ方がよい	ずっと職業を続ける方がよい	その他	わからない	無回答
全体		1399 100.0	13 0.9	30 2.1	67 4.8	569 40.7	516 36.9	70 5.0	102 7.3	32 2.3
性別	男性	610 100.0	6 1.0	14 2.3	37 6.1	247 40.5	202 33.1	37 6.1	57 9.3	10 1.6
	女性	786 100.0	7 0.9	16 2.0	29 3.7	322 41.0	314 39.9	33 4.2	45 5.7	20 2.5
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	0 0.0	3 12.0	12 48.0	8 32.0	1 4.0	1 4.0	0 0.0
	20代	111 100.0	1 0.9	2 1.8	7 6.3	39 35.1	40 36.0	10 9.0	11 9.9	1 0.9
	30代	196 100.0	4 2.0	4 2.0	5 2.6	74 37.8	83 42.3	12 6.1	12 6.1	2 1.0
	40代	216 100.0	0 0.0	3 1.4	11 5.1	76 35.2	89 41.2	17 7.9	19 8.8	1 0.5
	50代	242 100.0	3 1.2	6 2.5	9 3.7	95 39.3	96 39.7	12 5.0	18 7.4	3 1.2
	60代	321 100.0	1 0.3	5 1.6	12 3.7	142 44.2	124 38.6	13 4.0	17 5.3	7 2.2
	70代以上	285 100.0	4 1.4	10 3.5	19 6.7	130 45.6	76 26.7	5 1.8	24 8.4	17 6.0
職業	フルタイム	539 100.0	4 0.7	6 1.1	26 4.8	191 35.4	231 42.9	37 6.9	40 7.4	4 0.7
	パートタイム	201 100.0	1 0.5	3 1.5	6 3.0	93 46.3	73 36.3	10 5.0	12 6.0	3 1.5
	自営業主	82 100.0	3 3.7	5 6.1	2 2.4	25 30.5	34 41.5	4 4.9	7 8.5	2 2.4
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	22 43.1	20 39.2	3 5.9	2 3.9	3 5.9
	内職	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 44.4	3 33.3	0 0.0	2 22.2	0 0.0
	無職	262 100.0	3 1.1	8 3.1	15 5.7	119 45.4	72 27.5	9 3.4	24 9.2	12 4.6
	家事専業	176 100.0	2 1.1	7 4.0	9 5.1	85 48.3	55 31.3	2 1.1	10 5.7	6 3.4
	学生	37 100.0	0 0.0	0 0.0	3 8.1	17 45.9	12 32.4	2 5.4	3 8.1	0 0.0
	その他	32 100.0	0 0.0	0 0.0	2 6.3	12 37.5	13 40.6	3 9.4	1 3.1	1 3.1
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	9 0.9	25 2.6	42 4.4	399 42.1	351 37.0	47 5.0	58 6.1
既婚(離別・死別)		209 100.0	2 1.0	2 1.0	9 4.3	80 38.3	77 36.8	8 3.8	20 9.6	11 5.3
未婚		240 100.0	2 0.8	3 1.3	15 6.3	90 37.5	88 36.7	15 6.3	24 10.0	3 1.3
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	4 0.8	7 1.4	14 2.9	181 37.0	224 45.8	28 5.7	26 5.3	5 1.0
	夫のみ就業	226 100.0	4 1.8	11 4.9	15 6.6	93 41.2	70 31.0	9 4.0	21 9.3	3 1.3
	妻のみ就業	52 100.0	0 0.0	0 0.0	2 3.8	29 55.8	14 26.9	4 7.7	3 5.8	0 0.0
	ともに無職	163 100.0	1 0.6	6 3.7	9 5.5	88 54.0	39 23.9	6 3.7	7 4.3	7 4.3
	その他	14 100.0	0 0.0	1 7.1	2 14.3	5 35.7	4 28.6	0 0.0	1 7.1	1 7.1

問11 女性が職業を持つことについて、あなたはどのように考えますか。

(2) あなたご自身又は配偶者・パートナーの働き方は、現実ではどれにあたりますか。(1つに○)

※女性の方はあなたご自身について、男性の方は、配偶者、パートナーについて、未婚の方は結婚したと仮定して、お答えください。

		調査数	職業を持たない	結婚するまで職業を持つ	子どもができるまでは職業を持つ	子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ	ずっと職業を続ける	その他	わからない	無回答
全体		1399 100.0	81 5.8	88 6.3	77 5.5	474 33.9	428 30.6	71 5.1	139 9.9	41 2.9
性別	男性	610 100.0	52 8.5	43 7.0	38 6.2	204 33.4	145 23.8	28 4.6	83 13.6	17 2.8
	女性	786 100.0	29 3.7	44 5.6	39 5.0	270 34.4	283 36.0	43 5.5	56 7.1	22 2.8
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0	4 16.0	5 20.0	0 0.0	12 48.0	1 4.0
	20代	111 100.0	3 2.7	2 1.8	13 11.7	17 15.3	34 30.6	5 4.5	34 30.6	3 2.7
	30代	196 100.0	8 4.1	9 4.6	13 6.6	50 25.5	81 41.3	6 3.1	29 14.8	0 0.0
	40代	216 100.0	8 3.7	11 5.1	10 4.6	82 38.0	75 34.7	12 5.6	17 7.9	1 0.5
	50代	242 100.0	15 6.2	18 7.4	6 2.5	99 40.9	71 29.3	17 7.0	12 5.0	4 1.7
	60代	321 100.0	22 6.9	23 7.2	15 4.7	124 38.6	94 29.3	20 6.2	12 3.7	11 3.4
	70代以上	285 100.0	24 8.4	23 8.1	19 6.7	97 34.0	68 23.9	11 3.9	23 8.1	20 7.0
職業	フルタイム	539 100.0	32 5.9	27 5.0	27 5.0	153 28.4	214 39.7	19 3.5	63 11.7	4 0.7
	パートタイム	201 100.0	3 1.5	11 5.5	10 5.0	101 50.2	53 26.4	11 5.5	9 4.5	3 1.5
	自営業主	82 100.0	3 3.7	5 6.1	5 6.1	21 25.6	32 39.0	5 6.1	8 9.8	3 3.7
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	2 3.9	2 3.9	0 0.0	23 45.1	17 33.3	3 5.9	1 2.0	3 5.9
	内職	9 100.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2 22.2	4 44.4	0 0.0	1 11.1	1 11.1
	無職	262 100.0	28 10.7	21 8.0	15 5.7	90 34.4	56 21.4	13 5.0	23 8.8	16 6.1
	家事専業	176 100.0	8 4.5	19 10.8	15 8.5	70 39.8	32 18.2	15 8.5	10 5.7	7 4.0
	学生	37 100.0	1 2.7	0 0.0	2 5.4	3 8.1	7 18.9	1 2.7	21 56.8	2 5.4
	その他	32 100.0	3 9.4	1 3.1	1 3.1	11 34.4	10 31.3	3 9.4	2 6.3	1 3.1
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	63 6.6	65 6.9	56 5.9	384 40.5	279 29.4	54 5.7	32 3.4
既婚(離別・死別)		209 100.0	11 5.3	13 6.2	7 3.3	59 28.2	76 36.4	9 4.3	15 7.2	19 9.1
未婚		240 100.0	7 2.9	9 3.8	14 5.8	31 12.9	73 30.4	8 3.3	92 38.3	6 2.5
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	1 0.2	15 3.1	20 4.1	207 42.3	210 42.9	21 4.3	12 2.5	3 0.6
	夫のみ就業	226 100.0	38 16.8	33 14.6	21 9.3	81 35.8	31 13.7	15 6.6	4 1.8	3 1.3
	妻のみ就業	52 100.0	3 5.8	0 0.0	1 1.9	27 51.9	14 26.9	3 5.8	3 5.8	1 1.9
	ともに無職	163 100.0	19 11.7	17 10.4	12 7.4	63 38.7	20 12.3	13 8.0	13 8.0	6 3.7
	その他	14 100.0	2 14.3	0 0.0	1 7.1	4 28.6	4 28.6	2 14.3	0 0.0	1 7.1

問12 女性が仕事を続けていく上での障害は何だと思いますか。(3つまでに○)

		調査数	結婚・出産退職等の慣行	職場の理解が得られないこと(育児・介護休業が取得しにくい環境など)	子どもは母親が育てるべきという価値観	育児・介護休業の制度が整っていないこと	育児・介護施設の不足	長時間労働や残業	雇用形態にパートタイムや臨時雇いが多いこと	家族の反対、協力が得られないこと	夫の転勤や本人の転勤	病人及び高齢者の看護・介護	その他	わからない
全体		1399 100.0	379 27.1	606 43.3	407 29.1	488 34.9	334 23.9	332 23.7	195 13.9	179 12.8	101 7.2	288 20.6	38 2.7	34 2.4
性別	男性	610 100.0	202 33.1	281 46.1	177 29.0	223 36.6	147 24.1	131 21.5	87 14.3	44 7.2	55 9.0	92 15.1	17 2.8	18 3.0
	女性	786 100.0	177 22.5	324 41.2	230 29.3	265 33.7	186 23.7	201 25.6	108 13.7	135 17.2	46 5.9	195 24.8	21 2.7	16 2.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	11 44.0	14 56.0	9 36.0	9 36.0	4 16.0	7 28.0	3 12.0	3 12.0	2 8.0	5 20.0	0 0.0	0 0.0
	20代	111 100.0	40 36.0	45 40.5	39 35.1	41 36.9	40 36.0	27 24.3	7 6.3	9 8.1	13 11.7	8 7.2	3 2.7	4 3.6
	30代	196 100.0	57 29.1	86 43.9	58 29.6	60 30.6	51 26.0	77 39.3	30 15.3	25 12.8	13 6.6	12 6.1	10 5.1	1 0.5
	40代	216 100.0	50 23.1	100 46.3	57 26.4	69 31.9	40 18.5	63 29.2	28 13.0	31 14.4	23 10.6	29 13.4	7 3.2	7 3.2
	50代	242 100.0	62 25.6	100 41.3	73 30.2	82 33.9	59 24.4	51 21.1	33 13.6	41 16.9	21 8.7	64 26.4	7 2.9	6 2.5
	60代	321 100.0	87 27.1	142 44.2	94 29.3	120 37.4	73 22.7	65 20.2	58 18.1	43 13.4	19 5.9	84 26.2	8 2.5	7 2.2
	70代以上	285 100.0	72 25.3	118 41.4	76 26.7	107 37.5	66 23.2	42 14.7	35 12.3	26 9.1	10 3.5	85 29.8	3 1.1	9 3.2
職業	フルタイム	539 100.0	159 29.5	222 41.2	162 30.1	189 35.1	148 27.5	166 30.8	70 13.0	53 9.8	50 9.3	77 14.3	19 3.5	6 1.1
	パートタイム	201 100.0	49 24.4	92 45.8	61 30.3	67 33.3	45 22.4	41 20.4	30 14.9	43 21.4	19 9.5	32 15.9	5 2.5	8 4.0
	自営業主	82 100.0	29 35.4	37 45.1	21 25.6	24 29.3	16 19.5	5 6.1	11 13.4	8 9.8	6 7.3	19 23.2	3 3.7	6 7.3
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	15 29.4	20 39.2	13 25.5	17 33.3	4 7.8	8 15.7	5 9.8	14 27.5	1 2.0	13 25.5	0 0.0	3 5.9
	内職	9 100.0	2 22.2	7 77.8	2 22.2	4 44.4	2 22.2	3 33.3	1 11.1	1 11.1	0 0.0	4 44.4	0 0.0	0 0.0
	無職	262 100.0	60 22.9	111 42.4	75 28.6	105 40.1	62 23.7	43 16.4	38 14.5	21 8.0	10 3.8	68 26.0	5 1.9	5 1.9
	家事専業	176 100.0	42 23.9	80 45.5	47 26.7	53 30.1	37 21.0	53 30.1	29 16.5	25 14.2	8 4.5	52 29.5	5 2.8	3 1.7
	学生	37 100.0	11 29.7	20 54.1	15 40.5	15 40.5	8 21.6	7 18.9	3 8.1	5 13.5	4 10.8	8 21.6	0 0.0	2 5.4
	その他	32 100.0	8 25.0	13 40.6	7 21.9	13 40.6	10 31.3	6 18.8	6 18.8	5 15.6	3 9.4	10 31.3	1 3.1	1 3.1
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	244 25.7	412 43.5	281 29.6	321 33.9	222 23.4	229 24.2	135 14.2	129 13.6	71 7.5	199 21.0	31 3.3
既婚(離別・死別)		209 100.0	50 23.9	88 42.1	56 26.8	76 36.4	39 18.7	38 18.2	32 15.3	28 13.4	10 4.8	55 26.3	2 1.0	5 2.4
未婚		240 100.0	85 35.4	105 43.8	70 29.2	91 37.9	72 30.0	65 27.1	28 11.7	22 9.2	20 8.3	33 13.8	5 2.1	7 2.9
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	115 23.5	213 43.6	152 31.1	160 32.7	117 23.9	124 25.4	67 13.7	83 17.0	45 9.2	81 16.6	16 3.3	12 2.5
	夫のみ就業	226 100.0	70 31.0	105 46.5	63 27.9	68 30.1	52 23.0	66 29.2	34 15.0	23 10.2	19 8.4	45 19.9	8 3.5	5 2.2
	妻のみ就業	52 100.0	15 28.8	19 36.5	20 38.5	17 32.7	9 17.3	10 19.2	9 17.3	7 13.5	1 1.9	10 19.2	3 5.8	2 3.8
	ともに無職	163 100.0	40 24.5	71 43.6	43 26.4	43 43.6	24 25.8	24 14.7	21 12.9	15 9.2	6 3.7	56 34.4	4 2.5	2 1.2
	その他	14 100.0	2 14.3	4 28.6	2 14.3	2 14.3	5 35.7	2 14.3	3 21.4	4 28.6	1 7.1	6 42.9	0 0.0	1 7.1



問12 女性が仕事を続けていく上での障害は何だと思いますか。(3つまでに○)

(つづき)		調査数	特に障害はない	無回答
全体		1399 100.0	28 2.0	56 4.0
性別	男性	610 100.0	19 3.1	21 3.4
	女性	786 100.0	9 1.1	33 4.2
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	0 0.0
	20代	111 100.0	2 1.8	2 1.8
	30代	196 100.0	6 3.1	4 2.0
	40代	216 100.0	5 2.3	9 4.2
	50代	242 100.0	4 1.7	10 4.1
	60代	321 100.0	6 1.9	7 2.2
	70代以上	285 100.0	5 1.8	23 8.1
職業	フルタイム	539 100.0	16 3.0	14 2.6
	パートタイム	201 100.0	3 1.5	4 2.0
	自営業主	82 100.0	2 2.4	5 6.1
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	0 0.0	5 9.8
	内職	9 100.0	0 0.0	0 0.0
	無職	262 100.0	5 1.9	17 6.5
	家事専業	176 100.0	1 0.6	10 5.7
	学生	37 100.0	0 0.0	0 0.0
	その他	32 100.0	1 3.1	0 0.0
未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	21 2.2	39 4.1
	既婚(離別・死別)	209 100.0	2 1.0	14 6.7
	未婚	240 100.0	5 2.1	2 0.8
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	12 2.5	16 3.3
	夫のみ就業	226 100.0	5 2.2	9 4.0
	妻のみ就業	52 100.0	1 1.9	3 5.8
	ともに無職	163 100.0	3 1.8	8 4.9
	その他	14 100.0	0 0.0	2 14.3

問13 子育て、介護、家事などのために一時期家庭に入った女性が再就職を希望する場合、どのような援助や対策が役に立つと思いますか。(3つまでに○)

		調査数	再雇用制度（育児・介護などの理由で退職した従業員を再び元の職場で雇用する制度）	育児・介護休業制度	子育てや介護のための短時間勤務制度、フレックスタイム制度	再就職のための講座やセミナー	再就職のための職業訓練にかかる費用の助成制度	保育所、学童保育など子育てしやすい環境の充実	ホームヘルパーや介護福祉施策の充実	求人情報の提供	家族の理解	その他	特に必要な援助や対策はない	無回答
全体		1399 100.0	835 59.7	465 33.2	743 53.1	62 4.4	121 8.6	734 52.5	200 14.3	116 8.3	310 22.2	19 1.4	20 1.4	44 3.1
性別	男性	610 100.0	395 64.8	223 36.6	311 51.0	28 4.6	53 8.7	302 49.5	69 11.3	52 8.5	109 17.9	10 1.6	15 2.5	19 3.1
	女性	786 100.0	439 55.9	241 30.7	431 54.8	34 4.3	68 8.7	432 55.0	131 16.7	64 8.1	201 25.6	9 1.1	5 0.6	23 2.9
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	19 76.0	14 56.0	13 52.0	1 4.0	2 8.0	12 48.0	2 8.0	3 12.0	5 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	111 100.0	66 59.5	53 47.7	65 58.6	1 0.9	9 8.1	59 53.2	7 6.3	8 7.2	20 18.0	3 2.7	1 0.9	1 0.9
	30代	196 100.0	111 56.6	58 29.6	117 59.7	5 2.6	19 9.7	123 62.8	18 9.2	22 11.2	36 18.4	4 2.0	4 2.0	3 1.5
	40代	216 100.0	128 59.3	64 29.6	115 53.2	10 4.6	24 11.1	106 49.1	31 14.4	24 11.1	44 20.4	5 2.3	4 1.9	5 2.3
	50代	242 100.0	144 59.5	78 32.2	138 57.0	11 4.5	21 8.7	114 47.1	42 17.4	22 9.1	58 24.0	2 0.8	3 1.2	5 2.1
	60代	321 100.0	212 66.0	114 35.5	180 56.1	17 5.3	28 8.7	167 52.0	52 16.2	21 6.5	71 22.1	4 1.2	3 0.9	7 2.2
	70代以上	285 100.0	154 54.0	83 29.1	113 39.6	17 6.0	18 6.3	152 53.3	48 16.8	16 5.6	75 26.3	1 0.4	5 1.8	22 7.7
職業	フルタイム	539 100.0	334 62.0	183 34.0	305 56.6	22 4.1	57 10.6	289 53.6	71 13.2	45 8.3	97 18.0	9 1.7	8 1.5	9 1.7
	パートタイム	201 100.0	123 61.2	62 30.8	107 53.2	11 5.5	11 5.5	106 52.7	35 17.4	23 11.4	53 26.4	3 1.5	2 1.0	4 2.0
	自営業主	82 100.0	50 61.0	30 36.6	35 42.7	2 2.4	6 7.3	39 47.6	12 14.6	7 8.5	21 25.6	1 1.2	2 2.4	2 2.4
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	24 47.1	15 29.4	26 51.0	1 2.0	6 11.8	23 45.1	5 9.8	7 13.7	13 25.5	1 2.0	0 0.0	4 7.8
	内職	9 100.0	3 33.3	5 55.6	6 66.7	0 0.0	0 0.0	5 55.6	1 11.1	0 0.0	4 44.4	0 0.0	0 0.0	1 11.1
	無職	262 100.0	151 57.6	88 33.6	110 42.0	15 5.7	21 8.0	136 51.9	43 16.4	17 6.5	47 17.9	3 1.1	5 1.9	19 7.3
	家事専業	176 100.0	92 52.3	48 27.3	113 64.2	7 4.0	13 7.4	99 56.3	24 13.6	11 6.3	58 33.0	2 1.1	1 0.6	3 1.7
	学生	37 100.0	27 73.0	22 59.5	20 54.1	1 2.7	3 8.1	18 48.6	3 8.1	2 5.4	8 21.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	32 100.0	25 78.1	10 31.3	16 50.0	2 6.3	4 12.5	13 40.6	6 18.8	2 6.3	5 15.6	0 0.0	2 6.3	1 3.1
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	561 59.2	304 32.1	534 56.3	44 4.6	89 9.4	506 53.4	130 13.7	78 8.2	208 21.9	11 1.2	14 1.5
既婚(離別・死別)		209 100.0	112 53.6	58 27.8	88 42.1	10 4.8	12 5.7	106 50.7	42 20.1	16 7.7	59 28.2	3 1.4	2 1.0	13 6.2
未婚		240 100.0	161 67.1	102 42.5	120 50.0	8 3.3	20 8.3	122 50.8	28 11.7	22 9.2	43 17.9	5 2.1	4 1.7	2 0.8
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	297 60.7	159 32.5	281 57.5	18 3.7	46 9.4	259 53.0	67 13.7	42 8.6	106 21.7	8 1.6	7 1.4	9 1.8
	夫のみ就業	226 100.0	127 56.2	69 30.5	142 62.8	13 5.8	27 11.9	124 54.9	26 11.5	21 9.3	55 24.3	1 0.4	2 0.9	4 1.8
	妻のみ就業	52 100.0	30 57.7	17 32.7	28 53.8	2 3.8	4 7.7	27 51.9	12 23.1	5 9.6	9 17.3	0 0.0	1 1.9	4 7.7
	ともに無職	163 100.0	97 59.5	56 34.4	77 47.2	9 5.5	11 6.7	89 54.6	24 14.7	8 4.9	36 22.1	2 1.2	3 1.8	8 4.9
	その他	14 100.0	7 50.0	3 21.4	6 42.9	0 0.0	1 7.1	7 50.0	1 7.1	1 7.1	2 14.3	0 0.0	1 7.1	2 14.3

問14 企業において、男性に比べ女性の管理職が少ない現状にあります。あなたは、その主な理由は何だと思いませんか。(3つまでに○)

		調査数	女性自身が希望しないから	家庭での家事・育児・介護の負担が大きいため、責任のある仕事に耐えられないから	社会的・文化的に、管理職は男性という考え方や意識が残っているから	女性管理職の前例が少ないから	転勤がある(全国)から	時間外労働が多くなるから	女性は勤務年数が短く、管理職になる前にやめてしまうから	必要な知識や経験、判断力を有する女性が少ないから	女性管理職を育成する研修が少ないから	上司・部下・同僚など周囲が快く思わないから	その他	無回答
全体		1399 100.0	303 21.7	770 55.0	679 48.5	188 13.4	250 17.9	452 32.3	286 20.4	82 5.9	178 12.7	248 17.7	34 2.4	46 3.3
性別	男性	610 100.0	150 24.6	284 46.6	306 50.2	93 15.2	110 18.0	179 29.3	153 25.1	43 7.0	88 14.4	81 13.3	18 3.0	16 2.6
	女性	786 100.0	152 19.3	485 61.7	372 47.3	95 12.1	140 17.8	273 34.7	133 16.9	39 5.0	90 11.5	167 21.2	16 2.0	28 3.6
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	4 16.0	13 52.0	18 72.0	7 28.0	4 16.0	7 28.0	3 12.0	1 4.0	2 8.0	5 20.0	1 4.0	0 0.0
	20代	111 100.0	21 18.9	43 38.7	54 48.6	26 23.4	17 15.3	25 22.5	27 24.3	9 8.1	21 18.9	28 25.2	1 0.9	2 1.8
	30代	196 100.0	57 29.1	115 58.7	85 43.4	32 16.3	28 14.3	72 36.7	48 24.5	8 4.1	16 8.2	37 18.9	4 2.0	3 1.5
	40代	216 100.0	56 25.9	114 52.8	103 47.7	28 13.0	36 16.7	65 30.1	37 17.1	11 5.1	34 15.7	41 19.0	6 2.8	4 1.9
	50代	242 100.0	57 23.6	138 57.0	128 52.9	27 11.2	50 20.7	73 30.2	41 16.9	18 7.4	18 7.4	45 18.6	8 3.3	5 2.1
	60代	321 100.0	66 20.6	184 57.3	157 48.9	33 10.3	69 21.5	118 36.8	67 20.9	16 5.0	44 13.7	60 18.7	7 2.2	7 2.2
	70代以上	285 100.0	41 14.4	162 56.8	133 46.7	34 11.9	46 16.1	91 31.9	63 22.1	19 6.7	43 15.1	31 10.9	7 2.5	24 8.4
職業	フルタイム	539 100.0	149 27.6	272 50.5	278 51.6	82 15.2	80 14.8	166 30.8	104 19.3	31 5.8	66 12.2	107 19.9	12 2.2	5 0.9
	パートタイム	201 100.0	40 19.9	134 66.7	89 44.3	18 9.0	47 23.4	76 37.8	42 20.9	12 6.0	28 13.9	27 13.4	4 2.0	5 2.5
	自営業主	82 100.0	19 23.2	41 50.0	38 46.3	11 13.4	10 12.2	21 25.6	22 26.8	4 4.9	7 8.5	7 8.5	4 4.9	5 6.1
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	11 21.6	26 51.0	28 54.9	0 0.0	13 25.5	15 29.4	13 25.5	2 3.9	4 7.8	10 19.6	0 0.0	4 7.8
	内職	9 100.0	1 11.1	7 77.8	3 33.3	2 22.2	3 33.3	3 33.3	1 11.1	2 22.2	0 0.0	3 33.3	0 0.0	0 0.0
	無職	262 100.0	50 19.1	140 53.4	116 44.3	37 14.1	40 15.3	74 28.2	56 21.4	18 6.9	45 17.2	38 14.5	6 2.3	20 7.6
	家事専業	176 100.0	24 13.6	110 62.5	80 45.5	23 13.1	37 21.0	75 42.6	35 19.9	9 5.1	14 8.0	41 23.3	5 2.8	5 2.8
	学生	37 100.0	5 13.5	17 45.9	25 67.6	9 24.3	9 24.3	10 27.0	6 16.2	2 5.4	6 16.2	10 27.0	1 2.7	0 0.0
	その他	32 100.0	2 6.3	18 56.3	16 50.0	5 15.6	10 31.3	10 31.3	3 9.4	1 3.1	8 25.0	3 9.4	2 6.3	1 3.1
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	206 21.7	556 58.6	455 48.0	118 12.4	185 19.5	328 34.6	186 19.6	54 5.7	111 11.7	154 16.2	24 2.5
既婚(離別・死別)		209 100.0	36 17.2	112 53.6	96 45.9	19 9.1	24 11.5	63 30.1	47 22.5	13 6.2	25 12.0	46 22.0	4 1.9	16 7.7
未婚		240 100.0	60 25.0	101 42.1	127 52.9	51 21.3	41 17.1	61 25.4	53 22.1	15 6.3	42 17.5	48 20.0	6 2.5	3 1.3
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	122 24.9	276 56.4	248 50.7	60 12.3	86 17.6	164 33.5	91 18.6	27 5.5	51 10.4	84 17.2	11 2.2	9 1.8
	夫のみ就業	226 100.0	51 22.6	138 61.1	99 43.8	25 11.1	50 22.1	85 37.6	51 22.6	13 5.8	30 13.3	41 18.1	8 3.5	3 1.3
	妻のみ就業	52 100.0	9 17.3	31 59.6	26 50.0	9 17.3	15 28.8	18 34.6	11 21.2	3 5.8	5 9.6	7 13.5	0 0.0	2 3.8
	ともに無職	163 100.0	23 14.1	102 62.6	74 45.4	24 14.7	30 18.4	55 33.7	30 18.4	11 6.7	25 15.3	20 12.3	4 2.5	9 5.5
その他	14 100.0	1 7.1	6 42.9	7 50.0	0 0.0	3 21.4	5 35.7	2 14.3	0 0.0	0 0.0	2 14.3	1 7.1	2 14.3	

問15 地域活動において、女性が自治会の長などの役職につくことが少ないのが現状です。あなたは、その主な理由は、何だと思えますか。

(3つまでに○)

		調査数	女性自身が長などの役職につくのに消極的だから	家族の理解や協力が得られないから	社会的・文化的に、性別によって役割を固定する考え方や意識が残っているから	家庭での家事・育児・介護の負担が大きいから、自治会の仕事まで負えないから	活動時間帯が女性に合っていないから	女性の指導的な資質に不安があると考える人がいるから	世間一般から快く思われないから	前例となる女性の自治会長が少ないから	その他	わからない	無回答
全体		1399 100.0	647 46.2	235 16.8	645 46.1	804 57.5	255 18.2	205 14.7	132 9.4	350 25.0	32 2.3	39 2.8	35 2.5
性別	男性	610 100.0	305 50.0	108 17.7	303 49.7	311 51.0	104 17.0	90 14.8	46 7.5	174 28.5	13 2.1	18 3.0	11 1.8
	女性	786 100.0	341 43.4	126 16.0	342 43.5	492 62.6	151 19.2	115 14.6	86 10.9	176 22.4	19 2.4	21 2.7	22 2.8
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	9 36.0	2 8.0	16 64.0	15 60.0	2 8.0	8 32.0	2 8.0	3 12.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0
	20代	111 100.0	35 31.5	12 10.8	49 44.1	61 55.0	18 16.2	12 10.8	11 9.9	31 27.9	4 3.6	6 5.4	1 0.9
	30代	196 100.0	84 42.9	22 11.2	83 42.3	118 60.2	55 28.1	28 14.3	21 10.7	48 24.5	5 2.6	3 1.5	2 1.0
	40代	216 100.0	104 48.1	27 12.5	94 43.5	125 57.9	36 16.7	28 13.0	24 11.1	61 28.2	6 2.8	3 1.4	4 1.9
	50代	242 100.0	115 47.5	51 21.1	110 45.5	151 62.4	43 17.8	29 12.0	28 11.6	64 26.4	9 3.7	6 2.5	3 1.2
	60代	321 100.0	169 52.6	61 19.0	169 52.6	176 54.8	61 19.0	46 14.3	27 8.4	85 26.5	5 1.6	5 1.6	8 2.5
	70代以上	285 100.0	130 45.6	59 20.7	123 43.2	156 54.7	40 14.0	54 18.9	18 6.3	58 20.4	3 1.1	15 5.3	16 5.6
職業	フルタイム	539 100.0	246 45.6	81 15.0	254 47.1	312 57.9	97 18.0	78 14.5	50 9.3	147 27.3	16 3.0	12 2.2	4 0.7
	パートタイム	201 100.0	91 45.3	40 19.9	88 43.8	117 58.2	40 19.9	28 13.9	20 10.0	45 22.4	5 2.5	7 3.5	6 3.0
	自営業主	82 100.0	45 54.9	16 19.5	34 41.5	38 46.3	16 19.5	9 11.0	2 2.4	23 28.0	2 2.4	1 1.2	3 3.7
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	25 49.0	14 27.5	24 47.1	27 52.9	9 17.6	8 15.7	5 9.8	12 23.5	1 2.0	2 3.9	3 5.9
	内職	9 100.0	5 55.6	0 0.0	3 33.3	5 55.6	2 22.2	2 22.2	0 0.0	3 33.3	0 0.0	1 11.1	0 0.0
	無職	262 100.0	127 48.5	36 13.7	122 46.6	143 54.6	32 12.2	44 16.8	25 9.5	59 22.5	3 1.1	10 3.8	14 5.3
	家事専業	176 100.0	83 47.2	29 16.5	75 42.6	117 66.5	46 26.1	24 13.6	21 11.9	40 22.7	3 1.7	3 1.7	4 2.3
	学生	37 100.0	11 29.7	5 13.5	25 67.6	20 54.1	4 10.8	10 27.0	3 8.1	10 27.0	1 2.7	2 5.4	0 0.0
	その他	32 100.0	10 31.3	10 31.3	15 46.9	20 62.5	6 18.8	2 6.3	4 12.5	9 28.1	1 3.1	1 3.1	0 0.0
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	461 48.6	156 16.5	433 45.7	580 61.2	191 20.1	122 12.9	84 8.9	241 25.4	21 2.2	22 2.3
既婚(離別・死別)		209 100.0	88 42.1	47 22.5	93 44.5	104 49.8	32 15.3	41 19.6	22 10.5	46 22.0	4 1.9	7 3.3	10 4.8
未婚		240 100.0	97 40.4	31 12.9	119 49.6	119 49.6	32 13.3	42 17.5	26 10.8	63 26.3	7 2.9	10 4.2	2 0.8
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	233 47.6	74 15.1	226 46.2	307 62.8	95 19.4	69 14.1	46 9.4	127 26.0	13 2.7	8 1.6	7 1.4
	夫のみ就業	226 100.0	118 52.2	46 20.4	99 43.8	139 61.5	56 24.8	22 9.7	22 9.7	60 26.5	6 2.7	5 2.2	3 1.3
	妻のみ就業	52 100.0	26 50.0	10 19.2	27 51.9	25 48.1	14 26.9	7 13.5	6 11.5	10 19.2	0 0.0	2 3.8	2 3.8
	ともに無職	163 100.0	78 47.9	24 14.7	76 46.6	98 60.1	22 13.5	23 14.1	10 6.1	40 24.5	2 1.2	6 3.7	7 4.3
	その他	14 100.0	5 35.7	1 7.1	5 35.7	8 57.1	4 28.6	1 7.1	0 0.0	3 21.4	0 0.0	1 7.1	2 14.3

問16 東日本大震災や熊本地震などの教訓から、男女共同参画の視点が必要だと指摘されています。

災害に備えるために、これからどのような施策が必要だと思いますか。(3つまでに○)

		調査数	自主防災組織の役員・リーダーを男女両方が担う	自主防災組織の業務の分担を決める時、男女の役割を固定的に考えないようにする	災害時に、性別や年齢、妊産婦、乳幼児、介護が必要 な人、障がいのあるなどに応じた配慮ができるよう、 あらかじめ避難所運営マニュアルなどで体制や対応を 決めておく	日ごろの近所づきあいで顔を見知っておき、いざと いう時に助け合える関係をつくる	女性や、乳幼児などが必要とする物資を、災害に備 えて地域でも備蓄をしておく	性別や立場によって異なる災害時の備え（生活環 境・物資・安全など）について知識を得ておく	その他	わからない	無回答
全体		1399 100.0	532 38.0	344 24.6	862 61.6	639 45.7	465 33.2	529 37.8	16 1.1	51 3.6	34 2.4
性別	男性	610 100.0	282 46.2	177 29.0	346 56.7	277 45.4	172 28.2	211 34.6	10 1.6	25 4.1	12 2.0
	女性	786 100.0	250 31.8	166 21.1	515 65.5	362 46.1	293 37.3	318 40.5	6 0.8	26 3.3	20 2.5
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	6 24.0	9 36.0	17 68.0	8 32.0	12 48.0	10 40.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0
	20代	111 100.0	37 33.3	28 25.2	65 58.6	40 36.0	56 50.5	43 38.7	2 1.8	3 2.7	1 0.9
	30代	196 100.0	70 35.7	37 18.9	122 62.2	70 35.7	90 45.9	84 42.9	2 1.0	10 5.1	2 1.0
	40代	216 100.0	75 34.7	50 23.1	119 55.1	85 39.4	76 35.2	96 44.4	4 1.9	11 5.1	3 1.4
	50代	242 100.0	88 36.4	64 26.4	159 65.7	103 42.6	77 31.8	96 39.7	2 0.8	11 4.5	2 0.8
	60代	321 100.0	139 43.3	92 28.7	217 67.6	168 52.3	84 26.2	115 35.8	2 0.6	4 1.2	9 2.8
	70代以上	285 100.0	117 41.1	63 22.1	161 56.5	164 57.5	69 24.2	85 29.8	4 1.4	11 3.9	16 5.6
職業	フルタイム	539 100.0	206 38.2	134 24.9	316 58.6	221 41.0	199 36.9	218 40.4	10 1.9	27 5.0	2 0.4
	パートタイム	201 100.0	78 38.8	45 22.4	130 64.7	82 40.8	70 34.8	83 41.3	2 1.0	4 2.0	6 3.0
	自営業主	82 100.0	30 36.6	19 23.2	47 57.3	41 50.0	23 28.0	22 26.8	0 0.0	2 2.4	5 6.1
	家族従業者(家族が 営む自営業に従事)	51 100.0	9 17.6	13 25.5	33 64.7	28 54.9	20 39.2	16 31.4	1 2.0	2 3.9	2 3.9
	内職	9 100.0	5 55.6	3 33.3	8 88.9	4 44.4	5 55.6	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無職	262 100.0	117 44.7	64 24.4	158 60.3	140 53.4	60 22.9	81 30.9	2 0.8	7 2.7	14 5.3
	家事専業	176 100.0	57 32.4	39 22.2	122 69.3	88 50.0	60 34.1	74 42.0	1 0.6	6 3.4	4 2.3
	学生	37 100.0	15 40.5	13 35.1	23 62.2	14 37.8	13 35.1	19 51.4	0 0.0	1 2.7	0 0.0
	その他	32 100.0	12 37.5	10 31.3	21 65.6	15 46.9	11 34.4	14 43.8	0 0.0	2 6.3	0 0.0
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	359 37.9	244 25.7	598 63.1	446 47.0	319 33.6	352 37.1	11 1.2	35 3.7
既婚(離別・死別)		209 100.0	85 40.7	37 17.7	117 56.0	105 50.2	56 26.8	74 35.4	2 1.0	9 4.3	13 6.2
未婚		240 100.0	88 36.7	62 25.8	146 60.8	88 36.7	90 37.5	103 42.9	3 1.3	7 2.9	2 0.8
夫婦の 就業タイ プ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	171 35.0	124 25.4	302 61.8	216 44.2	190 38.9	186 38.0	7 1.4	19 3.9	7 1.4
	夫のみ就業	226 100.0	88 38.9	62 27.4	145 64.2	95 42.0	75 33.2	90 39.8	4 1.8	8 3.5	3 1.3
	妻のみ就業	52 100.0	19 36.5	16 30.8	33 63.5	30 57.7	14 26.9	17 32.7	0 0.0	1 1.9	3 5.8
	ともに無職	163 100.0	79 48.5	40 24.5	108 66.3	96 58.9	37 22.7	51 31.3	0 0.0	5 3.1	3 1.8
	その他	14 100.0	1 7.1	2 14.3	8 57.1	6 42.9	3 21.4	7 50.0	0 0.0	2 14.3	1 7.1

問17 あなたは、学校における男女平等を推進する教育を進める上で、必要な取組は何だと思えますか。(3つまでに○)

		調査数	学校生活全般において男女平等についての意識を高める	家庭科などを通じて、男女ともに家庭生活に必要な知識・技術を教える	互いの性を尊重しあうことや子どもを生き育てることの大切さを教える	教材の登場人物・役割など、男女平等の観点からの見直し	性別によって役割や順番を固定しない	女性の校長や教頭を増やす	校長や教頭、職員に対し、男女平等についての研修を行う	進路指導など、男女の別なく能力を生かせるよう配慮する	その他	無回答
全体		1399 100.0	709 50.7	553 39.5	703 50.3	123 8.8	518 37.0	143 10.2	154 11.0	475 34.0	37 2.6	49 3.5
性別	男性	610 100.0	331 54.3	211 34.6	290 47.5	66 10.8	230 37.7	75 12.3	71 11.6	185 30.3	19 3.1	21 3.4
	女性	786 100.0	377 48.0	341 43.4	412 52.4	57 7.3	288 36.6	68 8.7	83 10.6	290 36.9	18 2.3	26 3.3
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	17 68.0	10 40.0	13 52.0	3 12.0	12 48.0	3 12.0	2 8.0	4 16.0	1 4.0	0 0.0
	20代	111 100.0	45 40.5	43 38.7	51 45.9	12 10.8	46 41.4	11 9.9	19 17.1	32 28.8	3 2.7	1 0.9
	30代	196 100.0	84 42.9	85 43.4	101 51.5	17 8.7	74 37.8	31 15.8	25 12.8	63 32.1	8 4.1	5 2.6
	40代	216 100.0	95 44.0	88 40.7	104 48.1	23 10.6	88 40.7	20 9.3	25 11.6	66 30.6	5 2.3	3 1.4
	50代	242 100.0	128 52.9	97 40.1	139 57.4	22 9.1	85 35.1	24 9.9	20 8.3	81 33.5	7 2.9	6 2.5
	60代	321 100.0	185 57.6	116 36.1	179 55.8	25 7.8	124 38.6	31 9.7	31 9.7	116 36.1	10 3.1	9 2.8
	70代以上	285 100.0	154 54.0	113 39.6	115 40.4	20 7.0	89 31.2	22 7.7	32 11.2	112 39.3	3 1.1	24 8.4
職業	フルタイム	539 100.0	255 47.3	205 38.0	280 51.9	54 10.0	216 40.1	64 11.9	62 11.5	173 32.1	18 3.3	7 1.3
	パートタイム	201 100.0	105 52.2	85 42.3	96 47.8	17 8.5	73 36.3	21 10.4	22 10.9	76 37.8	1 0.5	6 3.0
	自営業主	82 100.0	38 46.3	38 46.3	36 43.9	7 8.5	27 32.9	12 14.6	7 8.5	24 29.3	4 4.9	5 6.1
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	24 47.1	19 37.3	29 56.9	4 7.8	17 33.3	5 9.8	3 5.9	13 25.5	0 0.0	4 7.8
	内職	9 100.0	3 33.3	2 22.2	5 55.6	0 0.0	4 44.4	0 0.0	2 22.2	5 55.6	0 0.0	0 0.0
	無職	262 100.0	136 51.9	97 37.0	113 43.1	21 8.0	93 35.5	22 8.4	31 11.8	93 35.5	6 2.3	22 8.4
	家事専業	176 100.0	99 56.3	76 43.2	101 57.4	10 5.7	56 31.8	10 5.7	18 10.2	71 40.3	6 3.4	4 2.3
	学生	37 100.0	22 59.5	16 43.2	18 48.6	6 16.2	17 45.9	5 13.5	4 10.8	6 16.2	1 2.7	0 0.0
	その他	32 100.0	21 65.6	11 34.4	20 62.5	4 12.5	12 37.5	3 9.4	3 9.4	9 28.1	1 3.1	0 0.0
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	509 53.7	356 37.6	494 52.1	81 8.5	356 37.6	97 10.2	92 9.7	325 34.3	22 2.3
既婚(離別・死別)		209 100.0	95 45.5	83 39.7	99 47.4	15 7.2	71 34.0	20 9.6	28 13.4	78 37.3	7 3.3	14 6.7
未婚		240 100.0	104 43.3	113 47.1	109 45.4	27 11.3	91 37.9	26 10.8	34 14.2	72 30.0	8 3.3	3 1.3
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	249 50.9	195 39.9	258 52.8	42 8.6	195 39.9	55 11.2	43 8.8	158 32.3	11 2.2	11 2.2
	夫のみ就業	226 100.0	129 57.1	71 31.4	126 55.8	17 7.5	91 40.3	31 13.7	26 11.5	74 32.7	8 3.5	5 2.2
	妻のみ就業	52 100.0	27 51.9	22 42.3	31 59.6	5 9.6	16 30.8	3 5.8	4 7.7	20 38.5	0 0.0	2 3.8
	ともに無職	163 100.0	96 58.9	65 39.9	73 44.8	14 8.6	49 30.1	8 4.9	18 11.0	68 41.7	2 1.2	10 6.1
	その他	14 100.0	5 35.7	2 14.3	6 42.9	3 21.4	5 35.7	0 0.0	1 7.1	4 28.6	1 7.1	2 14.3

問18 あなたは、子どもの育て方についてどのように考えますか。(1つに○)

		調査数	男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい	ある程度は、男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい	男の子も女の子も区別なく、同じように育てる方がよい	本人の個性や能力、希望に応じて育てる方がよい	その他	わからない	無回答
全体		1399 100.0	86 6.1	267 19.1	179 12.8	781 55.8	6 0.4	34 2.4	46 3.3
性別	男性	610 100.0	69 11.3	122 20.0	72 11.8	314 51.5	2 0.3	17 2.8	14 2.3
	女性	786 100.0	17 2.2	145 18.4	106 13.5	466 59.3	4 0.5	17 2.2	31 3.9
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	4 16.0	5 20.0	15 60.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0
	20代	111 100.0	5 4.5	20 18.0	14 12.6	68 61.3	0 0.0	3 2.7	1 0.9
	30代	196 100.0	13 6.6	41 20.9	22 11.2	115 58.7	1 0.5	3 1.5	1 0.5
	40代	216 100.0	18 8.3	41 19.0	21 9.7	123 56.9	1 0.5	7 3.2	5 2.3
	50代	242 100.0	13 5.4	48 19.8	24 9.9	143 59.1	3 1.2	7 2.9	4 1.7
	60代	321 100.0	16 5.0	47 14.6	45 14.0	195 60.7	1 0.3	7 2.2	10 3.1
	70代以上	285 100.0	21 7.4	66 23.2	47 16.5	121 42.5	0 0.0	6 2.1	24 8.4
職業	フルタイム	539 100.0	41 7.6	102 18.9	55 10.2	325 60.3	0 0.0	13 2.4	3 0.6
	パートタイム	201 100.0	5 2.5	49 24.4	25 12.4	109 54.2	1 0.5	4 2.0	8 4.0
	自営業主	82 100.0	12 14.6	16 19.5	12 14.6	37 45.1	0 0.0	2 2.4	3 3.7
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	1 2.0	8 15.7	7 13.7	27 52.9	2 3.9	2 3.9	4 7.8
	内職	9 100.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1	7 77.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無職	262 100.0	15 5.7	46 17.6	44 16.8	126 48.1	2 0.8	10 3.8	19 7.3
	家事専業	176 100.0	6 3.4	38 21.6	22 12.5	99 56.3	1 0.6	2 1.1	8 4.5
	学生	37 100.0	2 5.4	4 10.8	5 13.5	26 70.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	32 100.0	4 12.5	1 3.1	7 21.9	19 59.4	0 0.0	1 3.1	0 0.0
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	63 6.6	197 20.8	114 12.0	524 55.3	3 0.3	17 1.8
既婚(離別・死別)		209 100.0	10 4.8	38 18.2	31 14.8	109 52.2	1 0.5	6 2.9	14 6.7
未婚		240 100.0	13 5.4	32 13.3	33 13.8	148 61.7	2 0.8	11 4.6	1 0.4
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	29 5.9	105 21.5	53 10.8	280 57.3	2 0.4	10 2.0	10 2.0
	夫のみ就業	226 100.0	18 8.0	46 20.4	28 12.4	124 54.9	1 0.4	4 1.8	5 2.2
	妻のみ就業	52 100.0	3 5.8	9 17.3	5 9.6	32 61.5	0 0.0	0 0.0	3 5.8
	ともに無職	163 100.0	11 6.7	35 21.5	24 14.7	81 49.7	0 0.0	3 1.8	9 5.5
	その他	14 100.0	1 7.1	2 14.3	3 21.4	6 42.9	0 0.0	0 0.0	2 14.3

問19 あなたは、出生率が低下している原因は何だと思いますか。(3つまでに○)

		調査数	子育てに経費がかかりすぎる	子育てと仕事を両立させる社会的な仕組み（雇用条件・保育等）が整っていない	医療体制（産科・小児科等）が整っていない	女性の高学歴化や社会進出	結婚年齢の上昇	子どもは少なく産んで、十分手をかけて育てたいという人が増えた	子どもより仕事や余暇等を充実したいと考える人が増えた	結婚しない人が増えた	出産・子育てに対する男性（夫）の精神的・肉体的負担が大きい	住宅事情が悪い	その他	無回答
全体		1399 100.0	648 46.3	679 48.5	74 5.3	220 15.7	526 37.6	148 10.6	269 19.2	701 50.1	264 18.9	36 2.6	58 4.1	42 3.0
性別	男性	610 100.0	312 51.1	280 45.9	35 5.7	101 16.6	217 35.6	62 10.2	117 19.2	317 52.0	82 13.4	26 4.3	31 5.1	13 2.1
	女性	786 100.0	335 42.6	398 50.6	39 5.0	119 15.1	308 39.2	85 10.8	152 19.3	383 48.7	181 23.0	10 1.3	27 3.4	28 3.6
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	15 60.0	15 60.0	0 0.0	1 4.0	7 28.0	0 0.0	5 20.0	13 52.0	7 28.0	1 4.0	2 8.0	0 0.0
	20代	111 100.0	61 55.0	65 58.6	9 8.1	13 11.7	32 28.8	6 5.4	21 18.9	49 44.1	27 24.3	2 1.8	10 9.0	2 1.8
	30代	196 100.0	104 53.1	101 51.5	11 5.6	30 15.3	82 41.8	18 9.2	32 16.3	78 39.8	37 18.9	7 3.6	13 6.6	2 1.0
	40代	216 100.0	119 55.1	98 45.4	8 3.7	46 21.3	87 40.3	22 10.2	39 18.1	93 43.1	37 17.1	7 3.2	12 5.6	4 1.9
	50代	242 100.0	114 47.1	112 46.3	15 6.2	33 13.6	98 40.5	27 11.2	44 18.2	119 49.2	42 17.4	7 2.9	8 3.3	7 2.9
	60代	321 100.0	132 41.1	161 50.2	19 5.9	51 15.9	122 38.0	36 11.2	72 22.4	178 55.5	66 20.6	2 0.6	7 2.2	6 1.9
	70代以上	285 100.0	102 35.8	126 44.2	12 4.2	46 16.1	98 34.4	38 13.3	55 19.3	170 59.6	47 16.5	10 3.5	6 2.1	20 7.0
職業	フルタイム	539 100.0	285 52.9	268 49.7	31 5.8	93 17.3	198 36.7	56 10.4	90 16.7	243 45.1	93 17.3	18 3.3	30 5.6	8 1.5
	パートタイム	201 100.0	107 53.2	99 49.3	7 3.5	27 13.4	69 34.3	21 10.4	46 22.9	98 48.8	43 21.4	6 3.0	0 0.0	7 3.5
	自営業主	82 100.0	36 43.9	29 35.4	6 7.3	16 19.5	31 37.8	11 13.4	19 23.2	42 51.2	10 12.2	1 1.2	4 4.9	3 3.7
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	19 37.3	20 39.2	3 5.9	9 17.6	21 41.2	3 5.9	8 15.7	32 62.7	11 21.6	1 2.0	3 5.9	4 7.8
	内職	9 100.0	5 55.6	6 66.7	0 0.0	0 0.0	4 44.4	1 11.1	1 11.1	5 55.6	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無職	262 100.0	90 34.4	129 49.2	14 5.3	41 15.6	97 37.0	23 8.8	53 20.2	157 59.9	40 15.3	4 1.5	11 4.2	16 6.1
	家事専業	176 100.0	66 37.5	79 44.9	11 6.3	24 13.6	75 42.6	27 15.3	37 21.0	91 51.7	45 25.6	4 2.3	6 3.4	3 1.7
	学生	37 100.0	18 48.6	24 64.9	2 5.4	3 8.1	16 43.2	0 0.0	8 21.6	20 54.1	6 16.2	1 2.7	2 5.4	0 0.0
	その他	32 100.0	17 53.1	19 59.4	0 0.0	6 18.8	13 40.6	4 12.5	5 15.6	9 28.1	10 31.3	0 0.0	2 6.3	0 0.0
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	444 46.8	468 49.4	44 4.6	162 17.1	367 38.7	109 11.5	187 19.7	462 48.7	183 19.3	27 2.8	33 3.5
既婚(離別・死別)		209 100.0	85 40.7	92 44.0	15 7.2	31 14.8	72 34.4	25 12.0	41 19.6	111 53.1	41 19.6	4 1.9	4 1.9	11 5.3
未婚		240 100.0	118 49.2	118 49.2	15 6.3	27 11.3	87 36.3	13 5.4	41 17.1	128 53.3	40 16.7	5 2.1	21 8.8	3 1.3
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	255 52.1	250 51.1	21 4.3	93 19.0	176 36.0	57 11.7	93 19.0	216 44.2	96 19.6	17 3.5	18 3.7	10 2.0
	夫のみ就業	226 100.0	113 50.0	109 48.2	12 5.3	36 15.9	103 45.6	26 11.5	42 18.6	101 44.7	44 19.5	6 2.7	7 3.1	4 1.8
	妻のみ就業	52 100.0	18 34.6	27 51.9	3 5.8	8 15.4	20 38.5	10 19.2	10 19.2	31 59.6	12 23.1	1 1.9	1 1.9	2 3.8
	ともに無職	163 100.0	53 32.5	75 46.0	7 4.3	24 14.7	65 39.9	13 8.0	38 23.3	105 64.4	27 16.6	3 1.8	6 3.7	8 4.9
	その他	14 100.0	3 21.4	7 50.0	1 7.1	1 7.1	2 14.3	1 7.1	3 21.4	8 57.1	4 28.6	0 0.0	1 7.1	2 14.3



問20 あなたは、晩婚化が進んでいる原因は何だと思いますか。(3つまでに○)

		調査数	独身生活の方が自由である	結婚しないことへの世間のこだわりが少なくなった	仕事のためには、独身の方が都合がよい	仕事をもつ女性が増えて、女性の経済力が向上した	仕事が忙しすぎる	家事、育児に対する負担感、拘束感が大きい	相手に高望みをしている	異性と知り合うチャンスが少ない	異性につきあうことが苦手な人が増えた	異性に限らず、対人関係をうまく築けない人が増えた	兄弟姉妹の数が減ったことや一人っ子同士が増えた	その他
全体		1399 100.0	735 52.5	521 37.2	121 8.6	543 38.8	145 10.4	316 22.6	122 8.7	290 20.7	168 12.0	392 28.0	133 9.5	48 3.4
性別	男性	610 100.0	320 52.5	219 35.9	52 8.5	226 37.0	76 12.5	117 19.2	72 11.8	135 22.1	87 14.3	157 25.7	66 10.8	26 4.3
	女性	786 100.0	414 52.7	302 38.4	69 8.8	315 40.1	69 8.8	198 25.2	50 6.4	155 19.7	81 10.3	235 29.9	67 8.5	22 2.8
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	12 48.0	5 20.0	4 16.0	5 20.0	6 24.0	10 40.0	1 4.0	4 16.0	4 16.0	8 32.0	1 4.0	1 4.0
	20代	111 100.0	68 61.3	33 29.7	12 10.8	31 27.9	26 23.4	25 22.5	8 7.2	31 27.9	7 6.3	21 18.9	4 3.6	6 5.4
	30代	196 100.0	108 55.1	78 39.8	18 9.2	59 30.1	41 20.9	37 18.9	30 15.3	45 23.0	28 14.3	44 22.4	8 4.1	11 5.6
	40代	216 100.0	133 61.6	82 38.0	23 10.6	76 35.2	21 9.7	42 19.4	18 8.3	43 19.9	23 10.6	65 30.1	11 5.1	12 5.6
	50代	242 100.0	121 50.0	93 38.4	20 8.3	86 35.5	14 5.8	65 26.9	22 9.1	53 21.9	39 16.1	75 31.0	15 6.2	9 3.7
	60代	321 100.0	164 51.1	126 39.3	23 7.2	154 48.0	25 7.8	79 24.6	17 5.3	64 19.9	42 13.1	104 32.4	44 13.7	4 1.2
	70代以上	285 100.0	128 44.9	104 36.5	20 7.0	131 46.0	12 4.2	57 20.0	25 8.8	50 17.5	25 8.8	74 26.0	50 17.5	5 1.8
職業	フルタイム	539 100.0	297 55.1	202 37.5	46 8.5	187 34.7	80 14.8	113 21.0	52 9.6	119 22.1	70 13.0	148 27.5	41 7.6	24 4.5
	パートタイム	201 100.0	114 56.7	75 37.3	21 10.4	80 39.8	15 7.5	53 26.4	12 6.0	47 23.4	21 10.4	48 23.9	19 9.5	3 1.5
	自営業主	82 100.0	42 51.2	26 31.7	12 14.6	39 47.6	4 4.9	19 23.2	10 12.2	9 11.0	12 14.6	20 24.4	12 14.6	2 2.4
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	24 47.1	18 35.3	2 3.9	22 43.1	3 5.9	12 23.5	3 5.9	13 25.5	5 9.8	18 35.3	3 5.9	2 3.9
	内職	9 100.0	8 88.9	3 33.3	2 22.2	4 44.4	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	5 55.6	1 11.1	0 0.0
	無職	262 100.0	130 49.6	96 36.6	14 5.3	117 44.7	12 4.6	55 21.0	31 11.8	47 17.9	24 9.2	73 27.9	33 12.6	8 3.1
	家事専業	176 100.0	84 47.7	75 42.6	16 9.1	63 35.8	20 11.4	40 22.7	9 5.1	38 21.6	29 16.5	53 30.1	19 10.8	6 3.4
	学生	37 100.0	20 54.1	8 21.6	5 13.5	8 21.6	9 24.3	14 37.8	1 2.7	8 21.6	5 13.5	12 32.4	1 2.7	2 5.4
	その他	32 100.0	9 28.1	13 40.6	2 6.3	17 53.1	2 6.3	8 25.0	3 9.4	8 25.0	0 0.0	13 40.6	3 9.4	1 3.1
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	481 50.7	373 39.3	85 9.0	395 41.7	85 9.0	229 24.2	79 8.3	195 20.6	118 12.4	268 28.3	98 10.3
既婚(離別・死別)		209 100.0	119 56.9	70 33.5	13 6.2	83 39.7	12 5.7	46 22.0	16 7.7	29 13.9	22 10.5	64 30.6	26 12.4	6 2.9
未婚		240 100.0	134 55.8	78 32.5	23 9.6	64 26.7	48 20.0	40 16.7	27 11.3	66 27.5	28 11.7	60 25.0	9 3.8	15 6.3
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	255 52.1	186 38.0	50 10.2	191 39.1	44 9.0	125 25.6	47 9.6	98 20.0	60 12.3	140 28.6	45 9.2	18 3.7
	夫のみ就業	226 100.0	117 51.8	95 42.0	23 10.2	93 41.2	30 13.3	56 24.8	12 5.3	47 20.8	36 15.9	60 26.5	18 8.0	5 2.2
	妻のみ就業	52 100.0	26 50.0	19 36.5	1 1.9	24 46.2	5 9.6	12 23.1	5 9.6	14 26.9	5 9.6	17 32.7	7 13.5	1 1.9
	ともに無職	163 100.0	76 46.6	69 42.3	10 6.1	78 47.9	6 3.7	33 20.2	15 9.2	33 20.2	16 9.8	45 27.6	26 16.0	3 1.8
	その他	14 100.0	6 42.9	4 28.6	0 0.0	8 57.1	0 0.0	2 14.3	0 0.0	1 7.1	1 7.1	5 35.7	2 14.3	0 0.0

問20 あなたは、晩婚化が進んでいる原因は何だと思いますか。(3つまでに○)

(つづき)		調査数	わからない	無回答
全体		1399 100.0	29 2.1	30 2.1
性別	男性	610 100.0	17 2.8	11 1.8
	女性	786 100.0	12 1.5	18 2.3
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	1 4.0	0 0.0
	20代	111 100.0	4 3.6	1 0.9
	30代	196 100.0	3 1.5	1 0.5
	40代	216 100.0	3 1.4	3 1.4
	50代	242 100.0	1 0.4	3 1.2
	60代	321 100.0	5 1.6	6 1.9
	70代以上	285 100.0	12 4.2	15 5.3
職業	フルタイム	539 100.0	8 1.5	4 0.7
	パートタイム	201 100.0	5 2.5	5 2.5
	自営業主	82 100.0	2 2.4	4 4.9
	家族従業者(家族が 営む自営業に従事)	51 100.0	0 0.0	4 7.8
	内職	9 100.0	0 0.0	0 0.0
	無職	262 100.0	11 4.2	9 3.4
	家事専業	176 100.0	1 0.6	2 1.1
	学生	37 100.0	2 5.4	0 0.0
	その他	32 100.0	0 0.0	1 3.1
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	17 1.8
既婚(離別・死別)		209 100.0	3 1.4	10 4.8
未婚		240 100.0	9 3.8	1 0.4
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	7 1.4	9 1.8
	夫のみ就業	226 100.0	1 0.4	2 0.9
	妻のみ就業	52 100.0	3 5.8	1 1.9
	ともに無職	163 100.0	6 3.7	3 1.8
	その他	14 100.0	0 0.0	2 14.3

問21 あなたが、もし介護が必要になったときはどうされますか。現状のことも含めてお答えください。(1つに○)

		調査数	配偶者（パートナー）に介護してもらう	子どもや子どもの家族に介護してもらう	その他の親族に介護してもらう	友人・知人に介護してもらう	ホームヘルパー（家事援助者）に介護してもらう	介護施設に入り、介護してもらう	その他	無回答	
全体		1399 100.0	358 25.6	98 7.0	16 1.1	6 0.4	267 19.1	543 38.8	64 4.6	47 3.4	
性別	男性	610 100.0	215 35.2	25 4.1	7 1.1	2 0.3	79 13.0	231 37.9	32 5.2	19 3.1	
	女性	786 100.0	142 18.1	72 9.2	9 1.1	4 0.5	188 23.9	312 39.7	32 4.1	27 3.4	
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
年代	18～19歳	25 100.0	4 16.0	4 16.0	0 0.0	1 4.0	6 24.0	5 20.0	4 16.0	1 4.0	
	20代	111 100.0	19 17.1	7 6.3	4 3.6	2 1.8	21 18.9	51 45.9	5 4.5	2 1.8	
	30代	196 100.0	41 20.9	16 8.2	6 3.1	2 1.0	40 20.4	78 39.8	8 4.1	5 2.6	
	40代	216 100.0	67 31.0	10 4.6	3 1.4	0 0.0	41 19.0	74 34.3	13 6.0	8 3.7	
	50代	242 100.0	61 25.2	19 7.9	1 0.4	0 0.0	53 21.9	87 36.0	14 5.8	7 2.9	
	60代	321 100.0	86 26.8	15 4.7	1 0.3	0 0.0	58 18.1	143 44.5	10 3.1	8 2.5	
	70代以上	285 100.0	78 27.4	27 9.5	1 0.4	1 0.4	48 16.8	105 36.8	10 3.5	15 5.3	
職業	フルタイム	539 100.0	142 26.3	31 5.8	10 1.9	2 0.4	93 17.3	228 42.3	23 4.3	10 1.9	
	パートタイム	201 100.0	47 23.4	22 10.9	1 0.5	0 0.0	42 20.9	71 35.3	9 4.5	9 4.5	
	自営業主	82 100.0	24 29.3	3 3.7	0 0.0	0 0.0	10 12.2	34 41.5	4 4.9	7 8.5	
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	11 21.6	3 5.9	1 2.0	1 2.0	11 21.6	17 33.3	3 5.9	4 7.8	
	内職	9 100.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	1 11.1	5 55.6	0 0.0	0 0.0	
	無職	262 100.0	75 28.6	22 8.4	3 1.1	0 0.0	48 18.3	91 34.7	13 5.0	10 3.8	
	家事専業	176 100.0	40 22.7	10 5.7	1 0.6	2 1.1	44 25.0	68 38.6	6 3.4	5 2.8	
	学生	37 100.0	5 13.5	3 8.1	0 0.0	0 0.0	1 2.7	9 24.3	13 35.1	5 13.5	1 2.7
	その他	32 100.0	7 21.9	3 9.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 25.0	13 40.6	1 3.1	0 0.0
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	317 33.4	55 5.8	3 0.3	1 0.1	169 17.8	342 36.1	34 3.6	27 2.8
既婚(離別・死別)		209 100.0	15 7.2	31 14.8	2 1.0	1 0.5	41 19.6	95 45.5	9 4.3	15 7.2	
未婚		240 100.0	25 10.4	12 5.0	11 4.6	4 1.7	57 23.8	106 44.2	21 8.8	4 1.7	
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	156 31.9	36 7.4	2 0.4	0 0.0	83 17.0	176 36.0	21 4.3	15 3.1	
	夫のみ就業	226 100.0	74 32.7	9 4.0	1 0.4	0 0.0	45 19.9	88 38.9	4 1.8	5 2.2	
	妻のみ就業	52 100.0	17 32.7	4 7.7	0 0.0	1 1.9	10 19.2	16 30.8	3 5.8	1 1.9	
	ともに無職	163 100.0	66 40.5	5 3.1	0 0.0	0 0.0	29 17.8	53 32.5	6 3.7	4 2.5	
	その他	14 100.0	4 28.6	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 7.1	7 50.0	0 0.0	1 7.1	

問22 LGBTなど性的少数者について、どの程度知っていますか。(1つに○)

		調査数	言葉と意味の両方を知っている	言葉は知っている	知らない	無回答
全体		1399 100.0	640 45.7	538 38.5	196 14.0	25 1.8
性別	男性	610 100.0	268 43.9	248 40.7	88 14.4	6 1.0
	女性	786 100.0	372 47.3	289 36.8	107 13.6	18 2.3
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	19 76.0	4 16.0	2 8.0	0 0.0
	20代	111 100.0	74 66.7	28 25.2	9 8.1	0 0.0
	30代	196 100.0	113 57.7	62 31.6	21 10.7	0 0.0
	40代	216 100.0	115 53.2	78 36.1	19 8.8	4 1.9
	50代	242 100.0	116 47.9	105 43.4	20 8.3	1 0.4
	60代	321 100.0	132 41.1	138 43.0	46 14.3	5 1.6
	70代以上	285 100.0	71 24.9	121 42.5	79 27.7	14 4.9
職業	フルタイム	539 100.0	284 52.7	202 37.5	50 9.3	3 0.6
	パートタイム	201 100.0	99 49.3	75 37.3	25 12.4	2 1.0
	自営業主	82 100.0	31 37.8	41 50.0	10 12.2	0 0.0
	家族従業者(家族が 含む)自営業に従事)	51 100.0	25 49.0	19 37.3	5 9.8	2 3.9
	内職	9 100.0	3 33.3	4 44.4	2 22.2	0 0.0
	無職	262 100.0	77 29.4	111 42.4	63 24.0	11 4.2
	家事専業	176 100.0	71 40.3	66 37.5	33 18.8	6 3.4
	学生	37 100.0	28 75.7	7 18.9	2 5.4	0 0.0
	その他	32 100.0	18 56.3	10 31.3	4 12.5	0 0.0
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	421 44.4	385 40.6	126 13.3
既婚(離別・死別)		209 100.0	71 34.0	81 38.8	49 23.4	8 3.8
未婚		240 100.0	148 61.7	71 29.6	21 8.8	0 0.0
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	245 50.1	197 40.3	43 8.8	4 0.8
	夫のみ就業	226 100.0	105 46.5	83 36.7	34 15.0	4 1.8
	妻のみ就業	52 100.0	22 42.3	20 38.5	9 17.3	1 1.9
	ともに無職	163 100.0	46 28.2	75 46.0	37 22.7	5 3.1
	その他	14 100.0	3 21.4	7 50.0	3 21.4	1 7.1

問23 あなたの周りにLGBTなど性的少数者の方はいますか。(1つに○)

		調査数	いる	いない	わからない	無回答
全体		1399 100.0	141 10.1	748 53.5	489 35.0	21 1.5
性別	男性	610 100.0	57 9.3	321 52.6	226 37.0	6 1.0
	女性	786 100.0	84 10.7	426 54.2	262 33.3	14 1.8
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	6 24.0	12 48.0	7 28.0	0 0.0
	20代	111 100.0	25 22.5	50 45.0	36 32.4	0 0.0
	30代	196 100.0	50 25.5	98 50.0	48 24.5	0 0.0
	40代	216 100.0	23 10.6	118 54.6	72 33.3	3 1.4
	50代	242 100.0	13 5.4	137 56.6	91 37.6	1 0.4
	60代	321 100.0	16 5.0	187 58.3	114 35.5	4 1.2
	70代以上	285 100.0	8 2.8	144 50.5	121 42.5	12 4.2
職業	フルタイム	539 100.0	72 13.4	276 51.2	189 35.1	2 0.4
	パートタイム	201 100.0	23 11.4	113 56.2	63 31.3	2 1.0
	自営業主	82 100.0	7 8.5	47 57.3	28 34.1	0 0.0
	家族従業者(家族が 含む)自営業に従事)	51 100.0	3 5.9	32 62.7	14 27.5	2 3.9
	内職	9 100.0	1 11.1	6 66.7	2 22.2	0 0.0
	無職	262 100.0	10 3.8	137 52.3	106 40.5	9 3.4
	家事専業	176 100.0	13 7.4	95 54.0	63 35.8	5 2.8
	学生	37 100.0	6 16.2	20 54.1	11 29.7	0 0.0
	その他	32 100.0	5 15.6	18 56.3	9 28.1	0 0.0
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	77 8.1	534 56.3	322 34.0
既婚(離別・死別)		209 100.0	19 9.1	100 47.8	85 40.7	5 2.4
未婚		240 100.0	45 18.8	113 47.1	82 34.2	0 0.0
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	50 10.2	277 56.6	159 32.5	3 0.6
	夫のみ就業	226 100.0	21 9.3	130 57.5	72 31.9	3 1.3
	妻のみ就業	52 100.0	2 3.8	31 59.6	18 34.6	1 1.9
	ともに無職	163 100.0	4 2.5	88 54.0	65 39.9	6 3.7
	その他	14 100.0	0 0.0	7 50.0	6 42.9	1 7.1

問24 現在、LGBTなど性的少数者の方々にとって、偏見や差別などの人権侵害により、生活しづらい社会だと思いますか。(1つに○)

		調査数	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	無回答
全体		1399 100.0	401 28.7	616 44.0	193 13.8	119 8.5	70 5.0
性別	男性	610 100.0	184 30.2	255 41.8	96 15.7	52 8.5	23 3.8
	女性	786 100.0	216 27.5	361 45.9	97 12.3	67 8.5	45 5.7
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	13 52.0	10 40.0	1 4.0	1 4.0	0 0.0
	20代	111 100.0	43 38.7	49 44.1	8 7.2	10 9.0	1 0.9
	30代	196 100.0	68 34.7	93 47.4	19 9.7	13 6.6	3 1.5
	40代	216 100.0	58 26.9	109 50.5	26 12.0	17 7.9	6 2.8
	50代	242 100.0	70 28.9	121 50.0	34 14.0	13 5.4	4 1.7
	60代	321 100.0	82 25.5	144 44.9	53 16.5	24 7.5	18 5.6
	70代以上	285 100.0	66 23.2	89 31.2	52 18.2	41 14.4	37 13.0
職業	フルタイム	539 100.0	163 30.2	268 49.7	64 11.9	34 6.3	10 1.9
	パートタイム	201 100.0	56 27.9	94 46.8	25 12.4	16 8.0	10 5.0
	自営業主	82 100.0	25 30.5	32 39.0	16 19.5	7 8.5	2 2.4
	家族従業者(家族が 営む自営業に従事)	51 100.0	18 35.3	22 43.1	4 7.8	1 2.0	6 11.8
	内職	9 100.0	3 33.3	2 22.2	1 11.1	3 33.3	0 0.0
	無職	262 100.0	62 23.7	95 36.3	50 19.1	28 10.7	27 10.3
	家事専業	176 100.0	45 25.6	74 42.0	20 11.4	24 13.6	13 7.4
	学生	37 100.0	15 40.5	14 37.8	3 8.1	4 10.8	1 2.7
	その他	32 100.0	10 31.3	13 40.6	7 21.9	2 6.3	0 0.0
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	247 26.1	448 47.3	132 13.9	72 7.6
既婚(離別・死別)		209 100.0	67 32.1	60 28.7	37 17.7	28 13.4	17 8.1
未婚		240 100.0	86 35.8	108 45.0	24 10.0	19 7.9	3 1.3
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	140 28.6	252 51.5	50 10.2	29 5.9	18 3.7
	夫のみ就業	226 100.0	59 26.1	109 48.2	35 15.5	17 7.5	6 2.7
	妻のみ就業	52 100.0	10 19.2	21 40.4	7 13.5	9 17.3	5 9.6
	ともに無職	163 100.0	33 20.2	61 37.4	36 22.1	17 10.4	16 9.8
	その他	14 100.0	4 28.6	4 28.6	3 21.4	0 0.0	3 21.4

【問24で1または2に○をつけた方に伺います】

問25 なぜ、生活しづらい社会だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

		当該調査数	いじめ（悪口、いがらせなど）を受ける	偏見・差別がある	カミングアウト後、周囲の態度が変化する	家族、友人など周囲の人に相談できない	周囲の人の理解が得られない	自らが認識する性とは異なる性の行動を強要される（トイレ、着替え、服装、言葉遣いなど）	就職、仕事、待遇等で不利・不当な扱いを受ける	同性パートナーとの関係を、夫婦と同様に認めてもらえない	法整備が不十分である	行政機関などの相談・支援体制が不十分である	申請書などの性別について、記入を求められる	その他
全体		1017 100.0	407 40.0	849 83.5	374 36.8	319 31.4	545 53.6	373 36.7	298 29.3	425 41.8	387 38.1	228 22.4	172 16.9	11 1.1
性別	男性	439 100.0	173 39.4	359 81.8	166 37.8	126 28.7	228 51.9	137 31.2	130 29.6	169 38.5	161 36.7	96 21.9	67 15.3	3 0.7
	女性	577 100.0	234 40.6	490 84.9	208 36.0	193 33.4	317 54.9	236 40.9	168 29.1	256 44.4	226 39.2	132 22.9	105 18.2	8 1.4
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	23 100.0	8 34.8	20 87.0	10 43.5	9 39.1	17 73.9	7 30.4	6 26.1	11 47.8	7 30.4	7 30.4	3 13.0	0 0.0
	20代	92 100.0	48 52.2	83 90.2	42 45.7	40 43.5	53 57.6	51 55.4	22 23.9	47 51.1	40 43.5	18 19.6	16 17.4	1 1.1
	30代	161 100.0	68 42.2	139 86.3	81 50.3	63 39.1	95 59.0	65 40.4	51 31.7	67 41.6	61 37.9	35 21.7	38 23.6	1 0.6
	40代	167 100.0	68 40.7	134 80.2	65 38.9	51 30.5	75 44.9	71 42.5	45 26.9	81 48.5	65 38.9	40 24.0	30 18.0	2 1.2
	50代	191 100.0	85 44.5	165 86.4	79 41.4	65 34.0	104 54.5	64 33.5	60 31.4	72 37.7	80 41.9	37 19.4	26 13.6	3 1.6
	60代	226 100.0	88 38.9	187 82.7	60 26.5	58 25.7	123 54.4	82 36.3	72 31.9	99 43.8	85 37.6	54 23.9	37 16.4	2 0.9
	70代以上	155 100.0	42 27.1	120 77.4	37 23.9	33 21.3	77 49.7	32 20.6	42 27.1	47 30.3	49 31.6	36 23.2	22 14.2	2 1.3
職業	フルタイム	431 100.0	190 44.1	358 83.1	177 41.1	141 32.7	232 53.8	168 39.0	132 30.6	185 42.9	176 40.8	95 22.0	79 18.3	4 0.9
	パートタイム	150 100.0	58 38.7	126 84.0	57 38.0	46 30.7	88 58.7	59 39.3	35 23.3	69 46.0	52 34.7	31 20.7	16 10.7	2 1.3
	自営業主	57 100.0	16 28.1	49 86.0	16 28.1	13 22.8	29 50.9	18 31.6	19 33.3	18 31.6	18 31.6	12 21.1	10 17.5	1 1.8
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	40 100.0	18 45.0	35 87.5	14 35.0	14 35.0	17 42.5	11 27.5	9 22.5	16 40.0	13 32.5	6 15.0	4 10.0	0 0.0
	内職	5 100.0	2 40.0	5 100.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	2 40.0	4 80.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0
	無職	157 100.0	57 36.3	125 79.6	47 29.9	37 23.6	78 49.7	47 29.9	47 29.9	54 34.4	53 33.8	41 26.1	28 17.8	0 0.0
	家事専業	119 100.0	46 38.7	98 82.4	34 28.6	38 31.9	66 55.5	45 37.8	40 33.6	54 45.4	45 37.8	23 19.3	18 15.1	4 3.4
	学生	29 100.0	12 41.4	26 89.7	16 55.2	15 51.7	20 69.0	13 44.8	9 31.0	14 48.3	10 34.5	7 24.1	6 20.7	0 0.0
	その他	23 100.0	7 30.4	22 95.7	11 47.8	11 47.8	11 47.8	7 30.4	6 26.1	12 52.2	12 52.2	9 39.1	7 30.4	0 0.0
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	695 100.0	270 38.8	586 84.3	241 34.7	215 30.9	364 52.4	250 36.0	201 28.9	291 41.9	265 38.1	147 21.2	106 15.3
既婚(離別・死別)		127 100.0	50 39.4	94 74.0	39 30.7	30 23.6	70 55.1	42 33.1	35 27.6	43 33.9	47 37.0	33 26.0	26 20.5	1 0.8
未婚		194 100.0	87 44.8	169 87.1	94 48.5	74 38.1	111 57.2	81 41.8	62 32.0	91 46.9	75 38.7	48 24.7	40 20.6	2 1.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	392 100.0	155 39.5	329 83.9	154 39.3	129 32.9	208 53.1	142 36.2	108 27.6	167 42.6	152 38.8	87 22.2	62 15.8	4 1.0
	夫のみ就業	168 100.0	63 37.5	146 86.9	54 32.1	49 29.2	91 54.2	66 39.3	55 32.7	73 43.5	69 41.1	31 18.5	23 13.7	3 1.8
	妻のみ就業	31 100.0	13 41.9	23 74.2	10 32.3	9 29.0	17 54.8	12 38.7	6 19.4	14 45.2	11 35.5	5 16.1	6 19.4	0 0.0
	ともに無職	94 100.0	35 37.2	80 85.1	19 20.2	26 27.7	43 45.7	28 29.8	30 31.9	33 35.1	31 33.0	22 23.4	14 14.9	1 1.1
その他	8 100.0	3 37.5	6 75.0	4 50.0	2 25.0	4 50.0	2 25.0	2 25.0	3 37.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	

【問24で1または2に○をつけた方に伺います】

問25 なぜ、生活しづらい社会だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

(つづき)		該 当 調 査 数	無 回 答
全 体		1017 100.0	39 3.8
性 別	男性	439 100.0	22 5.0
	女性	577 100.0	16 2.8
	その他	0 0.0	0 0.0
年 代	18～19歳	23 100.0	0 0.0
	20代	92 100.0	2 2.2
	30代	161 100.0	1 0.6
	40代	167 100.0	5 3.0
	50代	191 100.0	5 2.6
	60代	226 100.0	11 4.9
	70代以上	155 100.0	14 9.0
職 業	フルタイム	431 100.0	14 3.2
	パートタイム	150 100.0	3 2.0
	自営業主	57 100.0	5 8.8
	家族従業者(家族が 営む自営業に従事)	40 100.0	1 2.5
	内職	5 100.0	0 0.0
	無職	157 100.0	12 7.6
	家事専業	119 100.0	2 1.7
	学生	29 100.0	0 0.0
	その他	23 100.0	1 4.3
	未 既 婚	既婚(事実婚などを 含む)	695 100.0
既婚(離別・死別)		127 100.0	13 10.2
未婚		194 100.0	3 1.5
夫 婦 の 就 業 タ イ プ	共働き(パート・内職 などを含む)	392 100.0	10 2.6
	夫のみ就業	168 100.0	7 4.2
	妻のみ就業	31 100.0	1 3.2
	ともに無職	94 100.0	4 4.3
	その他	8 100.0	0 0.0



問26 過去1年間に、セクシュアル・ハラスメント(セクハラ・性的嫌がらせ)について経験したことや、見聞きしたことがありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

		調査数	セクシ ュアル ・ハラ スメン トを受 けたこ とがあ る	身 近に セク シ ュ ア ル ・ハ ラ ス メ ン ト を 受 け た 人 が い る	セ ク シ ュ ア ル ・ ハ ラ ス メ ン ト を 受 け た 人 か ら 相 談 さ れ た こ と が あ る	身 近 に は い な い が、 そ う し た 話 を 聞 い た こ と が あ る	テ レ ビ や 新 聞 な ど で 問 題 に な っ て い る こ と を 知 っ て い る	経 験 し た り 見 聞 き し た こ と は な い	そ の 他	無 回 答
全 体		1399 100.0	75 5.4	105 7.5	56 4.0	420 30.0	959 68.5	289 20.7	12 0.9	50 3.6
性 別	男性	610 100.0	11 1.8	51 8.4	30 4.9	210 34.4	417 68.4	144 23.6	8 1.3	18 3.0
	女性	786 100.0	64 8.1	54 6.9	26 3.3	210 26.7	541 68.8	145 18.4	4 0.5	30 3.8
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年 代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	8 32.0	17 68.0	5 20.0	0 0.0	0 0.0
	20代	111 100.0	9 8.1	17 15.3	8 7.2	29 26.1	70 63.1	15 13.5	1 0.9	2 1.8
	30代	196 100.0	20 10.2	23 11.7	12 6.1	52 26.5	121 61.7	31 15.8	2 1.0	4 2.0
	40代	216 100.0	11 5.1	23 10.6	15 6.9	56 25.9	140 64.8	36 16.7	1 0.5	5 2.3
	50代	242 100.0	19 7.9	18 7.4	11 4.5	78 32.2	174 71.9	41 16.9	3 1.2	3 1.2
	60代	321 100.0	11 3.4	19 5.9	5 1.6	103 32.1	241 75.1	80 24.9	2 0.6	5 1.6
	70代以上	285 100.0	5 1.8	4 1.4	5 1.8	5 33.0	94 68.1	194 28.1	80 1.1	3 1.1
職 業	フルタイム	539 100.0	38 7.1	72 13.4	38 7.1	155 28.8	352 65.3	88 16.3	3 0.6	5 0.9
	パートタイム	201 100.0	15 7.5	9 4.5	7 3.5	67 33.3	138 68.7	44 21.9	1 0.5	6 3.0
	自営業主	82 100.0	3 3.7	3 3.7	3 3.7	33 40.2	59 72.0	23 28.0	1 1.2	1 1.2
	家族従業者(家族が 営む自営業に従事)	51 100.0	4 7.8	2 3.9	0 0.0	16 31.4	39 76.5	10 19.6	0 0.0	3 5.9
	内職	9 100.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	2 22.2	7 77.8	1 11.1	0 0.0	1 11.1
	無職	262 100.0	7 2.7	8 3.1	4 1.5	71 27.1	180 68.7	70 26.7	3 1.1	21 8.0
	家事専業	176 100.0	7 4.0	5 2.8	4 2.3	49 27.8	126 71.6	39 22.2	2 1.1	10 5.7
	学生	37 100.0	0 0.0	1 2.7	0 0.0	13 35.1	28 75.7	5 13.5	1 2.7	0 0.0
	その他	32 100.0	1 3.1	3 9.4	0 0.0	12 37.5	23 71.9	6 18.8	1 3.1	2 6.3
	未 既 婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	46 4.9	66 7.0	37 3.9	292 30.8	658 69.4	209 22.0	7 0.7
既婚(離別・死別)		209 100.0	9 4.3	8 3.8	4 1.9	58 27.8	144 68.9	47 22.5	1 0.5	13 6.2
未婚		240 100.0	20 8.3	31 12.9	15 6.3	70 29.2	156 65.0	33 13.8	4 1.7	7 2.9
夫 婦 の 就 業 タ イ プ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	32 6.5	50 10.2	28 5.7	147 30.1	329 67.3	90 18.4	2 0.4	9 1.8
	夫のみ就業	226 100.0	9 4.0	9 4.0	7 3.1	71 31.4	153 67.7	52 23.0	4 1.8	5 2.2
	妻のみ就業	52 100.0	1 1.9	2 3.8	1 1.9	19 36.5	39 75.0	15 28.8	0 0.0	3 5.8
	ともに無職	163 100.0	4 2.5	4 2.5	1 0.6	49 30.1	126 77.3	45 27.6	1 0.6	9 5.5
	その他	14 100.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	5 35.7	9 64.3	6 42.9	0 0.0	2 14.3

問27 過去1年間に、マタニティ・ハラスメント又はパタニティ・ハラスメントについて経験したことや、見聞きしたことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

		調査数	マタニティ・ハラスメントを受けたことがある	パタニティ・ハラスメントを受けたことがある	身近にマタニティ・ハラスメントを受けた人がいる	身近にパタニティ・ハラスメントを受けた人がいる	マタニティ・ハラスメントを受けた人から相談されたことがある	パタニティ・ハラスメントを受けた人から相談されたことがある	身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある	テレビや新聞などで問題になっていることを知っている	経験したことや見聞きしたことはない	その他	無回答
全体		1399 100.0	19 1.4	4 0.3	33 2.4	18 1.3	9 0.6	6 0.4	305 21.8	761 54.4	362 25.9	12 0.9	107 7.6
性別	男性	610 100.0	2 0.3	4 0.7	11 1.8	10 1.6	4 0.7	5 0.8	137 22.5	339 55.6	170 27.9	0 0.0	39 6.4
	女性	786 100.0	17 2.2	0 0.0	22 2.8	8 1.0	5 0.6	1 0.1	168 21.4	422 53.7	191 24.3	12 1.5	66 8.4
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 16.0	14 56.0	9 36.0	1 4.0	0 0.0
	20代	111 100.0	3 2.7	1 0.9	5 4.5	2 1.8	0 0.0	2 1.8	29 26.1	55 49.5	34 30.6	0 0.0	3 2.7
	30代	196 100.0	8 4.1	2 1.0	10 5.1	5 2.6	1 0.5	3 1.5	49 25.0	101 51.5	49 25.0	2 1.0	4 2.0
	40代	216 100.0	0 0.0	0 0.0	5 2.3	4 1.9	3 1.4	0 0.0	41 19.0	124 57.4	53 24.5	1 0.5	12 5.6
	50代	242 100.0	5 2.1	0 0.0	5 2.1	1 0.4	3 1.2	0 0.0	52 21.5	140 57.9	66 27.3	3 1.2	7 2.9
	60代	321 100.0	1 0.3	0 0.0	6 1.9	3 0.9	2 0.6	0 0.0	85 26.5	187 58.3	86 26.8	1 0.3	17 5.3
	70代以上	285 100.0	2 0.7	1 0.4	2 0.7	3 1.1	0 0.0	1 0.4	44 15.4	139 48.8	64 22.5	4 1.4	63 22.1
職業	フルタイム	539 100.0	10 1.9	3 0.6	20 3.7	12 2.2	4 0.7	2 0.4	130 24.1	295 54.7	138 25.6	2 0.4	16 3.0
	パートタイム	201 100.0	4 2.0	0 0.0	5 2.5	1 0.5	2 1.0	1 0.5	48 23.9	113 56.2	49 24.4	1 0.5	12 6.0
	自営業主	82 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.2	1 1.2	1 1.2	0 0.0	22 26.8	50 61.0	19 23.2	0 0.0	6 7.3
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 23.5	26 51.0	14 27.5	0 0.0	5 9.8
	内職	9 100.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	6 66.7	1 11.1	0 0.0	1 11.1
	無職	262 100.0	3 1.1	0 0.0	2 0.8	3 1.1	1 0.4	2 0.8	38 14.5	127 48.5	74 28.2	4 1.5	40 15.3
	家事専業	176 100.0	1 0.6	1 0.6	4 2.3	1 0.6	1 0.6	1 0.6	34 19.3	96 54.5	44 25.0	5 2.8	22 12.5
	学生	37 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 16.2	20 54.1	15 40.5	0 0.0	0 0.0
	その他	32 100.0	1 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 37.5	22 68.8	5 15.6	0 0.0	4 12.5
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	13 1.4	1 0.1	21 2.2	13 1.4	6 0.6	1 0.1	202 21.3	531 56.0	233 24.6	7 0.7
既婚(離別・死別)		209 100.0	4 1.9	1 0.5	5 2.4	2 1.0	1 0.5	1 0.5	44 21.1	105 50.2	55 26.3	4 1.9	26 12.4
未婚		240 100.0	2 0.8	2 0.8	7 2.9	3 1.3	2 0.8	4 1.7	59 24.6	125 52.1	73 30.4	1 0.4	9 3.8
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	12 2.5	0 0.0	15 3.1	8 1.6	5 1.0	0 0.0	103 21.1	277 56.6	123 25.2	1 0.2	16 3.3
	夫のみ就業	226 100.0	1 0.4	0 0.0	3 1.3	2 0.9	1 0.4	0 0.0	60 26.5	128 56.6	51 22.6	5 2.2	22 9.7
	妻のみ就業	52 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.9	0 0.0	0 0.0	12 23.1	30 57.7	11 21.2	0 0.0	6 11.5
	ともに無職	163 100.0	0 0.0	1 0.6	2 1.2	2 1.2	0 0.0	1 0.6	23 14.1	88 54.0	45 27.6	1 0.6	24 14.7
	その他	14 100.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	6 42.9	2 14.3	0 0.0	2 14.3

問28 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(1) 殴ったり、蹴ったり身体に対する暴力

		調査数	受けたことがある	身近に受けた人がいる	受けた人から相談されたことがある	経験はない	したことがある	無回答
全体		1399 100.0	21 1.5	25 1.8	12 0.9	1197 85.6	24 1.7	120 8.6
性別	男性	610 100.0	2 0.3	12 2.0	4 0.7	527 86.4	17 2.8	48 7.9
	女性	786 100.0	19 2.4	13 1.7	8 1.0	669 85.1	7 0.9	70 8.9
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	22 88.0	0 0.0	2 8.0
	20代	111 100.0	0 0.0	4 3.6	2 1.8	102 91.9	0 0.0	3 2.7
	30代	196 100.0	3 1.5	4 2.0	2 1.0	178 90.8	1 0.5	8 4.1
	40代	216 100.0	4 1.9	3 1.4	1 0.5	197 91.2	7 3.2	4 1.9
	50代	242 100.0	3 1.2	4 1.7	5 2.1	222 91.7	1 0.4	7 2.9
	60代	321 100.0	9 2.8	6 1.9	2 0.6	271 84.4	9 2.8	24 7.5
	70代以上	285 100.0	2 0.7	3 1.1	0 0.0	203 71.2	6 2.1	71 24.9
職業	フルタイム	539 100.0	4 0.7	12 2.2	8 1.5	491 91.1	11 2.0	13 2.4
	パートタイム	201 100.0	6 3.0	3 1.5	2 1.0	178 88.6	0 0.0	12 6.0
	自営業主	82 100.0	0 0.0	2 2.4	1 1.2	66 80.5	3 3.7	10 12.2
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	1 2.0	0 0.0	1 2.0	42 82.4	1 2.0	6 11.8
	内職	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 66.7	0 0.0	3 33.3
	無職	262 100.0	4 1.5	4 1.5	0 0.0	203 77.5	7 2.7	44 16.8
	家事専業	176 100.0	4 2.3	1 0.6	0 0.0	145 82.4	2 1.1	24 13.6
	学生	37 100.0	0 0.0	3 8.1	0 0.0	32 86.5	0 0.0	2 5.4
	その他	32 100.0	2 6.3	0 0.0	0 0.0	25 78.1	0 0.0	5 15.6
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	12 1.3	17 1.8	5 0.5	825 87.0	18 1.9
既婚(離別・死別)		209 100.0	6 2.9	0 0.0	4 1.9	162 77.5	3 1.4	34 16.3
未婚		240 100.0	3 1.3	8 3.3	3 1.3	209 87.1	3 1.3	14 5.8
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	5 1.0	11 2.2	4 0.8	443 90.6	10 2.0	16 3.3
	夫のみ就業	226 100.0	2 0.9	2 0.9	1 0.4	202 89.4	3 1.3	16 7.1
	妻のみ就業	52 100.0	1 1.9	1 1.9	0 0.0	43 82.7	0 0.0	7 13.5
	ともに無職	163 100.0	4 2.5	3 1.8	0 0.0	124 76.1	5 3.1	27 16.6
	その他	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 71.4	0 0.0	4 28.6

問28 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(2) 暴言や脅迫など精神的な暴力

		調査数	受けたことがある	身近に受けた人がいる	受けた人から相談されたことがある	経験はない	したことがある	無回答
全体		1399 100.0	79 5.6	40 2.9	21 1.5	1110 79.3	30 2.1	119 8.5
性別	男性	610 100.0	21 3.4	22 3.6	6 1.0	493 80.8	22 3.6	46 7.5
	女性	786 100.0	58 7.4	18 2.3	15 1.9	616 78.4	8 1.0	71 9.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	2 8.0	0 0.0	21 84.0	0 0.0	2 8.0
	20代	111 100.0	2 1.8	5 4.5	0 0.0	102 91.9	0 0.0	2 1.8
	30代	196 100.0	12 6.1	9 4.6	4 2.0	165 84.2	0 0.0	6 3.1
	40代	216 100.0	15 6.9	8 3.7	3 1.4	177 81.9	9 4.2	4 1.9
	50代	242 100.0	16 6.6	6 2.5	8 3.3	201 83.1	3 1.2	8 3.3
	60代	321 100.0	28 8.7	6 1.9	3 0.9	250 77.9	12 3.7	22 6.9
	70代以上	285 100.0	6 2.1	4 1.4	3 1.1	192 67.4	6 2.1	74 26.0
職業	フルタイム	539 100.0	27 5.0	21 3.9	10 1.9	458 85.0	14 2.6	9 1.7
	パートタイム	201 100.0	17 8.5	8 4.0	3 1.5	158 78.6	1 0.5	14 7.0
	自営業主	82 100.0	2 2.4	2 2.4	2 2.4	63 76.8	5 6.1	8 9.8
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	7 13.7	0 0.0	1 2.0	36 70.6	1 2.0	6 11.8
	内職	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 66.7	0 0.0	3 33.3
	無職	262 100.0	7 2.7	3 1.1	1 0.4	199 76.0	5 1.9	47 17.9
	家事専業	176 100.0	15 8.5	3 1.7	3 1.7	129 73.3	3 1.7	23 13.1
	学生	37 100.0	0 0.0	3 8.1	0 0.0	32 86.5	0 0.0	2 5.4
	その他	32 100.0	4 12.5	0 0.0	1 3.1	21 65.6	1 3.1	5 15.6
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	59 6.2	26 2.7	12 1.3	757 79.9	25 2.6
既婚(離別・死別)		209 100.0	11 5.3	5 2.4	6 2.9	148 70.8	2 1.0	37 17.7
未婚		240 100.0	9 3.8	9 3.8	3 1.3	204 85.0	3 1.3	12 5.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	34 7.0	17 3.5	9 1.8	399 81.6	13 2.7	17 3.5
	夫のみ就業	226 100.0	14 6.2	5 2.2	3 1.3	183 81.0	7 3.1	14 6.2
	妻のみ就業	52 100.0	1 1.9	3 5.8	0 0.0	42 80.8	0 0.0	6 11.5
	ともに無職	163 100.0	8 4.9	1 0.6	0 0.0	123 75.5	5 3.1	26 16.0
	その他	14 100.0	2 14.3	0 0.0	0 0.0	7 50.0	0 0.0	5 35.7

問28 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(3) 嫌がっているのに性的行為の強要

		調査数	受けたことがある	身近に受けた人がいる	受けた人から相談されたことがある	経験はない	したことがある	無回答
全体		1399 100.0	21 1.5	14 1.0	8 0.6	1218 87.1	15 1.1	123 8.8
性別	男性	610 100.0	1 0.2	9 1.5	3 0.5	540 88.5	10 1.6	47 7.7
	女性	786 100.0	20 2.5	5 0.6	5 0.6	677 86.1	5 0.6	74 9.4
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	22 88.0	0 0.0	2 8.0
	20代	111 100.0	0 0.0	1 0.9	1 0.9	107 96.4	0 0.0	2 1.8
	30代	196 100.0	3 1.5	3 1.5	2 1.0	182 92.9	1 0.5	5 2.6
	40代	216 100.0	2 0.9	2 0.9	1 0.5	202 93.5	4 1.9	5 2.3
	50代	242 100.0	6 2.5	4 1.7	3 1.2	221 91.3	1 0.4	7 2.9
	60代	321 100.0	6 1.9	1 0.3	0 0.0	283 88.2	4 1.2	27 8.4
	70代以上	285 100.0	3 1.1	3 1.1	1 0.4	199 69.8	5 1.8	74 26.0
職業	フルタイム	539 100.0	5 0.9	7 1.3	4 0.7	508 94.2	5 0.9	10 1.9
	パートタイム	201 100.0	5 2.5	2 1.0	2 1.0	179 89.1	0 0.0	13 6.5
	自営業主	82 100.0	0 0.0	1 1.2	0 0.0	69 84.1	3 3.7	9 11.0
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	2 3.9	1 2.0	0 0.0	42 82.4	1 2.0	5 9.8
	内職	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 55.6	0 0.0	4 44.4
	無職	262 100.0	5 1.9	2 0.8	1 0.4	201 76.7	5 1.9	48 18.3
	家事専業	176 100.0	3 1.7	1 0.6	1 0.6	146 83.0	1 0.6	24 13.6
	学生	37 100.0	1 2.7	0 0.0	0 0.0	34 91.9	0 0.0	2 5.4
	その他	32 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	26 81.3	0 0.0	6 18.8
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	12 1.3	11 1.2	4 0.4	842 88.8	12 1.3
既婚(離別・死別)		209 100.0	5 2.4	1 0.5	2 1.0	159 76.1	1 0.5	41 19.6
未婚		240 100.0	4 1.7	2 0.8	2 0.8	216 90.0	2 0.8	14 5.8
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	6 1.2	7 1.4	3 0.6	452 92.4	7 1.4	14 2.9
	夫のみ就業	226 100.0	2 0.9	1 0.4	1 0.4	205 90.7	2 0.9	15 6.6
	妻のみ就業	52 100.0	0 0.0	1 1.9	0 0.0	45 86.5	0 0.0	6 11.5
	ともに無職	163 100.0	4 2.5	2 1.2	0 0.0	128 78.5	3 1.8	26 16.0
	その他	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 64.3	0 0.0	5 35.7

問28 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(4) 生活費を渡さないなど、経済的負担の強要

		調査数	受けたことがある	身近に受けた人がいる	受けた人から相談されたことがある	経験はない	したことがある	無回答
全体		1399 100.0	24 1.7	26 1.9	13 0.9	1196 85.5	15 1.1	125 8.9
性別	男性	610 100.0	4 0.7	10 1.6	6 1.0	533 87.4	10 1.6	47 7.7
	女性	786 100.0	20 2.5	16 2.0	7 0.9	662 84.2	5 0.6	76 9.7
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	1 4.0	1 4.0	2 8.0	19 76.0	0 0.0	2 8.0
	20代	111 100.0	1 0.9	4 3.6	0 0.0	104 93.7	0 0.0	2 1.8
	30代	196 100.0	6 3.1	6 3.1	2 1.0	176 89.8	1 0.5	5 2.6
	40代	216 100.0	4 1.9	4 1.9	2 0.9	194 89.8	5 2.3	7 3.2
	50代	242 100.0	6 2.5	4 1.7	6 2.5	218 90.1	1 0.4	7 2.9
	60代	321 100.0	6 1.9	5 1.6	1 0.3	279 86.9	3 0.9	27 8.4
	70代以上	285 100.0	0 0.0	2 0.7	0 0.0	204 71.6	5 1.8	74 26.0
職業	フルタイム	539 100.0	10 1.9	10 1.9	8 1.5	495 91.8	6 1.1	10 1.9
	パートタイム	201 100.0	7 3.5	6 3.0	1 0.5	175 87.1	0 0.0	12 6.0
	自営業主	82 100.0	0 0.0	2 2.4	2 2.4	67 81.7	1 1.2	10 12.2
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	43 84.3	1 2.0	6 11.8
	内職	9 100.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	4 44.4	0 0.0	4 44.4
	無職	262 100.0	1 0.4	3 1.1	0 0.0	201 76.7	5 1.9	52 19.8
	家事専業	176 100.0	4 2.3	3 1.7	1 0.6	145 82.4	2 1.1	21 11.9
	学生	37 100.0	0 0.0	1 2.7	1 2.7	33 89.2	0 0.0	2 5.4
	その他	32 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	25 78.1	0 0.0	7 21.9
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	13 1.4	18 1.9	8 0.8	831 87.7	11 1.2
既婚(離別・死別)		209 100.0	6 2.9	2 1.0	2 1.0	154 73.7	1 0.5	44 21.1
未婚		240 100.0	5 2.1	6 2.5	3 1.3	210 87.5	3 1.3	13 5.4
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	9 1.8	12 2.5	5 1.0	442 90.4	5 1.0	16 3.3
	夫のみ就業	226 100.0	3 1.3	2 0.9	3 1.3	202 89.4	2 0.9	14 6.2
	妻のみ就業	52 100.0	1 1.9	2 3.8	0 0.0	43 82.7	0 0.0	6 11.5
	ともに無職	163 100.0	0 0.0	2 1.2	0 0.0	131 80.4	4 2.5	26 16.0
	その他	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 71.4	0 0.0	4 28.6

問28 過去1年間に、ご自身または身近な人で配偶者や恋人などのパートナーから暴力を受けたり、パートナーへ暴力をふるったりした経験はありますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

(5) その他

		調査数	受けたことがある	身近に受けた人がいる	受けた人から相談されたことがある	経験はない	したことがある	無回答
全体		1399 100.0	2 0.1	0 0.0	0 0.0	318 22.7	6 0.4	1073 76.7
性別	男性	610 100.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	154 25.2	3 0.5	452 74.1
	女性	786 100.0	1 0.1	0 0.0	0 0.0	164 20.9	3 0.4	618 78.6
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 28.0	0 0.0	18 72.0
	20代	111 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	44 39.6	0 0.0	67 60.4
	30代	196 100.0	2 1.0	0 0.0	0 0.0	59 30.1	1 0.5	134 68.4
	40代	216 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	58 26.9	2 0.9	156 72.2
	50代	242 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	61 25.2	0 0.0	181 74.8
	60代	321 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	51 15.9	1 0.3	269 83.8
	70代以上	285 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	38 13.3	2 0.7	245 86.0
職業	フルタイム	539 100.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	166 30.8	2 0.4	370 68.6
	パートタイム	201 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	44 21.9	0 0.0	157 78.1
	自営業主	82 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 15.9	0 0.0	69 84.1
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 5.9	1 2.0	47 92.2
	内職	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	7 77.8
	無職	262 100.0	1 0.4	0 0.0	0 0.0	42 16.0	3 1.1	216 82.4
	家事専業	176 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	30 17.0	0 0.0	146 83.0
	学生	37 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 29.7	0 0.0	26 70.3
	その他	32 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 18.8	0 0.0	26 81.3
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	185 19.5	3 0.3
既婚(離別・死別)		209 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	41 19.6	1 0.5	167 79.9
未婚		240 100.0	2 0.8	0 0.0	0 0.0	92 38.3	2 0.8	144 60.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	106 21.7	2 0.4	381 77.9
	夫のみ就業	226 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	51 22.6	0 0.0	175 77.4
	妻のみ就業	52 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 17.3	0 0.0	43 82.7
	ともに無職	163 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	17 10.4	1 0.6	145 89.0
	その他	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	13 92.9

【問28の(1)から(5)のいずれかで1に○をつけた方に伺います】

問29 あなたは、このような暴力を受けたことを誰かに相談しましたか。(1つに○)

		該当調査数	相談した	相談できなかった	相談しなかった	無回答
全体		95 100.0	45 47.4	15 15.8	32 33.7	3 3.2
性別	男性	23 100.0	9 39.1	1 4.3	11 47.8	2 8.7
	女性	72 100.0	36 50.0	14 19.4	21 29.2	1 1.4
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
	20代	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0
	30代	15 100.0	7 46.7	4 26.7	4 26.7	0 0.0
	40代	17 100.0	8 47.1	4 23.5	5 29.4	0 0.0
	50代	20 100.0	12 60.0	0 0.0	7 35.0	1 5.0
	60代	30 100.0	15 50.0	4 13.3	11 36.7	0 0.0
	70代以上	8 100.0	0 0.0	3 37.5	3 37.5	2 25.0
職業	フルタイム	33 100.0	17 51.5	4 12.1	11 33.3	1 3.0
	パートタイム	21 100.0	11 52.4	5 23.8	5 23.8	0 0.0
	自営業主	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	7 100.0	1 14.3	2 28.6	4 57.1	0 0.0
	内職	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無職	8 100.0	3 37.5	2 25.0	3 37.5	0 0.0
	家事専業	18 100.0	7 38.9	2 11.1	8 44.4	1 5.6
	学生	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	その他	4 100.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	未婚	既婚(事実婚などを含む)	69 100.0	30 43.5	10 14.5	26 37.7
既婚(離別・死別)		14 100.0	10 71.4	3 21.4	1 7.1	0 0.0
未婚		12 100.0	5 41.7	2 16.7	5 41.7	0 0.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	39 100.0	17 43.6	6 15.4	14 35.9	2 5.1
	夫のみ就業	16 100.0	7 43.8	1 6.3	7 43.8	1 6.3
	妻のみ就業	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	ともに無職	10 100.0	2 20.0	3 30.0	5 50.0	0 0.0
	その他	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



【問29で1に○をつけた方に伺います】

問30 家庭における役割分担について、あなたの考えに近いものをお答えください。

		該当調査数	家族	友人・知人	同じ経験をした人	裁判所、弁護士、警察など	公的機関（相談窓口・電話相談）	医師・カウンセラーなど	民間の機関など（NPOなど民間支援グループ）	その他	無回答
全体		45 100.0	16 35.6	15 33.3	2 4.4	3 6.7	2 4.4	0 0.0	0 0.0	2 4.4	5 11.1
性別	男性	9 100.0	2 22.2	3 33.3	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1
	女性	36 100.0	14 38.9	12 33.3	1 2.8	2 5.6	1 2.8	0 0.0	0 0.0	2 5.6	4 11.1
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	7 100.0	3 42.9	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6
	40代	8 100.0	3 37.5	2 25.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
	50代	12 100.0	2 16.7	6 50.0	1 8.3	0 0.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3
	60代	15 100.0	5 33.3	6 40.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	1 6.7
	70代以上	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
職業	フルタイム	17 100.0	4 23.5	6 35.3	1 5.9	2 11.8	1 5.9	0 0.0	0 0.0	1 5.9	2 11.8
	パートタイム	11 100.0	6 54.5	4 36.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	自営業主	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	内職	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無職	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3
	家事専業	7 100.0	4 57.1	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
未既婚	既婚(事実婚などを含む)	30 100.0	12 40.0	12 40.0	2 6.7	2 6.7	1 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.3
	既婚(離別・死別)	10 100.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0
	未婚	5 100.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	17 100.0	7 41.2	7 41.2	1 5.9	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9
	夫のみ就業	7 100.0	3 42.9	2 28.6	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	妻のみ就業	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	ともに無職	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【問30で2または3に○をつけた方に伺います】

問31 その理由はなんですか。(1つに○)

		該当調査数	どこ(誰)に相談したらよいか分からなかった	相談する人がいなかった	はずかしくて誰にも言えなかった	相談しても無駄だと思った	相談したことが分かった、仕返しやもっとひどい暴力を受けると思った	自分さえ我慢すれば、このままやっていけると思った	子どもに危害が及ぶと思った	自分にも悪いところがあると思った	相談するほどのことではないと思った	そのことについて思い出しくななかった	世間体が悪い	その他
全体		47 100.0	5 10.6	4 8.5	2 4.3	8 17.0	0 0.0	6 12.8	1 2.1	3 6.4	2 4.3	2 4.3	0 0.0	1 2.1
性別	男性	12 100.0	1 8.3	2 16.7	0 0.0	2 16.7	0 0.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3
	女性	35 100.0	4 11.4	2 5.7	2 5.7	6 17.1	0 0.0	6 17.1	0 0.0	2 5.7	2 5.7	2 5.7	0 0.0	0 0.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18~19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	8 100.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
	40代	9 100.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	2 22.2	0 0.0	2 22.2	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	15 100.0	3 20.0	1 6.7	1 6.7	4 26.7	0 0.0	1 6.7	0 0.0	1 6.7	0 0.0	1 6.7	0 0.0	1 6.7
	70代以上	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
職業	フルタイム	15 100.0	1 6.7	2 13.3	1 6.7	2 13.3	0 0.0	0 0.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0	1 6.7	0 0.0	1 6.7
	パートタイム	10 100.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	自営業主	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
	内職	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無職	5 100.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	家事専業	10 100.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	5 50.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	学生	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未既婚	既婚(事実婚などを含む)	36 100.0	4 11.1	2 5.6	2 5.6	6 16.7	0 0.0	6 16.7	1 2.8	2 5.6	1 2.8	1 2.8	0 0.0	1 2.8
	既婚(離別・死別)	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	未婚	7 100.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	20 100.0	3 15.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	0 0.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0
	夫のみ就業	8 100.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
	妻のみ就業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	ともに無職	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【問30で2または3に○をつけた方に伺います】

問31 その理由はなんですか。(1つに○)

(つづき)		該 当 調 査 数	無 回 答
全 体		47 100.0	13 27.7
性 別	男性	12 100.0	4 33.3
	女性	35 100.0	9 25.7
	その他	0 0.0	0 0.0
年 代	18～19歳	1 100.0	0 0.0
	20代	1 100.0	0 0.0
	30代	8 100.0	3 37.5
	40代	9 100.0	2 22.2
	50代	7 100.0	4 57.1
	60代	15 100.0	2 13.3
	70代以上	6 100.0	2 33.3
職 業	フルタイム	15 100.0	5 33.3
	パートタイム	10 100.0	1 10.0
	自営業主	0 0.0	0 0.0
	家族従業者(家族が 営む自営業に従事)	6 100.0	2 33.3
	内職	0 0.0	0 0.0
	無職	5 100.0	2 40.0
	家事専業	10 100.0	3 30.0
	学生	1 100.0	0 0.0
	その他	0 0.0	0 0.0
未 既 婚	既婚(事実婚などを 含む)	36 100.0	10 27.8
	既婚(離別・死別)	4 100.0	1 25.0
	未婚	7 100.0	2 28.6
夫 婦 の 就 業 タ イ プ	共働き(パート・内職 などを含む)	20 100.0	5 25.0
	夫のみ就業	8 100.0	2 25.0
	妻のみ就業	0 0.0	0 0.0
	ともに無職	8 100.0	3 37.5
	その他	0 0.0	0 0.0

問32 富士市で行っている次の取組を知っていますか。(それぞれ1つに○)

(1) 富士市男女共同参画条例

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1399 100.0	24 1.7	381 27.2	914 65.3	80 5.7
性別	男性	610 100.0	12 2.0	160 26.2	412 67.5	26 4.3
	女性	786 100.0	12 1.5	221 28.1	501 63.7	52 6.6
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	6 24.0	19 76.0	0 0.0
	20代	111 100.0	3 2.7	20 18.0	86 77.5	2 1.8
	30代	196 100.0	3 1.5	37 18.9	152 77.6	4 2.0
	40代	216 100.0	3 1.4	58 26.9	152 70.4	3 1.4
	50代	242 100.0	3 1.2	70 28.9	167 69.0	2 0.8
	60代	321 100.0	6 1.9	114 35.5	182 56.7	19 5.9
	70代以上	285 100.0	6 2.1	75 26.3	155 54.4	49 17.2
職業	フルタイム	539 100.0	10 1.9	144 26.7	378 70.1	7 1.3
	パートタイム	201 100.0	5 2.5	51 25.4	134 66.7	11 5.5
	自営業主	82 100.0	0 0.0	28 34.1	47 57.3	7 8.5
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	0 0.0	17 33.3	30 58.8	4 7.8
	内職	9 100.0	0 0.0	0 0.0	8 88.9	1 11.1
	無職	262 100.0	6 2.3	71 27.1	155 59.2	30 11.5
	家事専業	176 100.0	2 1.1	47 26.7	113 64.2	14 8.0
	学生	37 100.0	0 0.0	8 21.6	29 78.4	0 0.0
	その他	32 100.0	1 3.1	11 34.4	16 50.0	4 12.5
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	21 2.2	272 28.7	607 64.0
既婚(離別・死別)		209 100.0	1 0.5	55 26.3	127 60.8	26 12.4
未婚		240 100.0	2 0.8	54 22.5	179 74.6	5 2.1
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	11 2.2	142 29.0	327 66.9	9 1.8
	夫のみ就業	226 100.0	3 1.3	55 24.3	155 68.6	13 5.8
	妻のみ就業	52 100.0	3 5.8	12 23.1	28 53.8	9 17.3
	ともに無職	163 100.0	4 2.5	56 34.4	91 55.8	12 7.4
	その他	14 100.0	0 0.0	5 35.7	5 35.7	4 28.6

問32 富士市で行っている次の取組を知っていますか。(それぞれ1つに○)

(2) 富士市男女共同参画センター

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1399 100.0	24 1.7	361 25.8	932 66.6	82 5.9
性別	男性	610 100.0	13 2.1	155 25.4	415 68.0	27 4.4
	女性	786 100.0	11 1.4	206 26.2	516 65.6	53 6.7
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	4 16.0	21 84.0	0 0.0
	20代	111 100.0	3 2.7	23 20.7	84 75.7	1 0.9
	30代	196 100.0	2 1.0	35 17.9	155 79.1	4 2.0
	40代	216 100.0	2 0.9	63 29.2	149 69.0	2 0.9
	50代	242 100.0	3 1.2	72 29.8	165 68.2	2 0.8
	60代	321 100.0	10 3.1	94 29.3	198 61.7	19 5.9
	70代以上	285 100.0	4 1.4	70 24.6	158 55.4	53 18.6
職業	フルタイム	539 100.0	11 2.0	144 26.7	379 70.3	5 0.9
	パートタイム	201 100.0	4 2.0	54 26.9	133 66.2	10 5.0
	自営業主	82 100.0	0 0.0	26 31.7	49 59.8	7 8.5
	家族従業者(家族が 営む自営業に従事)	51 100.0	1 2.0	7 13.7	37 72.5	6 11.8
	内職	9 100.0	0 0.0	0 0.0	8 88.9	1 11.1
	無職	262 100.0	6 2.3	68 26.0	155 59.2	33 12.6
	家事専業	176 100.0	2 1.1	41 23.3	118 67.0	15 8.5
	学生	37 100.0	0 0.0	6 16.2	31 83.8	0 0.0
	その他	32 100.0	0 0.0	11 34.4	18 56.3	3 9.4
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	21 2.2	255 26.9	622 65.6
既婚(離別・死別)		209 100.0	1 0.5	51 24.4	130 62.2	27 12.9
未婚		240 100.0	2 0.8	55 22.9	179 74.6	4 1.7
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	9 1.8	137 28.0	334 68.3	9 1.8
	夫のみ就業	226 100.0	5 2.2	56 24.8	153 67.7	12 5.3
	妻のみ就業	52 100.0	4 7.7	9 17.3	31 59.6	8 15.4
	ともに無職	163 100.0	2 1.2	48 29.4	97 59.5	16 9.8
	その他	14 100.0	1 7.1	3 21.4	6 42.9	4 28.6

問32 富士市で行っている次の取組を知っていますか。(それぞれ1つに○)

(3) 富士市男女共同参画宣言都市

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1399 100.0	27 1.9	303 21.7	982 70.2	87 6.2
性別	男性	610 100.0	14 2.3	142 23.3	424 69.5	30 4.9
	女性	786 100.0	13 1.7	161 20.5	557 70.9	55 7.0
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	4 16.0	21 84.0	0 0.0
	20代	111 100.0	2 1.8	21 18.9	87 78.4	1 0.9
	30代	196 100.0	4 2.0	33 16.8	155 79.1	4 2.0
	40代	216 100.0	3 1.4	43 19.9	168 77.8	2 0.9
	50代	242 100.0	5 2.1	54 22.3	182 75.2	1 0.4
	60代	321 100.0	8 2.5	86 26.8	207 64.5	20 6.2
	70代以上	285 100.0	5 1.8	62 21.8	160 56.1	58 20.4
職業	フルタイム	539 100.0	13 2.4	112 20.8	409 75.9	5 0.9
	パートタイム	201 100.0	5 2.5	40 19.9	144 71.6	12 6.0
	自営業主	82 100.0	0 0.0	26 31.7	49 59.8	7 8.5
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	1 2.0	9 17.6	35 68.6	6 11.8
	内職	9 100.0	0 0.0	0 0.0	8 88.9	1 11.1
	無職	262 100.0	6 2.3	57 21.8	164 62.6	35 13.4
	家事専業	176 100.0	1 0.6	39 22.2	121 68.8	15 8.5
	学生	37 100.0	0 0.0	6 16.2	31 83.8	0 0.0
	その他	32 100.0	1 3.1	10 31.3	17 53.1	4 12.5
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	22 2.3	221 23.3	652 68.8
既婚(離別・死別)		209 100.0	1 0.5	41 19.6	138 66.0	29 13.9
未婚		240 100.0	4 1.7	41 17.1	191 79.6	4 1.7
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	11 2.2	110 22.5	358 73.2	10 2.0
	夫のみ就業	226 100.0	4 1.8	52 23.0	158 69.9	12 5.3
	妻のみ就業	52 100.0	3 5.8	11 21.2	29 55.8	9 17.3
	ともに無職	163 100.0	3 1.8	44 27.0	99 60.7	17 10.4
	その他	14 100.0	1 7.1	2 14.3	7 50.0	4 28.6

問32 富士市で行っている次の取組を知っていますか。(それぞれ1つに○)

(4) 富士市女性のための相談室

		調査数	内容まで知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
全体		1399 100.0	19 1.4	301 21.5	999 71.4	80 5.7
性別	男性	610 100.0	8 1.3	111 18.2	463 75.9	28 4.6
	女性	786 100.0	11 1.4	190 24.2	535 68.1	50 6.4
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	1 4.0	24 96.0	0 0.0
	20代	111 100.0	1 0.9	13 11.7	96 86.5	1 0.9
	30代	196 100.0	3 1.5	34 17.3	155 79.1	4 2.0
	40代	216 100.0	3 1.4	42 19.4	168 77.8	3 1.4
	50代	242 100.0	3 1.2	57 23.6	181 74.8	1 0.4
	60代	321 100.0	4 1.2	80 24.9	219 68.2	18 5.6
	70代以上	285 100.0	5 1.8	74 26.0	154 54.0	52 18.2
職業	フルタイム	539 100.0	7 1.3	93 17.3	434 80.5	5 0.9
	パートタイム	201 100.0	4 2.0	51 25.4	135 67.2	11 5.5
	自営業主	82 100.0	0 0.0	23 28.0	54 65.9	5 6.1
	家族従業者(家族が 営む自営業に従事)	51 100.0	2 3.9	7 13.7	36 70.6	6 11.8
	内職	9 100.0	0 0.0	2 22.2	6 66.7	1 11.1
	無職	262 100.0	5 1.9	64 24.4	160 61.1	33 12.6
	家事専業	176 100.0	1 0.6	45 25.6	116 65.9	14 8.0
	学生	37 100.0	0 0.0	2 5.4	35 94.6	0 0.0
	その他	32 100.0	0 0.0	11 34.4	18 56.3	3 9.4
	未既婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	17 1.8	216 22.8	665 70.1
既婚(離別・死別)		209 100.0	1 0.5	50 23.9	133 63.6	25 12.0
未婚		240 100.0	1 0.4	35 14.6	200 83.3	4 1.7
夫婦の 就業 タイプ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	9 1.8	106 21.7	364 74.4	10 2.0
	夫のみ就業	226 100.0	3 1.3	46 20.4	164 72.6	13 5.8
	妻のみ就業	52 100.0	1 1.9	13 25.0	30 57.7	8 15.4
	ともに無職	163 100.0	3 1.8	47 28.8	98 60.1	15 9.2
	その他	14 100.0	1 7.1	3 21.4	7 50.0	3 21.4

問33 男女共同参画社会の実現を図るために、市の施策としてどのようなことに力を入れた方がよいと思いますか。(3つまでに○)

		調査数	講座など学習機会の充実	情報提供の充実	富士市男女共同参画センターの充実	就業で役立つ訓練・相談の実施	子育て支援の充実	介護支援の充実	学校での男女平等教育の推進	セクシュアル・ハラスメント対策	マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント対策	配偶者・恋人などパートナーとの間の暴力(ドメスティック・バイオレンス)対策	LGBTに対する理解を深めるための啓発活動などの支援対策	市の審議会などへの女性の登用の推進
全体		1399 100.0	233 16.7	520 37.2	170 12.2	173 12.4	556 39.7	494 35.3	302 21.6	49 3.5	47 3.4	81 5.8	74 5.3	112 8.0
性別	男性	610 100.0	113 18.5	229 37.5	81 13.3	72 11.8	230 37.7	194 31.8	149 24.4	20 3.3	23 3.8	26 4.3	31 5.1	48 7.9
	女性	786 100.0	120 15.3	291 37.0	88 11.2	101 12.8	325 41.3	300 38.2	153 19.5	29 3.7	24 3.1	55 7.0	43 5.5	64 8.1
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	18～19歳	25 100.0	1 4.0	9 36.0	1 4.0	5 20.0	17 68.0	9 36.0	11 44.0	1 4.0	2 8.0	2 8.0	5 20.0	2 8.0
	20代	111 100.0	11 9.9	31 27.9	6 5.4	15 13.5	67 60.4	38 34.2	25 22.5	5 4.5	10 9.0	10 9.0	17 15.3	8 7.2
	30代	196 100.0	18 9.2	71 36.2	14 7.1	24 12.2	103 52.6	53 27.0	37 18.9	15 7.7	15 7.7	15 7.7	11 5.6	11 5.6
	40代	216 100.0	28 13.0	83 38.4	18 8.3	32 14.8	98 45.4	72 33.3	40 18.5	6 2.8	5 2.3	17 7.9	8 3.7	15 6.9
	50代	242 100.0	34 14.0	104 43.0	28 11.6	32 13.2	102 42.1	109 45.0	49 20.2	10 4.1	4 1.7	12 5.0	9 3.7	21 8.7
	60代	321 100.0	71 22.1	134 41.7	61 19.0	40 12.5	103 32.1	114 35.5	84 26.2	9 2.8	6 1.9	17 5.3	14 4.4	33 10.3
	70代以上	285 100.0	70 24.6	88 30.9	40 14.0	25 8.8	65 22.8	99 34.7	56 19.6	3 1.1	5 1.8	7 2.5	9 3.2	22 7.7
職業	フルタイム	539 100.0	69 12.8	204 37.8	55 10.2	71 13.2	252 46.8	189 35.1	102 18.9	25 4.6	25 4.6	37 6.9	29 5.4	39 7.2
	パートタイム	201 100.0	30 14.9	85 42.3	24 11.9	33 16.4	91 45.3	69 34.3	48 23.9	5 2.5	6 3.0	14 7.0	11 5.5	12 6.0
	自営業主	82 100.0	17 20.7	25 30.5	9 11.0	10 12.2	28 34.1	26 31.7	20 24.4	3 3.7	1 1.2	6 7.3	3 3.7	5 6.1
	家族従業者(家族が営む自営業に従事)	51 100.0	6 11.8	20 39.2	7 13.7	5 9.8	18 35.3	18 35.3	12 23.5	1 2.0	1 2.0	2 3.9	4 7.8	3 5.9
	内職	9 100.0	0 0.0	4 44.4	0 0.0	0 0.0	5 55.6	5 55.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2
	無職	262 100.0	61 23.3	87 33.2	43 16.4	21 8.0	60 22.9	92 35.1	56 21.4	5 1.9	7 2.7	9 3.4	13 5.0	23 8.8
	家事専業	176 100.0	37 21.0	68 38.6	22 12.5	19 10.8	70 39.8	77 43.8	39 22.2	6 3.4	3 1.7	11 6.3	2 1.1	22 12.5
	学生	37 100.0	3 8.1	11 29.7	3 8.1	8 21.6	21 56.8	11 29.7	14 37.8	3 8.1	4 10.8	1 2.7	7 18.9	4 10.8
	その他	32 100.0	9 28.1	14 43.8	5 15.6	4 12.5	8 25.0	4 12.5	8 25.0	1 3.1	0 0.0	1 3.1	4 12.5	1 3.1
	未既婚	既婚(事実婚などを含む)	948 100.0	171 18.0	368 38.8	117 12.3	118 12.4	396 41.8	346 36.5	205 21.6	26 2.7	24 2.5	48 5.1	34 3.6
既婚(離別・死別)		209 100.0	39 18.7	69 33.0	28 13.4	24 11.5	58 27.8	73 34.9	42 20.1	4 1.9	3 1.4	11 5.3	10 4.8	16 7.7
未婚		240 100.0	23 9.6	83 34.6	24 10.0	31 12.9	101 42.1	75 31.3	55 22.9	19 7.9	20 8.3	22 9.2	30 12.5	19 7.9
夫婦の就業タイプ	共働き(パート・内職などを含む)	489 100.0	72 14.7	187 38.2	55 11.2	65 13.3	238 48.7	179 36.6	102 20.9	13 2.7	18 3.7	29 5.9	20 4.1	39 8.0
	夫のみ就業	226 100.0	44 19.5	94 41.6	27 11.9	33 14.6	97 42.9	81 35.8	59 26.1	7 3.1	0 0.0	11 4.9	5 2.2	18 8.0
	妻のみ就業	52 100.0	8 15.4	19 36.5	5 9.6	5 9.6	15 28.8	18 34.6	12 23.1	3 5.8	3 5.8	3 5.8	2 3.8	5 9.6
	ともに無職	163 100.0	43 26.4	63 38.7	29 17.8	14 8.6	44 27.0	64 39.3	31 19.0	2 1.2	3 1.8	5 3.1	2 1.2	15 9.2
その他	14 100.0	2 14.3	4 28.6	0 0.0	1 7.1	2 14.3	3 21.4	1 7.1	1 7.1	1 7.1	0 0.0	4 28.6	0 0.0	



問33 男女共同参画社会の実現を図るために、市の施策としてどのようなことに力を入れた方がよいと思いますか。(3つまでに○)

		調査数	その他	特 に ない	わ か ら ない	無 回 答
全 体		1399 100.0	36 2.6	40 2.9	130 9.3	85 6.1
性 別	男性	610 100.0	19 3.1	21 3.4	54 8.9	38 6.2
	女性	786 100.0	17 2.2	19 2.4	76 9.7	45 5.7
	その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年 代	18～19歳	25 100.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0
	20代	111 100.0	4 3.6	3 2.7	7 6.3	1 0.9
	30代	196 100.0	8 4.1	7 3.6	18 9.2	13 6.6
	40代	216 100.0	11 5.1	5 2.3	22 10.2	7 3.2
	50代	242 100.0	6 2.5	8 3.3	23 9.5	5 2.1
	60代	321 100.0	5 1.6	7 2.2	23 7.2	18 5.6
	70代以上	285 100.0	2 0.7	10 3.5	36 12.6	40 14.0
職 業	フルタイム	539 100.0	19 3.5	20 3.7	52 9.6	14 2.6
	パートタイム	201 100.0	3 1.5	3 1.5	13 6.5	11 5.5
	自営業主	82 100.0	5 6.1	3 3.7	3 3.7	12 14.6
	家族従業者(家族が 含む)自営業に従事)	51 100.0	2 3.9	0 0.0	6 11.8	4 7.8
	内職	9 100.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1
	無職	262 100.0	2 0.8	8 3.1	31 11.8	29 11.1
	家事専業	176 100.0	4 2.3	3 1.7	16 9.1	9 5.1
	学生	37 100.0	0 0.0	0 0.0	3 8.1	0 0.0
	その他	32 100.0	1 3.1	2 6.3	4 12.5	3 9.4
	未 既 婚	既婚(事実婚などを 含む)	948 100.0	23 2.4	22 2.3	87 9.2
既婚(離別・死別)		209 100.0	4 1.9	11 5.3	20 9.6	23 11.0
未婚		240 100.0	9 3.8	7 2.9	23 9.6	6 2.5
夫 婦 の 就 業 タ イ プ	共働き(パート・内職 などを含む)	489 100.0	14 2.9	12 2.5	44 9.0	17 3.5
	夫のみ就業	226 100.0	7 3.1	5 2.2	15 6.6	14 6.2
	妻のみ就業	52 100.0	0 0.0	2 3.8	7 13.5	4 7.7
	ともに無職	163 100.0	2 1.2	3 1.8	18 11.0	15 9.2
	その他	14 100.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	4 28.6

富士市行政資料登録番号

R1-42